

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00001)

事務事業名称	区議会の運営	款	01	項	01	目	01	事業	001	整理番号	001
現担当課名	区議会事務局	係名	庶務係			連絡先電話番号	2302		昨年度整理番号	001	
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業			
事業開始	昭和22年度										
令和 4年度担当課名	区議会事務局							事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	杉並区議会議員及び区民等	根拠法令等	(1) 地方自治法 (2) 杉並区議会会議規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	本会議・委員会等の会議を適正かつ円滑に運営する。議員としての調査・研究活動を的確に行うことができる。誰もが本会議・委員会における審議内容や経過についての情報を得ることができる。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	本会議、委員会等会議を実施する。会議の結果等について広報活動を行う。(区議会だより・ホームページ等) 議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として政務活動費を交付する。議会の運営に必要な調査及び情報の収集・提供を行う。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1								77.4	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	124,901	153,123	118,032	152,423	118,038	172,928	特記事項 政務活動費及び新型コロナウイルス感染症防止のための行政視察の一部未実施に伴う旅費などに実績による不用額が生じました。		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	106,288	106,288	106,290	106,290	105,971			103,975
	上記以外の職員	7 千円	11,610	11,610	11,760	11,760	11,770			11,770
総事業費 (5+6+7)	8 千円	242,799	271,021	236,082	270,473	235,779	288,673			
財源	受益者負担分	9 千円	29	132	25	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	347	0	0	0	0			0
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	376	132	25	0	0			0
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	242,423	270,889	236,057	270,473	235,779			288,673

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 001

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	政務活動費の交付			64,319
	議会広報紙等の作成、ホームページの運用ほか			29,643
	会議録の作成			13,799
	管理事務 (物品の購入、製版印刷機等事務機器の賃借・保守ほか)			4,081
	その他 (議長交際費の支出、議会図書室用図書の購入ほか)			6,196
取組成果	<p>令和4年度は本会議が30日間、委員会等が延べ144日間開催されました。特別委員会の所管事項の見直しを行い、DX・議会改革に関する特別委員会及び文化芸術・まちのにぎわいに関する特別委員会を設置しました。昨年度委員会条例を改正し、委員会のオンライン開催を可能としたことから、オンライン模擬委員会を開催し、実施に向けた課題の洗い出しを行うなど、議会のICT化を推進しました。政務活動費調査検討委員会・同専門委員会での検討を通じて、政務活動費の適正な運用と用途の透明性の更なる確保に努めました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年4月執行の区議会議員選挙において当選した議員が議会活動に必要な物品等の購入や、改選時に発行する「ぎかいのしおり」を作成しました。</p> <p>また、導入後相当年数が経過した放送機器及び中継機器の入替を行いました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で中止となっていた議長、副議長による友好都市訪問及び各常任委員会の行政視察を再開したため、今後は旅費の執行が見込まれます。</p> <p>四半期ごとに支給している政務活動費については、議員による政務活動費調査検討委員会を開催し、課題の整理を行っています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>区議会の行政監視機能・政策立案機能の強化、議会運営の効率化のために、一層のICT化に取り組んでいく必要があります。文書共有システムやコミュニケーションツールについて、今後も積極的な活用に取り組みます。</p> <p>また、区民に分かりやすい議会の実現に向け、議会広報紙のほか様々な媒体を活用し情報提供を行います。</p> <p>政務活動費については、毎年基準の見直し等適正化を図っていますが、引き続き用途の透明性を高め、議員一人ひとりが説明責任を果たす必要があります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>文書共有システム、コミュニケーションツールの一層の活用方法を検討し、議会のICT化、ペーパーレス化を推進します。委員会のオンライン開催については、引き続き、実施に向けた具体的な検討を進めていきます。</p> <p>政務活動費については、住民監査請求はありませんでしたが、議員による政務活動費調査検討委員会及び学識経験者3名による政務活動費専門委員会でのルールの見直しを継続するとともに、議員個々が用途に関する区民への説明責任を果たすべく、意識の向上を図ります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00002)

事務事業名称	区議会議員報酬			款	01	項	01	目	01	事業	002	整理番号	002
現担当課名	区議会事務局		係名	庶務係			連絡先電話番号	2302		昨年度整理番号	002		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和22年度												
令和 4年度担当課名	区議会事務局							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区議会議員	根拠法令等 (1) (2)	地方自治法 杉並区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	議員報酬を適切かつ効率的に支給する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区議会議員報酬：毎月議員報酬を支給する。 区議会議員期末手当：6月、12月、3月の3回に分けて期末手当を支給する。 市議会議員共済費：公費負担金を支払う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	644,152	624,444	624,409	617,450	617,447	624,551	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	850	850	918	918	915	832	
	上記以外の職員	7 千円	1,451	1,451	1,470	1,470	1,471	1,471	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	646,453	626,745	626,797	619,838	619,833	626,854		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	646,453	626,745	626,797	619,838	619,833	626,854	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 002

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	報酬の支出			
期末手当の支給				159,008
	その他 (共済費の支出)			108,964
取組成果	<p>区議会議員に対し、議員報酬を毎月、期末手当を6月、12月、3月に支給しました。 なお、令和4年12月の条例改定により期末手当の年間支給月数が0.1月引き上げられ、3.78月となりました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	杉並区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例に基づき、報酬・期末手当を支給しています。
事業の方向性・改善策	引き続き、条例に基づき、適切かつ効率的に報酬・期末手当を支給していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	議員報酬・期末手当については、杉並区特別職報酬等審議会の答申により決定します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(0003)

事務事業名称	区議会事務局の運営			款	01	項	01	目	02	事業	001	整理番号	003
現担当課名	区議会事務局		係名	庶務係			連絡先電話番号	2302		昨年度整理番号	003		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和22年度												
令和 4年度担当課名	区議会事務局							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区議会事務局職員	根拠法令等	(1) 地方自治法 (2) 杉並区議会事務局条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区議会の運営や議員活動等が効率的に行われる。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	本会議及び委員会等の運営並びに議員活動に関する事務を行う。 各委員会の行政視察等に職員が随行する。 事務局の事務に要する経費を適正に支出する。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								56.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	144	669	185	887	502	1,816		特記事項 各常任委員会の行政視察が一部再開されたものの、新型コロナウイルス感染防止等の観点から視察の実施を見送った委員会があることにより、旅費などに不用品が生じました。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	8,248	8,248	8,593	8,593	8,568	8,068	
	上記以外の職員	7 千円	1,451	1,451	1,470	1,470	1,471	1,471	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	9,843	10,368	10,248	10,950	10,541	11,355		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	9,843	10,368	10,248	10,950	10,541	11,355	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 003

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	旅費 (例月旅費) の支給			238
	管理事務 (消耗品の購入ほか)			245
	その他 (特別区事務局長会等分担金、行政視察随行情時の現地見学料)			19
取組成果	コロナ禍においても円滑な議会運営に努めるとともに、一部再開した議長、副議長による友好都市訪問や各常任委員会の行政視察への随行など議会活動・議員活動を補佐する事務を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年4月執行の区議会議員選挙において当選した新議員を対象とし、議会運営や政務活動費等に関する説明会の実施したほか、新たな議員控室レイアウトの検討、調整など、新生議会が円滑に活動できるようサポートを行いました。 また、新型コロナウイルス感染症の影響で中止になっていた議長、副議長による友好都市訪問及び各常任委員会の行政視察を再開し、職員が随行するため、今後は旅費の執行が見込まれます。
事業の方向性・改善策	議会の政策立案能力の向上支援と政策法務の充実を目指すとともに、議会のICT化、議会改革の進展に対応できる職員の育成及び組織体制を築いていく必要があります。 また、文書共有システム、コミュニケーションツールの一層の活用方法の検討、オンライン委員会実施の検証をはじめとした議会のICT化を推進し、議会資料のペーパーレス化を図ります。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	議会のICT化、議会資料のペーパーレス化により、引き続き、事務の改善に努めます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00004)

事務事業名称	政策経営部の一般管理事務			款	02	項	01	目	01	事業	001	整理番号	004
現担当課名	企画課	係名		連絡先電話番号	1414			昨年度整理番号	004				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成13年度												
令和 4年度担当課名	企画課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 政策経営部職員	根拠法令等 (1) 杉並区組織条例 (2) 杉並区職員の旅費に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 部内各課との連絡調整を図り、的確かつ迅速な政策形成・課題解決を図る。 部全体に共通する庶務的経費について、効率的執行を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 事務事業・予算・各種調査等の部内調整を行う。 部内各課に共通する経費 (事務用消耗品類の購入、職員への出張旅費の支給等) の執行管理を行う。 専門派遣研修に関する事務を行う。 その他の連絡調整事務を行う。	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								57.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	1,735	247,706	226,777	2,557	1,481	2,953	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	11,734	9,353	11,180	8,343	9,732	8,734	令和3年度に事業費が増額したのは、令和2年度新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金の不用額の一部を精算戻入 (返還) するため、返還額を償還金として計上した事によります。令和4年度予算執行率は、再生紙購入費及び職員の出張旅費の執行が6割程度にとどまったこと等により、57.9%となっています。
	上記以外の職員	7 千円	1,451	1,451	1,470	1,470	1,471	1,471	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	14,920	258,510	239,427	12,370	12,684	13,158		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	14,920	258,510	239,427	12,370	12,684	13,158	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 004

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	政策経営部職員の出張旅費の支給			
	管理事務 (再生紙の購入ほか)			985
	その他 ()			
取組成果	各課との連絡調整を円滑かつ効率的に実施し、部内職員の出張旅費や再生紙の購入等を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	政策経営部の職員の旅費の支給や再生紙の購入等の経費について、各課と調整を行い計画的に執行しています。 今後も各課と連携し、部内の管理事務を計画的に実施します。
事業の方向性・改善策	部の庶務担当課として、部内各課の業務が円滑に実施できるよう連絡調整をしていきます。また、引き続き各課と連携しながら部内の管理事務を計画的に実施し、必要な予算の確保と適切な支出に努めます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00005)

事務事業名称	区政運営の総合調整			款	02	項	01	目	01	事業	002	整理番号	005	
現担当課名	企画課		係名	企画調整担当			連絡先電話番号	1414		昨年度整理番号	005			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和52年度									主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
令和 4年度担当課名	企画課							事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	庁内組織（部・課）、区民	根拠法令等	(1)	杉並区主要事業等進行管理規則
			(2)	杉並区経営会議等の設置及び運営に関する規則
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	時代の変化に機敏に対応し、計画的で効率的な行政運営を行う。 区民の地域に対する「誇り」「愛着」「貢献意識」を醸成する。	活動指標	指標名（ 1 ）	
			指標説明	
			指標名（ 2 ）	
			指標説明	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	区的意思決定のための経営会議・政策調整会議の運営を行う。 総合計画・実行計画・区立施設再編整備計画を推進する。 区の重要課題（中央進行管理事業等）の総合調整を行う。 女子美術大学とのポスターデザインによる協働を行う。 協働推進計画を推進する。	成果指標	指標名（ 1 ）	
			指標説明	
			指標名（ 2 ）	
			指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標（ 1 ）	1								59.3
活動指標（ 2 ）	2								
成果指標（ 1 ）	3								
成果指標（ 2 ）	4								
事業費	5 千円	16,824	20,306	15,879	5,426	3,215	19,438	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	92,087	80,779	97,446	87,602	102,395	94,326	令和4年度事業費は、3年度に基本構想の策定を終え、関連経費を削減したことにより、減額となりました。 4年度の予算執行率は、区民懇談会、協働推進計画推進に関する経費に一部不用額が生じたこと等により、59.3%となりました。
	上記以外の職員	7 千円	1,814	1,814	1,838	1,838	1,839	1,839	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	110,725	102,899	115,163	94,866	107,449	115,603		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	110,725	102,899	115,163	94,866	107,449	115,603	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 005

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	基本構想実現のための区民懇談会の開催	2	回	931
	区立施設再編整備計画の推進			558
	女子美術大学とのポスターデザイン協働	4	件	220
	その他 (物品の購入ほか)			1,506
取組成果	<p>令和4年度を始期とする基本構想の実現に向けて区民懇談会を2回開催しました。総合計画等については、策定後の社会経済環境や状況の変化等を機動的に反映させるとともに、新区長の就任を受け早急な対応を要する内容について、一部修正を行いました。区立施設再編整備計画については、これまでの取組を検証するため、学識経験者からの意見を参考にしながら、無作為抽出による区民2,000名に対するアンケート等を実施しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>社会経済環境の変化に的確に対応するために総合計画等を改定するにあたり、区民懇談会を予定どおりに実施し区民の区政に対する意見を広く聞くことができました。また、区立施設再編整備計画については、各地域での意見交換会やシンポジウムを計画通りに実施し、今までの取組についての検証や計画改定に向けた意見聴取を行っています。</p> <p>以上のとおり、各取組を着実に実施しながら予算を執行しています。総合計画等の改定およびその他の取組を予定通り実施できるよう、引き続き計画的に進捗管理を行います。</p>
事業の方向性・改善策	<p>計画の改定にあたっては、パブリックコメントの実施等条例に定められた手法で、区民の意見を聴き反映をしているところではありますが、区民の意見を聴く機会を創出していくことは重要です。区民懇談会やその他の取組を実施していくことで区民の声を反映させた区政の実現を目指していきます。</p> <p>また、区民および区内事業者との協働や自治・分権の推進など区が抱える課題について、引き続き調査研究等に取り組んでいきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>令和3年度に新基本構想及び総合計画や区立施設再編整備計画等の策定を終えたことにより、令和4年度はコストの削減を図ることができました。令和5年度については総合計画等の改定を予定しているため、改定に係る経費が発生することとなりましたが、令和6年度については必要な経費を精査し、今一度コストの削減に努めていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00006)

事務事業名称	区政経営改革の推進			款	02	項	01	目	01	事業	003	整理番号	006	
現担当課名	企画課		係名	企画調整担当			連絡先電話番号	1416		昨年度整理番号	006			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成11年度									主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
令和 4年度担当課名	企画課							事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区の組織・職員、区の施策及び事務事業、杉並区が出資する財団等	根拠法令等 (1) (2)	杉並区自治基本条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区民満足度が高く、創造的で質の高い行政サービスを提供できるよう、強固で弾力的な財政基盤を築き、区役所を少数精鋭主義の簡素で効率的な組織機構として確立する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	行財政改革を推進する。 行政評価 (施策・事務事業評価) を実施する。 委託事業等のモニタリングを実施する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								83.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	10,759	11,082	7,026	16,097	13,456	7,877	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	33,077	28,740	34,623	28,199	32,939	27,782	・令和5年度以降に新たな総合計画等の計画体系に合わせた行政評価を実施できるよう行政評価システム改修経費を計上したため、事業費が前年度より10%以上増加しました。 ・デジタル技術を活用した実証実験を無償トライアルにより実施することができたため、委託費や一般需用費に執行残が生じました。
	上記以外の職員	7 千円	363	363	368	368	368	368	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	44,199	40,185	42,017	44,664	46,763	36,027		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	44,199	40,185	42,017	44,664	46,763	36,027	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 006

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	行政評価システム運用保守と見直しに伴う改修			9,899
	杉並区外部評価委員会の開催	6	回	1,099
	社会保険労務士による委託事業等のモニタリングの実施	6	業務	1,320
	指定管理者制度の検証			702
	その他 (調査・研究や報告書印刷等)			436
取組成果	<p>委託業務等が適正な労働環境のもとで行われることが、良質な公共サービスを安定的に提供することにつながることから、6業務に対して社会保険労務士によるモニタリングを実施しました。また、指定管理者制度については、当初に想定していた導入効果が得られているか等を検証するため、調査を実施しました。行政評価制度については、区政における P D C A サイクルを一層機能させること等を目的に見直しを行い、令和5年度から開始する新たな行政評価制度の運用につなげました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>労働環境モニタリングは、適正な労働環境の確保を目指し社会保険労務士による労働環境モニタリング調査を8月から開始しており、調査結果は区ホームページで公表予定です。</p> <p>行政評価については、評価の2段階実施等を新たに取り入れ、第1段階の評価シートを9月末に公表するとともに、第2段階は来年2月をめどに公表予定です。また、行政評価制度の意義等を改めて周知するため、職員研修や管理職向け講演会を実施しました。</p> <p>指定管理者制度の検証は、令和4年度中に実施した調査結果等を基礎資料とし、有識者からの助言も踏まえながら分析を進め、検証結果をまとめました。また、検証結果を令和6年度を始期とする区政経営改革推進基本方針・推進計画 (案) に反映させました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>区政経営改革の取組の基本となる区政経営改革推進計画について、現状や課題を踏まえて令和5年度中に改定作業を行い、令和6年度以降は改定後の計画に基づく取組を着実に進めていきます。</p> <p>労働環境モニタリングは、事業の有益性が図られていることから次年度も引き続き継続することとし、次年度の実施に向けて年度内に対象業務の選定作業を進めていきます。行政評価については、引き続き研修会の実施やマニュアルの整備等を通して制度の意義等を周知し、各所管課において効果的かつ円滑に評価を実施するとともに、区政経営における P D C A サイクルを一層機能させていきます。指定管理者制度については、検証結果を「指定管理者制度の手引き」等に反映し、周知徹底することで、良質で持続可能なサービスの提供に努めていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>行政評価については、現行の行政評価システムが令和6年度末でサポート期間を終了し、令和7年度から新システムを運用する必要があることから、令和6年度に新システムを構築するための関連経費を計上する必要があります。</p> <p>指定管理者制度については、検証の結果を踏まえ、指定管理施設の適切な管理運営を行っていくため、公認会計士による収支確認を新たに実施するとともに、その内容を「指定管理者制度の手引き」に反映していきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00007)

事務事業名称	施設整備基金積立金			款	02	項	01	目	01	事業	005	整理番号	007
現担当課名	企画課		係名					連絡先電話番号	1414		昨年度整理番号	007	
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成12年度												
令和 4年度担当課名	企画課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	根拠法令等 (1) (2)	杉並区施設整備基金条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 杉並区の福祉施設、教育施設、土木施設その他の公共用又は公用に供する施設の今後の建設及び改築需要に的確に対応する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 杉並区の福祉施設、教育施設、土木施設その他の公共用又は公用に供する施設の建設及び改修その他の整備資金を確保するため、その時々々の財政状況に応じて基金を積み立てる。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	4,004,393	6,007,970	6,007,969	8,010,550	8,010,550	12,080		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	83	83	83	83	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	4,004,478	6,008,055	6,008,052	8,010,633	8,010,633	12,163		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	4,004,478	6,008,055	6,008,052	8,010,633	8,010,633	12,163	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 007

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	施設整備基金の積立			
	その他 ()			
取組成果	令和4年度は、80億円の基金の積立を行い、施設整備基金を増額しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	区施設の改築・改修需要に対する資金として活用しています。 「財政健全化と持続可能な財政運営を確保するための基本的な考え方」に基づき、毎年度40億円以上を積み立てることとしているが、3定4号補正で50億円余を積み立てます。
事業の方向性・改善策	引き続き、将来の区立施設の改築・改修需要に備えるため、上述のとおり「財政健全化と持続可能な財政運営を確保するための基本的な考え方」に基づき、毎年度40億円以上を積み立てていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(0008)

事務事業名称	公有地活用推進	款	02	項	01	目	01	事業	008	整理番号	008
現担当課名	企画課	係名	企画調整担当			連絡先電話番号	1414		昨年度整理番号	008	
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業			
事業開始	平成23年度										
令和 4年度担当課名	企画課							事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区民、区内各種団体等 区内の公有地	根拠法令等 (1) (2)
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	住民の利便性の向上と地域の活性化に寄与することを目的とし、杉並区内に存する公有財産の有効活用等を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	杉並区・東京都及び国の三者において「まちづくり連絡会議」を開催し、公有財産の効率的運用や区民の利便性の向上、地域の活性化の視点から、区内公有地の有効活用について検討・協議を行い、地域の実情に即した効果的なまちづくりの推進を図る。区内公有地について、国・都から活用の照会を受け、行政需要等を助成した計画的な活用を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	10	0	10	0	1	特記事項 令和 4年度は「まちづくり連絡会議」の開催はなく、費用等経費の支出はありませんでした。	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	83	83	83		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	85	95	83	93	83	84		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	85	95	83	93	83		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 008

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	公有財産有効活用の検討・協議			
	その他 ()			
取組成果	<p>国、都、区の三者で区内公有地の活用について検討・協議する「まちづくり連絡会議」は未開催でしたが、個別に、区内国有地に関する情報共有を行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>区内国有地に関する情報共有を行い、公有財産の効率的運用や行政需要、区民の利便性の向上、地域の活性化の視点から、区内公有地の有効活用について検討を行いました。国、都、区の三者で区内公有地の活用について検討・協議する「まちづくり連絡会議」は未開催だったため、予算の執行はありませんでした。</p>
事業の方向性・改善策	<p>引き続き、区・国・東京都の三者で区内公有財産の有効活用について、電子メールを中心に、情報共有や情報提供をする体制を継続し、必要に応じて「まちづくり連絡会議」を開催し緊密に検討・協議ができるよう準備します。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>当面、まちづくり連絡会議を開催する案件がないことから、令和5年度は科目存置としましたが、令和6年度からは「区政運営の総合調整」事業に予算科目を付け替えて科目存置とします。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00009)

事務事業名称	予算編成事務	款	02	項	01	目	02	事業	001	整理番号	009
現担当課名	財政課	係名						連絡先 電話番号	1423	昨年度 整理番号	009
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業		
事業開始											
令和 4年度 担当課名	財政課							事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 各部局	根拠 法令 等 (1) (2)	地方自治法第208条～第222条、同施行令第144条～第151条 地方財政法第2条～4条の2
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 総合計画・実行計画を具体化するとともに、地域や区民ニーズを見極め、時宜を逸することなく必要な施策を展開するための予算を編成する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 歳入歳出予算の調整、配当、執行管理を行う。 財政計画の作成、決算統計等を行う。 地方公会計を活用した財政分析を行う。 都区財政調整に関する事務を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								74.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	2,489	3,120	1,935	3,123	2,331	3,638		特記事項 予算書 (外注印刷) の契約落差等により一般需用費が執行残となりました。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	99,655	82,734	97,363	81,094	94,992	80,851	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	102,144	85,854	99,298	84,217	97,323	84,489		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	102,144	85,854	99,298	84,217	97,323	84,489	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 009

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	予算書 (当初・補正) の印刷	800	部	1,337
	その他 (予算編成事務費)			994
取組成果	<p>令和 4 年度予算の補正 (1号 ~ 10号) 及び令和 5 年度の当初予算の編成を行うとともに、補正予算書、当初予算書、予算の概要を記載した区政経営計画書を発行しました。その他、財政のあらまし、事業別行政コスト計算書の発行や予算編成過程の公表など、区財政の状況を公表しました。</p> <p>区政経営改革推進基本方針に基づく使用料・手数料等の見直しは、区民向けのアンケート及び他自治体調査を実施し、令和 5 年度の見直し方針決定に向けた検証を行いました。また、補助金の見直しは、補助金評価・検証シートを用いて補助金の適正化に取り組みました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和 5 年 8 月末現在、令和 5 年度補正予算 (1 号 ~ 3 号) の編成を行うとともに、補正予算書を発行しました。また、財政のあらまし (令和 4 年度下半期の財政状況) の発行や新たに区公式ホームページに財政の部屋 (杉並区のお金の使い道) を開設するなど、区財政の状況を公表しました。モデル実施である参加型予算は区民等から提案を受け付けるとともに、ワークショップを開催しました。</p> <p>今後は、必要に応じ令和 5 年度補正予算及び令和 6 年度の当初予算の編成を行うとともに、各予算書や区政経営計画書を発行する見込みです。また、財政のあらまし (令和 5 年度上半期の財政状況) 、事業別行政コスト計算書の発行や予算編成過程の公表など、区財政の状況を公表する見込みです。参加型予算については区民投票による選定事業を令和 6 年度当初予算案に反映する見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>区政経営計画書から区政経営報告書までの P D C A サイクルに沿って、決算結果や行政評価の方向性を反映した予算編成を行っています。令和 5 年度予算編成にあたっては、基本構想に基づく総合計画に掲げる目標達成のため、実行計画に掲げる各事業に要する経費を確実に予算に反映しました。</p> <p>令和 5 年度の特例区税や特別区財政交付金等の歳入は前年度比増の見込ですが、社会環境の変化や区民生活の喫緊の課題に対応可能な財政基盤構築のため、歳出削減や歳入確保等に努め、財政の健全性の確保に努めた予算編成を行いました。</p> <p>来年度以降も、予算編成事務の効率化を図るとともに、予算精査の徹底を図ります。また、参加型予算については令和 5 年度の取組を検証し、令和 6 年度の実施内容について検討します。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>予算編成業務に参加型予算といった新たな取組が加わったため、事業量・事務量は増加の傾向があります。その他の予算編成や決算統計などの作業における事業量・事務量は例年通りであり、これまで蓄積してきた各種財務データの有効活用や作業手法の共有化など、事務の効率化を進めます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00010)

事務事業名称	財政調整基金積立金			款	02	項	01	目	02	事業	002	整理番号	010
現担当課名	財政課	係名		連絡先電話番号	1423			昨年度整理番号	010				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和51年度												
令和 4年度担当課名	財政課				事業評価区分	その他簡易な評価							

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 区財政	根拠法令等 (1) 地方財政法第4条の3 (2) 杉並区財政調整基金条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 年度間の財政調整により健全な財政運営を確保する。大規模災害や経済事情の著しい変動等による減収に備え、財政調整基金の年度末残高350億円の維持に努める。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 年度間の財政調整による健全な財政運営を確保する。財政調整基金利子の再積立を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	1,413,581	21,072,622	21,072,622	9,201,975	9,201,974	34,560		特記事項 事業費の計画額は補正後の予算額です。決算剰余金等により、各年度の積立額は変わります。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	83	83	83		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,413,666	21,072,707	21,072,705	9,202,058	9,202,057	34,643		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0		
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	1,413,666	21,072,707	21,072,705	9,202,058	9,202,057	34,643		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 010

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	財政調整基金の積立			
	その他 ()			
取組成果	令和4年度は、決算剰余金等により9,201,974千円積み立てました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>「財政健全化と持続可能な財政運営を確保するための基本的な考え方 (以下、財政運営の考え方という)」に基づき、財政調整基金の年度末残高350億円の維持に努めます。</p> <p>令和5年度当初予算では利子相当分のみを計上していますが、決算剰余金の状況により令和5年度補正予算を編成し、財政調整基金への積立を行う見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>令和4年度は、決算剰余金等により92億100万円余を積み立てた結果、令和4年度末の残高は令和3年度末に比べ約88億円増の574億500万円余となり、「財政運営の考え方」で目標としている年度末残高350億円の維持を達成しました。なお、令和5年度当初予算では、歳入の特別区税や特別区財政調整交付金等の増が見込まれるため、財政調整基金の取り崩しは計上していません。</p> <p>「財政運営の考え方」に基づき、大規模災害や経済事情の著しい変動等による減収に備え、財政調整基金の年度末残高350億円の維持に努めていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>決算剰余金の多寡、年間を通した各事業の執行状況や歳入の状況により、財政調整基金への積立額が変化します。</p> <p>実行計画に掲げる各事業や区民の安全・安心を守るための事業等、必要な予算を計上しつつ、歳出予算の一層の抑制と歳入確保に努め、可能な限り積み増しに努めます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00011)

事務事業名称	減債基金積立金	款	02	項	01	目	02	事業	003	整理番号	011	
現担当課名	財政課	係名						連絡先 電話番号	1423	昨年度 整理番号	011	
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業			
事業開始	平成14年度											
令和 4年度 担当課名	財政課								事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	根拠 法令 等 (1) (2)	杉並区減債基金条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 区債償還のために、計画的に財源を確保する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 満期一括償還方式の区債償還のための計画的積立 を行う。 減債基金利子の再積立を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								94.7
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	1,275,966	910,917	910,917	868,863	823,212	715,454	特記事項	
人 件 費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	83	83	83	83	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,276,051	911,002	911,000	868,946	823,295	715,537		
財 源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	1,276,051	911,002	911,000	868,946	823,295	715,537	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 011

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	減債基金の積立			
	その他 ()			
取組成果	満期一括償還方式の区債について、その償還時期に向けて、当該年度分を着実に積み立てました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	満期一括償還方式の区債について、その償還時期に向けて、当該年度分を着実に積み立てる見込みです。
事業の方向性・改善策	満期一括償還方式の区債について、その償還時期に向けて、当該年度分を着実に積み立てます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	減債基金積立金積立基準に基づき着実に積み立てます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00012)

事務事業名称	情報システムの運営			款	02	項	01	目	03	事業	001	整理番号	012
現担当課名	情報管理課	係名	管理係	連絡先電話番号	1702			昨年度整理番号	012				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和41年度												
令和 4年度担当課名	情報管理課								事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区職員、情報管理課が管理するハードウェア及びソフトウェア	根拠法令等	(1) 杉並区個人情報保護条例 (2) 杉並区電子計算組織の管理運営に関する規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	杉並区が各種事務事業を円滑かつ適切に実施できるように、電子計算機、関連機器及びネットワーク機器等を適切に管理運用する。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	管理するハードウェアとソフトウェアの可用性、機密性、完全性を確保しつつ、デジタル技術の進歩、コストなどの観点からシステムを適切に管理運用する。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1								95.7	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	2,096,043	1,523,595	1,470,226	1,554,255	1,487,439	1,632,778	特記事項		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	303,302	212,551	229,182	152,927	168,440	158,042		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	2,399,345	1,736,146	1,699,408	1,707,182	1,655,879	1,790,820			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	58,103	4,849	6,849	0	25,869	54,291		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	58,103	4,849	6,849	0	25,869	54,291		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	2,341,242	1,731,297	1,692,559	1,707,182	1,630,010	1,736,529		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 012

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	情報システム機器の賃借			263,059
	情報システム機器の保守			43,686
	情報システム機器の設置・撤去・更新			122,546
	情報システムの運用			769,101
	その他 (ネットワーク回線使用料、情報システムの開発等)			289,047
取組成果	住民基本台帳や住民税などの住民情報系システムのほか、財務や文書管理などの内部事務系システム等について、適切に維持管理し安定稼働に努めました。また、法改正等に対応するため、システム改修を適切に行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	システムの運用保守事業者と調整を図り、適宜、必要な対策を講じてシステムの安定稼働に努めています。また、法改正等に伴うシステム改修においても、同じく運用保守事業者と調整を図り、適切に対応しています。
事業の方向性・改善策	引き続き、運用保守事業者と調整を図りながら、システムの安定稼働に努めるとともに、法改正等に伴うシステム改修においても適切に取り組んでいきます。また、AI-OCRやRPA等の新たなデジタル技術の活用にも積極的に取り組み、効率的・効果的なシステム運用に努めていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	今後、住民情報系システムの標準化や、働き方改革を推進するための情報インフラ環境の再構築を実施する予定にあるため、構築費や運用費等といった経費の増大が見込まれています。それらを実施するに当たっては、他自治体の状況等を研究しながら、なるべく経費を抑えるよう努めていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00013)

事務事業名称	情報公開・個人情報保護	款	02	項	01	目	03	事業	002	整理番号	013	
現担当課名	情報管理課	係名	情報公開係				連絡先電話番号	3202	昨年度整理番号	013		
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業				
事業開始												
令和 4年度担当課名	情報管理課							事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区民等、情報公開・自己情報開示等請求者 情報公開・自己情報開示等に係る行政不服審査請求者 区政資料室利用者	根拠法令等 (1) (2)	杉並区情報公開条例、杉並区個人情報保護条例 杉並区情報公開・個人情報保護審査会条例、杉並区情報公開・個人情報保護審議会条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区民等の情報公開を求める権利、自己情報の開示・訂正等を求める権利を保障する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	情報公開請求・自己情報開示等請求に基づく情報の公開・開示等を行う。 情報公開・個人情報保護審査会及び情報公開・個人情報保護審議会の会議運営を行う。 区政資料室の維持運営を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								86.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	4,265	5,731	5,140	5,549	4,792	5,863	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	46,026	47,423	57,278	66,744	77,025	66,544	執行残の理由 情報公開・個人情報保護審査会の開催回数、また同審査会及び審議会委員の出席数が予定より下回ったことにより委員報酬や答申作成の謝礼金等に執行残が生じました。
	上記以外の職員	7 千円	3,628	3,628	3,675	3,675	3,678	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	53,919	56,782	66,093	75,968	85,495	76,085		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	53,919	56,782	66,093	75,968	85,495	76,085	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 013

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	情報公開・個人情報保護制度 (審議会・審査会運営、公開請求等の処理)			2,886
	資料室等管理運営			1,906
	その他 ()			
取組成果	<p>令和4年度は403件の情報公開請求 (うち電子申請による請求236件)、118件の自己情報開示請求がありました。</p> <p>令和4年度は、情報公開・個人情報保護審査会を3回開催し、9件を諮問したほか、10件の答申を受けました。</p> <p>令和4年度は、区政資料の貸出を164冊、有料頒布を316冊行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>現時点において、情報公開請求件数は令和4年度の同時期よりも2割程度減少していますが、保有個人情報 (自己情報) 開示請求件数は令和4年度の同時期よりも6割程度増加しています。</p> <p>情報公開・個人情報保護審議会は令和5年度は年度末までに計4回開催の予定です (令和4年度は5回開催)。また、情報公開・個人情報保護審査会は令和5年度は年度末までに計3回開催予定です (令和4年度も3回開催)。</p> <p>審議会の開催数減少に伴い、委員報酬の執行額が令和4年度に比べ減少する見込みです。また例年、情報公開請求等可否決定通知文等発送に要する通信運搬費が当初予算を上回る状況が続いていますが、現状の請求件数を鑑みると令和5年度も当初予算額を上回る執行が見込まれます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>情報公開請求件数は令和元年度 (704件) をピークとして少しずつ減少してきていますが、その一方で保有個人情報 (自己情報) 開示請求は令和元年度以降年々増加しており、令和5年度も今のところ令和4年度を上回るペースで増加しています。情報公開請求件数の減少は、各課による自主的な情報の提供が進んでいることも一因と推察しますが、令和5年度に策定予定の「 (仮称) 区政情報の公表に関する方針」を基に、なお一層、区政情報の積極的な公表・提供を進める必要があります。</p> <p>情報公開・個人情報保護審議会は、令和5年度から個人情報の保護に関する法律が直接適用されたことの影響を受け、開催回数の微減が予定されていますが、効率的・効果的な運営を図るため、まずは新制度下における運営状況の課題を把握、分析する必要があります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>情報公開請求については、令和5年度に改訂予定の事務手引きを活用し、情報所管課との連携を強め、正確性の確保や事務の効率化に取り組んでいきます。また、増加する保有個人情報の開示請求についても、個人情報保護委員会による事務対応ガイド等を踏まえ、適切に対応していきます。</p> <p>審議会については、新制度下における運営上の課題を精査し、必要に応じて見直しを検討していきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00014)

事務事業名称	情報政策の推進			款	02	項	01	目	03	事業	003	整理番号	014	
現担当課名	情報管理課	係名	管理係	連絡先電話番号				1742	昨年度整理番号	014				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成24年度							主要事業（区政経営報告書掲載事業）						
令和 4年度担当課名	情報管理課							事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	庁内組織（部・課）・区民	根拠法令等	(1) 杉並区行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例 (2) 杉並区情報セキュリティマネジメントシステム規程
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	基本構想の実現を情報面で支える情報化施策について総合的な企画及び調整を行い、これを推進する。	活動指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	情報化の推進に係る企画、立案及び調整を行う。 デジタル化推進基本方針等を推進する。 デジタル化推進本部の運営を行う。 情報伝達手段の企画及び普及を図る。 地方公共団体情報システムの標準化を推進する。 全庁情報セキュリティマネジメントの運用・管理を行う。 社会保障・税番号制度に係る調整等を行う。	成果指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)
活動指標（ 1 ）	1								90.8
活動指標（ 2 ）	2								
成果指標（ 1 ）	3								
成果指標（ 2 ）	4								
事業費	5 千円	29,963	35,476	28,712	61,788	56,126	54,306	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	84,690	93,533	98,781	108,459	114,955	108,134	RPA・AI-OCRの対象業務及び情報化経費精査対象の拡大、マイナポイント申請支援事業費等により、前年度より事業費が増大しています。
	上記以外の職員	7 千円	7,256	7,256	7,350	7,350	10,115	11,034	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	121,909	136,265	134,843	177,597	181,196	173,474		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	20,513	0	0	0	11,832	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	20,513	0	0	0	11,832	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	101,396	136,265	134,843	177,597	169,364	173,474	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 014

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	行政のデジタル化推進に向けたコンサルタント事業者の活用			21,824
	R P A ・ A I - O C R の活用			16,038
	デジタル戦略アドバイザーの活用			2,010
	その他 (東京電子自治体共同運営協議会負担金の支出ほか)			16,254
取組成果	<p>区民サービスの向上や業務効率化を図るため、外部の専門人材である「デジタル戦略アドバイザー」を活用し、区のデジタル化に関する取組を推進しました。また、コンサルタント事業者の活用を通じて、令和5年度に新規導入等を予定する情報システムを対象に情報化経費精査を実施し、システムの仕様や費用について適正化を図りました。加えて、R P A 等の自動化ツールについては、新たに給与支払報告書の入力業務等において実証実験を行い、効果を検証した上で本格導入しました。そのほか、職員研修や内部監査、緊急時対応訓練により、情報セキュリティ対策の強化を行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>情報化経費精査の実施に加え、新たな業務への R P A ・ A I - O C R の導入などの取組により、システム経費の削減及び業務の効率化等を図っています。また、デジタル戦略アドバイザーやコンサルタント事業者を活用しながら、「杉並区デジタル化推進基本方針」及び「杉並区デジタル化推進計画」に基づき、計画的かつ着実にデジタル化を推進しているとともに、それに要する予算を適切に執行しています。</p> <p>あわせて、情報セキュリティ対策基準等に基づく自己点検や内部監査、研修等を通じてセキュリティに関する職員意識の向上に取り組むなど、情報セキュリティ体制の一層の強化を図っています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>「杉並区デジタル化推進基本方針」等に基づき、区民サービスの向上や業務の効率化につながる取組の更なる充実を図り、区のデジタル化を計画的に実施していきます。</p> <p>また、自己点検や内部監査、研修等の内容の見直しを随時行い、情報セキュリティに対する意識の向上と倫理観の醸成を図っていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>引き続き、デジタル戦略アドバイザーやコンサルタント事業者の活用を図りながら、情報化経費精査や R P A ・ A I - O C R 、情報セキュリティ対策の強化に取り組み、区のデジタル化の更なる加速を図ります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00015)

事務事業名称	職員人事・給与支払事務			款	02	項	01	目	04	事業	001	整理番号	015
現担当課名	人事課	係名	人事係	連絡先電話番号	1513			事業評価区分	既定事業		昨年度整理番号	015	
上位施策No・施策名								事業開始	昭和50年度				
令和 4年度担当課名	人事課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 職員	根拠法令等 (1) 地方公務員法 (2) 杉並区定数条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 職員の適正な配置を行う。 適正な給与を支給する。 人事給与システムの効率的な運用を行う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 職員の適正な配置を行う。 適正な給与を支給する。 人事給与システムの効率的な運用を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1								92.7	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	30,286	55,152	44,608	34,902	32,349	33,293	特記事項		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	139,279	131,797	136,158	129,317	133,753	128,929	杉並区職員身分証明書一斉更新の事業費減により、令和3年度に比べ10%以上の実績減となっている。	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	169,565	186,949	180,766	164,219	166,102	162,222			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	169,565	186,949	180,766	164,219	166,102	162,222		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 015

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	人事給与システム維持管理			
	職員採用・昇任選考等費用の支出			2,803
	その他 (I C カード作成ほか)			5,734
取組成果	杉並区定員管理方針に基づき、職員数の適正化に向けて取り組んでいます。また、地方公務員法の一部改正に基づく、令和5年度以降の定年の段階的な引上げに対応するため、区における運用検討と制度構築に取り組ましました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	杉並区定員管理方針に基づき、職員数の適正化に向けて取り組んでいます。また、令和5年度からの定年の段階的な引上げ等も踏まえて、職員人事・給与支払事務が適正に行われるよう予算執行しています。
事業の方向性・改善策	総合計画等の改定により生じた新たな行政需要等を踏まえて、業務量に応じた職員数の適正化に向けて取り組みます。合わせて適正な職員の配置や給与支払事務を行うとともに、人事給与システムの効率的な運用を図ります。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00016)

事務事業名称	共済組合等分担金			款	02	項	01	目	04	事業	002	整理番号	016
現担当課名	人事課	係名	給与福利係			連絡先電話番号	1516		昨年度整理番号	016			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始													
令和 4年度担当課名	人事課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	東京都職員共済組合 特別区人事・厚生事務組合	根拠法令等	(1) 地方公務員法 (2) 地方公務員等共済組合法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	都・特別区職員を構成員とした東京都職員共済組合の自治体共同運営のメリットを最大限に活かした効率的な事業の運営	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	法令等により共同運営している共済組合事業及び公務災害補償等の運営経費の負担金を支出する。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	86,918	80,062	79,114	80,732	79,881	92,237	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	3,401	3,401	3,337	3,337	3,327	3,327	
	上記以外の職員	7 千円	3,628	3,628	3,675	3,675	3,678	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	93,947	87,091	86,126	87,744	86,886	99,242		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	93,947	87,091	86,126	87,744	86,886	99,242	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 016

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	東京都職員共済組合負担金の支出		3,399	人
	特別区公務災害分担金の支出		人	3,725
	その他 ()			
取組成果	令和3年7月1日現在 共済組合員 3,399人			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算 執行状況 (年度末までの 見込含む)	令和5年度東京都職員共済組合負担金は、88,521千円の執行を見込んでいます。
事業の方向性・改善策	<p>地方公務員法や地方公務員等共済組合法を根拠とした法定福利厚生については、主に、東京都職員共済組合及び特別区人事・厚生事務組合において共同処理をしています。</p> <p>職員の福利厚生の増進のため、当該組合が実施する事業の適正かつ円滑な運営が図れるよう、連携して取り組んでまいります。</p> <p>また、後発医薬品の使用や医療費情報の提供、保健指導等、東京都職員共済組合と連携して、組合員へ医療費の適正化のための啓発活動を行い、共済組合の事業費の抑制を図ります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・ 内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00017)

事務事業名称	杉並区職員互助会事業補助			款	02	項	01	目	04	事業	003	整理番号	017	
現担当課名	人事課	係名	給与福利係	連絡先電話番号	1524			昨年度整理番号	017					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和38年度													
令和 4年度担当課名	人事課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区職員互助会会員（構成員：区職員）	根拠法令等	(1) 地方公務員法第42条 (2) 杉並区職員互助会に関する条例
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	区役所で働く職員の福利厚生事業を行い、職員の勤労意欲の向上及び能率的な公務運営を確保する。	活動指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	区職員の福利厚生事業の充実を図るため、杉並区職員互助会に対し運営補助金を交付する。	成果指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	25,098	26,271	25,180	25,435	25,079	25,383	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	14,115	14,115	12,515	12,515	12,477	12,477	
	上記以外の職員	7 千円	1,814	1,814	3,675	3,675	3,678	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	41,027	42,200	41,370	41,625	41,234	41,538		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	6,432	4,990	5,821	5,427	6,192	5,115	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	6,432	4,990	5,821	5,427	6,192	5,115	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	34,595	37,210	35,549	36,198	35,042	36,423	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 017

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	杉並区職員互助会に対する補助金交付		1	団体
	その他 ()			
取組成果	職員互助会の会費収入に対し、5割の額にあたる事業運営費の補助を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年度杉並区職員互助会事業補助金は、25,383千円の執行を見込んでいます。
事業の方向性・改善策	<p>当該事業は、職員の福利厚生を推進するために組織されている職員互助会に対して助成を行うことにより、職員のワーク・ライフ・バランスの充実等を図ることを目的としています。</p> <p>職員の福利厚生を推進には、職員互助会の安定的な運営が不可欠であることから、職員互助会に対して、今後も区民の理解を得ながら、効果的・効率的な事業執行を行っていくよう一層の努力を求めてまいります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00019)

事務事業名称	職員福利厚生	款	02	項	01	目	04	事業	005	整理番号	018	
現担当課名	人事課	係名	給与福利係				連絡先電話番号	1524	昨年度整理番号	018		
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業				
事業開始												
令和 4年度担当課名	人事課							事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区役所に勤務する職員	根拠法令等	(1) 地方公務員法第42条 (2) 杉並区職員住宅規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	住居に困窮する常勤職員への職員住宅の提供と共に、災害発生時における防災業務従事者を確保する。被服の貸与により、職務を遂行する上での効率性や安全性を確保する。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	職員住宅入居者募集、施設の維持管理を行う。被服貸与規程に基づく被服貸与を行う。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								86.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	28,427	28,426	24,910	28,059	24,277	30,905	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	6,802	6,802	6,674	6,674	6,654	6,654	職員被服貸与の実績が当初の見込みより少なかったため、執行残が生じました。
	上記以外の職員	7 千円	1,814	1,814	3,675	3,675	3,678	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	37,043	37,042	35,259	38,408	34,609	41,237		
財源	受益者負担分	9 千円	14,806	17,688	17,164	17,016	17,090	17,497	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	14,806	17,688	17,164	17,016	17,090	17,497	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	22,237	19,354	18,095	21,392	17,519	23,740	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 018

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	職員住宅施設保守管理委託		3	所
	職員住宅光熱水費の支出	3	所	677
	職員住宅その他維持管理	3	所	1,522
	職員被服貸与	3,589	着	20,417
	その他 ()			
取組成果	被服貸与は3,589着、職員住宅修繕等19件を実施しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>職員住宅は、施設の適正な維持管理のために、各施設の状況等を踏まえた上で、定期的な点検と計画的な修繕に取り組めます。</p> <p>被服については、職員の業務における効率性や安全性への影響も十分踏まえつつ、職務遂行上必要な職員に貸与するよう取り組めます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>職員住宅は、勤務時間外に発生する災害等の初期対応要員確保等のために設置しており、当該要員を確保することで、災害発生時の迅速・適切な初動対応に寄与しています。施設の適正な維持管理のためには、設備等の耐用年数、施設の状況等を踏まえた上で、定期的な点検と計画的な修繕を行っていく必要があります。</p> <p>被服については、安全衛生等の観点から職務遂行上必要な職員に貸与しています。職員の業務における効率性や安全性への影響も十分踏まえつつ、貸与品目や貸与期間を見直すなど、適正な事務執行に努めてまいります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00020)

事務事業名称	職員の健康管理			款	02	項	01	目	04	事業	006	整理番号	019	
現担当課名	人事課	係名	給与福利係	連絡先電話番号	1526			昨年度整理番号	019					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和50年度													
令和 4年度担当課名	人事課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	杉並区職員（常勤・再任用）、杉並区会計年度任用職員	根拠法令等 (1) 労働安全衛生法 (2) 杉並区職員健康管理規則
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	職員の健康の保持・増進	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	職員健康診断を健診機関に委託して実施する。健康診断の結果に応じ、生活習慣病等に関する保健指導を実施する。健康相談室の運営を行う。（心理相談、産業医面接）	成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								88.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	74,307	79,067	75,813	78,891	69,626	83,677	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	22,679	21,914	21,889	16,686	16,969	16,636	肺がん検診（喀痰健診）受診者の条件を、喫煙指数600以上（1日の喫煙数×喫煙年数）かつ痰が出る者としたため、受診者が減少しました。 情報機器作業健診（旧VDT）受診者の条件を、1日4時間以上情報機器を扱う者のうち、相当程度拘束性のある職場又は著しい自覚症状が出ている者としたため、受診者が減少しました。 その他、がん検診の受診率低下等の理由を含め、執行率が90%を下回っています。
	上記以外の職員	7 千円	7,256	7,256	7,350	7,350	7,356	7,356	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	104,242	108,237	105,052	102,927	93,951	107,669		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	104,242	108,237	105,052	102,927	93,951	107,669	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 019

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	定期健康診断 (がん検診除く)	4,646	人	28,612
	胃がん検診	612	人	7,799
	子宮頸がん検診	2,041	人	10,204
	乳がん検診	1,711	人	6,723
	その他 (大腸がん・肺がん検診、特殊健診等、健康相談室運営ほか)			16,288
取組成果	<p>肺がん検診 (喀痰検査) 及び情報機器健診の対象者の見直しを行ったことにより、受診者が減少しましたが、未受診者に対して、数回にわたり受診勧奨を行ったことにより、定期健診の受診率は前年度より増加しました。</p> <p>産業医による健診結果チェック (就業判定) では、要指導対象者に産業医面談等を実施しました。</p> <p>健康相談業務では、管理職・係長級昇任者へ公認心理師による面談を必須としたことにより、対象者全員の面談を実施することができ、メンタル不調の予防や早期発見に努めることができました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>健康診断業務では、今年度から委託事業者が変更となりましたが、契約から開始までの期間に十分な打合せを行ったことにより、滞りなく4月からの健診を開始することができました。</p> <p>予算の執行状況については、施設健診の請求書の受理が10月中旬のため、現段階での執行状況は未定ですが、健診受診対象者名簿から各職員の希望健診項目を確認したところ、過不足なく執行できると思われます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>健康診断未受診者に対して受診勧奨を行っているため、健康診断受診率は例年97%台で推移しており、高い水準を維持しています。</p> <p>健康診断は受診したら終わりではなく、その健診結果をどう活用するかが大切です。職員の健康状態を的確に把握し、健康の保持増進や疾病の予防・早期発見につなげ、高齢になっても健康に働き続けられるよう、健診結果に対してより細かな保健指導を実施し、職員の健康管理に努めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00021)

事務事業名称	職員人材育成			款	02	項	01	目	04	事業	007	整理番号	020		
現担当課名	人事課		係名	人材育成係			連絡先電話番号	4013		昨年度整理番号	020				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業						
事業開始	昭和41年度														
令和 4年度担当課名	人事課										事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区職員	根拠法令等	(1) 地方公務員法第39条 (2) 杉並区職員研修実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	基本構想が示す杉並区の将来像の実現を推進するため、下記の職員像・職場像を目指して職員を育成します。 ・主体的に意欲と能力を高め、新たな課題に挑戦していく職員 ・共に学び、助けあい、みんなでつくる風通しの良い職場	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	杉並区が主催する研修を実施する。 民間機関等が実施する研修へ派遣を行う。 特別区職員研修所で実施する23区共同研修へ派遣を行う。 職場でのOJT・自学の支援を行う。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								89.8
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	27,876	32,368	30,088	32,407	29,094	31,572	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	28,485	25,509	27,031	25,029	27,449	33,272	コロナ感染症拡大防止の観点から、友好都市交流派遣研修の一部を実施しなかったことから予算執行率が低下しました。
	上記以外の職員	7 千円	3,628	3,628	7,350	7,350	7,356	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	59,989	61,505	64,469	64,786	63,899	68,522		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	59,989	61,505	64,469	64,786	63,899	68,522	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 020

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	杉並区研修の実施	168	回	26,858
	特別区職員研修所等への派遣研修の実施	270	回	704
	職場研修助成	3	回	107
	その他 (職員研修管理ほか)			1,425
取組成果	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じ、概ね計画どおり研修を実施しました。新たにハラスメントのオンライン研修 (管理職・係長級職員845名受講) や契約支払い事務等の研修動画を活用した内部統制研修 (コンプライアンス推進担当課共催) を行いました。</p> <p>また、職場のOJTを支援する為、「目標申告を活用したOJTハンドブック (第5版) 」を改訂し、職場での目標申告制度を活用した人材育成の具体的な取組について周知を図りました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>業務改善研修対象者を拡大 (入庁3年目と主任3年目) し、新たに防災研修 (入庁2年目と主任4年目合同開催。参集や避難所開設の模擬訓練) を実施する等、若手職員対象の研修内容を強化しています。また、管理職選考Ⅱ類の指名制導入に伴う、管理職任用待機者研修 (住民説明会、データ活用・政策立案等) を7・8月に実施しました。コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、年度当初の予定通り研修を実施し、予算を執行する予定です。</p>
事業の方向性・改善策	<p>令和5年度から導入された管理職選考Ⅱ類 (指名制) による合格者が、令和6年度に昇任することを踏まえ、データ分析や小論文作成研修などを試行的に実施し、スキル向上に取り組んでいます。また、合格者からは議会対応に関する研修の要望が多くあることから、新たに委員会答弁のロールプレイング研修の実施について検討を進めています。また、入庁後10年間で、係長級職を担える職員の育成を目指し実施している若手職員の職層研修事業が、より効果的な内容となるよう引き続き改善していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>退職者の増加や児童相談所の開設、行政需要の増加に伴い、平成30年度から新規採用職員数は170名程度で推移しています。また、係長級職に加え、管理職選考のⅡ類に指名制が導入され、より一層の研修内容の充実が必要となってきます。平成29年度と令和4年度を比較すると、職層研修の回数が40回から112回へ、受講生数は1,499人から3,840人へと増加しています。今後は、実務研修のうち、知識習得型の内容 (IT・予算・契約等) については、研修動画を活用し、研修開催回数を抑制するとともに、職員が学びたい時に自由に学べる環境を提供していきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00024)

事務事業名称	契約事務	款	02	項	01	目	05	事業	003	整理番号	023	
現担当課名	経理課	係名	庁舎管理係(契約担当)				連絡先電話番号	1536	昨年度整理番号	023		
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和39年度											
令和 4年度担当課名	経理課							事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区と契約締結を希望する法人及び個人	根拠法令等	(1) 地方自治法 (2) 地方自治法施行令
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	公平性・競争性・透明性を確保した契約締結を行い、相手方の良好な履行を確保することにより、住民サービスの質の向上、効率的な財政運営を図る。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	公平性・競争性・透明性のある契約手続きにより、履行の確実な業者を選定し、契約を締結する。契約締結後、適正な履行を確保するため、履行状況の確認・検査を行う。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								93.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	1,953	2,176	1,951	2,252	2,101	2,398	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	123,964	117,005	120,194	120,839	93,328	92,829	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	125,917	119,181	122,145	123,091	95,429	95,227		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	125,917	119,181	122,145	123,091	95,429	95,227	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 023

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	公契約審議会の開催		3	回
	施工能力等審査型、技術実績評価型総合評価方式の実施	29	件	0
	委託契約における簡易型総合評価方式の試行	1	件	0
	職員向け契約事務説明会	4	回	0
	その他 (契約事務帳票類の印刷、仕様書等の郵送料ほか)			1,826

取組成果

公契約条例に基づく公契約審議会に、労働報酬下限額の審議に必要な、賃金動向等の資料の提供をしました。
令和5年度の契約における下限額を決定し、令和5年3月1日に告示しました。
主管課で適正な契約事務が行われるよう、契約事務の手引きの改定を行い、契約事務説明会での周知も行いました。

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>公契約条例の運用については、労働者への制度の周知が課題となっている。より労働者に伝わるポスターの作成を行い、特定公契約の受託者へ配付を開始し現場への掲示を依頼した。また、労働者個人に配付ができる周知カードの作成も行いポスターと合わせた配付の準備を進めている。 工事や委託業務の品質の確保や請負業者の利潤の確保と人件費の確保を図るため、最低制限価格算定の見直しを行い、10月より改定を行う。</p>
事業の方向性・改善策	<p>公契約条例については、引き続き労働者に対する周知活動を行うとともに、今後、公契約条例の効果検証を行う必要がある。 入札・契約制度については、企業に求められる社会的責任を、入札・契約制度にどの様に反映させていくか検討が必要である。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>急激な物価上昇等、先行きが不透明な社会経済情勢ですが、引き続き適正な入札・契約制度を進めていくため、コストは現行どおりとしました。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00025)

事務事業名称	財産の取得・維持管理			款	02	項	01	目	05	事業	004	整理番号	024
現担当課名	経理課		係名	財産管理係			連絡先電話番号	1539		昨年度整理番号	024		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始													
令和 4年度担当課名	経理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	公共事業用地 土地建物等公有財産 区の施設・事業等に起因する事故の相手方	根拠法令等 (1) (2)	杉並区財産価格審議会条例 杉並区公有財産管理規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	公共事業用地等の財産を適正な価格で取得 (処分) する。 区が負うべき賠償責任について、被害者に対して賠償金等を支払うことにより円滑な事故解決を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	公共事業用地等の取得・管理・処分に係る適正価格を決定する。 事故などの被害者及び被害物件に対する賠償金又は補償金を適正に支払う。 区民共有の公共財産を適正に管理する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								82.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	17,420	15,898	15,457	19,798	16,301	22,862		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	23,808	22,108	25,363	30,035	31,276	29,945	執行残の理由 令和 4 年度から経理課で管理を予定していた施設について、急遽他課の管理になるなど、当初想定していた維持管理経費がかからなかったため。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	41,228	38,006	40,820	49,833	47,577	52,807		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	41,228	38,006	40,820	49,833	47,577	52,807	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 024

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	自治体総合賠償責任保険料の支払	1	件	11,918
	区有物件火災共済保険料の支払	1	件	1,509
	賠償金・補償金の支払	8	件	898
	財産価格審議会委員報酬の支払 (延べ人数)	12	人	144
	その他 (所管財産維持管理経費ほか)			1,832
取組成果	<p>区有財産の取得や貸付金額の適正な価格を評定するため、財産価格審議会を4回開催し、7件の案件について答申を受けました。</p> <p>自治体総合賠償責任保険では、示談した7件の賠償金と1件の見積金について、迅速に支払を行うとともに保険会社からの給付を行いました。</p> <p>火災共済保険料の支払については、全備品を加入対象としていましたが、費用対効果等の観点から原則重要備品 (100万円以上) のみを加入対象とするなど、見直しを行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>区有財産の取得や貸付金額の適正な価格を評定するため、財産価格審議会を8月までに3回開催し、4件の案件について答申を受けました。令和5年度は財産価格審議会を6回開催する予定です。</p> <p>令和5年度から旧富士学園を所管することとなり、維持管理経費について想定外の支出もありましたが、業務委託等を計画的に行い、適切な維持管理に努めました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>財産価格審議会から評定の答申を受けることで、区有財産を適正な価格と条件で取得、貸付等行えるよう努めていきます。</p> <p>火災共済については、令和5年度加入分から原則重要備品 (100万円以上) のみを動産加入の対象とするなど費用対効果の観点から見直しており、引き続き加入対象の精査を検討していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>区外財産を令和6年度には3施設所管する予定であり、維持管理経費や売却に伴う経費等が数年間増加する見込みです。</p> <p>さらに、自治体総合賠償責任保険の保険料については、区有財産の建物面積と住民登録人口が基礎数値となって計算されること、また、火災共済については、加入対象の精査を行うことにより、微増する可能性があります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00026)

事務事業名称	土地開発公社の事業支援			款	02	項	01	目	05	事業	005	整理番号	025
現担当課名	経理課		係名	財産管理係			連絡先電話番号	1539		昨年度整理番号	025		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和63年度												
令和 4年度担当課名	経理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区土地開発公社	根拠法令等	(1) (2)	公有地の拡大の推進に関する法律 杉並区土地開発公社事務費等の負担金交付要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	杉並区土地開発公社の事業を円滑に実施する。		活動指標	
			指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	土地開発公社に対し、事業実施に必要な負担金の交付及び資金の貸し付けを行う。		成果指標	
			指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.8
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	26,319	18,830	13,610	235,177	232,266	265,904	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	10,204	11,904	11,680	11,680	11,645	11,645	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	36,523	30,734	25,290	246,857	243,911	277,549		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	36,523	30,734	25,290	246,857	243,911	277,549	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 025

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	負担金補助及び交付金 (事務費等) の支出		1	件
	その他 ()			
取組成果	令和3年度に土地開発公社が取得した、都市計画道路補助132号線事業用地及び井草五丁目用地の金融機関への利息分及び元金分について、9月と3月の2回貸付を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>土地開発公社が取得した都市計画道路132号線事業用地、井草五丁目用地及び下高井戸四丁目用地等の金融機関への利息分及び元金分について、貸付を行いました。</p> <p>なお、貸付金については、土地開発公社の用地取得が当初の想定より減少する見込みであることから、予算を減額する予定です。</p>
事業の方向性・改善策	<p>用地取得の事業資金の貸付けや運営費の交付を適切に実施することで、土地開発公社の事業運営を円滑に進めることができることから、今後も公園用地の取得や都市計画事業の推進等の観点から引き続き取り組んでいきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00027)

事務事業名称	区施設の保安全管理			款	02	項	01	目	05	事業	006	整理番号	026		
現担当課名	営繕課		係名	施設保全係			連絡先電話番号	1568		昨年度整理番号	026				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業						
事業開始	平成 7年度														
令和 4年度担当課名	営繕課										事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象 区有施設	根拠法令等 (1) (2)	杉並区工事施行規程 杉並区施設計画保全実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 施設を良好かつ効率的に維持し、経済性及び耐久性の確保を図るため、適切な保安全管理に向けた調査・検討及び施設所管課への技術的支援を行う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 既存施設の改修・改良工事について、優先順位や緊急性、有効性等を判定して計画化するとともに、各施設の保全データの作成・管理及び適切な維持管理に向けた調査等を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								99.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	32,962	35,269	33,007	30,608	30,294	31,722	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	195,806	193,887	197,768	173,386	185,826	182,298	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	920	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	228,768	229,156	230,775	203,994	216,120	214,940		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	228,768	229,156	230,775	203,994	216,120	214,940	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 026

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	杉並区有建築物等定期点検業務委託			22,114
	特定化学物質調査委託			3,090
	営繕積算システムR I B C 2の賃貸借			2,059
	杉並第十小学校低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理委託			591
	その他 (施設図面電子化業務委託ほか)			2,440
取組成果	<p>中長期修繕計画を含めた修繕実施計画の作成 改修・改良工事に係る執行及び進行管理支援 施設台帳等保全データの作成 定期点検や保守点検等の施設維持管理に関する調査及び委託 施設所管課からの執行委任に係る工事等の実施</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>施設を良好かつ効率的に維持し、経済性や耐久性を確保するため、改修・改良工事の修繕実施計画を作成しています。この計画には、施設の主要部位 (屋根・外壁、受変電設備、空調設備、昇降機設備など) の中長期修繕計画も含まれます。計画の作成にあたっては、施設の劣化状況等を数値化し、工事の優先度を判定することで客観性や公平性等の確保を図っています。 施設維持管理実施報告書により各施設の保全の状況を確認し、必要に応じて各所管課へ対し技術的助言を行っています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>施設改修費を平準化するため、中長期修繕計画を随時見直し、着実な工事の実施を図る必要があります。 新たな計画として、省エネに寄与するための照明設備のLED化計画を作成しました。また、区立一般施設の長寿命化計画と中長期修繕計画の整合が図れていなかったため、調整を行います。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>今後も、施設に必要な機能・性能を確保していくため、改修・改良工事を一元的に計画化します。また、各施設を適切に維持管理するため、保全データを整備していきます。 課内に設置する判定会において、工事の優先順位・緊急性・有効性等を調査・検討し、適切な改修・改良工事の実施を図っていきます。 中長期修繕計画を随時見直し、予防的な改修工事の実施を図っていきます。 照明設備のLED化計画を随時見直し、省エネに寄与する改修工事の実施を図っていきます。 区立一般施設の長寿命化計画と中長期修繕計画の整合性を図り、建物を長寿命化させる改修工事の実施を図っていきます。 施設維持管理実施報告書により各施設の保全の状況を確認し、必要に応じて各所管課へ対し技術的助言を行います。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00028)

事務事業名称	区施設の改修・改良工事			款	02	項	01	目	05	事業	007	整理番号	027
現担当課名	営繕課		係名	施設保全係			連絡先電話番号	1568		昨年度整理番号	027		
上位施策No・施策名								予算事業区分	投資事業				
事業開始	平成 7年度												
令和 4年度担当課名	営繕課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象 区有施設	根拠法令等 (1) (2)	杉並区工事施行規程 杉並区施設計画保全実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 施設を良好かつ効率的に維持し、経済性及び耐久性の確保を図るため、必要な改修・改良工事を行う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 修繕実施計画に基づき、計画的に工事を実施する。 。建設時に施設が有していた建築物の性能は経年劣化により低下していくため、これを回復させる改修工事を行う。 施設の利用状況に応じた建築物の性能や安全性を高める改良工事を行う。 中長期的視点に立った修繕計画に基づく、建築物の予防的な改修工事を行う。 緊急を要する計画外工事を実施する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	735,464	635,194	580,477	631,219	630,982	839,316		特記事項 上荻ふれあいの家昇降機取替工事について令和6年度までを債務負担行為として設定しており、14,000千円を限度額としております。 方南会館外壁改修等工事について令和6年度までを債務負担行為として設定しており、43,000千円を限度額としております。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	96,485	91,894	93,866	77,872	84,333	86,657	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	920		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	831,949	727,088	674,343	709,091	715,315	926,893		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	6,733	0	5,275	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	6,733	0	5,275	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	825,216	727,088	669,068	709,091	715,315	926,893	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 027

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	杉並清掃事務所方南支所及び併設 1 施設空調調和設備改修工事			
	下井草図書館空調設備改修工事			62,150
	宮前ふれあいの家空調設備改修工事			43,890
	高井戸図書館空調機取替工事			42,845
	その他 (すぎのき生活園すぎのき棟 1・2 階便所改修工事ほか)			406,967
取組成果	<p>修繕実施計画に基づく各種の改修・改良工事を実施する中で、中長期修繕計画による施設の主要部に係る予防的な改修工事も実施しました。</p> <p>また、施設所管課からの依頼等による緊急を要する計画外の工事について、迅速かつ的確に対応し、着実に実施しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>施設の老朽化による安全性や快適性の低下を改善する改修工事とともに、社会状況の変化や多様な区民ニーズに対応するための改良工事を実施しています。また、中長期修繕計画に基づく改修工事など、予防保全の取組も進めています。</p> <p>施設所管課からの依頼等による緊急を要する計画外の工事について、迅速かつ適切に実施しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>施設を良好かつ効率的に維持し、経済性や耐久性を確保するためには、引き続き、中長期修繕計画を含めた修繕実施計画に基づく各種の改修・改良工事を着実に実施していく必要があります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>今後も、施設に必要な機能・性能を確保していくため、修繕実施計画に基づく改修・改良工事を着実に実施します。</p> <p>照明設備のLED化計画に基づき省エネに寄与する改修工事を行います。</p> <p>区立一般施設の長寿命化計画と中長期修繕計画の整合を図りながら、建物を長寿命化させる改修工事を行います。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00029)

事務事業名称	区役所本庁舎施設整備			款	02	項	01	目	05	事業	008	整理番号	028
現担当課名	経理課		係名	庁舎管理係			連絡先電話番号	1533		昨年度整理番号	028		
上位施策No・施策名								予算事業区分	投資事業				
事業開始	平成24年度												
令和 4年度担当課名	経理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	本庁舎、分庁舎、職員会館	根拠法令等 (1) (2)
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	省エネ機器の導入など、効率化を図りながら、庁舎建物及び設備の経年劣化による不具合の解消と予防保全を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区役所本庁舎等の施設や設備に係る大規模な工事等を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								93.2
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	120,848	37,692	33,586	40,303	37,547	73,264	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	850	850	834	834	832	832	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	121,698	38,542	34,420	41,137	38,379	74,096		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	121,698	38,542	34,420	41,137	38,379	74,096	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 028

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	本庁舎地下駐車場入口改修工事			
本庁舎東棟7階事後処理室外3室空調機取替工事				11,319
	その他 ()			
取組成果	本庁舎の地下駐車場入口の改修及び、空調機の取替工事を実施しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の職員会館解体に向け、解体実施設計委託を実施しました。 本庁舎中棟1階ロビー天井の、既存不適格解消を目的として軽量化工事を実施しました。 雨水流入弁を、手動式から自動閉止するタイプに取り替える工事を実施しました。 内部腐食が見られた雑用水ポンプ4台の取替工事を実施しました。 予算執行状況は、当初の計画どおりです。
事業の方向性・改善策	<p>建物は経年劣化が進んでおり、また、設備機器・電気設備には耐用年数を大幅に超えるものや、更新時期が迫っているものがあり、老朽化に対応する必要があります。なかには長期間の改修を要するもの、多大な費用が掛かるものがあり、綿密な計画に基づき実施する必要があります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>本庁舎の整備は、利用者等の安全性・機能性の確保、環境に配慮した設備の導入、庁舎運営に支障のない手法での実施等を要するため、必要最小限の対応を行う場合でも一定の整備費がかかります。6年度においても西棟高架水槽取替工事、分庁舎照明改修工事、東棟7階マシン室再編に伴う工事などを予定しており、昨年度以上のコストがかかることを想定しています。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00736)

事務事業名称	阿佐ヶ谷駅北東地区まちづくり推進事業			款	02	項	01	目	05	事業	009	整理番号	029
現担当課名	企画課		係名	事業調整担当			連絡先電話番号	3435		昨年度整理番号	029		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成29年度												
令和 4年度担当課名	企画課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	学校・病院等の公共的施設利用者 地域住民の道路利用者	根拠法令等 (1) (2)	土地区画整理法 東京における自然の保護と回復に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	地区内の大規模敷地における土地利用転換を契機とした土地の有効利用、都市環境整備の一環として、街区の再編と敷地の整序を行うことで、公共施設の整備改善と宅地利用の増進、防災性と安全性の向上を図り、にぎわい・教育・医療などの都市機能の強化に資する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	「阿佐ヶ谷駅等周辺まちづくり方針」に基づく、まちづくりの実現に向け、地権者との共同で実施する土地区画整理事業を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								82.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	157,014	12,753	10,917	9,808	8,090	8,573	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	13,775	12,755	12,515	12,515	12,477	12,477	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	170,789	25,508	23,432	22,323	20,567	21,050		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	170,789	25,508	23,432	22,323	20,567	21,050	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 029

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	阿佐ヶ谷駅北東地区環境調査業務委託	1	件	5,071
	阿佐ヶ谷駅北東地区土地区画整理事業支援等業務委託	1	件	2,750
	阿佐ヶ谷駅北東地区樹木調査業務委託	1	件	266
	その他 (事務用品の購入ほか)			3
取組成果	<p>「東京における自然の保護と回復に関する条例」に基づき、樹木診断、鳥類調査などの環境調査や、区、樺興産株、社会医療法人河北医療財団の3者による個人共同施行者である阿佐ヶ谷駅北東地区土地区画整理事業について、施行者会の開催や地権者との調整などの支援業務等を委託し、実施しました。また、河北総合病院移転建設工事が始まりました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>阿佐ヶ谷駅北東地区土地区画整理事業支援等業務の委託などにより、土地区画整理事業の施行者会の開催や地権者との調整を計画的に実施し、適切に予算を執行しています。また、施工者会の開催などにより、適宜施行者等の情報共有を図り、事業の円滑な推進に努めています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>今後も施行者間の情報共有や関係機関との協議を行い、事業を円滑に進めていく必要があります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>土地区画整理事業を円滑に進行するため、関係法令等に基づく調査を引き続き実施するとともに、進捗管理及び予算管理に留意し計画的に事業を進めます。また、今後は区画道路の整備に伴う工事の施工や関係機関との協議など事業に必要な立替金の支出に対応するため、予算規模の拡充が必要となります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(0030)

事務事業名称	総務部一般管理			款	02	項	01	目	06	事業	001	整理番号	030
現担当課名	総務課		係名	総務係			連絡先電話番号	1434		昨年度整理番号	030		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成24年度												
令和 4年度担当課名	総務課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 職員	根拠法令等 (1) 杉並区組織条例 (2) 杉並区職員の旅費に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 部内に共通する庶務的経費の経理を一本化し、部内業務の効率的執行を図る。 部内の各課との連絡調整を密に行い、的確かつ迅速に課題の解決を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 部内の各課に共通する経費 (事務用消耗品の購入、職員旅費の支給等) の執行管理を行う。 専門派遣研修に関する事務を行う。 事務事業、予算、各種調査等の部内調整に関する事務を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								66.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	1,510	2,475	1,729	2,742	1,812	3,088	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	1,701	1,701	1,669	1,669	1,664	1,664	執行残の理由は総務部内の旅費及び再生紙の発注が想定よりも少なかったためです。
	上記以外の職員	7 千円	726	726	735	735	736	736	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	3,937	4,902	4,133	5,146	4,212	5,488		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	3,937	4,902	4,133	5,146	4,212	5,488	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 030

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	旅費の支給			
管理事務				1,190
専門派遣研修				176
	その他 ()			
取組成果	総務部職員の出張旅費の支給、再生紙の購入、専門派遣研修費用の支出を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>総務部職員の出張旅費について、各課の業務が円滑に実施できるよう予算内で適正に執行しています。</p> <p>再生紙について、原料費、輸送費等の高騰による単価上昇のため前年同時期と比較して予算を多く執行しています。一方で、会議等におけるPC端末の使用意識が徐々に浸透しており、資料のペーパーレス化が進むことで予算内で執行可能な見込みです。</p> <p>専門派遣研修について、各課と情報共有しながら、会場・オンライン等形式を問わず、業務遂行に必要な専門知識が習得できるよう予算内で適正に執行しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>部の内部管理については、総務部内各課の業務が円滑に実施できるよう、迅速な情報共有・連絡調整を行うとともに様々な手法で専門的知識を取得できるよう、専門派遣研修を継続して実施します。</p> <p>また、ペーパーレス化を推進し、再生紙等の削減に努めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00031)

事務事業名称	総務事務	款	02	項	01	目	06	事業	002	整理番号	031	
現担当課名	総務課	係名	総務係					連絡先電話番号	1434	昨年度整理番号	031	
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業			
事業開始												
令和 4年度担当課名	総務課								事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	○関係団体(者)、職員、区民等 訴訟、和解及び行政不服審査の原告、請求人等	根拠法令等 (1) (2)	○杉並区表彰条例等 ○行政不服審査法等
事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	区議会、行政委員会等との連絡調整機能を確保する。 ○内部事務の適正な執行を確保する。 訴訟、和解、行政不服審査を解決する。	活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2)	
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	区議会、行政委員会等との連絡調整を行う。 表彰審査会等附属機関に係る事務を行う。 各種分担金等、区交際費及び香典を支出する。 コンプライアンスの推進を行う。 区を当事者とする訴訟、和解、区長に対する不服申立て等の処理を行う。 条例、区長の規則並びに区長の発する訓令及び通達の立案を行う。	指標説明 成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標(1)	1								96.7
活動指標(2)	2								
成果指標(1)	3								
成果指標(2)	4								
事業費	5 千円	181,298	204,442	193,528	187,859	181,571	203,764	特記事項	
人件費	常勤職員分(再任用含)	6 千円	99,315	106,628	108,376	104,288	79,436	93,162	
	上記以外の職員	7 千円	3,991	3,991	4,043	4,043	4,046	4,046	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	284,604	315,061	305,947	296,190	265,053	300,972		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	284,604	315,061	305,947	296,190	265,053	300,972	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 031

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	区交際費、同和対策、表彰事務、総務事務			8,695
	一部事務組合への分担金の支出等			165,530
	法規・訴訟等事務			7,346
	その他 ()			
取組成果	<p>区議会や行政委員会等との連絡調整、杉並区表彰条例に基づく区功労表彰、特別職報酬等審議会の開催、内部統制制度の運用、人権問題の啓発などの業務を実施しました。 また、訴訟等事務については、20件（訴訟15件、行政不服審査5件）が完結しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>円滑な議会運営に向けて、区議会との連絡調整を行いました。 内部統制制度については、令和4年度の取組について評価を行いました。財務に関する事務の誤りは制度運用開始当初に比べ減少しましたが、区民等に影響を及ぼした不適切な事案は依然として発生しているため、引き続き、研修等を通じて制度の更なる浸透・定着を図ります。 訴訟等事務については、令和5年4月から7月までに6件（訴訟1件、行政不服審査5件）が完結しました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>賀詞交歓会や区功労表彰などの行事の実施については、時代の変化や区民のニーズにあった内容を検討し、見直しを図ります。また、内部統制制度については、更なる浸透・定着を図るため、専用ホームページ等の活用や研修等を行うことで、財務に関する事務の適正な執行に取り組みます。 訴訟等事務については、事案に係る処理時間に伴うコスト（人件費）が増大しないよう、円滑な処理に努めるとともに、訴訟事例等の必要な情報を全庁で共有するなど、紛争・訴訟リスクの低減に取り組みます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>訴訟等事務については、事業の立案・執行過程に発生する法的課題に対し、紛争・訴訟リスクを低減させるとともに、幅広い知見や経験に基づいて迅速かつ的確に判断していくため、弁護士等との一層の連携を図ります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00033)

事務事業名称	文書事務	款	02	項	01	目	06	事業	004	整理番号	032
現担当課名	総務課	係名	文書係			連絡先電話番号	1436		昨年度整理番号	032	
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業			
事業開始											
令和 4年度担当課名	総務課						事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	全職員	根拠法令等	(1) 杉並区文書等管理規程 (2) 杉並区公印規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	文書管理システムの運用による効率的な決裁処理及び正しい文書事務を推進する。 庁内印刷業務の集中処理により各課の作業量を軽減する。 文書、郵便物等の迅速な文書交換業務により内部事務を効率的に執行する。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	文書管理に係る企画、調査及び指導を行う。 要綱の制定等に係る審査を行う。 文書の受領、配布及び発送 (文書交換室の運営・管理) を行う。 文書の印刷 (印刷室の運営・管理) を行う。 文書の保存及び廃棄を行う。 公印管理を行う。 例規類の編集を行う。 公告式及び受託公告を行う。 文書管理システムの運用及び管理を行う。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								97.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	58,095	70,491	62,593	67,732	65,891	66,494	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	28,910	28,655	26,030	26,030	27,449	27,449	
	上記以外の職員	7 千円	2,540	2,540	2,573	2,573	2,575	2,575	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	89,545	101,686	91,196	96,335	95,915	96,518		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	89,545	101,686	91,196	96,335	95,915	96,518	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 032

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	庁内印刷業務 (製版印刷機を除く。)	5,606,392	面数	27,411
	例規・要綱データ化 (更新)	4	回	4,943
	文書交換業務	286	所	20,468
	文書保存廃棄	48	トン	1,052
	その他 (大型シュレッダー等各種賃借、文書保存箱購入 ほか)			12,017
取組成果	<p>令和 4 年 1 月に国が策定した新たな国の公用文作成の手引である「公用文作成の考え方」を踏まえ、文書事務研修や文書事務説明会を実施するなど、各課におけるより適正な文書事務の実践に向けた取組を推進しました。</p> <p>また、庁内印刷業務量は前年度比で1.2倍程度増加し過去 5 年間で最大となりました。職員による予約状況の調整により急な印刷依頼にも迅速に対応したほか、庁内へ新たに 3 台の高速複写機を導入し、資料調製等に係る職員の負担軽減を図っています。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>より適正な文書事務の実践に向けて、新たな国の公用文作成の手引である「公用文作成の考え方」を踏まえた文書事務研修を 2 回実施しました。また、将来的な公文書管理条例の制定に向け、必要となる文書管理システムの具体的な改修時期等について、関係課と検討を進めました。</p> <p>長期継続契約を締結している文書交換業務委託については年度末に契約期間が満了となることから、作業現場における文書交換便運業務の具体的な処理手順等を改めて視察・確認し、契約更新に向けた仕様書の見直しに着手しました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>公文書管理条例の制定には、文書管理システムに新たな機能を追加する必要があり、その改修時期は、文書管理システムを包含する統合内部情報システム全体の更新時期を踏まえ決定する必要があることから、必要となる新たな機能等を精査し、関係課とともに仕様内容を検討します。</p> <p>文書、郵便物等を運搬する文書交換業務において誤配のない迅速な運搬業務を遂行するため、委託契約の更新時期に併せて業務手順等を見直し、より効率的に文書交換業務を実施します。</p> <p>継続的な課題である紙文書の保存場所を確保するため、施設再編整備計画に併せて新たに文書倉庫を確保するだけでなく、行政手続のオンライン化による電子申請の取組と連携し、より実効性のある文書保存廃棄を行います。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>将来的な文書管理システムの改修に向け、今後多額の改修経費が予想されますが、関係課とともに必要となる機能等とその仕様内容を検討し、経費精査を継続します。</p> <p>文書事務の予算全体の7割は、庁内印刷業務や文書交換業務、文書保存廃棄処理等の委託料が占めており、他の予算もシュレッダーや印刷機等の機器の使用に係る賃借料です。予算の方向性は「現状維持」としますが、契約更新に併せ、委託等に係る仕様内容の見直し・精査を継続します。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00034)

事務事業名称	秘書事務	款	02	項	01	目	06	事業	005	整理番号	033	
現担当課名	秘書課	係名	秘書係			連絡先電話番号	1442		昨年度整理番号	033		
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業				
事業開始												
令和 4年度担当課名	秘書課						事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 区関係団体(者)、職員、区民等	根拠法令等 (1) (2)	杉並区区長交際費支出基準 杉並区区長交際費支出基準細目
事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか) 区長・副区長の区政運営が円滑に進むように必要な手配・準備・接客等の秘書事務を行う。	活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2)	
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段) 区長・副区長のスケジュール調整を行う。 関係団体等への慶弔経費等を支出する。 訪問客への接客をする。	指標説明 成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度		
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)		
活動指標(1)	1								51.1		
活動指標(2)	2										
成果指標(1)	3										
成果指標(2)	4										
事業費	5 千円	1,938	4,091	2,322	4,060	2,073	4,059	特記事項			
人件費	常勤職員分(再任用含)	6 千円	26,444	26,955	27,198	27,115	28,614	28,448	執行残の主な理由は、新型コロナウイルス感染症の影響による区長交際費の支出減によるためです。		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0			
総事業費 (5+6+7)	8 千円	28,382	31,046	29,520	31,175	30,687	32,507				
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0			
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0			
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0			
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0			
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	28,382	31,046	29,520	31,175	30,687	32,507			

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 033

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	区長交際経費の支出			
	秘書事務			991
	その他 ()			
取組成果	適正な区政運営にあたり、関係する個人及び団体との良好な関係を維持するため、区功労者等に係る香典等や団体主催の会合等へ出席する際の会費について、区長交際費支出基準等に基づき、適正に執行しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症となったことにより、昨年度と比べ会合や祭りの開催が増えています。令和5年度末時点の予算の執行状況は、昨年度を大きく上回る見込みです。
事業の方向性・改善策	今後も引き続き、区長、副区長の区政運営が円滑に進むよう必要な手配・準備・接客等を行います。また、社会状況の変化等を的確に把握し、必要に応じた改善を随時行います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	区長交際費は、関係団体等との良好な関係を維持し、円滑な区政運営を行うため必要な経費であることから、事業コストの方向性は現状維持としています。事業の適正な執行については、区長交際費等の用途に係る社会状況の変化等を的確に把握し、必要に応じた改善を図ってまいります。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00035)

事務事業名称	区政の広報			款	02	項	01	目	07	事業	001	整理番号	035	
現担当課名	広報課		係名	報道係			連絡先電話番号	1502		昨年度整理番号	034			
上位施策No・施策名									予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和10年度											主要事業（区政経営報告書掲載事業）		
令和 4年度担当課名	広報課											事業評価区分	その他簡易な評価	

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区民、報道機関	根拠法令等	(1) 杉並区広報発行規程 (2) 杉並区公式ホームページ運用基準
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区の行政情報や、地域イベントなど区民生活に密接にかかわる情報を発信し、区政への理解促進と区政参画の向上を図る。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	「広報すぎなみ」の発行、ホームページ、ツイッター、フェイスブック、LINE、ユーチューブの運用をはじめ、広報番組の制作など、区政全般の情報発信を行う。 広報専門監を登用し、戦略的広報を推進する。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								88.8
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	165,404	198,520	182,298	200,264	177,880	229,911	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	116,893	106,944	113,587	100,116	103,809	108,134	広報すぎなみ特集記事動画制作において、動画に適さない場合や対象者から許可が出ない場合などに制作が行えず、予定していた本数の制作とらなかったため、予算執行率が90%を下回りました。
	上記以外の職員	7 千円	9,650	10,884	11,025	14,700	18,390	14,712	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	291,947	316,348	306,910	315,080	300,079	352,757		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	291,947	316,348	306,910	315,080	300,079	352,757	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 035

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	広報すぎなみの配布 (新聞折込)	2,691,976	部	37,041
	広報すぎなみの印刷	3,996,409	部	33,577
	ホームページ運用			20,537
	広報番組制作	29	本	12,991
	その他 (消耗品の購入、広報専門監・報道アドバイザー報酬ほか)			73,734
取組成果	<p>広報専門監の助言を受けながら、区民等へ区の情報が効果的に伝わるよう、戦略的広報の推進に取り組みました。広告媒体として、ツイッターやフェイスブック、ユーチューブに加え、新たに「Yahoo! ぐらし」とLINEを活用し、若年層を含む多くの区民へよりタイムリーに区政情報が届くよう取り組みました。また、本庁舎内の広告付きデジタルサイネージ等により、来庁者への情報発信を行うとともに歳入確保を図りました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>「広報すぎなみ」は、新聞折込みや希望者への個別配布を行っているほか、6月1日号では区の重要な施策を広く周知するため、全戸配布を行いました。ホームページやツイッターにおいては、4月の区議会議員選挙の開票速報をいち早く発信し、多くの閲覧数を得ました。広報番組は令和5年度は30本制作する予定です。また、令和6年度の区ホームページリニューアルに向け、プロポーザル方式による受託者候補者の選定や仕様の調整を進めます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>区民意向調査によると、「区民情報到達度」は令和3年度の62.1%から59.9%に低下しているものの、SNS媒体の利用状況が伸びていることから、今後も広報媒体それぞれの特性を活かし、必要な情報を的確に発信していきます。特に、令和5年2月に導入したLINEについては、より効果的な活用を検討していきます。また、各媒体の広告収入による確実な歳入確保を図ります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00036)

事務事業名称	広聴活動	款	02	項	01	目	07	事業	002	整理番号	036	
現担当課名	区政相談課	係名	区政相談担当係			連絡先 電話番号	1122		昨年度 整理番号	035		
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和45年度							主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
令和 4年度 担当課名	区政相談課							事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区政に対して意見・要望を寄せる個人、団体	根拠 法令 等	(1)	杉並区区政モニター設置要綱
			(2)	杉並区区民等の要望の取扱いに関する要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区政に関する区民の意見・意向を把握し、各施策・事業の計画、立案、見直しなどに生かしていく。 意見・要望への迅速な対応により、区政への信頼度を高め、区民の区政への参画を推進する。	活動指標	指標名 (1)	
		指標説明	指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区政運営の基礎資料とするため、無作為に抽出した満18歳以上の区民3,000人を対象としたアンケート形式による区民意向の調査・分析及び200人の区政モニターの見聞聴取を行う。 意見・要望等を受付け、所管課へ対応依頼するとともに主な回答をホームページへ掲載する。 区長が幅広く区民の意見を聴き、区政運営に生かすため、区政を話し合う会を開催する。	指標説明	成果指標	
			指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								95.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	45,952	50,811	46,277	48,493	46,368	50,402	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	33,082	31,924	33,314	31,614	32,819	31,589	
	上記以外の職員	7 千円	3,628	3,628	3,675	3,675	3,678	7,356	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	82,662	86,363	83,266	83,782	82,865	89,347		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	57	57	57	57	57	63	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	57	57	57	57	57	63	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	82,605	86,306	83,209	83,725	82,808	89,284	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 036

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	区民意向調査委託			2,838
	区政モニターアンケートの実施	4	回	766
	本庁舎案内業務委託			38,032
	区政を話し合う会(すぎなミーティング・聴くオフ・ミーティング)の開催	5	回	1,774
	その他 (郵送料ほか)			2,958
取組成果	<p>区政を話し合う会は、「すぎなミーティング」を5月に開催した後、名称を「聴くオフ・ミーティング」に変更し、合計5回開催しました。無作為抽出の区民からの募集に加え、広報紙やホームページによる公募も行い、1回あたりの募集人数も10名から20名へと増やした結果、より幅広い区民と意見交換することができました。</p> <p>区民意向調査は、回答者の負担軽減のため設問数の削減に取り組みました。区政モニターアンケートについては、実施回数を4回に増やしました。区政への意見・要望は、805件寄せられました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>区民意向調査の有効回答者数は1,234人で、総合計画等の指標としている調査項目等も含め区民意識・意向を把握することができました。また、区政モニターについては、3年ぶりに講演会を開催することができ、モニターの区政への理解を深めることができました。</p> <p>令和3年5月から本庁舎ロビーに設置した案内業務補助のAIロボットの効果を検証し、今後の方針をまとめました。</p> <p>区政を話し合う会(聴くオフ・ミーティング)は、5月、7月(ともに開催済み)、10月、12月、6年3月に開催することとし、合わせて令和5年度から同一テーマで1日2回開催することにより区民の区政参画の機会を拡充しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>区民意向調査、区政モニター、区政を話し合う会(聴くオフ・ミーティング)は、令和5年度と同規模で実施します。区民意向調査については、インターネット回答のシステム改善等により、より多くの回答が得られるよう検討します。</p> <p>案内業務補助のAIロボットについては、当初予定していた区民の利便性や案内業務の効率化の向上に十分な効果が得られませんでした。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>現在のロボット使用は令和5年度末で終了することとしますが、今後のAI技術の進化の状況等を踏まえ、庁内案内の区民の利便性及び業務効率向上に資する方策を引き続き検討します。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00037)

事務事業名称	区民相談	款	02	項	01	目	07	事業	003	整理番号	037	
現担当課名	区政相談課	係名	区政相談担当係			連絡先 電話番号	1122		昨年度 整理番号	036		
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和26年度											
令和 4年度 担当課名	区政相談課						事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	日常生活上の様々な悩みや問題について、相談を希望する区民	根拠 法令 等	(1)	杉並区法律相談、税務相談、家事相談等の各実施要綱
			(2)	杉並区一般区民相談実施要綱、くらしの相談実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区民が日常生活上の様々な悩みや問題について気軽に相談し、必要な情報や助言を受けることができる。 区民が相談で得た情報や助言をもとに、問題の解決に取り組むことができる。	活動指標	指標名 (1)	
		指標説明	指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	日常生活上の様々な悩みや問題について、電話や窓口で職員や専門相談員等が相談に応じる。 法律や税務等の専門的な内容については、弁護士や税理士などによる予約制の無料相談で対応する。 相談内容に応じて、区の関係部署や専門相談機関等を紹介する。	指標説明	成果指標	
			指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								99.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	10,787	11,895	7,575	10,855	10,798	10,888		特記事項 ・専門相談は、前年度は緊急事態宣言や区のBCP発動により業務を断続的に休止しましたが、4年度は休止することなく実施したため、事業費が前年度に比べ増加しています。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	28,075	27,941	23,565	28,142	23,418	28,232	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	38,862	39,836	31,140	38,997	34,216	39,120		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	38,862	39,836	31,140	38,997	34,216	39,120	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 037

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)	
	相談員報酬 (法律、税務、家事) の支出		43	人	9,538
	外国人相談員謝礼の支出		2	人	1,094
	司法書士委託		23	日	138
	その他 (書籍購入ほか)			28	
取組成果	区民の日常生活上の様々な悩みや問題について、区民の立場に立って話を聴き、問題を解決できるよう助言等を行いました。また、相談内容に応じて区の関係部署や専門相談機関等を紹介しました。				

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年度7月末までの専門相談の件数は、法律相談が637件、税務相談が164件、家事相談が53件、外国人相談は167件、司法書士相談は41件で例年並みの実績となっています。
事業の方向性・改善策	令和4年度の専門相談の利用率は、法律相談が83.8%、税務相談が93%、家事相談が58.2%となり、区民の方に有効に活用されています。一般相談は、高齢社会の進展などの社会変化に伴い、相談内容が多様化・複雑化していますが、必要に応じて様々な機関に設置されている相談窓口を案内するなど、相談者が抱える問題や悩みの解消に繋がっています。 今後も、相談業務全般について、ホームページや広報紙を効果的に活用し、区民が必要な相談を受けられるよう適切な周知を行っていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00038)

事務事業名称	危機管理体制の強化			款	02	項	01	目	08	事業	001	整理番号	038
現担当課名	危機管理対策課		係名	危機管理対策担当係			連絡先電話番号	1583		昨年度整理番号	037		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成15年度												
令和 4年度担当課名	危機管理対策課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区内部	根拠法令等	(1)	杉並区危機管理対策会議設置要綱
			(2)	杉並区国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区民生活の安全確保を目指し、区内部の危機対応力の強化を図る。		活動指標	
			指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)			成果指標	
危機管理対策会議の運営を行う。 危機管理研修を開催する。 杉並区国民保護計画、杉並区新型インフルエンザ等対策行動計画を運用する。 J-アラート (全国瞬時警報システム) を更新、運用する。 手指消毒剤を購入し、区立施設の出入口に配置する。			指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								40.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	342	80,444	71,422	5,981	2,420	1,329	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	19,132	29,567	32,457	29,156	29,935	24,122	令和 4年度の事業費が下がっている理由は、入札により手指消毒剤の単価が下がったことと年間使用本数が減少しているためです。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	19,474	110,011	103,879	35,137	32,355	25,451		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	19,474	110,011	103,879	35,137	32,355	25,451	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 038

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	手指消毒剤の購入	3,757	本	1,948
	危機管理研修等の実施	2	回	99
	Jアラート用バッテリーの購入	1	台	65
	緊急連絡用携帯電話	2	台	55
	その他 (負担金、消耗品等)			253
取組成果	<p>令和3年度に引き続き、時機を逸することなく、新型コロナウイルス感染症対策を実施するため、令和4年度に対策本部会議を18回開催しました。</p> <p>令和3年度に引き続き感染症防止対策として、区立施設の出入口及び区立学校の各クラスに手指消毒剤を配置しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>5月8日以降新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが「5類」へ移行されたことに伴い、新型コロナウイルス感染症対策本部会議は、5月7日をもって廃止となりました。</p> <p>手指消毒剤は、使用頻度の減少により、今年度は新規に購入せず、在庫から区立施設の出入口に配置します。(今年度より学校分は、各学校で購入します。)</p> <p>危機管理研修は、職員の危機管理意識を高めるために、11月と令和6年1月に開催する予定です。</p>
事業の方向性・改善策	<p>新型コロナウイルスの変異株が発見されるなど、未だ終息には至っていないため、今後は、必要に応じて、危機管理対策会議を開催し、迅速かつ適切な対応を行います。</p> <p>危機管理研修の1つである、「不当要求防止責任者研修」の対象者は、今年度昇任した係長であり、昨年度より大幅に人数が増えたため、来年度以降も同程度の人数が対象となるのであれば、2回に分けて開催することも考える必要があります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・実施主体の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>新型コロナウイルスの変異株が発見されるなど、未だ終息には至っていないため、手指消毒剤については、その時の感染状況に応じて、感染防止対策として、区立施設の出入口への配置を行います。使用頻度が減少しており、在庫分で足りる見込みです。</p> <p>令和6年度は、国民保護計画の改訂、製本を行う予算が必要になります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00046)

事務事業名称	東日本大震災復興等支援			款	02	項	01	目	08	事業	010	整理番号	046
現担当課名	危機管理対策課		係名	危機管理対策担当係			連絡先電話番号	1583		昨年度整理番号	045		
上位施策No・施策名								予算事業区分	臨時事業				
事業開始	平成22年度												
令和 4年度担当課名	危機管理対策課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	東日本大震災により被災した住民及び自治体。区民及び区。	根拠法令等 (1) (2)	災害対策基本法・災害救助法 杉並区及び南相馬市の災害時相互援助に関する協定
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	災害時相互援助協定を締結している福島県南相馬市の復旧・復興を支援する。 東日本大震災の記憶を風化させることなく、新たな災害に備え、地域の防災力を高める。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	災害時相互援助協定を締結している福島県南相馬市への状況に応じた支援を行う。 東日本大震災の記憶を風化させず、首都直下地震に備えるための啓発活動として、「3.11を忘れない」の後継事業を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								25.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	820	1,949	148	518	131	518		特記事項 令和4年度の予算執行率が低いのは、行政視察等に伴う経費の実績減によるものです。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	850	850	834	834	499	832	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,670	2,799	982	1,352	630	1,350		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	1,670	2,799	982	1,352	630	1,350	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 046

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	被災地職員派遣 (旅費延人数)	1,825	人	0
	行政視察等に伴う公務旅費	10	人	116
	その他 (事務用品等)			15
取組成果	<p>南相馬市からの支援要請に対し、事務職3名・土木職2名計5名を1年間派遣しました。被災地の現地視察で10人南相馬市に出張しました。</p> <p>「3.11を忘れない」の後継事業として区役所1階ロビーにおいて、東日本大震災の写真展や防災に関する展示、南相馬市の物産展等を5日間行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>南相馬市からの支援要請に対し、事務職1名、土木職1名計2名を1年間の予定で派遣しています。</p> <p>6月29日から30日、被災地の復興支援状況等の視察で5名が南相馬市に出張しました。令和6年3月11日から15日にかけて、「3.11を忘れない」の後継事業として区役所1階ロビーにおいて、東日本大震災の写真展、防災に関する展示や南相馬市の物産展を行う予定です。</p>
事業の方向性・改善策	<p>南相馬市の復興業務支援のための職員派遣は、南相馬市から高い評価を得ており、引き続き要請がある場合は、復興状況等に応じて、派遣を継続していきます。</p> <p>また、他の地域が被災にあった場合は、被害状況や要請に基づき、職員を派遣するなど、支援をしていきます。</p> <p>東日本大震災の記憶を風化させないため、また、首都直下地震に備えるための啓発事業として、区役所1階ロビーを使い、東日本大震災の写真展や防災に関する展示のほか、南相馬市を支援するための物産展を実施していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>東日本大震災から12年が経過し、被災地における復興は着実に進んでいますが、未だに、「帰還困難区域」が存在し、これらの区域の再生にはまだ相当の年月を要します。今後も南相馬市からの要請などにより、きめ細やかな支援を引き続き行っていきます。</p> <p>また、今後も、地震、台風等、自然災害によって被災した地域に対する支援についても、各自治体等の要請等により適宜実施していきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00047)

事務事業名称	会計・物品管理事務			款	02	項	02	目	01	事業	001	整理番号	047
現担当課名	会計課		係名	出納係			連絡先電話番号	3912		昨年度整理番号	046		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始													
令和 4年度担当課名	会計課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	出納業務：債権者、指定金融機関 資金管理：銀行、証券会社等 物品管理：各主管課、出先事業所 会計制度改革：各主管課、区民	根拠法令等 (1) (2)	地方自治法 杉並区会計事務規則・杉並区物品管理規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	出納業務：収納及び支払を適正かつ効率的に執行する。 資金管理：歳計金・歳計外現金を安全性の確保を最重要視しつつ、効率的な管理運用を行う。物品管理：全庁の物品管理・活用について適切な運用を行う。会計制度改革：複式簿記・発生主義の考え方を導入し、区民にわかりやすい決算資料を作成・公表する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	公金収納・支払に関する事務を行う。 決算の調製を行う。 預金・債券の運用を行う。 物品管理の運用の統括、調査等を行う。 庁用備品の調達等を行う。 区政経営報告書を作成する。 地方公会計制度による財務書類の作成・公表を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								97.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	80,180	90,649	88,008	90,699	88,532	101,744		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	160,282	144,551	158,684	150,174	169,521	163,023	
	上記以外の職員	7 千円	3,628	3,628	3,675	3,675	1,361	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	244,090	238,828	250,367	244,548	259,414	268,445		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	244,090	238,828	250,367	244,548	259,414	268,445	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 047

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	公金収納・支払手数料			37,829
	出納事務処理委託			11,000
	事務用机等の購入及び修理			11,783
	財務書類の作成・公表			8,070
	その他 (収納テープ作成委託ほか)			19,850
取組成果	<p>会計事務の適正な執行を図るため、監査指摘事項等を重点的に審査出納したほか、発生しやすい誤り事例等を全庁に周知するなど改善に取り組みるとともに、財務会計や地方公会計制度に係る研修等を実施して、事務処理や制度についての理解促進を図りました。また、デジタル化推進計画に基づく区民課本庁窓口における令和5年度中のキャッシュレス決済導入に向けた支援を実施したほか、出納簿の電子化に取り組んで令和5年度からの本格運用を開始するなど、利便性や正確性の向上及び事務負担の軽減等に繋がる電子化の推進に取り組みました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>審査事務等を通じた適正な会計事務の確保に努めるとともに、出納事務に係る金融機関等への支出など経常業務において、計画どおりに予算執行を進めています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>国が進めるデジタル化について、財務会計システムにおける必要な対応を図るとともに、公金取扱いの各種手続について、より効率的で低コストの手続への移行を進めていきます。審査事務については、全庁的な会計事務の効率化の観点での検討を進めます。基金運用については、安全性・流動性・効率性に配慮しながら引き続き適切な運用に努めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>デジタル化の推進に伴う窓口業務の高コスト化や銀行間手数料の見直し等により、金融機関から公金収納・振込手数料の適正化の要望がなされています。特別区全体で足並みをそろえた対応を行って行く中で、その一部については要望を踏まえて令和6年度からの引き上げに応じる必要があります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00048)

事務事業名称	選挙管理委員会の運営			款	02	項	03	目	01	事業	001	整理番号	048
現担当課名	選挙管理委員会事務局		係名					連絡先電話番号	3802		昨年度整理番号	047	
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和22年度												
令和 4年度担当課名	選挙管理委員会事務局							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	選挙管理委員会、選挙管理委員会連合会、選挙人名簿登録者、選挙管理委員、選挙管理委員会事務局職員	根拠法令等 (1) (2)	地方自治法第181条～第194条 公職選挙法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区の執行機関として、明るく公正な選挙及び関係法令に基づき適正な選挙の管理・執行をする。 投・開票環境の整備及び向上を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	選挙管理委員会を開催する (委員数4名)。 選挙人名簿、在外選挙人名簿の登録を行う。 選挙関係例規の制定及び選挙執行計画等を決定する。 裁判員候補者予定者及び検察審査員候補者予定者を選定する。 全国市区選挙管理委員会連合会行事 (総会、研修会等) に参加する。 委員報酬及び費用弁償を支給する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								93.7
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	17,973	17,446	16,124	18,497	17,323	38,352	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	36,733	51,018	34,623	50,058	26,867	49,908	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	882	0	920	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	54,706	68,464	51,629	68,555	45,110	88,260		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	54,706	68,464	51,629	68,555	45,110	88,260	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 048

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	委員報酬の支出	4	人	12,713
	委員費用弁償の支給	4	人	65
	選挙システム年間保守委託	12	月	1,194
	管理事務			2,565
	その他 (旅費、分担金等の支出)			786
取組成果	令和 4 年 6 月 19 日に杉並区長・区議会議員補欠選挙、同年 7 月 10 日に参議院議員選挙を執行しました。執行計画に基づき、投・開票所となる施設やポスター掲示場の確保、管理者・立会人・選挙事務従事者の人員手配、様々な物資の調達を行い、投票環境の保持と公正な執行に努めました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>定期的に選挙管理委員会を開催し、選挙に関する様々な議案について審議を行っています。4 月の区議会議員選挙の際には、主に選挙執行の方針や告示事項について、選挙終了後は、選挙人名簿の登録や常時啓発活動、今後の選挙の懸念事項などについて審議しています。また、委員会開催に伴い、条例に基づき、選挙管理委員の報酬や費用弁償を適切に支給しています。</p> <p>衆議院議員選挙小選挙区の区割り改定や区内施設の改修等により、期日前投票所ネットワーク機器の移転・設置作業が必要になるため、予算の範囲内で少しずつ準備を進めています。</p> <p>10 月には全国市区選挙管理委員会連合会の理事会・研修会が富山市で開催されるため、選挙管理委員が出席する予定です。</p>
事業の方向性・改善策	<p>衆議院議員選挙小選挙区の区割り改定に伴い、期日前投票所の変更や開票所の新設が必要となります。期日前投票所の整備に関しては、期日前投票所ネットワーク機器の移転・設置作業を順次行っており、次回の衆議院議員選挙に間に合うよう引き続き準備を進めていきます。また、開票所の新設に関しても、予算の範囲内で必要な工事・修繕等を行っていく予定です。</p> <p>選挙システムの標準化については、情報管理課などの他部署やシステムを保守している事業者と連携・情報共有を行いながら適切に対応していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>衆議院議員選挙小選挙区の区割り改定に伴う期日前投票所や開票所の整備は、令和 5 年度予算にて概ね対応予定のため、令和 6 年度予算は前年度と比較して縮小する見込みです。</p> <p>選挙システムの標準化については、他部署や事業者と情報共有をしながら、必要な予算措置を行っていく予定です。</p> <p>選挙管理委員会の運営や選挙システムの保守に係る経費は、引き続き適切に予算措置を行っていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00049)

事務事業名称	選挙に関する常時啓発活動			款	02	項	03	目	02	事業	001	整理番号	049
現担当課名	選挙管理委員会事務局		係名					連絡先電話番号	3804		昨年度整理番号	048	
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和21年度												
令和 4年度担当課名	選挙管理委員会事務局							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	主に区内在住の一般有権者	根拠法令等	(1) 公職選挙法第6条・第261条の2 (2) 公職選挙法施行令第133～137条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	明るい選挙の推進と政治意識の高揚を図る。投票率の向上を目指す。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	明るい選挙推進委員による「話しあいの会」等の啓発事業を行う。 新有権者への「パスデイクード」の送付・選挙に関する情報提供や「投票立会人」の募集等による若年層啓発を行う。 区内小・中・高校生を対象としたポスターコンクール事業を行う。 区内小・中・高等学校を対象とした模擬投票や生徒会選挙への物品の貸出を通じた若年層への啓発を行う。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								91.8
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	2,297	3,259	2,295	2,720	2,496	3,449	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	24,574	25,509	23,110	25,029	17,967	24,954	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	588	0	625	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	26,871	28,768	25,993	27,749	21,088	28,403		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	26,871	28,768	25,993	27,749	21,088	28,403	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 049

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	新有権者への啓発 (パースデイカード送付)	3,547	件	707
	話しあいの会等推進委員謝礼の支出	132	回	290
	明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施	671	点	264
	啓発紙の発行 (若年向け啓発冊子、明るい選挙推進委員だより)	3	回	495
	その他 (協議会運営ほか)			740
取組成果	<p>18歳を迎える新有権者に対し選挙への関心を喚起するため、パースデイカードを3,547人に送付し、38人から選挙サポーターの希望申込がありました。話しあいの会は、コロナ禍の影響があった中、前年度比10回増の20回開催されました。明るい選挙啓発ポスターコンクールでは、前年度比201点増の671点の応募があり、明るい選挙推進委員及び選挙管理委員が決定した入賞作品を区内3カ所 (杉並区役所、永福和泉地域区民センター、西荻地域区民センター) で展示しました。また、若年向け啓発冊子「あした選挙行く？」第3号を発行し、区内の大学などに配布しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年度もパースデイカードの送付を継続し、8月時点で10人から選挙サポーターの希望申込がありました。明るい選挙啓発ポスターコンクールでは、6月に区内小・中・高等学校宛てに募集案内を送付したほか、9月のポスターコンクール審査会については、明るい選挙推進委員及び選挙管理委員に加え、参加希望のあった選挙サポーターとともに入賞作品等を選出します。また、新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえて見送っていた「すぎなみフェスタ」や「二十歳のつどい」への参加を再開し、若年層を中心とした啓発活動を実施します。</p> <p>上記啓発活動のほか、令和6年度に改選する明るい選挙推進委員の委嘱準備や若年向け啓発冊子の作成等に係る経費について、令和5年度常時啓発活動の予算の範囲内で適切に執行する予定です。</p>
事業の方向性・改善策	<p>令和5年4月執行の区議会議員選挙の投票率は、前回同選挙比4.19ポイント上昇の43.66%となり、平成以降に執行された区議会議員選挙の中で最も高い結果となりました。しかし、年代別の投票率では、20歳代が25.99%で最も低く、依然として若年層の投票率向上が課題となっています。</p> <p>若年層の投票率向上のためには、選挙や政治に対する意識高揚を図ることが不可欠です。そのため、18歳を迎える新有権者へのパースデイカードの送付や若年層選挙啓発ボランティアである選挙サポーターの募集、学校への啓発活動 (模擬投票・出前授業・生徒会選挙での物品貸出) を継続するとともに、選挙サポーターを活用して各種啓発活動を実施していくなど、中・長期的な視点で若年層の政治意識高揚や投票率向上のための取組を行います。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>明るい選挙啓発活動経費については、現状の予算を維持し、令和6年度に改選する明るい選挙推進委員及び明るい選挙推進協議会の各種活動を継続します。常時啓発活動については、若年層への効果的な啓発活動を検討するとともに、選挙啓発ポスターコンクールや若年向け啓発冊子の作成などを引き続き同規模の予算により実施し、政治意識の高揚や投票率向上につなげていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00844)

事務事業名称	区長選挙・区議会議員補欠選挙	款	02	項	03	目	03	事業	001	整理番号	050
現担当課名	選挙管理委員会事務局	係名						連絡先電話番号	3803	昨年度整理番号	
上位施策No・施策名							予算事業区分	臨時事業			
事業開始											
令和 4年度担当課名	選挙管理委員会事務局	事業評価区分	その他簡易な評価								

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 選挙人、候補者、期日前投票所、投票所、開票所	根拠法令等 (1) 公職選挙法 (2) 杉並区選挙執行規程
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 公明・適正な選挙の執行により、選挙人の意思が正しく反映されるようにする。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 区長選挙・区議会議員補欠選挙の準備及び執行をする。	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								92.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	0	0	176,154	163,010	0	特記事項 ○令和5年度においては、区長選挙・区議会議員補欠選挙の実施予定はありません。	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	21,377	0		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	478	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	0	0	176,154	184,865	0		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	0	0	176,154	184,865		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 050

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	投票所経費	67	所	57,114
	開票所経費	1	所	5,945
	期日前投票及び不在者投票	14	所	29,230
	ポスター掲示場経費	528	所	7,669
	その他 (選挙公報発行、選挙時啓発費、選挙人名簿調製関係費など)			63,052
取組成果	<p>街頭啓発、街頭宣伝カーなどの従来の選挙時啓発に加え、区内高校生の協力で啓発動画を作成し、区広報番組「すぎなみスタイル」とYouTube「区公式チャンネル」で発信しました。</p> <p>また、令和3年度に執行した選挙に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、アルコール消毒液・飛沫防止用パネルの設置、感染予防用周知ポスターの掲示を行いました。</p> <p>投票率は37.52%と前回より5.5ポイント上回りました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	現年度予算での執行なし
事業の方向性・改善策	<p>区民の選挙権を行使する重要な事業です。選挙人の政治的な意思が正しく反映されるように公平・公正な選挙を継続して執行していきます。若年層の投票率が全体として低いため、平常時の啓発及び選挙時の啓発の両面で、若年層への啓発活動を幅広く展開していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>投票環境のさらなる向上を図るため、必要に応じて、スロープやランタン等を投票所ごとに送致するなど、その対応策を引き続き検討していきます。また、障害者団体との話し合いの場を積極的に設け、障害のある方の立場の意見も尊重した投票環境の整備に努めていきます。あわせて、従事者説明会などを通じて、障害者差別解消法に基づく対応やLGBTの方への配慮も行い、ソフトの面での投票環境の改善を進めていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00845)

事務事業名称	区議会議員選挙	款	02	項	03	目	03	事業	004	整理番号	051	
現担当課名	選挙管理委員会事務局	係名							連絡先電話番号	3803	昨年度整理番号	
上位施策No・施策名								予算事業区分	臨時事業			
事業開始												
令和 4年度担当課名	選挙管理委員会事務局								事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 選挙人、候補者、期日前投票所、投票所、開票所	根拠法令等 (1) 公職選挙法 (2) 杉並区選挙執行規程
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 公明・適正な選挙の執行により、選挙人の意思が正しく反映されるようにする。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 区議会議員選挙の準備及び執行をする。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								4.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	0	0	184,067	8,411	156,423	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	35,268	0	令和5年4月23日執行の区議会議員選挙経費分として、141,818千円を令和4年度予算から繰り越します。	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	883	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	0	0	184,067	44,562	156,423		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	0	0	184,067	44,562		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 051

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	投票所経費	67	所	3,677
	開票所経費	1	所	117
	期日前投票及び不在者投票	14	所	517
	ポスター掲示場経費	529	所	500
	その他 (選挙公報発行経費、選挙啓発費、立候補関係事務費など)			3,600
取組成果	令和5年4月23日執行の区議会議員選挙に向けて、投開票所設営撤去委託、期日前投票事務委託、公営ポスター掲示場設置委託等の契約を行いました。また、令和3年に執行した選挙に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、アルコール消毒液・飛沫防止用パネルを購入しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年4月23日に杉並区議会議員選挙を執行しました。今回の選挙では前回に引き続き、飛沫防止パーテーションやアルコール消毒液等の新型コロナウイルス感染症対策物品を購入して、各投票所に設置しました。また、今回の選挙から障害者団体からの要望を受けて、調光式記載台照明を各投票所の特別記載台に設置しました。 また、今回の選挙で消耗した物品や投票所用スロープの破損個所など区議会議員選挙に係る経費について、令和5年度予算の範囲内で適切に執行する予定です。
事業の方向性・改善策	区民の選挙権を行使する重要な事業です。選挙人の政治的な意思が正しく反映されるように公平・公正な選挙を継続して執行していきます。若年層の投票率が全体として低いため、平常時の啓発及び選挙時の啓発の両面で、若年層への啓発活動を幅広く展開していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	投票環境のさらなる向上を図るため、必要に応じて、スロープやランタン等を投票所ごとに送致するなど、その対応策を引き続き検討していきます。また、障害者団体との話し合いの場を積極的に設け、障害のある方の立場の意見も尊重した投票環境の整備に努めていきます。あわせて、従事者説明会などを通じて、障害者差別解消法に基づく対応やLGBTの方への配慮も行い、ソフトの面での投票環境の改善を進めていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00846)

事務事業名称	参議院議員選挙	款	02	項	03	目	04	事業	005	整理番号	052	
現担当課名	選挙管理委員会事務局	係名						連絡先 電話番号	3803	昨年度 整理番号		
上位施策No・施策名							予算事業区分	臨時事業				
事業開始												
令和 4年度 担当課名	選挙管理委員会事務局						事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 選挙人、候補者、期日前投票所、投票所、開票所	根拠 法令 等 (1) (2)	公職選挙法 杉並区選挙執行規程
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 公明・適正な選挙の執行により、選挙人の意思が正しく反映されるようにする。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 参議院議員選挙の準備及び執行をする。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								95.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	0	0	221,661	211,400	0	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	34,437	0	令和 5年度においては、参議院議員選挙の実施予定はありません。	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	772	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	0	0	221,661	246,609	0		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	0	0	221,661	246,609	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 052

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	投票所経費	67	所	80,527
	開票所経費	1	所	12,903
	期日前投票所及び不在者投票	14	所	38,797
	ポスター掲示場経費	528	所	24,228
	その他 (選挙公報発行、選挙時啓発費、選挙人名簿調製関係費など)			54,945
取組成果	<p>投票率については、東京都では56.55%となり、前回 (令和元年) から4.78ポイント上がりました。杉並区では前回投票率52.63%から5.51ポイント上昇した58.14%となり、23区では9番目の投票率でした。</p> <p>柱巻きサイン等の掲出の他、街頭啓発、街頭宣伝カーなどの選挙時啓発を行いました。また、令和4年6月に執行した区長選挙・区議会議員補欠選挙に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、アルコール消毒液・飛沫防止用パネルの設置、感染予防用周知ポスターの掲示を行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	現年度予算での執行なし
事業の方向性・改善策	<p>区民の選挙権を行使する重要な事業です。選挙人の政治的な意思が正しく反映されるように公平・公正な選挙を継続して執行していきます。若年層の投票率が全体として低いため、平常時の啓発及び選挙時の啓発の両面で、若年層への啓発活動を幅広く展開していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>投票環境のさらなる向上を図るため、必要に応じて、スロープやランタン等を投票所ごとに送致するなど、その対応策を引き続き検討していきます。また、障害者団体との話し合いの場を積極的に設け、障害のある方の立場の意見も尊重した投票環境の整備に努めていきます。あわせて、従事者説明会などを通じて、障害者差別解消法に基づく対応やLGBTの方への配慮も行い、ソフトの面での投票環境の改善を進めていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00053)

事務事業名称	監査委員・事務局の運営			款	02	項	04	目	01	事業	001	整理番号	053
現担当課名	監査委員事務局		係名				連絡先電話番号	3824		昨年度整理番号	051		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和22年度												
令和 4年度担当課名	監査委員事務局							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	杉並区全部局、財政援助団体等	根拠法令等	(1) 地方自治法 (2) 杉並区監査委員条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区の財務会計及び事務執行について、公正かつ効果的に各種監査を実施し、区民から信頼される区政の実現を目指す。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	毎年度、監査委員が決定する監査方針に基づき、定期監査、工事監査、行政監査、財政援助団体等監査、例月出納検査、決算審査、基金運用状況審査、健全化判断比率審査、内部統制評価報告書審査を実施する。 住民監査請求による監査を実施する。 上記の監査を円滑に実施するため、監査委員会議の運営を行う。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								95.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	11,441	12,112	11,497	12,410	11,852	12,541	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	61,157	57,239	72,654	61,559	70,261	61,514	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	72,598	69,351	84,151	73,969	82,113	74,055		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	72,598	69,351	84,151	73,969	82,113	74,055	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 053

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	監査に伴う調査業務委託 (工事監査、財政援助団体等監査)	6	件	885
	委員報酬の支出	3	人	9,084
	決算審査意見書作成	400	部	499
	事務費 (消耗品の購入、郵送料等)			1,282
	その他 (旅費の支給)			102
取組成果	<p>定期監査は庁内各課及び53施設で実施し、指摘3項目4件、注意20項目35件、意見・要望3項目3件、工事監査は3件実施し、意見・要望5項目5件、財政援助団体等監査は50団体を対象として実施し、事業実績 注意5項目11件、意見・要望3項目3件がありました。また、行政監査、例月出納検査、決算審査、基金運用状況審査、健全化判断比率審査、内部統制評価報告書審査を実施したほか、住民監査請求が1件提出され監査を実施しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年度杉並区監査方針に基づき、各種の監査等が相互に連携して行われるよう監査を実施しています。そして、より実効性の高い監査の実施に向けた検討を行い、監査の充実に努めています。各種監査の実施については、令和2年度から、新型コロナウイルスの感染状況等を考慮し、各部署の負担軽減と即応力の確保を図るため、監査対象を減じて実施してきましたが、本年度は監査対象を減じることなく、計画通りに実施しています。各種監査が計画通りに実施されていること等、予算の執行状況においても、計画通りに執行しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>国際情勢の変動等による物価の高騰や金融政策の動向など、不透明な社会情勢が見込まれることから、依然として、区の財政状況の先行きは楽観できない状況にありますが、基本構想の実現に向けて、様々な分野において、より一層公正で効率的な区政運営が求められています。こうした状況を踏まえ、公正かつ効率的な行財政運営の確保に資するため、監査委員の職務の重要性はますます高まっています。内部統制に依拠した監査を目指すとともに、内部統制評価報告書の審査を的確に行う等、実効性のある監査の充実にに向けて監査体制を強化していきます。</p> <p>区民に信頼される区政を実現するため、合規性、経済性、効率性、有効性の観点から、区民の視点に立って検証し、必要に応じて事務や事業の改善を求める等、監査の実施に努めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00054)

事務事業名称	区民生活部一般管理			款	03	項	01	目	01	事業	001	整理番号	054
現担当課名	区民生活部管理課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3753		昨年度整理番号	052		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成 5年度												
令和 4年度担当課名	区民生活部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 区民生活部職員	根拠法令等 (1) 杉並区組織条例 (2) 杉並区職員の旅費に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 部全体に共通する庶務的経費を集約し、部内業務の効率的な執行を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 予算・決算・各種調査等の部内調整を行う。 ○部内職員の出張旅費の支給及び事務用消耗品等の購入を行う。 その他部内の連絡調整を行う。	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								76.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	6,211	7,786	5,418	7,478	5,686	7,028	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	14,115	13,520	13,849	11,680	13,974	11,645	予算執行率が低かった主な理由は、引き続き新型コロナウイルス感染症が2類感染症と位置付けられていたことに伴う外出等制限により、旅費の支出が減少したためです。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	20,326	21,306	19,267	19,158	19,660	18,673		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	20,326	21,306	19,267	19,158	19,660	18,673	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 054

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	旅費の支給		8	課
	管理事務 (再生紙の購入ほか)	8	課	2,766
	その他 ()			
取組成果	区民生活部職員の出張旅費の支給、再生紙や事務用消耗品等の購入を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	部内各課の業務を円滑に遂行するため、部内の出張旅費の支給及び再生紙の一括購入等を行っています。
事業の方向性・改善策	部内各課が円滑かつ効果的に業務を遂行できるよう、引き続き部内の連絡・調整や情報共有を行います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	令和5年4月から7月分の予算執行状況について、旅費の執行率は約25%、再生紙等一般需用費の執行率は約30%となっているため、令和6年度についても現状維持を前提としつつ、出張旅費や再生紙等、部内各課と連絡調整を行い、適切に経費を見積っていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00055)

事務事業名称	自衛官募集広報事務			款	03	項	01	目	01	事業	002	整理番号	055
現担当課名	区民生活部管理課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3755		昨年度整理番号	053		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始													
令和 4年度担当課名	区民生活部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区内に居住する18歳以上33歳未満の男女	根拠法令等	(1) 自衛隊法第97条第1項、第3項 (2) 自衛隊法施行令第115条第1項、第2項、第118条、第119条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	自衛隊法及び同法施行令に基づき、自衛官の採用に関し、区民から多くの応募があるよう、広報宣伝を行う。	活動指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	自衛官 (2等陸・海・空士) 募集に関する広報宣伝を行う。	成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	29	29	29	29	29	58	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	850	850	1,669	834	1,580	832	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	879	879	1,698	863	1,609	890		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	29	29	29	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	29	29	29	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	850	850	1,669	863	1,609	890	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 055

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	地域お知らせ掲示板への自衛隊ポスターの掲出 (委託契約)	1	回	29
	地域お知らせ掲示板への自衛隊ポスターの掲出 (地域課へ依頼)	4	回	0
	コミュニティバス車内に自衛隊ポスターの掲出	4	回	0
	広報すぎなみ掲載	5	回	0
	その他 ()			
取組成果	<p>自衛官 (2等陸・海・空士) 募集に関するポスターを、地域お知らせ掲示板 (6月中旬~7月中旬、7月中旬~8月中旬、11月中旬~12月中旬、1月中旬~2月中旬、2月中旬~3月中旬) 及びコミュニティバス車内 (7月、8月、12月、1月) に掲示するとともに、広報すぎなみ (6月15日号、7月15日号、8月15日号、1月15日号、3月15日号) に募集記事を掲載しました。また、自衛官募集の広報動画を、区役所内4か所に設置したデジタルサイネージで放映 (3種類の動画を4か月ごとに入れ替えて放映) しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>自衛官募集に関するポスターを、地域お知らせ掲示板 (6月中旬~7月中旬、7月中旬~8月中旬、9月中旬~10月中旬) 及びコミュニティバス車内 (7月、8月) に掲示するとともに、広報すぎなみ (6月15日号、7月15日号) に募集記事を掲載しました。また、自衛官募集の広報動画を、区役所内4か所に設置したデジタルサイネージで放映 (3種類の動画を4か月ごとに入れ替えて放映) しました。</p> <p>今年度は重点区市町村に指定されていることから、地域お知らせ掲示板回数を増やすとともに、コミュニティバス車内、広報すぎなみで継続的に募集広報を実施していきます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>令和5年度は、自衛官募集広報に関する重点区市町村に該当しているため、国からの自衛官募集事務地方公共団体委託費について、令和4年度比倍増となる58,000円の交付を受けました。令和6年度以降は重点区市町村ではなくなるため、委託費が減額となりますが、引き続き国からの委託費の範囲内で必要な経費を計上していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>令和6年度は、引き続き、国からの委託費の範囲内で、地域お知らせ掲示板等へのポスター掲出に必要な経費を計上していきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00056)

事務事業名称	公衆浴場の確保対策			款	03	項	01	目	01	事業	003	整理番号	056
現担当課名	区民生活部管理課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3754		昨年度整理番号	054		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和56年度												
令和 4年度担当課名	区民生活部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	東京都公衆浴場業生活衛生同業組合杉並支部 区内公衆浴場所有者又は経営者	根拠法令等 (1) (2)	公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律 杉並区公衆浴場確保対策事業補助金交付要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	公衆衛生の確保のため、区民に身近な場所に公衆浴場が存続している状態	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	杉並浴場組合が実施するイベント等経費の一部を補助する。 基幹設備の整備に要する経費の一部を補助する。 クリーンエネルギー化及び健康増進型への改修・改築工事に要する経費の一部を補助する。 広報への記事掲載等公衆浴場の利用促進活動を実施する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								94.8
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	16,172	21,576	16,075	27,206	25,788	25,199	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	1,701	1,701	2,086	1,669	2,911	1,664	令和4年度は原油価格及び物価の高騰により影響を受けた公衆浴場の経営を支援するため、燃料費等補助を実施したことにより事業費が増大した。当該補助は地方創生臨時給付金を活用したものであり、都補助金として財源に充てている。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	17,873	23,277	18,161	28,875	28,699	26,863		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	9,700	9,700	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	9,700	9,700	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	17,873	23,277	18,161	19,175	18,999	26,863	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 056

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	燃料費等補助	17	軒	10,100
	確保対策事業補助(イベント湯実施、リーフレット作成等)	1	団体	3,060
	設備整備補助	7	軒	3,528
	耐震化促進支援事業補助及びクリーンエネルギー化等推進事業補助	5	軒	5,631
	その他 (施設確保資金利子補助、郵券の購入等)			3,469
取組成果	令和4年度は、燃料費高騰や物価高の影響を受けた公衆浴場の経営を支援するため、地方創生臨時交付金を活用し、燃料費等の一部を補助しました。その他、公衆浴場確保対策事業については、公衆浴場で実施したイベント湯の実施等にかかる経費を補助しました。また、各浴場の申請に基づき、設備整備補助(温度保持ポンプ交換、鏡交換等)や耐震化促進支援事業補助・クリーンエネルギー化等推進事業補助(外壁屋根塗装工事、建物支柱補強工事等)を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況(年度末までの見込含む)	燃料費高騰や物価高の影響を受けた公衆浴場の経営を支援するため、令和4年度に実施した燃料費等補助について、令和5年度上半期分も引き続き実施しています。また、今年度の事業計画が杉並浴場組合から提出されたことから、公衆浴場で実施したイベント湯の実施等にかかる経費の補助を行いました。設備整備補助(浴槽修繕、配管修理等)や耐震化促進支援事業補助・クリーンエネルギー化等推進事業補助(煙突補修工事、LED化等)についても、今年度の実施浴場が決まったことから各浴場からの申請に基づき補助を行っています。
事業の方向性・改善策	区内公衆浴場の設備の老朽化や、公衆浴場数が減少しつつある状況を踏まえ、また、杉並浴場組合との情報交換、協議をもとに、補助対象や規模等、既存の補助のあり方を見直し、区内公衆浴場の安定的な事業継続を支援していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)
予算の方向性の理由・内容	公衆浴場確保対策事業については、現状の予算を維持し、杉並浴場組合が実施する集客イベントや情報発信に要する経費の一部補助を行うとともに、周知支援を継続していきます。設備整備補助については、各浴場の老朽化や浴場数の減少などを踏まえつつ、杉並浴場組合の意見を聴きながら、現状の予算の範囲内での対応を前提とした補助内容の協議・検討を行います。健康増進型公衆浴場改築支援補助事業及び耐震化促進支援事業補助・クリーンエネルギー化等推進事業補助事業については、各浴場の希望や設備状況等、杉並浴場組合との協議を踏まえ、適切に予算の措置を行います。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00057)

事務事業名称	外国人学校児童等保護者負担軽減			款	03	項	01	目	01	事業	004	整理番号	057
現担当課名	区民生活部管理課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3755		昨年度整理番号	055		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和57年度												
令和 4年度担当課名	区民生活部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	住民基本台帳に記載されている者のうち、児童生徒またはその保護者が日本国籍を有しておらず、かつ、外国人学校に通学する義務教育年齢の児童生徒の授業料を納入している保護者	根拠法令等 (1) (2)	杉並区外国人学校通学児童生徒保護者負担軽減補助金交付要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	外国人学校に通う児童生徒の保護者を対象に、授業料の一部として補助を実施することにより、保護者の経済的負担の軽減を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	外国人学校に在籍する児童・生徒の保護者に対して補助金 (月額7,000円) を交付する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								90.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	2,601	3,639	3,621	3,377	3,053	3,629	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	850	850	1,251	834	1,248	832	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	3,451	4,489	4,872	4,211	4,301	4,461		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	3,451	4,489	4,872	4,211	4,301	4,461	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 057

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	補助金支出 (1人 / 7,000円 / 1か月、延べ人数)	434	人	3,038
	その他 (その他 (郵券等の購入))			15
取組成果	外国人学校に通学する児童生徒の授業料の保護者負担を軽減するため、一人月額7,000円の補助金 (所得制限あり) を上期 (10月) と下期 (3月) の2回に分け、延べ434人 (令和3年度比 83人) に交付しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	外国人学校に通学する児童生徒の授業料の負担を軽減するため、一人月額7,000円の補助金 (所得制限あり) の交付をその保護者に対して実施しています。令和5年度についても、区内在住外国人向け広報紙(8月号)で本事業についてお知らせするとともに、広報すぎなみ (9月1日号) に記事を掲載することで周知を図り、9月に上期分の受付を開始しました。審査終了後、要件を満たした申請者に補助金の支出を行う予定です。 次回は下期分の広報を2月に、受付・審査を2月中旬から3月頃実施する予定です。
事業の方向性・改善策	感染症法における新型コロナウイルス感染症の分類が変更されたこと等により、再び国内外の人的交流が活発になることが予想されます。また、政府の異次元の少子化対策により、従来から支給要件の準拠としていた児童手当の所得制限が撤廃されることに伴い、本事業の所得要件についても見直しが必要となっています。対象者数は横ばいないし増加傾向にあることに鑑み、令和6年度に向けて、必要な予算措置を図ります。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	ここ数年、申請者数は横ばいないし増加傾向にあります。令和6年度に向けては、外国人人口の動向を注視するとともに、児童手当の所得制限廃止の動き等を踏まえ、支給要件の見直しを図り、必要な予算を計上します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00058)

事務事業名称	犯罪被害者支援			款	03	項	01	目	01	事業	005	整理番号	058
現担当課名	区民生活部管理課		係名	男女共同・犯罪被害者支援係			連絡先電話番号	3757		昨年度整理番号	056		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成18年度												
令和 4年度担当課名	区民生活部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	犯罪被害者及びその家族・遺族 区民	根拠法令等 (1) (2)	犯罪被害者等基本法 杉並区犯罪被害者等支援条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	犯罪被害者及びその家族・遺族 (以下、犯罪被害者等という。) が必要とする施策を総合的に推進し、犯罪被害者等が被った心身の苦痛及び生活の不利益等の軽減を図るとともに平穏で安全な生活を取り戻す。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	相談対応、助言・情報提供・各種手続の手伝い・付添等を行う。 一時利用住宅の提供、家事・育児の日常生活支援ヘルパーの派遣、応急に資金が必要な場合の貸付等を行う。 犯罪被害者支援についての周知・啓発を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								70.7
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	891	611	444	482	341	831	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	7,642	7,459	7,514	7,464	7,576	7,476	予算執行率が低かった理由は、住宅支援・家事援助の適用実績がなかったことによる残があったためです。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	8,533	8,070	7,958	7,946	7,917	8,307		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	8,533	8,070	7,958	7,946	7,917	8,307	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 058

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	啓発用品 (救急セット) の購入			170
	犯罪被害者支援員の支援活動謝礼	19	人	41
	「パネル展」開催	2	回	76
	その他 (物品購入、郵送料ほか)			54
取組成果	<p>「犯罪被害者のつどい」は東京都と共催で座・高円寺で実施し、犯罪被害者による講演と警視庁音楽隊によるコンサートを行い、総入場者数 1 0 8 名となりました。他に本庁ロビーパネル展や、更生保護事業の「ひまわりフェスタ」でパネル展示コーナーを出展しました。相談件数はのべ 7 7 件で、昨年の 4 1 件に対して 2 倍近くになりました。匿名の相談も多いことから助言にとどまることもありますが、関係機関等の紹介は 1 0 件、関係部署・機関との調整は 4 3 件となりました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>犯罪被害者相談は、犯罪被害者等から 1 3 件の相談がありました。東京都被害者等支援専門員 (コーディネーター) からの支援依頼は 0 件です。ロビー展示としては、更生保護事業「ひまわりフェスタ」にパネルを出展し、2 日間で延べ 1,780 人の来場者がありました。1 2 月には犯罪被害者の講演会・映画会 (つどいの講演会) 定員 80 名、令和 6 年 2 月に本庁パネル展を予定しています。講演会は犯罪被害者遺族である NPO 法人いのちのミュージアム理事を講師に迎え、交通犯罪を題材にした映画を上映します。併せてパネルの展示と啓発グッズの配布も行います。広報紙及び HP 掲載、ポスター、チラシの配布、警察署、犯罪被害者支援員の協力により、集客します。</p>
事業の方向性・改善策	<p>区立中学校向け講演会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で開催が途絶えていますが、令和 3 年度以降は警察署と合同で講演会を行うための連携を進めており、引き続き区立中学校への周知活動に取り組んでいきます。</p> <p>また、国による弁護士費用負担の軽減や給付金の引き上げ等の見直しが進められており、犯罪被害当事者及び遺族への支援について、情報収集に努めながら区の支援を検討していきます。</p> <p>引き続き、犯罪被害者当事者に対する心無い発言や誹謗中傷等をしない・させないための啓発活動を継続して行きます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行したものの、感染は収まっておらず中学校からの講演依頼は途絶えていますが、次年度以降の中学校での啓発活動を再開するため、講演会を合同実施している警察署と連携しながら、中学校への情報提供を行うなどして講演機会を増やし、啓発活動の取組を進めます。</p> <p>国が犯罪被害者支援の見直しの検討を行っており、今後の区の犯罪被害者支援についても変更される可能性があることから、引き続き情報収集に努めてまいります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00059)

事務事業名称	自動車臨時運行許可事務			款	03	項	01	目	01	事業	006	整理番号	059	
現担当課名	課税課	係名	税務管理係	連絡先電話番号	1202			昨年度整理番号	057					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和27年度													
令和 4年度担当課名	課税課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	自動車臨時運行許可を必要とする個人及び法人	根拠法令等	(1) 道路運送車両法 (2) 道路運送車両法施行規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	車検切れ等の理由で本来公道を走行できない車両を、特定の目的に使用する場合において、臨時に運行できるよう必要な許可を行う。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	臨時運行許可を必要とする者からの申請を受け、必要書類を確認の上で、特定の目的に使用することが適当と認められた場合に、有効期間5日以内の許可証を交付し、許可番号標を貸与する。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.8
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	1,204	1,213	1,171	1,212	1,197	1,212	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	4,847	4,252	4,756	4,172	4,575	4,159	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	6,051	5,465	5,927	5,384	5,772	5,371		
財源	受益者負担分	9 千円	650	711	736	813	963	806	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	650	711	736	813	963	806	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	5,401	4,754	5,191	4,571	4,809	4,565	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 059

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	臨時運行許可受付等業務委託			
	その他 (消耗品の購入)			43
取組成果	臨時運行許可件数 (高井戸区民事務所は、平成30年12月末で受付業務廃止) 令和4年度 課税課 1,277件 令和3年度 課税課 981件 令和2年度 課税課 865件 令和元年度 課税課 1,009件 平成30年度 課税課 849件、高井戸区民事務所 218件、計 1,067件			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	臨時運行の申請を受け、道路運送車両法の規定に基づく許可を行うとともに、番号標未返納者に対して定期的に催告を行うことで、適正な事務処理を執行しました。 臨時運行許可件数 課税課 557件 番号標未返納者に対する返納催告架電 23件 うち既返納件数 19件 (件数は令和5年8月末現在)
事業の方向性・改善策	令和6年度においても、迅速で適正な審査を行います。また、番号標が確実に返納されるよう、電話催告等を実施し、引き続き適切な管理を行います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00737)

事務事業名称	ふるさと納税事業			款	03	項	01	目	01	事業	019	整理番号	070
現担当課名	課税課	係名	税務管理係（ふるさと納税担当）			連絡先電話番号	1232		昨年度整理番号	070			
上位施策No・施策名									予算事業区分	既定事業			
事業開始	平成29年度									主要事業（区政経営報告書掲載事業）			
令和 4年度担当課名	区民生活部管理課								事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区民 民間ポータルサイトを通じた寄附者	根拠 法令 等 (1) (2)
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	ふるさと納税制度を活用し「健全な寄附文化の醸成」を目指す。 寄附の受入を増やす。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ）
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	ふるさと納税制度の問題点や区の財政状況を発信することで、区民等へ現状に対する理解を深めてもらう。 民間のふるさと納税ポータルサイトを活用した効果的なPRを行うとともに、クレジットカード決済やマルチペイメントサービスを活用することで、寄附者の利便性を向上する。	指標説明 成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標（ 1 ）	1								91.7
活動指標（ 2 ）	2								
成果指標（ 1 ）	3								
成果指標（ 2 ）	4								
事業費	5 千円	8,420	7,048	6,845	7,645	7,007	6,582	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	22,254	21,914	22,064	25,029	25,536	24,954	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	3,675	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	30,674	28,962	28,909	36,349	32,543	31,536		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	30,674	28,962	28,909	36,349	32,543	31,536	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 070

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	民間ポータルサイト寄附受付委託	402	件	885
	障害者施設製品の購入	73	件	219
	児童養護施設や乳児院への贈呈	139	件	4,985
	その他 (パンフレットの作成など)			918
取組成果	<p>前年寄附者に寄附勸奨を行い、リピーター率は前年度の42%を上回る43%となりました。また、令和4年4月に新設した「動物との豊かな共生社会をめざす寄附金」に28件、891千円の寄附があったものの、全体の受入れは、前年度 (596件、66,149千円) を下回る445件、21,831千円となりました。</p> <p>令和4年度の区民税の流出額は、約40億9千万円に上ったため、この現状を広報すぎなみやホームページ、パンフレットの配布及びパネル展示により広く区民へ訴えたほか、特別区長会として総務省に要望書を提出し、制度の抜本的な見直しを強く求めました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>「ふるさと納税を考えよう (住民税流出額41億円という現実をふまえて)」をテーマに、5月に聴くオフ・ミーティングを開催し、ふるさと納税制度のしくみや区民税流出の現状を伝えるとともに、区長と幅広い世代の区民が意見交換を行いました。また、全庁向けに寄附の使い道 (寄附メニュー) の募集を行いました。</p> <p>今後は、いただいた意見等を踏まえ、SNSの活用やパネル展示等において、ふるさと納税制度の問題点をより効果的に周知するほか、寄附の使い道 (寄附メニュー) の拡充に向けた取組を進めます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>区民税の流出額は年々増加し続けており、ふるさと納税制度が抱える問題をより広く区民に訴え、流出抑制を図る必要があるため、より効果的に周知できる手法を検討します。</p> <p>また、より多くの方が共感できる寄附の使い道 (寄附メニュー) を拡充することにより、区を応援したい方を増やし、寄附件数の増加を目指します。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>民間ポータルサイトによる寄附受付を継続することで、寄附者の利便性を維持しつつ、寄附受領証明書の発行やワンストップ特例申請書の送付など、職員が行う業務については、適宜手順を見直し効率化に努めます。また、寄附メニューの拡充により、受入額の増加を図ります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00071)

事務事業名称	保養のための宿泊機会の提供			款	03	項	01	目	03	事業	001	整理番号	074
現担当課名	区民生活部管理課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3755		昨年度整理番号	074		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成14年度												
令和 4年度担当課名	区民生活部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区内在住者 (民営化宿泊施設補助金対象者)	根拠法令等	(1) 杉並区貸与宿泊施設区民宿泊費補助金交付要綱 (2) 財産の使用賃借及び宿泊事業に関する契約
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	宿泊施設を民間事業者へ貸与し実施する民営化宿泊施設事業により、区民が安価に、かつ気軽に、心身共にリフレッシュできる保養の機会を提供する。	活動指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	民営化宿泊施設 (コニファーいわびつ、富士学園弓ヶ浜クラブ) の大規模修繕、土地等に関する管理調整、区民宿泊費補助金の支給等を行う。	成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								97.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	52,936	42,720	32,676	39,176	38,051	31,183	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	11,224	8,503	5,840	8,343	8,318	8,318	補助金支出実績が増加傾向にあること、富士学園・弓ヶ浜クラブの不動産鑑定を実施したことにより、前年度事業費より実績が増加しています。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	64,160	51,223	38,516	47,519	46,369	39,501		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	64,160	51,223	38,516	47,519	46,369	39,501	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 074

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	区民利用補助	7,053	泊分	18,098
	施設維持管理	3	施設	14,167
	施設大規模修繕工事	2	施設	5,786
	その他 ()			
取組成果	<p>令和4年度の民営化宿泊施設利用者数は、コロナ禍で落ち込んでいた旅行需要の回復などにより、以下のとおり2年度連続で増加しました。区民以外の利用者も、3施設全てで増加しました。 (移動教室除く) コニファーいわびつ 富士学園 () 弓ヶ浜クラブ () 区民利用 (令和3年度比) 3,740 (+1,605人) 1,230人 (+668人) 2,083人 (+759人) また「民営化宿泊施設のあり方検討部会」最終方針に基づき、富士学園を令和4年度末で廃止しました。施設運営に不可欠な修繕を、コニファーいわびつ、弓ヶ浜クラブで実施しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年度はコニファーいわびつ、弓ヶ浜クラブの2施設を運営しており、第1四半期の区民利用者は2施設合計で844人でした (令和4年度比257人減)。 コニファーいわびつのあり方については、利用状況や区民ニーズの変化、施設の老朽化等を踏まえて「民営化宿泊施設のあり方等検討部会」で検討した結果、令和7年度末で民営化宿泊施設としての運営を終了し、宿泊施設として民間事業者へ売却した上で、一定期間の運営継続や区民優待料金の設定等について事業者と協定を締結することで、引き続き区民へ保養機会を提供することとしました。 また、弓ヶ浜クラブは、令和4年度に決定した最終方針に基づき、令和5年度末で廃止となるため、運営事業者や関係各課等と調整の上、運営終了に向けた準備・手続を進めていきます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>今後の民営化宿泊施設のあり方については、富士学園が令和4年度末で廃止、弓ヶ浜クラブが令和5年度末で廃止となるほか、コニファーいわびつは令和7年度末で民営化宿泊施設として運営終了・売却し、協定旅館である湯の里「杉菜」と同様の形で、引き続き区民へ保養機会を提供する方針となりました。 各施設の残る運営期間、運営事業者と連携して円滑な施設運営に努めるとともに、引き続き、協定旅館・湯の里「杉菜」も含めて区民への周知を図っていきます。 また、コニファーいわびつの売却に向け、事業者選定の方法や詳細な条件等を検討していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>弓ヶ浜クラブが令和5年度末で廃止となることに伴い、これまで予算に計上していた同施設に係る区民宿泊費補助等の経費は不要になります。 一方、コニファーいわびつについては、あり方の方針が決定したことにより、方針決定までの間、緊急性が高いものを除いた大規模修繕を一時的に停止していたことを踏まえて必要な修繕を行うこと、また、売却に向けて不動産鑑定を行う必要があることから、事業全体の予算規模は拡充となる見込みです。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00072)

事務事業名称	杉並会館の維持管理			款	03	項	01	目	03	事業	002	整理番号	075	
現担当課名	区民生活部管理課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3755		昨年度整理番号	075			
上位施策No・施策名									予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和42年度										主要事業（区政経営報告書掲載事業）			
令和 4年度担当課名	区民生活部管理課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 施設利用者及び利用団体	根拠法令等 (1) (2)	地方自治法第281条第2項 杉並区立杉並会館条例・同施行規則 杉並区行政財産使用料条例・同施行規則
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか） 杉並会館の適切な維持管理・運営により、区民の地域活動の場を提供する。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ）	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段） 会館施設（宴会室、集会室）を地域住民等の利用に供するため、受付業務及び建物管理を業務委託することにより、会館施設の維持管理を行う。	指標説明 成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)	
活動指標（ 1 ）	1								96.6	
活動指標（ 2 ）	2									
成果指標（ 1 ）	3									
成果指標（ 2 ）	4									
事業費	5 千円	62,435	66,658	46,767	211,424	204,211	47,566	特記事項		
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	7,653	5,952	10,012	10,980	9,982	令和4年7月から令和4年12月まで、全館休館し空調及び内装工事を実施したため、事業費が増となりました。また、令和4年6月まで宴会室の休止・集会室の時間短縮を実施し、集会室は6月末で廃止しました。		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0			
総事業費 (5+6+7)	8 千円	70,088	72,610	56,779	221,436	215,191	57,548			
財源	受益者負担分	9 千円	8,066	1,835	1,523	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	383	0	0	0	0			0
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	8,449	1,835	1,523	0	0			0
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	61,639	70,775	55,256	221,436	215,191			57,548

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 075

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	建物管理委託			18,434
	受付案内業務委託			2,805
	光熱水費の支出			8,419
	改修工事			169,965
	その他 (施設修繕、役務費等)			4,588
取組成果	令和4年7月から12月まで施設を全館休館し、空調及び内装の改修工事を実施しました。合わせて、改修後の宴会室再開のため、プロポーザル方式により新たな運営事業者を選定しました。また、区立施設再編整備計画に基づき、令和4年6月末で集会室を廃止し、改修後の令和5年1月から、ゆうゆう上荻窪館とケア24上荻との複合施設として運営を開始しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	建物管理及び受付業務を委託し、ゆうゆう上荻窪館及びケア24上荻の移転により複合施設となった会館施設の維持管理、宴会室の貸し出し及び飲食サービスの提供を行っています。
事業の方向性・改善策	<p>本施設は令和9年度に築60年を迎える施設であるため、建物設備の老朽化が課題となっています。区立施設再編整備計画や、区立施設のあり方検討など、会館施設を今後どのように活用していくか、方向性を検討します。</p> <p>また、令和5年1月から新たな委託事業者が運営を行っているため、事業者と密に連携し、利用者の満足度向上に向けた取組や設備の更新を進めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	令和4年度に実施した改修工事に伴い、設備員の常駐が不要となったこと、施設の複合化に伴い面積按分による負担額が減ったことなどにより、運営委託費は現在と同様の運営を行っていた令和2年度以前より減少しています。現在の委託契約は令和8年3月末までの長期継続契約であるため、現状の予算を維持しつつ、安定的に運営できるよう、集客の取組や効率的な建物管理など、事業者と協議し進めていきます。ただし、公契約条例に基づく最低報酬額が見直された場合は、委託料の増額が必要となる可能性があります。また、建物の老朽化及び施設の保守管理状況を見極め、中長期的な施設の方向性を検討していきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00078)

事務事業名称	過誤納還付	款	03	項	02	目	01	事業	001	整理番号	083	
現担当課名	課税課	係名	税務管理係			連絡先電話番号	1202		昨年度整理番号	084		
上位施策No・施策名						予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和25年度											
令和 4年度担当課名	課税課						事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	当該年度以前の特別区民税・都民税や軽自動車税において、修正申告等により過誤納付金が生じた納税義務者	根拠法令等 (1) (2)	地方税法、同法施行令、同法施行規則 杉並区特別区税条例、同条例施行規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	過誤納分の徴収金を速やかに還付することで、納税者の不利益や誤った収納状態を解消する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	修正申告や二重払いなどにより生じた特別区民税・都民税、軽自動車税の過誤納金を遅滞なく区民に還付する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	272,357	315,775	309,555	334,303	328,524	221,690	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	31,461	29,761	33,122	29,201	30,777	29,113	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	303,818	345,536	342,677	363,504	359,301	250,803		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	99,479	103,370	65,498	144,788	133,206	145,698	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	99,479	103,370	65,498	144,788	133,206	145,698	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	204,339	242,166	277,179	218,716	226,095	105,105	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 083

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	償還金の支出	11,244	件	325,548
	加算金の支出	95	件	240
	還付事務			2,736
	その他 ()			
取組成果	還付件数 11,244件、金額 325,548千円 特別区民税、都民税 11,224件、325,457千円 (令和3年度比 1,403件、+19,052千円) 軽自動車税 20件、92千円 (令和3年度比±0件、+9千円)			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	納税者による二重払いや修正申告による税の過誤納金に対し、事務の効率化に努め、還付未済の更なる早期解消と現年度の決算時における還付未済 (件数及び金額) の減少を図ります。なお、予算執行の規模については、当初賦課額の増加に伴う過誤納金の増により、既に当初計画の8割を執行していることから、計画を上回る見込みです。
事業の方向性・改善策	確定申告 (修正申告) による還付に関しては、引き続き早期解消に努めます。二重払い等の過誤納については、当事者の納付状況を調査し、還付のほか未納付への充当を行うなど、適正な収納事務に努めます。また、未請求者へは、勧奨により加算金の支出を抑えられるよう努めます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	近年、賦課額に比例し、過誤納金が増大しています。6年度における過誤納についても、内容を調査し、納税者が不利益を被ることのないよう遅滞なく還付充当事務を遂行するため、必要な予算を計上する予定です。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00079)

事務事業名称	特別区民税、都民税賦課事務			款	03	項	02	目	01	事業	002	整理番号	084		
現担当課名	課税課		係名	区民税係			連絡先電話番号	1213		昨年度整理番号	085				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業						
事業開始	昭和25年度														
令和 4年度担当課名	課税課										事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	賦課期日現在、区内に住所を有する個人及び区内に事務所、事業所又は家屋敷を有する個人で区内に住所を有しない者（納税義務者）	根拠法令等 (1) (2)	地方税法、同法施行令 杉並区特別区税条例、東京都都税条例
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	納税義務者に対し特別区民税・都民税を適正に賦課する。 ○税証明書の交付申請者に対し納税証明書等を速やかに発行する。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	○納税義務者等から提出された給与支払報告書、所得税確定申告書、住民税申告書等の賦課資料に基づき、特別区民税・都民税の税額を決定し通知する。 ○本人からの請求により、賦課した内容に基づき納税証明書等を発行する。	成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								78.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	162,247	200,943	155,603	195,716	153,826	212,193	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	560,484	457,730	555,043	451,132	491,494	468,284	予算執行率78.6%（前年度77.4%）となった理由は、給与支払報告書等の電子による提出の増加に伴い、データ入力委託費が減少となったことによるものです。
	上記以外の職員	7 千円	36,280	39,908	40,425	40,425	42,297	51,492	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	759,011	698,581	751,071	687,273	687,617	731,969		
財源	受益者負担分	9 千円	20,749	17,075	20,481	14,874	20,147	17,257	
	国・都からの補助金	10 千円	633,295	550,122	616,708	552,797	596,566	575,680	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	654,044	567,197	637,189	567,671	616,713	592,937	
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	104,967	131,384	113,882	119,602	70,904	139,032		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 084

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	税額決定通知書等に係る印刷及び封入封緘等運営事務費の支出			95,450
	納税通知書等郵送			36,354
	特別区民税・都民税証明書交付業務委託			16,930
	税務広報の発行			890
	その他 (システム開発委託ほか)			4,202
取組成果	納税義務者数 341,838人 (令和3年度比 + 30人) 普通徴収 95,211人 (令和3年度比 + 192人) 特別徴収 246,627人 (令和3年度比 162人) 証明書発行件数 75,889件 (令和3年度比 + 42件) 課税課窓口 23,945件 (令和3年度比 + 25件)			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和3年1月に導入した新しい住民税システムにおいて、システム事業者との連携により、正確な賦課業務に努めました。</p> <p>また、新たに住所照会事務においてAI-OCR、RPAを導入し、業務の効率化を進めました。</p> <p>今後は、令和6年度から開始となる住民税特別徴収税額決定通知の電子化及び森林環境税の賦課徴収に向けた準備を進めます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>AI-OCR、RPAの更なる導入を検討し、業務のデジタル化を推進します。</p> <p>また、令和8年1月のシステム標準化に向け、現在の事務処理を検証し、必要な改善を図ります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>令和6年度から開始となる住民税特別徴収税額決定通知の電子化及び森林環境税の賦課徴収に向けた準備を引き続き進めます。このため、必要となるシステム改修経費等を令和6年度予算に計上する予定です。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(0080)

事務事業名称	特別区民税、都民税徴収整理事務			款	03	項	02	目	01	事業	003	整理番号	085		
現担当課名	課税課	係名	税務管理係	連絡先電話番号	1202			昨年度整理番号	086						
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業						
事業開始	昭和25年度								主要事業（区政経営報告書掲載事業）						
令和 4年度担当課名	課税課								事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	特別区民税・都民税を課された個人（普通徴収）及び特別徴収義務者（会社・法人）	根拠法令等 (1) (2)	地方税法、同法施行令、同法施行規則 杉並区特別区税条例、同条例施行規則
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	○区財政の根幹である特別区民税の安定的な収入確保を目指して、納期内納税の推進及び未収金の解消に取り組む、徴収率の向上を図る。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ）	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	口座振替勧奨の強化や、スマートフォン決済アプリ、ペイジー、クレジットカードなどキャッシュレス収納の推進を図ること、税収の確保に努める。 ○滞納者に対し、督促状や催告書を発行し納付を促すとともに、納付のない場合は、納税交渉、財産調査、差押等により滞納整理を行う。 SNSによるプッシュ型納付のお知らせや納付センターを活用した電話及び訪問による納付案内等を実施する。	指標説明 成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								82.2
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	84,462	90,680	79,363	102,480	84,263	107,562	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	378,445	387,349	375,262	373,587	357,775	380,925	
	上記以外の職員	7 千円	21,768	21,768	22,050	25,725	25,746	36,780	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	484,675	499,797	476,675	501,792	467,784	525,267		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	431,662	468,818	415,326	466,853	429,210	453,439	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	431,662	468,818	415,326	466,853	429,210	453,439	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	53,013	30,979	61,349	34,939	38,574	71,828	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 085

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	徴収整理事務			58,118
	電話催告業務委託(納付センター)			21,110
	その他 (口座振替依頼書等印刷ほか)			5,035
取組成果	スマートフォン決済アプリの導入などキャッシュレス収納の推進や滞納案件の早期着手、早期解決の徹底に取り組んだ結果、現年課税分の収納件数は、1,066,186件 (令和3年度比6,901件増)、滞納繰越分の収納件数は、27,077件 (令和3年度比735件増) といずれも令和3年度を上回る結果となりました。納付センター業務実績は、電話による納付案内が55,351件 (令和3年度比6,202件増)、訪問による納付案内が6,336件 (令和3年度比282件増) となりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	スマートフォン決済アプリによる収納サービス (5月に更に拡充) の利用が順調に推移する一方、一部の納税者に口座振替からの切替えを行う傾向が生じています。また、滞納者に対する督促件数を増やしています。今後も、督促・催告による財産調査や納付センターを活用した架電・訪問のほか、令和6年1月から開始するWEBサービスによる口座振替の手続きの簡素化と、更なる現年度分、滞納繰越分の徴収努力により、当初計画に掲げた収納金額の確保に取り組めます。
事業の方向性・改善策	区における税のキャッシュレス納付を推進し、今後、大幅な引き上げが懸念される窓口収納手数料の件数減に努めます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	賦課の増加に伴い、滞納件数が増えており、督促状及び催告書の発送件数も増加します。また、新たに開始するWEB口座振替受付サービスの維持費の平年度化と納付センターの人件費の単価上昇により増加する委託費を令和6年度予算に計上する予定です。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00081)

事務事業名称	軽自動車税、たばこ税賦課徴収事務			款	03	項	02	目	01	事業	004	整理番号	086	
現担当課名	課税課		係名	税務管理係			連絡先電話番号	1202		昨年度整理番号	087			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和29年度													
令和 4年度担当課名	課税課									事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区内で軽自動車等を所有している個人又は法人、製造たばこ卸売販売業者等	根拠法令等 (1) 地方税法 (2) 杉並区特別区税条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	軽自動車税を公平かつ適正に賦課し、税負担の公平性の観点から収納率の向上を図るとともに、原動機付自転車等の適正な登録業務を行う。 ○たばこ税の納税義務者 (たばこ販売業者等) に対し、適正な徴収を行う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	原動機付自転車等の標識交付及び軽自動車税の賦課徴収を行う。 製造たばこの売渡しに係るたばこ税の申告納付事務を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								95.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	29,947	35,001	33,648	50,834	48,477	35,393	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	38,750	29,761	33,205	29,201	31,775	29,113	前年度事業費 (実績・48,477千円) と比べ、今年度事業費 (計画・35,393千円) が減となった理由は、前年度にシステム改修委託が行われたためです。
	上記以外の職員	7 千円	0	3,628	3,675	3,675	3,678	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	68,697	68,390	70,528	83,710	83,930	68,184		
財源	受益者負担分	9 千円	295	287	270	201	231	165	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	295	287	270	201	231	165	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	68,402	68,103	70,258	83,509	83,699	68,019	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 086

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	軽自動車税受付等業務委託			20,393
	システム改修委託			13,607
	納税通知書等印刷・印字・封入封緘・発送等運営事務費の支出			7,186
	電話催告業務委託 (納付センター)			2,761
	その他 (軽自動車税 (環境性能割) に係る徴収取扱費の支出ほか)			4,530
取組成果	<p>軽自動車新車新規登録に係る申告手続の電子化及び継続検査に係る納税証明書の電子連携の運用を令和5年1月から開始しました。また、令和5年度から導入される地方税共通納税システムで使用する納付書 (eL-QR納付書) の発行等のテストを行い、電子収納サービス拡充の準備を進めました。</p> <p>軽自動車税 (種別割) 賦課台数: 38,523件 (令和3年度比 + 234件) 軽自動車税 (環境性能割) 賦課台数: 726件 (令和3年度比 + 5件) たばこ税賦課本数: 477,088千本 (令和3年度比 18,483千本)</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>軽自動車税については、令和5年4月から地方税共通納税システムによる電子納付を開始し、安定した運用を行っています。また、SMS (ショートメッセージサービス) による納付勧奨を導入したほか、滞納者の預貯金差押のため金融機関へオンラインで照会を行うサービス (pipitLINQ) の利用に向けた準備を行うなど、収納率向上に向けた取組を進めています。</p> <p>たばこ税及び入湯税については、令和5年10月からの地方税共通納税システムによる電子申告及び電子納付の開始に向け、設定や仕様の確認、動作の検証など、システム導入準備を行っています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>納税者の利便性の向上に資する目的から、軽自動車税関係手続等の電子化を引き続き推進していきます。</p> <p>また、令和8年1月のシステム標準化に向け、現在の事務処理を検証し、必要な改善を図ります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>新車新規登録に係る申告手続の電子化及び継続検査に係る納税証明書の電子連携の運用を、令和7年中に二輪車等へ拡充するため、システム改修を予定しています。このため、必要となるシステム改修経費等を令和6年度予算に計上する予定です。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00082)

事務事業名称	杉並区統計書発行			款	03	項	03	目	01	事業	001	整理番号	087
現担当課名	区民生活部管理課		係名	統計係			連絡先電話番号	4822		昨年度整理番号	088		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和49年度												
令和 4年度担当課名	区民生活部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	作成依頼主体：行政機関・公共サービス事業者等 発行販売対象：一般区民・民間調査機関等	根拠法令等 (1) (2)	統計法 統計法施行令
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	杉並区内の各分野の基本的な統計情報をまとめた「杉並区統計書」を発行すると共に、区ホームページへの掲載を行うことにより、統計情報を広く提供し活用を促進する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	各種基幹統計調査の結果や公共機関等が独自に収集し保有している統計情報のうち、杉並区関連の統計情報を収集・集計し、年1回、冊子として「杉並区統計書」を発行する。 「杉並区統計書」のデータを杉並区公式ホームページに掲載して、統計情報を広く区民に提供する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								99.7
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	2,123	2,543	2,519	2,618	2,611	2,795	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	1,701	1,701	1,669	1,669	1,664	1,664	
	上記以外の職員	7 千円	3,628	3,628	735	735	736	736	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	7,452	7,872	4,923	5,022	5,011	5,195		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	7,452	7,872	4,923	5,022	5,011	5,195	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 087

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	「杉並区統計書」作成	200	冊	748
	製版印刷機 (2色刷) 賃借	1	台	558
	統計調査支援システム賃借	2	台	360
	統計調査支援システム保守委託			330
	その他 (製版印刷機 (2色刷) 保守委託ほか)			615
取組成果	<p>各基幹統計調査の結果や行政機関等が公表している統計資料の中から、杉並区に関連する統計情報を集めて「杉並区統計書」を令和5年3月に発行しました。また、掲載統計情報を幅広く活用していただくため、同時期に杉並区公式ホームページに掲載しました。</p> <p>また、統計調査支援システムでは、各種基幹統計調査の調査区地図の作成や統計登録調査員の管理に活用し効率良く事務作業を行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>冊子として発行している『統計書』にて公表している統計表はオープンデータ化の求めに応じ、広く二次利用ができるよう、ホームページにてエクセルデータ形式でも公表しています。</p> <p>年度末までに令和5年版「杉並区統計書」200冊を発行するとともに、オープンデータとして杉並区公式ホームページに公開する予定です。</p>
事業の方向性・改善策	<p>「杉並区統計書」はデータの経年蓄積による分析の観点から継続的にデータを収集し、冊子の発行及び杉並区公式ホームページへの公開を続けていきます。広く区民等に利用される魅力的な統計書にするため、掲載項目や内容を精査しつつ統計書の発行をしていきます。オープンデータ化についても引き続き推進していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>経年的なデータ分析を行う上で、毎年継続してデータの収集と公表を行うことが重要です。社会状況の変化に対応するため内容を精査しつつ、令和6年度も「杉並区統計書」を発行していきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00083)

事務事業名称	各種統計調査			款	03	項	03	目	01	事業	002	整理番号	088
現担当課名	区民生活部管理課		係名	統計係			連絡先電話番号	4822		昨年度整理番号	089		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和22年度												
令和 4年度担当課名	区民生活部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	調査対象：一般区民、事業所・企業	根拠法令等	(1) 統計法 (2) 統計法施行令
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	国の基幹統計調査の対象から正確な各種行政施策立案や学術研究のための社会情報基盤としての統計データを収集する。 登録調査員の質・量の向上に努めつつ、各種統計調査を適正かつ円滑に実施する。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	国の基幹統計調査 (法定受託事務) など各種統計調査を実施する。 調査活動の流れは、調査員・指導員の推薦調査員・指導員事務打合せ会 (説明会) の開催調査員による実地調査 調査員による調査票の回収及び郵送回答、オンライン回答 調査票の審査調査票の都への提出	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								82.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	1,632	23,732	20,688	7,488	6,147	19,635	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	8,503	45,722	50,279	45,007	45,989	44,907	【前年度事業費からの増理由】 実施する基幹統計調査が年度毎に異なり、調査規模により経費が大きく異なるため。 【執行残理由】 調査経費は都委託金の範囲内で支出しており、当初予算額より委託交付額が下回り、この差額が執行残額となった。
	上記以外の職員	7 千円	3,628	7,256	13,965	13,965	13,976	10,298	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	13,763	76,710	84,932	66,460	66,112	74,840		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	1,632	23,732	20,688	7,488	6,147	19,635	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	1,632	23,732	20,688	7,488	6,147	19,635	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	12,131	52,978	64,244	58,972	59,965	55,205	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 088

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	令和4年就業構造基本調査	1,118	世帯	3,943
	令和5年住宅・土地統計調査単位区設定	563	区域	1,933
	統計調査員確保対策事業			185
	学校基本調査	63	校	62
	その他 (経済センサス調査区管理)			24
取組成果	<p>就業構造基本調査では、新型コロナウイルスの感染防止のため、調査員事務説明会を少人数で開催し、調査回答方法の周知においては、調査員との接触機会の減少を図るため、インターネット回答または郵送提出を推奨するなど、感染防止に配慮した対応を行いました。</p> <p>統計調査員確保対策では、統計調査員登録者に対して、調査活動での心の負担 (ストレス) のケアへの対処を学んでもらう内容で研修会を行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>新型コロナウイルス感染症への対策が求められる中、基幹統計調査については、回答方法等を非接触型で実施するなどの工夫をしたことで、調査の円滑な実施につなげました。一方、統計調査員確保対策事業の統計調査員研修会については、調査活動における精神的なストレスケアとしてストレスマネジメントについての講演会を開催しました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>令和5年度は、住宅・土地統計調査・学校基本調査等が行われることから、引き続き新型コロナウイルス感染防止に留意して実施するとともに、プライバシー意識の高まりや統計調査への協力意識の希薄化の進行に伴う、調査回答率の低下への対処にも工夫を加えるとともに、調査への熱意が高く、正確な調査活動のできる調査員の確保も図る必要があります。</p> <p>基幹統計調査 (国の行政機関が作成する統計のうち総務大臣が指定する特に重要な統計) は法定受託事務のため、交付金にて事務を運用しています。交付金を有効に活用し、調査票の提出率向上や回答内容の精度向上に努めていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・実施主体の見直し・対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>基幹統計調査 (国の行政機関が作成する統計のうち総務大臣が指定する特に重要な統計) は法定受託事務のため、交付金にて事務を運用しています。交付金を有効に活用し、調査票の提出率向上や回答内容の精度向上に努めていきます。</p> <p>また、令和7年には国勢調査が実施されることから、調査実施に必要な調査用品の仕分や保管場所、調査票回収後の審査場所の確保が課題となります。なお、令和2年の国勢調査時に調査票の受付や審査事務に使用した職員会館や郵送提出分の仕分作業に使用した分庁舎は、施設廃止や他業務での使用が既に予定されるなどの理由により、新たな場所の確保が必要不可欠となっています。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00084)

事務事業名称	戸籍事務	款	03	項	04	目	01	事業	001	整理番号	089	
現担当課名	区民課	係名	戸籍係			連絡先電話番号	2164		昨年度整理番号	090		
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業				
事業開始							主要事業（区政経営報告書掲載事業）					
令和 4年度担当課名	区民課							事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象 日本人及び日本国内で戸籍法に定める身分に関する事実が発生した外国人	根拠法令等 (1) (2)	戸籍法、同施行規則 杉並区戸籍事務取扱規程
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか） 日本国民について、その親族的な身分関係を登録し、公証する。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段） 戸籍の諸届の受理、戸籍の記載・編製及び戸籍の証明書等の作成・発行を行う。	成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								94.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	77,178	74,789	72,911	85,728	80,830	113,618		特記事項
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	305,021	330,507	302,369	317,655	320,113	319,451	
	上記以外の職員	7 千円	20,752	19,881	16,317	21,830	22,068	23,502	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	402,951	425,177	391,597	425,213	423,011	456,571		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	3,344	2,552	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	3,344	2,552	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	402,951	421,833	389,045	425,213	423,011	456,571	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 089

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	戸籍システム運用			33,192
	戸籍関係証明書郵送業務委託			29,121
	事務機器の維持管理			1,638
	その他 (消耗品購入ほか)			16,879
取組成果	<p>出生届や婚姻届など、戸籍の届出数は、27,238件 (令和3年度27,030件、令和2年度26,539件) と増加傾向にあります。</p> <p>また、戸籍法改正に伴う戸籍システムの改修を行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>親族関係・身分関係を公証する戸籍事務は、外国人の各種届出 (各国の法制に基づく届出など) で複雑な事案が増加し、さらに価値観の多様化により夫婦や親子の関係などが複雑化した日本人同士の届出 (無戸籍など) の審査受理に時間を要する傾向が長年続いています。このような中、親族関係の登録や証明などの処理を、法律に基づき適切に行っています。また、令和5年11月の戸籍システムの機器の更新、令和6年3月施行予定の戸籍法改正に伴う事務運営・処理体制などの構築を国のスケジュールに沿って進めました。令和5年6月公布の「行政手続における特定の個人を識別するための番号利用等に関する法律の一部を改正する法律」による戸籍への読み仮名標記の準備も進めています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>暦によって届出が集中する日が多くなる中、戸籍届出内容が年々多様化・複雑化し、窓口での受付に要する時間 (1件当たり所要時間、令和4年度28分、令和3年度24分) が増加傾向となっています。</p> <p>婚姻記念のフォトスポット設置による写真撮影や窓口前の事前受付による待ち時間緩和に努めています。また、OJTによる研修や東京法務局での研修などを活用し職員の戸籍事務のスキルの向上と知識の蓄積を図り正確な受理審査ができるよう進めていきます。</p> <p>令和5年6月に公布された改正戸籍法により、2年以内に施行される戸籍への振り仮名については、国の方針に基づき対応をしていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>令和6年度は窓口の混雑緩和とより正確な戸籍事務を目指しながら、令和6年3月の戸籍法改正施行に伴う事務運営・処理体制のブラッシュアップを進めます。</p> <p>さらに、戸籍への振り仮名の記載に対応するための経費が必要となり、国や東京戸籍住民基本台帳事務協議会など他の団体との連携を密にし、国からの指示やスケジュールに沿って作業を進めていきます。</p> <p>また、令和7年度以降に予定されている住民情報系システムの標準化やガバメントクラウドへの参加などデジタル化によるサービス向上に向けてシステム改修・更新などを検討していきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00085)

事務事業名称	住民基本台帳事務			款	03	項	04	目	02	事業	001	整理番号	090
現担当課名	区民課		係名	住民記録係			連絡先電話番号	1113		昨年度整理番号	091		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始								主要事業（区政経営報告書掲載事業）					
令和 4年度担当課名	区民課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	住民登録者・世帯、国・地方公共団体、その他	根拠法令等 (1) (2)	住民基本台帳法 住民基本台帳法施行令
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	住民基本台帳事務は区の各種事務の基礎データとなるため、正確かつ統一的な記録整備を図る。届出、申請等における区民の利便性向上を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	住民基本台帳法に基づき、住民基本台帳を正確かつ統一的に記録し、適正な管理を行うとともに、住民に対して居住関係の公証を行う。外国人住民に対する特別永住者、中長期在留者としての住民記録や出入国在留管理庁への経由事務を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1								92.7	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	353,938	377,521	300,182	153,965	142,694	159,506	特記事項		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	722,111	773,403	732,032	715,262	738,896	775,871	住基ネット回線を介した戸籍附票のネットワーク化のアプリケーション適用作業が、J-LISからの通知により、令和5年度に延期されたため、作業委託費を繰り越しました。繰越明許費 3,861,000円	
	上記以外の職員	7 千円	51,191	91,353	94,668	105,326	107,030	112,620		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,127,240	1,242,277	1,126,882	974,553	988,620	1,047,997			
財源	受益者負担分	9 千円	101,266	107,944	95,538	115,629	91,728	109,663		
	国・都からの補助金	10 千円	264,185	282,687	280,373	110,554	121,546	105,205		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	365,451	390,631	375,911	226,183	213,274	214,868		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	761,789	851,646	750,971	748,370	775,346	833,129		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 090

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	住民基本台帳ネットワークシステム関係事務			28,562
	住民票の写し等証明書の交付			20,862
	コンビニ交付サービス			38,175
	社会保障・税番号制度運営事務			36,717
	その他 (住民基本台帳記録管理ほか)			18,378
取組成果	<p>令和5年2月からの「引越しワンストップサービス」(転出・転入手続のワンストップ化) の開始に当たり、住民基本台帳システムの改修に合わせ、事務処理の検討を行い円滑な実施に努めました。マイナンバーカードの交付枚数については、国による第2弾のマイナポイント事業の実施を受けて、令和3年度比6,990枚増となる89,901枚となり、人口に対する交付率は65.0%となりました。また、証明書コンビニ交付サービスによる住民票発行枚数は令和3年度比20,255枚増となる97,928枚となりました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年8月末時点での「引越しワンストップサービス」の申請受付件数は約10,500件となりました。</p> <p>国が令和6年5月末までに開始を予定している国外転出者によるマイナンバーカード・公的個人認証の利用に向けて、戸籍附票のネットワーク化に係る住基ネットシステムの改修について、令和5年度中に対応を行います。</p> <p>令和5年12月を目標に、本庁区民係において各種証明書の発行手数料の支払いについて、電子マネーやQRコードなどのキャッシュレス決済を導入します。</p>
事業の方向性・改善策	<p>令和7年度中に実施する住民情報系システムの標準化を見据えながら、制度改正に即したシステム改修や運用手順の整理・検討を行います。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>・令和7年6月までの間に法の施行が予定されている住民票等の氏名への振り仮名記載について、令和5年度からの住民記録システムほか関連システムの改修や運用手順の整理・検討を行っていきます。</p> <p>・令和7年度中に実施する住民情報系システムの標準化に向けて、引き続き情報収集を行うとともに、各業務について業務フローの見直し等の運用手順の整理・検討を行い必要な予算を計上していきます。</p> <p>・本庁区民係での実施内容を踏まえ、令和6年10月を目標に、各区民事務所においても各種証明書の発行手数料の支払いについて、電子マネーやQRコードなどのキャッシュレス決済を導入します。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00086)

事務事業名称	印鑑登録事務	款	03	項	04	目	02	事業	002	整理番号	091	
現担当課名	区民課	係名	住民記録係				連絡先電話番号	1113	昨年度整理番号	092		
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和50年度											
令和 4年度担当課名	区民課							事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 印鑑登録者	根拠法令等 (1) 杉並区印鑑条例、同規則 (2) 杉並区事務手数料条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 正確かつ確実に印鑑登録情報を管理し、印鑑登録証明書が必要な区民に対し証明書を交付する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 区民の印鑑登録申請を受け、登録者に印鑑登録証を交付する。 印鑑登録証明書交付申請 (印鑑登録証提示) により印鑑登録証明書を交付する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								89.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	2,174	2,743	2,223	2,725	2,429	3,272	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	191,366	200,549	169,875	167,242	152,544	159,650	印鑑登録証明書について、コンビニ交付証明書発行件数の増に伴う窓口での証明書発行件数の減により、証明書用紙の購入枚数が減少したため、執行率が90%に達しませんでした。
	上記以外の職員	7 千円	11,900	14,294	14,149	16,280	14,675	15,153	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	205,440	217,586	186,247	186,247	169,648	178,075		
財源	受益者負担分	9 千円	46,094	55,901	41,745	56,823	39,629	49,412	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	46,094	55,901	41,745	56,823	39,629	49,412	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	159,346	161,685	144,502	129,424	130,019	128,663	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 091

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)						
	印鑑登録証カード等作成、申請書等印刷				1,479					
	郵送料の支出			498						
	その他 (消耗品購入ほか)			452						
取組成果	<p>証明書コンビニ交付サービスによる証明書発行件数等は、以下のとおり前年度と比較し増加しました。</p> <table border="1"> <tr> <td>証明書コンビニ交付サービスによる印鑑登録証明書発行枚数</td> <td>マイナンバーカード交付累計枚数</td> </tr> <tr> <td>令和3年度 50,457枚 (印鑑登録証明書総発行数の32.1%)</td> <td>280,667枚</td> </tr> <tr> <td>令和4年度 61,517枚 (印鑑登録証明書総発行数の40.5%)</td> <td>370,568枚</td> </tr> </table>				証明書コンビニ交付サービスによる印鑑登録証明書発行枚数	マイナンバーカード交付累計枚数	令和3年度 50,457枚 (印鑑登録証明書総発行数の32.1%)	280,667枚	令和4年度 61,517枚 (印鑑登録証明書総発行数の40.5%)	370,568枚
証明書コンビニ交付サービスによる印鑑登録証明書発行枚数	マイナンバーカード交付累計枚数									
令和3年度 50,457枚 (印鑑登録証明書総発行数の32.1%)	280,667枚									
令和4年度 61,517枚 (印鑑登録証明書総発行数の40.5%)	370,568枚									

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年度の7月末の証明書コンビニ交付サービスによる証明書発行件数は24,724枚となり、令和4年度の7月末の発行件数 (18,609枚) と比較し、約1.3倍となっています。</p> <p>今後、証明書コンビニ交付サービスによる印鑑登録証明書発行枚数は、マイナンバーカードの交付数増に伴い、更なる増が見込まれます。</p> <p>印鑑登録証明書は、区民の契約行為等において重要な役割を担っており、令和5年度も印鑑登録事務を適正かつ正確に行います。</p>
事業の方向性・改善策	<p>証明書コンビニ交付サービスについては、引き続きマイナンバーカード交付時やカード搭載の電子証明書更新の際など効果的な周知に取り組んでいきます。</p> <p>また、今後も継続して正確かつ確実な印鑑登録情報の管理を図っていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>印鑑登録証明書は区民の契約事務等に必要なものであり、契約事務等における押印を不要とする社会的な流れがあるものの、印鑑登録・証明書交付事務は引き続き区民にとって必要性が高いと見込まれます。</p> <p>また、令和7年度には印鑑登録システムの標準化もあり、運用手順の整理を行っていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00087)

事務事業名称	住居表示の管理			款	03	項	04	目	02	事業	003	整理番号	092
現担当課名	区民課		係名	管理係			連絡先電話番号	1103		昨年度整理番号	093		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和38年度												
令和 4年度担当課名	区民課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	住居表示： 新築等の建物の所有者、住居表示実施後の住所確認が必要な者 案内板：通行人等の地図利用者	根拠法令等 (1) (2)	住居表示に関する法律、同施行令 住居表示に関する条例、同施行規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	住居表示：街区に接する建物の順に住居番号を付番することで、わかりやすい住居表示を維持管理し、建物の住居表示を明確にする。 案内板：利用者が現在地や目的地を把握できるようにする。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	住居表示：届出に基づき、定められた基準により住居番号を付定する。 案内板：公共サイン (地図サイン・誘導サイン) 等を要所に設置し、維持管理する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								66.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	12,734	5,622	4,346	7,383	4,901	7,275	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	25,594	25,594	25,696	25,696	25,287	33,605	住居表示管理システムサーバーの入れ替えを計上していましたが、機器の半導体不足により、新サーバーの納品が令和4年度中に確約できませんでした。そのため、長期継続契約はせず、旧サーバーの再リースで対応しました。上記サーバーの入れ替えが翌令和5年度へ繰り越したため、令和4年度の執行率が90パーセントに達しませんでした。
	上記以外の職員	7 千円	3,628	3,628	3,675	7,350	7,356	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	41,956	34,844	33,717	40,429	37,544	44,558		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	41,956	34,844	33,717	40,429	37,544	44,558	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 092

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	住居表示の付定・住居表示実施証明発行	2,015	件	408
	公共サイン等の維持管理	99	基	1,475
	街区表示板の維持管理	184	件	1,294
	住居表示管理システムの維持管理			1,540
	その他 (消耗品購入ほか)			184
取組成果	<p>新築届の付定件数は、前年度より232件減の1,900件、住居表示実施証明書の発行件数は、14件増の115件でした。「誘導サイン」は、区立施設の移転等により9基の盤面更新や撤去を行い、残り88基については清掃や点検をしました。また、区民の転出入に伴い「すまい案内板」2基の盤面更新を行いました。街区表示板の維持管理は委託により、930街区を調査し、貼替や補修及び新規の貼付を行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>4月から7月末現在までの住居表示の付定件数は、568件でした。</p> <p>案内板の維持管理に関しては、すまい案内板の表示内容を4か所修繕しました。また、街区表示板は、整備委託により8月から9月にかけて対象地域を調査し、10月から令和6年2月にかけて整備作業を行う予定です。11月には、広報やホームページで、街区表示板や住居番号表示板の設置について周知をする予定です。</p> <p>今後も住居表示街区案内板や誘導サイン、歩行者用観光案内標識等の施設名の変更、臨時的・突発的な修繕に対応していきます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>令和4年度の住居表示の付定件数は、計画数より200件ほど下回りましたが、社会情勢や景気の影響により今後も件数は変動すると思われます。</p> <p>案内板・誘導サインは、施設再編等に伴い情報が古くなるため、計画的に予算計上をし、適切な時期に盤面更新をしていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>歩行者用観光案内標識は、設置してから5年以上経過しました。施設再編等に伴い地図の表示内容に変更箇所が多数あるため、盤面更新をする必要があります。</p> <p>新築届の受付をオンライン上でできるように整備しています。新築届申出者の利便性と住居表示台帳システムとオンラインシステムを連携させることで、受付から付定作業までの効率化を図ります。</p> <p>街区表示板や住居番号表示板の設置については、広報やホームページなどで周知や必要性の説明を行い、理解と協力を得られるよう努めていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00088)

事務事業名称	区民事務所等の管理・運営			款	03	項	04	目	03	事業	001	整理番号	093
現担当課名	区民課	係名	管理係	連絡先電話番号	1102			事業	1102		整理番号	094	
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成13年度												
令和 4年度担当課名	区民課								事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区民事務所等来所者	根拠法令等	(1) (2)	杉並区組織規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	各種証明書の発行、転入手続き等を迅速・正確に行う。 区民生活の多様化に対応するため、休日・夜間窓口開設等を行い、区民が信頼して利用できるサービスの提供を実現する。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区民事務所等の維持・運営に係る事務を行う。	指標説明		
		成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								92.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	66,528	65,303	64,071	113,309	104,821	70,802	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	16,581	16,543	22,535	23,428	23,009	24,378	令和4年度の事業費の増は8月の西荻区民事務所の移転に伴う、備品購入費・改修費・原状回復修繕費等によるものです。
	上記以外の職員	7 千円	1,669	1,669	1,691	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	84,778	83,515	88,297	136,737	127,830	95,180		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	84,778	83,515	88,297	136,737	127,830	95,180	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 093

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	区民事務所賃借		3	所
	施設保守管理委託			17,966
	公金移送業務等委託			3,667
	光熱水費の支出	5	所	4,238
	その他 (消耗品購入ほか)			41,076
取組成果	<p>平日来庁できない区民の方に第1・第3・第5土曜日は本庁を、第2・第4土曜日は区民事務所をそれぞれ開設し、サービスの向上に努めています。また、区民事務所では、水曜日の午後5時から午後7時まで窓口の開設を延長しています。</p> <p>【土曜開庁日間処理件数】 (令和3年度) 44,518件 (令和4年度) 40,178件 【水曜日時間外窓口年間処理件数】 (令和3年度) 9,763件 (令和4年度) 8,646件</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>平日来庁できない区民の方に、第2・第4土曜日に区民事務所を開設し、サービスの向上に努めています。また、区民事務所では、水曜日の午後5時から午後7時まで窓口開設の延長を引き続き実施していきます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>個人番号カードの交付及び電子証明書の更新について滞りなく手続ができるよう事務処理を進めていきます。</p> <p>新型コロナウイルス感染症が五類感染症へ移行したなかでも安心して区民事務所が利用できるよう手指消毒用アルコールや空気清浄器の設置等感染症対策を引き続き継続していきます。</p> <p>事務所面積が狭小な高井戸区民事務所については、代替え地の情報収集を行ない早期解決を図っていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	引き続き各区民事務所の適切な管理・運営を担っていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00093)

事務事業名称	産業振興の基盤整備			款	03	項	05	目	01	事業	005	整理番号	099
現担当課名	産業振興センター		係名	管理係			連絡先電話番号	4112		昨年度整理番号	100		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成24年度												
令和 4年度担当課名	産業振興センター							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区民、事業者、産業団体等	根拠法令等	(1)	杉並区産業振興基本条例
			(2)	杉並区産業振興センター処務規程
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	杉並区産業振興センターを適切に維持管理する。 杉並区産業振興審議会を運営する。	活動指標	指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	杉並区産業振興センターの運営及び施設維持管理を行う。 杉並区産業振興審議会を開催する。	成果指標	指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	60,706	56,069	55,029	64,755	63,729	63,446	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	25,509	34,012	33,205	26,698	19,048	20,781	
	上記以外の職員	7 千円	3,628	2,902	2,940	2,940	5,995	7,356	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	89,843	92,983	91,174	94,393	88,772	91,583		
財源	受益者負担分	9 千円	5,722	5,686	5,736	6,418	6,454	6,536	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	5,722	5,686	5,736	6,418	6,454	6,536	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	84,121	87,297	85,438	87,975	82,318	85,047	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 099

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	杉並区産業振興センターの施設維持管理委託	1	所	2,637
	建物賃借料の支出	1	所	56,002
	光熱水費の支出	1	所	1,608
	産業振興審議会の開催	2	回	1,266
	その他 (管理事務費ほか)			2,216

取組成果

執務室へのLED照明の導入に伴い、令和3年度に比べ電気料が年間で約6%削減されるなど、適切な施設維持管理を行いました。また、産業振興審議会を7月と3月に2回開催し、令和4年度に改定した産業振興計画に基づく令和4年度の取組状況と令和5年度の主な取組等について意見交換を行いました。

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和4年度の杉並区産業振興センターの定期賃貸借契約の更新に伴い、維持管理経費の増加が見込まれています。引き続き、光熱水費等の高騰を踏まえ節電に取り組むなど、適切な維持管理に努めます。また、産業振興審議会については、令和4年度に策定した産業振興計画の進捗状況及び令和5年度に改定を行う総合計画等の改定内容等について意見交換を行う予定です。
事業の方向性・改善策	<p>コロナ禍により開催を休止していた「杉並区産業振興センター関係機関連絡会」を再開するに当たり、より有意義な連絡会となるよう、区内産業団体と共に進め方等の見直しを図り、実施していきます。</p> <p>また、令和6年度の産業振興審議会委員の改選に向けて、各推薦団体との協議を重ねる中で、ジェンダーバランスにも配慮した委員構成となるよう取組を進めていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	建物賃貸借契約の期間は、令和9年3月までとなっています。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00863)

事務事業名称	プレミアム付商品券事業	款	03	項	05	目	01	事業	086	整理番号	101	
現担当課名	産業振興センター	係名	商業係			連絡先 電話番号	5347-9138		昨年度 整理番号			
上位施策No・施策名							予算事業区分	臨時事業				
事業開始												
令和 4年度 担当課名	産業振興センター						事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区民、区内事業者等	根拠 法令 等	(1)	東京都生活応援事業事業費補助金交付要綱
			(2)	東京都新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金交付要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	コロナ禍における原油価格・物価高騰対策の一環として、区内店舗及び区民生活を支援するため、キャッシュレス決済によるポイント還元とプレミアム付商品券の販売を行い、地域経済の後押しを図る。	活動指標	指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	対象となるキャッシュレス決済を利用した場合に最大30%分のポイントを還元するキャンペーンを実施する。 30%のプレミアムが付いた紙商品券 (販売価格: 1セット5,000円) を区民等に販売する。	成果指標	指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								46.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	0	0	874,052	402,165	0		特記事項 ポイント還元総額は3億7,920万7,525円で、予算上限6億1,200万円に対し62.0%でした。商品券発行運営業務委託費及び委託事業者に対するプレミアム分負担金の支払いは事業終了後の令和5年8月以降となるため、2億2,789万6千円を令和5年度へ繰り越しています。その結果予算執行率は46.0%になりました。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	16,686	18,910	16,636	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	0	0	890,738	421,075	16,636		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	645,156	388,904	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	645,156	388,904	0	
	差引: 一般財源 (8-12)	13 千円	0	0	0	245,582	32,171	16,636	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 101

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	キャッシュレス決済ポイント還元事業業務委託			401,617
	杉並区プレミアム付商品券発行運営業務委託			0
	その他 (事業内容周知活動ほか)			548
取組成果	<p>12月1日から12月20日で実施した「PayPayポイント還元キャンペーン」では、区内の約5,700店舗を対象に約3億8千万円分のポイントを還元し、還元対象となった決済額は約15億円となりました。</p> <p>杉並区プレミアム付商品券については、1月12日から2月9日に購入申込を受け付けたところ、発行規模8万セットを上回る申込があったことから抽選を行い、区民26,960人を当選とし、約4.9億円分の商品券を販売しました。利用期間は2月28日から5月31日で、区内の約1,800店舗にて利用できます。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>プレミアム付商品券については、約3か月の利用期間において、約4億9千万円が区内取扱店舗で利用され、令和5年度への繰越金から、プレミアム付商品券事業費用 (業務委託費及びプレミアム分負担金) として約1億8千万円を支出しました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>本事業については、社会経済状況の急激な変化への緊急対応として、国の地方創生臨時交付金及び東京都生活応援事業補助金を活用して実施したものです。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	令和5年7月で本事業は終了しました。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00094)

事務事業名称	農業委員会の運営			款	03	項	05	目	02	事業	001	整理番号	102
現担当課名	産業振興センター		係名	都市農業係			連絡先電話番号	5347-9136		昨年度整理番号	103		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和26年度												
令和 4年度担当課名	産業振興センター							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 農業者・農業団体及び農業委員会	根拠法令等 (1) 農業委員会等に関する法律 (2) 農地法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 農業者・農業団体の支援 農地の保全と農業経営の向上	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 農業委員会総会を開催する。 農業・農地等に関する諸証明を発行する。 農地・農業生産・経営等に関する調査指導を実施する。 農業委員会だよりを発行する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								81.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	5,843	6,407	5,160	6,374	5,198	6,310	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	8,503	8,503	8,343	8,343	10,398	8,318	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	14,346	14,910	13,503	14,717	15,596	14,628		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	737	737	738	737	745	738	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	737	737	738	737	745	738	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	13,609	14,173	12,765	13,980	14,851	13,890	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 102

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	農業委員報酬の支出		12	人
	農業祭分担金の支出	1	件	400
	委員費用弁償・行政視察	12	人	72
	調査研究費			237
	その他 (事務経費ほか)			553
取組成果	<p>農業委員会は、年12回の総会を開催するほか、農地法に基づく届出事務等の処理、現地調査、農業者への情報提供及び意見集約、行政機関への意見提出、都市農業の理解促進のための事業協力等、多岐に渡る活動を実施しました。また、農地保全を図るために農業関係法令や農地保全制度などについての研修会を定期的に開催し、農業委員の資質向上を図りました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年度は農業委員会委員が改選され、新たな農業委員4名、うち1名の女性委員が就任しました。現地調査や農業者への情報提供を行う中で、女性ならではの新たな視点が加わるなど、農業委員会の活性化につながっています。また、新たな農業委員を対象に、農業経営に役立つ研修などを通じて、委員の資質向上を図っています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>都市農地は、災害時の防災空間や良好な景観形成などの多面的な機能を有することから、まちづくりなどの様々な視点を踏まえて都市農業を推進していく必要があります。こうしたことから令和5年度以降も、引き続き、農業委員の資質の向上を図るため、先進的な取組を行っている他自治体への視察や研修を行うとともに、農業委員の担うべき役割の整理や委員構成の見直しを行い、時代に即した農業委員会のあり方について検討を進めていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>女性委員のさらなる登用に向けて関係団体と必要な調整を行うなどの委員構成の見直しに向けた検討や、さらに他自治体への視察や農地制度に係る研修などを通じた委員の資質向上を図るための予算措置を講じていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00101)

事務事業名称	保健福祉部一般管理			款	04	項	01	目	01	事業	001	整理番号	112
現担当課名	保健福祉部管理課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3072		昨年度整理番号	113		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和50年度												
令和 4年度担当課名	保健福祉部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象 職員	根拠法令等 (1) 杉並区組織条例 (2) 杉並区職員の旅費に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 部全体に共通する庶務的経費の経理を一本化することで、円滑かつ効率的に組織運営を行えるようにする。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 部内各課に共通する経費 (事務用消耗品の購入、職員への旅費の支給等) の経理事務を行う。 部調整会議を開催し、部内の課題事項の進行管理や対応方針を決定するなど、区の保健福祉行政の調整を図る。 地域福祉推進区市町村包括補助金等、関係各課で執行される事業に対する補助金について、補助申請から実績報告までを一括で行い、歳入の確保に努める。 その他部内の連絡調整を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								79.2
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	11,203	14,689	11,351	16,209	12,837	18,809	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	24,319	24,659	28,533	27,115	28,115	20,795	執行残の理由： 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、旅費の予算の算出が困難な状況にあります。年度途中で、職員の研修や会議がオンラインに変更となるなど、出張回数が減り、執行残となりました。 事業費の前年度比10%以上増の理由： 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、前年度までは専門派遣研修の開催中止等が続いていましたが、研修のオンライン化が進んだことにより受講回数が増え、事業費増となりました。
	上記以外の職員	7 千円	6,168	2,902	3,675	3,675	3,678	6,620	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	41,690	42,250	43,559	46,999	44,630	46,224		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	41,690	42,250	43,559	46,999	44,630	46,224	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 112

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	保健福祉部内職員の出張旅費の支出			
	保健福祉事業概要の作成及び再生紙、事務機消耗品等の購入			4,343
	専門派遣研修等の実施	87	人	1,799
	謝礼金の支出			82
	その他 (郵券の購入)			38
取組成果	保健福祉部職員の旅費の執行や再生紙購入、研修費の支払い、保健福祉事業概要の作成などを部で取りまとめて執行することで、効率的な事務処理を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	保健福祉部職員の旅費の執行や再生紙購入、研修費の支払い、保健福祉事業概要の作成などを部で取りまとめて執行することで、効率的な事務処理を行いました。 尚、予算執行状況については、上半期は概ね予定通り執行しており、引き続き効率的な事務処理を行っていきます。
事業の方向性・改善策	引き続き、保健福祉部職員に対する出張旅費や再生紙の購入など、経費を一本化することで効率的な事務処理を行います。 また、部内の施策や課題、計画の改定など、引き続き部調整会議で調整を図り、事務の効率化、経費のスリム化を進めていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	引き続き、効率的な予算の執行に努めていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00102)

事務事業名称	路上生活者自立支援			款	04	項	01	目	01	事業	002	整理番号	113
現担当課名	杉並福祉事務所		係名	生活自立支援担当			連絡先電話番号	3393-0737		昨年度整理番号	114		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成15年度												
令和 4年度担当課名	杉並福祉事務所							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区内の公園や路上等で野宿生活をしている路上生活者	根拠法令等	(1) ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法 (2) 生活困窮者自立支援法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	都と特別区共同の自立支援事業の実施により、路上生活者の就労自立や居宅生活の安定を支援する。苛酷な生活環境にある路上生活者に対して、健康増進のための保健指導、経済的自立のための就労支援、生活安定に向けた施設入所支援等を行い、社会復帰につなげる。	活動指標	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	生活困窮者自立支援法に基づき特別区共同で、巡回相談事業、緊急一時保護事業、自立支援事業、地域生活継続支援事業及び支援付地域生活移行事業を実施する。路上生活者支援行政連絡会、第四ブロック路上生活者巡回相談事業推進会議等により状況把握や情報交換、必要な支援を検討する。	指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
		成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								99.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	27,877	31,176	26,971	27,423	27,159	20,854	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	997	2,551	2,503	6,257	14,307	22,033	
	上記以外の職員	7 千円	181	181	184	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	29,055	33,908	29,658	33,680	41,466	42,887		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	29,055	33,908	29,658	33,680	41,466	42,887	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 113

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	都区共同路上生活者対策事業の実施			26,946
	緊急一時保護対応等			213
	その他 (路上生活者むけ健康及び生活の相談)			0
取組成果	<p>区内の路上生活者は6名で前年度調査より3名減となりました (令和5年1月東京都路上生活者概数調査: 前年度調査4年1月)。都と23区が共同して取組んできた自立支援センターの運営など路上生活者対策事業の効果が表れたものと思います。また、巡回時の説得により1名、支援付住宅に入居させ、地域生活への移行を図ることができました。</p> <p>さらに、今年度から、路上生活者も希望すれば、区民健診と同内容の健診を受けることができるようになりました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>巡回事業は月3回を継続し、健康相談や自立支援事業の利用あっせんを実施しています。自立支援センターへの入所者は現在7名です。住居を失った方が就労による生活の再建を目指すための支援事業として機能しています。また、支援付地域生活移行事業では、路上生活が長期化・高齢化した方に住居を与え、地域での生活に移行できるよう支援をしています。今年度は巡回による利用あっせんにより、1名を支援住宅に入居させ、健康管理、住民票の登録等、速やかな地域生活への移行を図っています。さらに、地域生活継続支援事業では、自立支援センターの利用終了後も、安定した生活が送れるよう相談や助言を行っています。今年度は7月現在9名が支援を受けています。予算執行状況については、23区共同処理のため年度末に請求される等分の負担を例年ベースで予算計上しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>公園や道路・河川等で起居する都内の路上生活者数は、平成16年に6539人でしたが今年1月には660人に減少しています。杉並区でも令和5年1月現在6人となっています。ただし、住居を失いネットカフェ等を長期に利用する方など「見えないホームレス」も存在します。このことから依然として自立支援センター事業による支援の必要性はあるものと考えられます。そのため、特別区では、自立支援センターの在り方を再検討し特別区区長会に報告しました。その骨子は、路上生活者の減少に対応し自立支援センターの定員を70名から50名とする。ネットカフェ等の利用者、女性、LGBTの方も支援対象とする。自立支援センターの定員を満たす用地を確保できない場合は不足する分は自立支援住宅を利用する等、柔軟な対応をすることとしました。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>路上生活者問題は、都区共通の課題であり平成12年より都区の協定で共同事業となっています。近年、公園・河川・道路等の路上生活者は減少している一方で、新たにネットカフェの長期利用者など住居を喪失している例もあり、事業の必要性は変わるものではありません。また、現在、公園・道路等の路上生活者は、路上生活の期間が長期化し、高齢化しています。これらの方に対しては就労を目的とした支援より、支援付きの住宅への入居と地域生活への移行を図る支援が必要で、巡回相談事業と支援付地域生活移行事業の重要性が再認識されています。予算算定の基礎となる都区共同事業の分担金は、特別区の負担分を23区で割り返し、各区の負担となるものであり、事業利用の実績によって区の負担分が増減するものではありません。引き続き共同事業の仕組みに則って本事業を進めるとともに、拠点施設となる自立支援センターを令和8年から5年間区内で運営するため、都の整備計画に協力し、地域への情報提供と理解促進に向けた取組を進めてまいります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00105)

事務事業名称	戦没者の遺族・家族等の援護			款	04	項	01	目	01	事業	005	整理番号	116
現担当課名	保健福祉部管理課		係名	地域福祉係		連絡先電話番号	3084		昨年度整理番号	117			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和27年度												
令和 4年度担当課名	保健福祉部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	戦傷病者及び戦没者遺族等	根拠法令等 (1) (2)	恩給法 戦傷病者戦没者遺族等援護法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	各種の受給権者が時効失権とならないよう、国債交付手続きを確実に行う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	戦没者等の妻に対する特別給付金、戦没者等の父母等に対する特別給付金、戦傷病者の妻に対する特別給付金及び戦没者等の遺族に対する特別弔慰金などの請求受付及び国債を交付する。給付金や恩給の問合せに対する案内を行う。広報すぎなみ及び区ホームページで申請情報を周知する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								41.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	158	243	223	140	58	92	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	3,401	6,802	5,673	4,172	4,325	1,664	令和4年度は特別弔慰金の請求受付期間の最終年度であり、請求受付・進達件数の減により、国債交付に係る事業費が減となっています。請求受付・進達件数が予定を下回ったため、国債交付に係る事業費に、執行残が生じました。
	上記以外の職員	7 千円	3,991	2,177	2,573	1,103	2,575	1,103	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	7,550	9,222	8,469	5,415	6,958	2,859		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	106	196	197	95	40	40	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	106	196	197	95	40	40	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	7,444	9,026	8,272	5,320	6,918	2,819	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 116

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	法令集追録の購入			18
	請求受付、国債交付郵送対応			40
	その他 ()			
取組成果	<p>令和2年4月1日より第11回特別甲慰金の請求受付事務が始まりました。令和4年度は、国債発行の進捗件数の累計が1,195件となり、1,151件の国債を交付することができました。また、広報すぎなみやホームページに特別甲慰金の請求に関する記事を4回掲載し、未請求者に対して請求を促すための周知を行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年3月31日をもって第11回特別甲慰金の請求受付が終了しました。受け付けた請求すべての国に対する進達完了し、進達件数の累計が1,209件となりました。令和5年度中には、進達したものの全ての裁定が成され、国債の受領を完了する見込みです。また、令和5年4月1日から第30回戦没者等の妻に対する特別給付金 (い号) の請求受付が始まり、対象者リストにある4件すべての進達が完了しました。さらに、令和6年9月30日に請求受付が終了する第13回平病死特別給付金 (た号) について、未請求者に勧奨を行う予定です。予算は、想定していた請求者数を下回ったため、執行残が生じる見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>令和7年度から第12回特別甲慰金の請求受付事務が始まることが想定されています。これに向けて、国債交付手続きが確実に始められるよう、情報収集やマニュアルの整備などの事前準備を進めていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>第11回特別甲慰金の請求受付が終了し、請求者に国債交付通知の郵送料が必要なくなるため、予算は縮小する方向です。しかし、令和7年度から第12回特別甲慰金の請求受付事務が始まることが予想されるため、円滑に受付事務が始められるよう体制を整え、事前の準備を進めていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00107)

事務事業名称	社会福祉基金運営			款	04	項	01	目	01	事業	008	整理番号	118
現担当課名	保健福祉部管理課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3072		昨年度整理番号	119		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和59年度												
令和 4年度担当課名	保健福祉部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	社会福祉基金	根拠法令等	(1)	杉並区社会福祉基金条例
			(2)	杉並区社会福祉基金運営要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	社会福祉施設の整備や社会福祉事業の実施などを通じて、社会福祉の増進を図る。		活動指標	
			指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区民や地域団体等に対し、基金設置の趣旨の周知と寄附を募り、賛同を得た寄附金を積み立てる。基金の運用益及び積立金の一部を地域福祉事業に活用する。		成果指標	
			指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1								52.7	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	154,389	20,798	19,745	4,093	2,157	4,322	特記事項		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	4,252	4,252	1,669	1,669	2,495	1,248	執行残の理由： 令和 4年度は 1 件あたり 100 万円以上の高額寄附がなかったため、執行残となりました。	
	上記以外の職員	7 千円	1,814	0	0	0	0	552		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	160,455	25,050	21,414	5,762	4,652	6,122			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0		事業費前年度比10%以上減の理由： 令和 4年度は 1 件あたり 100 万円以上の高額寄附がなかったため、事業費は大きく減となりました。
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0		
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	160,455	25,050	21,414	5,762	4,652	6,122			

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 118

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	社会福祉基金として積立	56	件	2,066
	その他 (社会福祉基金 P R ポスターの印刷請負)			91
取組成果	令和 4 年度 寄附件数56件 (区内個人32件 区内団体4件 区外個人19件 区外団体1件) うち高額寄附件数 (100万円以上) 0件 基金現在高 (令和5年3月31日現在) 805,357千円 なお、福祉施設整備のための基金からの取り崩しや、介護保険事業者緊急資金貸付の返還はありませんでした。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和 4 年度に、基金の P R ポスターを SNS 対応のデザインにリニューアルしたことにより、杉並区公式 X (旧 twitter) による P R が加わりました。また、新たに同デザインを表紙とした P R メモ帳も作成しましたが、メモ用紙は区の業務で生じる紙の切り落とし部分を使用しているため、いずれも経費を殆ど必要としない P R 方法を加えることができました。 さらに、令和 5 年度から P R ポスターの印刷はカラー印刷機を使用することにしたため、P R にかかる予算を削減することができました。 また、社会福祉基金への寄附は、8 月末時点で 19 件 416,000 円となっています。尚、現時点で 100 万円を超える高額寄附の申し出を受けていないため、令和 4 年度と同等の寄附が見込まれます。
事業の方向性・改善策	令和 4 年度より加わった、SNS やメモ帳による P R については、P R に対する反応が数値や在庫数により確認できるため、一定程度の効果測定が可能です。よって、区として影響を及ぼさざる当該 P R 方法については、広報課に助言を求めるなどして改善に努めていきます。 寄附金額を予め想定することは困難ですが、より効果的な PR 活動によって普及啓発に努めていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	経費を必要最小限に抑える一方で、寄附者のご厚意に応えるべく、令和 6 年度から元本活用による社会福祉の増進も視野に入れていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00108)

事務事業名称	生業資金貸付	款	04	項	01	目	01	事業	009	整理番号	119	
現担当課名	保健福祉部管理課	係名	地域福祉係			連絡先電話番号	3082		昨年度整理番号	120		
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和29年度											
令和 4年度担当課名	保健福祉部管理課						事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区内在住の個人事業主	根拠法令等	(1)	杉並区生業資金貸付条例
			(2)	杉並区生業資金貸付条例施行規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区が事業用資金を低利で融資し、その融資で自立した生計を立てるようにする。	活動指標	指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区が事業用資金を低利で融資 (杉並区生業資金貸付条例を廃止) し、これまで貸し付けた生業資金の債権管理及び回収事務を行う。	成果指標	指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								98.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	678	1,492	1,462	602	593	600		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	3,146	2,551	4,005	4,172	5,240	4,991	前年度事業費から減の理由 令和3年度に貸付資金管理システムのハードウェア及びミドルウェア・ソフトウェアの更新と、これに伴う構築があったため、令和4年度の事業費は前年度より減となっています。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	368	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	3,824	4,043	5,467	5,142	5,833	5,591		
財源	受益者負担分	9 千円	3,093	1,468	1,871	1,461	1,113	978	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	3,093	1,468	1,871	1,461	1,113	978	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	731	2,575	3,596	3,681	4,720	4,613	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 119

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	貸付資金管理システム事務委託・賃借			555
	郵送料の支出			37
	口座引落手数料の支出			1
	その他 ()			
取組成果	<p>催告の方針に基づき、貸付資金管理システムを用いて、毎月、各債務者の納付状況を確認し、納付約束の不履行等があった場合には、主に文書や電話による催告を行いました。その結果、債務者数は5件減り、26件となりました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>前年度から引き続き、債務者に対して計画的に催告を進めており、債務者26名のうち、1名が一括返済をして完済し、1名が年度内に完済予定です。 予算の執行は、当初計画のとおり執行できる見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>債権の回収については、債務者が高齢化し低収入であることが大半であるため容易ではありませんが、今後とも債務者と交渉する機会を設定し、生活状況を把握したうえで適切な対応、処理を進めていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>予算については現状維持としつつ、歳入確保による財政健全化に向け、適切な債権管理を一層進める必要があるため、これまでと同様に、少額でも継続的に償還してもらえるよう交渉を続けていきます。 更に、他の同様な資金と調整のうえ、債権回収に向けて取り組んでいきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00125)

事務事業名称	社会福祉法人の認可・指導			款	04	項	01	目	01	事業	034	整理番号	131
現担当課名	保健福祉部管理課		係名	社会福祉法人指導担当係			連絡先電話番号	3075		昨年度整理番号	132		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成25年度												
令和 4年度担当課名	保健福祉部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	○社会福祉法人の設立予定者 ○社会福祉法人代表者	根拠法令等 (1) 社会福祉法人指導監査実施要綱 (2) 杉並区社会福祉法人設立認可審査委員会設置要領
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	社会福祉法人の運営の適正化を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	法人の設立認可に向けた助言指導を行うとともに、法人設立認可審査委員会を開催する。社会福祉法人指導監査実施要綱に基づく指導監査を実施する。 法人定款変更等諸届の受理、法人の理事証明・税額控除に係る証明書交付など、所轄庁として社会福祉法人の運営に関する事務を行う。	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								56.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	611	809	511	1,207	679	1,020	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	10,119	8,503	10,012	8,343	9,233	16,636	執行残の理由：特別監査の対象となる法人がなかったこと及び業務委託契約に係る入札差金が生じたことによります。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	10,730	9,312	10,523	9,550	9,912	17,656		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	10,730	9,312	10,523	9,550	9,912	17,656	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 131

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	指導監査支援等業務委託 (法人数)	5	法人	660
	参考書籍購入	3	冊	17
	文房具等の購入	6	個	2
	その他 ()			
取組成果	一般監査を 7 法人 (当年度実施予定 5 法人については予定通り実施。新型コロナウイルス感染症の影響のため、前年度実施予定分が延期実施となったもの 1 法人、要指導事項の重点指導のため随時監査として実施したもの 1 法人) に実施し、6 法人に対して文書指導を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和 5 年度の指導監査実施方針を策定し、これに基づく一般監査を区内 5 法人に対して実施していきます。 また、予算の執行については、当初計画のとおり執行できる見込みです。
事業の方向性・改善策	所轄社会福祉法人数の増減は見込まれず、関連業務についても現状維持の見込みです。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	監査対象法人数及び設立法人数については、大きな増減は見込まれないため、予算は現状維持の見込みです。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00864)

事務事業名称	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業			款	04	項	01	目	01	事業	040	整理番号	133
現担当課名	保健福祉部管理課		係名	庶務係		連絡先電話番号	3072		昨年度整理番号				
上位施策No・施策名								予算事業区分	臨時事業				
事業開始	令和 4年度												
令和 4年度担当課名	保健福祉部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	令和3年度又は4年度の住民税均等割が非課税の世帯家計が急変し、世帯員全員が令和3年度又は4年度の住民税均等割が非課税である世帯と同様の事情にあると認められる世帯	根拠法令等	(1) 令和3年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業実施要綱 (2) 令和4年度杉並区住民税非課税世帯等に対する電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した低所得世帯の生活・暮らしを支援する。 電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯を支援する。	活動指標	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	世帯主に対し、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う臨時特別給付金10万円を支給する (令和3年度からの継続事業) 世帯主に対し、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金5万円を支給する。	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	
		成果指標	
		指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								53.7
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円				9,736,230	5,226,178	0		特記事項 予算編成時に計画していた支給対象世帯数と事業開始時の支給対象世帯数に差があり、執行残が生じました。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円			0	29,634	0		
	上記以外の職員	7 千円			0	7,062	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円				9,736,230	5,262,874	0		
財源	受益者負担分	9 千円			0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円			9,736,230	6,160,807	0		
	その他の補助金等	11 千円			0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円			9,736,230	6,160,807	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円				0	897,933	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 133

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	臨時特別給付金の支給	22,532	世帯	2,253,200
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給	48,831	世帯	2,441,550	
	その他 (委託費、役務費、需用費)			531,428
取組成果	臨時特別給付金及び電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金ともに、住民税均等割が非課税の世帯 (確認書送付世帯) の8割が給付金を受給したことから、低所得世帯の負担軽減に資することができました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	時限的な事業のため、令和4年度をもって終了しました。
事業の方向性・改善策	時限的な事業のため、令和4年度をもって終了しました。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	時限的な事業のため、令和4年度をもって終了しました。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00865)

事務事業名称	杉並区生活応援臨時給付金			款	04	項	01	目	01	事業	041	整理番号	134
現担当課名	保健福祉部管理課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3072		昨年度整理番号			
上位施策No・施策名								予算事業区分	臨時事業				
事業開始	令和 4年度												
令和 4年度担当課名	保健福祉部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	令和4年度の住民税均等割のみ課税等されている世帯	根拠法令等 (1) (2)	杉並区生活応援臨時給付金支給事業実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	コロナ禍における物価高騰の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した低所得世帯の生活・暮らしを支援する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	世帯主に対し、生活応援臨時給付金5万円を支給する。	指標説明	
		成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								78.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円				411,355	321,168	0		特記事項 予算編成時に計画していた支給対象世帯数と事業開始時の支給対象世帯数に差があり、執行残が生じました。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円			0	1,214	0		
	上記以外の職員	7 千円			0	294	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円				411,355	322,676	0		
財源	受益者負担分	9 千円			0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円			413,279	321,168	0		
	その他の補助金等	11 千円			0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円			413,279	321,168	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円			1,924	1,508	0		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 134

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	杉並区生活応援臨時給付金の支給		5,232	世帯
	その他 (委託費、役務費、需用費)			59,568
取組成果	住民税均等割のみ課税世帯 (確認書送付世帯) の8割が給付金を受給したことから、低所得世帯の負担軽減に資することができました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	時限的な事業のため、令和4年度をもって終了しました。
事業の方向性・改善策	時限的な事業のため、令和4年度をもって終了しました。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	時限的な事業のため、令和4年度をもって終了しました。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00127)

事務事業名称	保健福祉部等国庫支出金返納金			款	04	項	01	目	01	事業	050	整理番号	135
現担当課名	保健福祉部管理課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3073		昨年度整理番号	135		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和50年度												
令和 4年度担当課名	保健福祉部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	令和3年度以前に交付された国庫支出金	根拠法令等 (1) (2)	補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	部内各課の国庫支出金返還事務を一括して行うことにより、事務の効率化を図る。	活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	実績確定後に超過交付額が生じた場合、国からの返還請求に応じて返還処理を行う。	指標説明 成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								99.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	216,336	850,000	836,739	2,334,826	2,324,893	1,633,173	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	1,275	1,275	834	834	832	832	○事業費が大きく増となった理由：「令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金」459,215千円の返還や「令和3年度新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金」556,224千円の返還があり、大幅な増となりました。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	217,611	851,275	837,573	2,335,660	2,325,725	1,634,005		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	217,611	851,275	837,573	2,335,660	2,325,725	1,634,005	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 135

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	国庫支出金 (令和3年度以前受入分) 超過交付額の返還		40	件
	その他 ()			
取組成果	令和3年度以前に交付決定された保健福祉部内の国庫支出金のうち、実績確定後に交付超過になったものについて、国からの返還請求に基づき、返納期限内に全ての返還を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	部内各課に対し、令和5年度で返還すべき国・都支出金額を調査し取りまとめていますが、令和4年度に報告の無かった支出金額があったことを踏まえ、各課の担当者が返還対象である補助金かどうか判別しやすいよう、職員向けのパワーポイントの動画資料を作成し、部内各課へ発信しました。
事業の方向性・改善策	補助金申請の際には、過去の傾向を十分に分析すると共に積算方法を精査し、実績との差ができるだけ生じないように申請額を算出するよう、部内各課に周知します。 また、返納金額の調査を実施する際には、引き続きパワーポイントの動画資料で周知することにより、予算計上漏れを防止していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	国から超過交付された補助金等について、国からの通知に基づき必要な額を返還するものであり、必要最小限の規模で事務を行っています。 令和4年度までは、子ども家庭部各課分も保健福祉部管理課が取りまとめて支出していましたが、令和5年度から子ども家庭部各課分は子ども家庭部管理課が取りまとめることとなりました。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00128)

事務事業名称	保健福祉部等都支出金返納金			款	04	項	01	目	01	事業	051	整理番号	136
現担当課名	保健福祉部管理課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3073		昨年度整理番号	136		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和50年度												
令和 4年度担当課名	保健福祉部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	令和 3 年度以前に交付された都支出金	根拠法令等 (1) (2)	補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	部内各課の都支出金返還事務を一括して行うことにより、事務の効率化を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	実績確定後に超過交付額が生じた場合、東京都からの返還請求に応じて返還処理を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	383,115	591,689	579,349	561,421	555,453	7,500		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	1,275	1,275	834	834	832	832	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	384,390	592,964	580,183	562,255	556,285	8,332		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	384,390	592,964	580,183	562,255	556,285	8,332	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 136

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	都支出金 (令和3年度以前受入分) 超過交付額の返還		58	件
	その他 ()			
取組成果	令和3年度以前に交付決定された保健福祉部内の都支出金のうち、実績確定後に超過交付となったものについて、都からの返還請求に基づき、返納期限内に全ての返還を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	部内各課に対し、令和5年度で返還すべき国・都支出金額を調査し取りまとめていますが、令和4年度に報告の無かった支出金額があったことを踏まえ、各課の担当者が返還対象である補助金かどうか判別しやすいよう、職員向けのパワーポイントの動画資料を作成し、部内各課へ発信しました。
事業の方向性・改善策	補助金申請の際には、過去の傾向を十分に分析すると共に積算方法を精査し、実績との差ができるだけ生じないように申請額を算出するよう、部内各課に周知します。 また、返納金額の調査を実施する際には、引き続きパワーポイントの動画資料で周知することにより、予算計上漏れを防止していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	都から超過交付された補助金等について、都からの通知に基づき必要な額を返還するものであり、必要最小限の規模で事務を行っています。 令和4年度までは、子ども家庭部各課分も保健福祉部管理課が取りまとめて支出していましたが、令和5年度から子ども家庭部各課分は子ども家庭部管理課が取りまとめることとなりました。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00129)

事務事業名称	国民健康保険事業会計繰出金			款	04	項	01	目	01	事業	052	整理番号	137	
現担当課名	財政課	係名		連絡先電話番号	1423			昨年度整理番号	137					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始														
令和 4年度担当課名	財政課							事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 国民健康保険事業会計	根拠法令等 (1) (2)
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 国民健康保険事業会計の健全な運営を確保する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 国民健康保険事業の実績に応じ、必要となる人件費・事務費等の財源を一般会計から繰り出す。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1								100.0	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	2,424,817	1,730,621	1,730,621	1,796,468	1,796,468	2,517,747	特記事項 事業費の計画額は補正後の予算額です。		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	83	83	83			83
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0			0
総事業費 (5+6+7)	8 千円	2,424,902	1,730,706	1,730,704	1,796,551	1,796,551	2,517,830			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0			0
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0			0
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	2,424,902	1,730,706	1,730,704	1,796,551	1,796,551			2,517,830

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 137

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	国民健康保険事業会計への繰出金の支出			
	その他 ()			
取組成果	国民健康保険事業会計に1,796,468千円を繰出しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	国民健康保険事業の実績に応じて、必要となる財源を一般会計から繰り出す見込みです。
事業の方向性・改善策	国民健康保険事業の実績に応じて、必要となる財源を一般会計から繰り出し、特別会計の円滑な事業運営を図っています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	国民健康保険事業会計において、一般会計からの繰出金が充当される事業については、一般会計と同様に歳出予算の抑制に努めます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00130)

事務事業名称	国民健康保険財政基盤安定繰出金			款	04	項	01	目	01	事業	053	整理番号	138
現担当課名	財政課	係名		連絡先電話番号	1423			昨年度整理番号	138				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始													
令和 4年度担当課名	財政課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 国民健康保険事業会計	根拠法令等 (1) (2)	国民健康保険法第72条の3及び第72条の4
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 国民健康保険事業会計の健全な運営を確保する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 国民健康保険事業の財政の基盤の安定に資するため、政令の定めるところにより算出した額 (保険料の減免相当分) を一般会計から繰り出す。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	2,559,741	2,499,233	2,499,232	2,682,143	2,682,143	2,617,498	特記事項 事業費の計画額は補正後の予算額です。	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	83	83	83		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	2,559,826	2,499,318	2,499,315	2,682,226	2,682,226	2,617,581		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	2,559,826	2,499,318	2,499,315	2,682,226	2,682,226		2,617,581

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 138

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	国民健康保険事業会計への財政基盤安定のための繰出金の支出			
	その他 ()			
取組成果	国民健康保険事業の財政基盤の安定に資するため、2,682,143千円を繰出しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	国民健康保険事業の財政基盤の安定に資するため、政令の定めるところにより算出した額を一般会計から繰り出す見込みです。
事業の方向性・改善策	政令の定めるところにより算出した額を一般会計から繰り出し、国民健康保険の財政基盤の安定を図っています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	政令の定めるところにより算出した額を一般会計から繰り出し、国民健康保険の財政基盤の安定を図っています。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00848)

事務事業名称	未就学児均等割保険料繰出金			款	04	項	01	目	01	事業	054	整理番号	139	
現担当課名	財政課	係名		連絡先電話番号	1422			昨年度整理番号						
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始														
令和 4年度担当課名	財政課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	国民健康保険事業会計	根拠法令等	(1) (2)	国民健康保険法第72条の3の2及び第72条の4
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	未就学児の国民健康保険料について被保険者均等割額の5割を減額する措置を講ずる。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	未就学児の国民健康保険料について被保険者均等割額の5割を減額するため、必要となる財源を一般会計から繰り出す。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	0	0	44,674	44,673	53,927	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	83	83	83	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	0	0	44,757	44,756	54,010		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	0	0	44,757	44,756	54,010	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 139

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
		国民健康保険事業会計への未就学児均等割保険料減額のための繰出金の支出		
	その他 ()			
取組成果	国民健康保険事業会計に44,673千円を繰り出しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	未就学児の国民健康保険料について被保険者均等割額の5割を減額するため、必要となる財源を一般会計から繰り出す見込みです。
事業の方向性・改善策	未就学児の国民健康保険料について被保険者均等割額の5割を減額するため、必要となる財源を一般会計から繰り出します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	政令の定めるところにより算出した額を一般会計から繰り出し、未就学児の国民健康保険料について被保険者均等割額の5割を減額いたします。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00833)

事務事業名称	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業			款	04	項	01	目	01	事業	063	整理番号	142
現担当課名	杉並福祉事務所		係名	管理係		連絡先電話番号	4306		昨年度整理番号	141			
上位施策No・施策名								予算事業区分	臨時事業				
事業開始	令和 3年度												
令和 4年度担当課名	保健福祉部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	生活困窮者で都道府県社会福祉協議会における緊急小口資金等の特例貸付が終了して利用できない世帯	根拠法令等 (1) (2)	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給要領 杉並区新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○就労による自立 ○円滑に生活保護の受給へつなげる	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								48.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円		979,566	361,660	434,027	212,379	0	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円		0	22,526	6,257	8,541	0	○事業費の減及び執行残の理由 本事業は、東京都社会福祉協議会の緊急小口資金等の終了者が対象となり、この前年比実績分を減じているため、4年度実績もこれに準じ減じています。 また、本事業は6月末に終了する予定でしたが、国で4度に渡って制度の延長が行なわれたため、適時追加を見込みました。しかし、経済活動の再開に伴い急激に申請が減少し、想定を大幅に下回ったため経費の残が生じました。
	上記以外の職員	7 千円		0	7,350	8,269	11,034	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円		979,566	391,536	448,553	231,954	0		
財源	受益者負担分	9 千円		0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円		979,566	924,698	434,027	287,725	0	
	その他の補助金等	11 千円		0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円		979,566	924,698	434,027	287,725	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円		0	533,162	14,526	55,771	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 142

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)	
	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給		358	世帯	153,620
	申請受付等業務委託		10	箇月	56,140
	その他 (パンフレット・申請書印刷、郵送費等)				2,619
取組成果	<p>本制度は、緊急小口資金等の特例貸付の終了が前提条件であるため、東京都社会福祉協議会より区内の全対象者のデータ提供を受け、その全てに申請のご案内を直接送付して周知を行いました。</p> <p>本制度は、特例貸付とは異なって所得制限等があるため、現に収入や資産が制限額に満たない申請者358世帯に対して支給を行いました。また、支給期間中は積極的な就労活動とその報告を求めるとともに、生活状況の確認を行い、報告の内容に応じてくらしのサポートステーションや生活保護をご案内するなどの対応を行いました。</p>				

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	本制度による事業は、令和4年度をもって終了しました。
事業の方向性・改善策	本制度による事業は、令和4年度をもって終了しました。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	本制度による事業は、令和4年度をもって終了しました。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00169)

事務事業名称	介護保険事業会計繰出金			款	04	項	01	目	02	事業	051	整理番号	168
現担当課名	財政課	係名		連絡先電話番号	1423			昨年度整理番号	169				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成12年度												
令和 4年度担当課名	財政課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象 介護保険事業会計	根拠法令等 (1) (2)	介護保険法第124条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 介護保険事業会計の健全な運営を確保する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 介護保険事業の実績に応じ、必要となる財源を一般会計から繰り出す。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1								100.0	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	6,622,256	6,188,701	6,188,701	6,408,351	6,408,351	6,739,647	特記事項 事業費の計画額は補正後の予算額です。		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	83	83	83			83
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0			0
総事業費 (5+6+7)	8 千円	6,622,341	6,188,786	6,188,784	6,408,434	6,408,434	6,739,730			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0			0
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0			0
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	6,622,341	6,188,786	6,188,784	6,408,434	6,408,434			6,739,730

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 168

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	介護保険事業会計への繰出金の支出			
	その他 ()			
取組成果	介護保険事業会計に6,408,351千円を繰出しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	介護保険事業の実績に応じて、必要となる財源を一般会計から繰り出す見込みです。
事業の方向性・改善策	介護保険事業の実績に応じて、必要となる財源を一般会計から繰り出し、特別会計の円滑な事業運営を図っています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	介護保険事業会計において、一般会計からの繰出金が充当される事業については、一般会計と同様に歳出予算の抑制に努めます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00679)

事務事業名称	介護保険低所得者保険料軽減繰出金			款	04	項	01	目	02	事業	052	整理番号	169	
現担当課名	財政課	係名		連絡先電話番号	1422			昨年度整理番号	170					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成27年度													
令和 4年度担当課名	財政課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	介護保険事業会計	根拠法令等	(1) (2)	介護保険法124条の 2
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	第1号被保険者 (6.5歳以上)のうち、低所得者の保険料の軽減措置を講じる。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	生活保護受給者および非課税世帯で本人が老齢福祉年金受給となっている者などに対し、保険料を軽減するため、必要となる財源を一般会計から繰り出す。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1								99.8	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	479,136	525,066	506,208	519,431	518,549	502,635	特記事項 事業費の計画額は補正後の予算額です。		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	83	83	83			83
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0			0
総事業費 (5+6+7)	8 千円	479,221	525,151	506,291	519,514	518,632	502,718			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0			0
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0			0
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	479,221	525,151	506,291	519,514	518,632			502,718

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 169

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
		介護保険事業会計への低所得者保険料軽減のための繰出金の支出		
	その他 ()			
取組成果	介護保険事業会計に518,549千円を繰り出しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	低所得者の介護保険1号保険料の負担軽減をするため、政令の定めるところにより算出した額を一般会計から繰り出す見込みです。
事業の方向性・改善策	低所得者の介護保険1号保険料の負担軽減をするため、必要となる財源を一般会計から繰り出し、特別会計の円滑な事業運営を図っています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	政令の定めるところにより算出した額を一般会計から繰り出し、介護保険の低所得者の負担軽減を図っています。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00170)

事務事業名称	後期高齢者医療事業会計繰出金			款	04	項	01	目	02	事業	053	整理番号	170	
現担当課名	財政課	係名		連絡先電話番号	1423			昨年度整理番号	171					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成20年度													
令和 4年度担当課名	財政課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 後期高齢者医療事業会計	根拠法令等 (1) (2)	高齢者の医療の確保に関する法律第98条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 後期高齢者医療事業会計の健全な運営を確保する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 後期高齢者医療事業の実績に応じ、必要となる定率給付費負担分及び事務費等の財源を一般会計から繰り出す。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1								100.0	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	4,736,436	4,621,232	4,621,232	5,122,590	5,122,590	5,517,266	特記事項 事業費の計画額は補正後の予算額です。		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	83	83	83			83
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0			0
総事業費 (5+6+7)	8 千円	4,736,521	4,621,317	4,621,315	5,122,673	5,122,673	5,517,349			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0			0
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0			0
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	4,736,521	4,621,317	4,621,315	5,122,673	5,122,673			5,517,349

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 170

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
		後期高齢者医療事業会計への繰出金の支出		
	その他 ()			
取組成果	後期高齢者医療事業会計に5,122,590千円を繰り出しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	後期高齢者医療事業の実績に応じて、必要となる財源を一般会計から繰り出す見込みです。
事業の方向性・改善策	後期高齢者医療事業の実績に応じて、必要となる財源を一般会計から繰り出し、特別会計の円滑な事業運営を図っています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	後期高齢者医療事業会計において、一般会計からの繰出金が充当される事業については、一般会計と同様に歳出予算の抑制に努めます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00171)

事務事業名称	後期高齢者医療財政基盤安定繰出金			款	04	項	01	目	02	事業	054	整理番号	171	
現担当課名	財政課	係名		連絡先電話番号	1423			昨年度整理番号	172					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成20年度													
令和 4年度担当課名	財政課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 後期高齢者医療事業会計	根拠法令等 (1) (2)	高齢者の医療の確保に関する法律第99条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 後期高齢者医療事業会計の健全な運営を確保する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 後期高齢者医療事業の財政基盤の安定に資するため、政令の定めるところにより算出した額 (保険料の減免相当分) を一般会計から繰り出す。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1								100.0	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	805,387	809,939	809,939	877,775	877,775	955,908	特記事項 事業費の計画額は補正後の予算額です。		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	83	83	83			83
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0			0
総事業費 (5+6+7)	8 千円	805,472	810,024	810,022	877,858	877,858	955,991			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0			0
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0			0
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	805,472	810,024	810,022	877,858	877,858			955,991

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 171

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	後期高齢者医療事業会計への財政基盤安定のための繰出金の支出			
	その他 ()			
取組成果	後期高齢者医療事業の財政基盤の安定に資するため、877,775千円を繰り出しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	後期高齢者医療事業の財政基盤の安定に資するため、政令の定めるところにより算出した額を繰り出す見込みです。
事業の方向性・改善策	政令の定めるところにより算出した額を一般会計から繰り出し、後期高齢者医療の財政基盤の安定を図っています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	政令の定めるところにより算出した額を一般会計から繰り出し、後期高齢者医療の財政基盤の安定を図っています。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00866)

事務事業名称	業務継続のための福祉施設等従事者へのPCR検査			款	04	項	01	目	02	事業	055	整理番号	172
現担当課名	介護保険課		係名	管理係		連絡先電話番号	1313		昨年度整理番号				
上位施策No・施策名								予算事業区分	臨時事業				
事業開始													
令和 4年度担当課名	介護保険課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生した福祉施設等	根拠法令等 (1) (2)	杉並区福祉施設等従事者への新型コロナウイルス感染症検査実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○福祉施設等において新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生した際、行政検査の対象とならなかった従事者を対象にPCR検査を実施し、従事者の不安解消を図ることで業務の継続を支援する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	○福祉施設等において利用者及び従事者に新型コロナウイルス感染症が発生した場合に、従事者の不安を解消し、業務の継続と区民サービスを維持できるよう、行政検査の対象とならない従事者を対象としたPCR検査を区独自で実施する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								18.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	17,443	16,524	7,822	6,077	1,151	0	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	850	1,701	1,669	1,669	83	0	令和4年度は第7波、第8波と大規模な感染拡大がありました。東京都による検査体制の充実により、検査希望者が当初の見込みを大幅に下回り、執行率が低くなりました。令和5年度からは区直営による検査へと移行したため、皆減となりました。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	18,293	18,225	9,491	7,746	1,234	0		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	5,272	4,461	4,461	1,150	1,150	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	5,272	4,461	4,461	1,150	1,150	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	13,021	13,764	5,030	6,596	84	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 172

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	業務継続のための福祉施設等従事者へのPCR検査実施	130	人	1,151
	その他 ()			
取組成果	新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生した居宅介護支援事業所や通所事業所において、行政検査の対象とならなかった従事者130人にPCR検査を実施しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年度から区直営によるPCR検査へと移行したため、予算事業としては廃止となりました。
事業の方向性・改善策	生活衛生課と連携を図り、区直営によるPCR検査へと移行したため、令和5年度から予算事業としては廃止となりました。今後も福祉施設等からPCR検査の要望があれば、区直営検査にて対応します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	実施主体の見直し
予算の方向性の理由・内容	令和5年度から区直営によるPCR検査へと移行したため、予算事業としては廃止となりました。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00194)

事務事業名称	生活リハビリ事業	款	04	項	01	目	03	事業	023	整理番号	182	
現担当課名	障害者生活支援課	係名	管理係地域生活支援担当				連絡先電話番号	3332-1817	昨年度整理番号	183		
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和57年度											
令和 4年度担当課名	障害者生活支援課							事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	高次脳機能障害者等を含む中途障害者及びその家族	根拠法令等 (1) (2)	杉並区通所生活リハビリ事業実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	高次脳機能障害者等を含む心身に障害がある中途障害者に対し、通所での訓練・相談を通して、本人の障害理解や生活管理など社会参加に向けた取組を行い、関係機関と連携し、就労を含めた社会生活の自立や社会復帰等に向けた支援を行う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	中途障害者を対象に、利用者の障害特性やニーズに合わせた個別支援計画書を作成し、就労を含めた社会生活の自立や社会参加等に向けた専門的な評価及び必要な支援を行う。 相談支援を通じて、利用者及びその家族が地域での社会生活に必要な手続き支援や制度等の情報提供、関係機関との連絡調整等を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								84.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	1,705	2,011	1,788	1,780	1,511	1,949	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	26,394	39,805	26,691	32,471	27,662	26,598	嘱託医の謝礼について、利用者の状況により相談対象者がいない場合があったため、リハビリ科1回、整形外科4回分の執行残がありました。また、高次脳機能障害者支援セミナーを実施しましたが、講師謝礼は、予算よりも低い単価で開催できたため、執行残がありました。令和3年度は言語聴覚士は謝礼金支払いでしたが、令和4年度は会計年度任用職員 (専門職) として採用したため、事業費予算が下がっています。
	上記以外の職員	7 千円	12,698	14,512	12,863	9,188	12,873	12,873	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	40,797	56,328	41,342	43,439	42,046	41,420		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	9,535	8,652	8,379	8,651	9,181	12,639	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	9,535	8,652	8,379	8,651	9,181	12,639	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	31,262	47,676	32,963	34,788	32,865	28,781	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 182

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	利用者日常生活訓練・各種相談等			1,298
	高次脳機能障害者の支援等	396	件	213
	その他 ()			
取組成果	<p>生活リハビリ事業の利用者は1日10名定員のところ、1日4～6名の状況となっています。就労等につながった利用者は前年度50%でしたが令和4年度は60%に増えています。高次脳機能障害者等の相談件数は396件で地域の社会資源やサービス等に関する相談が多くなっています。また、高次脳機能障害に関する普及啓発のため、高次脳機能障害者支援セミナーを年2回開催し、計71名の参加がありました。令和3年度から高次脳機能障害者関係機関連絡会運営委員会が取り組んできた「高次脳機能障害者支援者向けハンドブック」を令和5年3月に発行し、関係機関に配布しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>通所生活リハビリ事業は、高次脳機能障害者を含む中途障害者の社会復帰に向けて、個々の状況に応じて多職種の支援者が関わり、本人の能力や課題を適切に評価したうえで、地域生活及び家庭生活等を再構築していく支援を行っています。令和4年度の利用者登録人数は計9名で、月平均登録人数は5.5名となっています。週3日の通所日のうち、週1日～3日の通所者がいるため、1日10名定員の参加率は約33%にとどまっています。制度の狭間で行き場のない中途障害者の通所生活リハビリ事業の必要性や対象者について改めて見直し、関係機関への周知をすすめていく必要があります。</p>
事業の方向性・改善策	<p>通所生活リハビリ事業では、中途障害者が社会復帰や社会参加に向け、多職種による本人の能力の適切な評価に基づいた支援を行っています。専門的な評価や機能訓練等を行うためには、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士など多職種が連携して支援することが重要であり、各専門職がそれぞれの分野から見立てを行い、本人の希望する生活の実現に向けて、本人の障害特性に応じたきめ細やかな支援を行っていきます。多岐に渡る中途障害者の支援ニーズを踏まえ、関係機関と連携した支援体制の整備に努めるとともに、ニーズに対応した対象者の見直しなども視野に入れ、制度の狭間で行き場のない中途障害者に必要な通所のリハビリ事業として機能させていく必要があります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>高次脳機能障害者を含む中途障害者が、病院での入院生活から地域生活に移行するにあたっては、個々の障害特性に応じたさまざまな制度や福祉サービスの利用などについて、丁寧かつ適切に相談支援を行う必要があります。また、通所生活リハビリ事業を利用することにより、スムーズな地域生活の移行に向けて、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士など多職種が連携し、その方に合った生活の工夫や、就労への復帰、社会参加への支援等を行っていきます。</p> <p>多岐に渡る中途障害者の支援ニーズを踏まえ、ニーズに対応した通所生活リハビリ事業の対象者の見直しなども視野に入れ、利用者を増やす取り組みを進め、中途障害者に必要な通所でのリハビリの場として機能させていく必要があります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00196)

事務事業名称	障害者入所施設への入所者推薦			款	04	項	01	目	03	事業	025	整理番号	183
現担当課名	障害者生活支援課		係名	管理係			連絡先電話番号	2272		昨年度整理番号	184		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成17年度												
令和 4年度担当課名	障害者生活支援課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	障害者入所施設等の利用希望者	根拠法令等 (1) (2)	障害者支援施設等利用希望者の推薦に関する要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区内障害者入所施設等で退所者があった場合の入所希望者推薦にあたり、透明性と公平性を確保することを目的とする。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区内障害者入所施設および区有地等を活用した共同生活援助施設の入所希望者推薦について、原則として年1回、応募のあった入所希望者に対し、入所者推薦連絡会において、客観的な基準をもとに優先度を付し、入所希望者を推薦する。なお、共同生活援助施設入所者に不足が生じた場合は、随時募集を行い、入所希望者を推薦する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								66.7
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	40	123	122	123	82	123		特記事項 当初入所者推薦連絡会の開催を3回予定していましたが、1回目に行った連絡会において、施設への推薦者の数が多く、退所者が出たときの対応ができませんでした。このため、連絡会の開催が2回で済んだことにより予算執行率が66.7%になりました。また、前年度は連絡会を3回開催したため、今年度の事業費は減になりました。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	5,952	6,122	8,009	5,340	2,745	2,745	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	368	368	368	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	5,992	6,245	8,131	5,831	3,195	3,236		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	5,992	6,245	8,131	5,831	3,195	3,236		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 183

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	すだちの里すぎなみ入所者推薦連絡会の開催		1	回
	マイルドハート高円寺なでしこ入所者推薦連絡会の開催	1	回	41
	その他 ()			
取組成果	区内障害者入所施設への入所を調整するため、すだちの里すぎなみへの入所者推薦連絡会を1回開催し、施設へ17名の推薦を行いました。また、マイルドハート高円寺なでしこへの入所者推薦連絡会を1回開催し、施設へ2名の推薦を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	すだちの里入所希望者推薦連絡会は、令和5年度に2回開催し、施設へ23名の推薦を行いました。また、推薦連絡会委員2人に対して、40,800円ずつ謝礼金を支払いをしました。 重度身体障害者入所施設については、施設の定員に空きが発生した際に連絡会を開催する予定です。
事業の方向性・改善策	入所希望者推薦連絡会では、家族等が利用申込書に記載した本人の障害の程度や日常生活の自立程度、家族の介助力だけでなく、関係機関、学識経験者や医師などの専門的な知識のある委員の意見も伺いながら、総合的に判断し入所者の推薦をしています。今後も引き続き、公平性、透明性を確保しながら入所希望者の推薦を効率的に行っていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	入所連絡会の運営については、今後も引き続き学識経験者や医師などの専門的な知識のある者を委員におき、意見を伺いながら公平性、透明性を確保した入所者推薦を行っていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00798)

事務事業名称	子ども家庭部一般管理	款	04	項	02	目	01	事業	014	整理番号	239	
現担当課名	子ども家庭部管理課	係名	庶務係			連絡先電話番号	1363		昨年度整理番号	241		
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業				
事業開始	令和元年度											
令和 4年度担当課名	子ども家庭部管理課	事業評価区分	その他簡易な評価									

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 子ども家庭部職員	根拠法令等 (1) 杉並区組織条例 (2) 杉並区職員の旅費に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 部全体に共通する庶務的経費の経理を集約し適正に執行することで、円滑かつ効率的な組織運営を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 予算・決算・各種調査等の部内調整を行う。 部内職員の出張旅費の支給及び消耗品の購入を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								90.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	8,090	10,103	8,705	10,138	9,166	10,638	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	10,204	10,204	11,263	10,012	13,059	19,963	
	上記以外の職員	7 千円	2,902	2,902	2,940	2,573	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	21,196	23,209	22,908	22,723	22,225	30,601		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	21,196	23,209	22,908	22,723	22,225	30,601	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 239

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	子ども家庭部職員の出張旅費の支給	3	課	5,209
	再生紙の購入	3	課	3,693
	その他 (消耗品の購入ほか)			264
取組成果	子ども家庭部各課の事務事業が円滑に実施できるよう、各課との連絡調整を図り出張旅費の支給や再生紙の一括購入を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	消耗品 (主に子ども家庭部内各課使用の再生紙) については、計画的な予算の執行に努めています。子ども家庭部職員の出張旅費については、実績に基づき速やかに申請をするよう注意喚起しています。現在の予算執行状況は見込みに近く、年度終了時に大きな執行残となることはない想定されます。
事業の方向性・改善策	今後も適正な出張旅費の支出、計画的な消耗品 (事務用品) 等の購入に努めていきます。また、再生紙使用量削減を常に意識し、適切な予算支出に努めていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	令和4年度の当該事業の予算執行率は90.4%と高い水準であり、令和6年度において大きく職員規模が増えることは想定していないため、予算の方向性は現状維持とします。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00867)

事務事業名称	子育て世帯生活支援特別給付金支給事業			款	04	項	02	目	01	事業	073	整理番号	276
現担当課名	子ども家庭部管理課		係名	子ども医療・手当係			連絡先電話番号	1364		昨年度整理番号			
上位施策No・施策名								予算事業区分	臨時事業				
事業開始	令和 4年度												
令和 4年度担当課名	子ども家庭部管理課						事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	児童扶養手当受給者及び同様の収入水準にあるひとり親世帯並びに住民税が非課税及び同様の収入水準にあるひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯	根拠法令等	(1) 令和4年度杉並区子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）支給事業実施要綱 (2) 令和4年度杉並区子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の子育て世帯分）支給事業実施要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	新型コロナウイルスの影響による失業や収入減少の中で、食費等の物価高騰等の影響を受けた低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえ生活の支援を行う観点から、臨時特別の給付金を支給する。	活動指標	
		指標名（ 1 ）	
		指標説明	
		指標名（ 2 ）	
		指標説明	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	○児童扶養手当受給者及び同様の収入水準にあるひとり親世帯並びに住民税が非課税及び同様の収入水準にあるひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯に対し、子育て世帯生活支援特別給付金を支給する。	成果指標	
		指標名（ 1 ）	
		指標説明	
		指標名（ 2 ）	
		指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								79.2
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円				381,682	302,106	0		特記事項 一般財源のマイナスについては、国からの補助金受入額が事業費より多かつたためであり、令和5年度中に清算・返還します。
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円			0	12,061	0		
	上記以外の職員	7 千円			0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円				381,682	314,167	0		
財源	受益者負担分	9 千円			0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円			381,682	381,722	0		
	その他の補助金等	11 千円			0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円			381,682	381,722	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円			0	67,555	0		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 276

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	子育て世帯生活支援特別給付金支給	3,764	件	282,050
	児童扶養手当システム改修業務委託	1	件	1,161
	児童福祉システム改修業務委託	1	件	2,772
	受付等業務委託	1	件	14,712
	その他 (通知書発送等)			1,411
取組成果	<p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえ生活の支援を行う観点から、児童扶養手当受給者及び同様の収入水準にあるひとり親世帯並びに住民税が非課税及び同様の収入水準にあるひとり親世帯以外の子育て世帯 (3,764世帯) に対して、「子育て世帯生活支援特別給付金」を支給しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>本給付金は、児童扶養手当の受給者や非課税の児童手当受給者のほか、公的年金等受給により児童扶養手当を受給していない方や公務員の児童手当受給者、高校生等の養育者及び新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入が減少し家計が急変した方が対象となっています。区が保有する手当受給者情報から抽出できる対象者については、申請不要の積極支給を行い、抽出できない対象者へは広報により広く周知するとともに、児童育成手当の受給者や乳幼児等医療証の一斉更新の際に案内を送付する等、機会を捉えて制度の周知を図りました。</p> <p>その結果、5,641人に対して本給付金を支給しました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>令和5年度も、食費等の物価高騰により家計へ影響を受けた低所得の子育て世帯を見舞う観点から、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業を実施することとなりました。支給要件を確認し、実施に必要な準備をしていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	当該事業は、国の単年度事業のため、現時点では令和6年度の実施予定はありません。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00868)

事務事業名称	保育所等物価高騰緊急対策事業			款	04	項	02	目	01	事業	076	整理番号	277
現担当課名	保育課		係名	保育施設給付係			連絡先電話番号	1372		昨年度整理番号			
上位施策No・施策名								予算事業区分	臨時事業				
事業開始	令和 4年度												
令和 4年度担当課名								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	○杉並区内で児童福祉施設等を運営し、又は事業を実施する事業者	根拠法令等	(1) 杉並区保育所等における物価高騰緊急対策支援事業補助金交付要綱 (2) 杉並区認可外保育施設等における保育サービスの質維持向上支援事業補助金交付要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○原油価格及び物価の高騰等の影響による保育所等における食材料費及び光熱水費の上昇による経済的負担を軽減し、事業継続の支援を行う。	活動指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	○原油価格の上昇や電気・ガス料を含む物価高騰等による負担増に直面している保育施設や民間学童クラブの運営事業者に対し、運営経費の一部補助を行う。	成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								96.2
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円				271,180	260,774	133,011		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円			0	2,412	2,828		
	上記以外の職員	7 千円			0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円				271,180	263,186	135,839		
財源	受益者負担分	9 千円			0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円			5,160	265,348	132,670		
	その他の補助金等	11 千円			0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円			5,160	265,348	132,670		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円			266,020	2,162	3,169		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 277

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	保育施設、幼稚園等運営事業者への補助	284	所	260,360
	民間学童クラブ運営事業者への補助	2	団体	414
	その他 ()			
取組成果	<p>原油価格の上昇や電気・ガス料金を含む物価高騰等分を施設利用者から徴収することが困難な保育所等への支援を行うため、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、光熱水費や食材料費等に要した経費の一部補助を行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>本事業の対象である児童福祉施設等を運営又は事業を実施する事業者のうち、大部分を占める私立認可保育所及び地域型保育事業所運営事業者への対応として、現在上半期分の補助金支出に向けて経費精査をしています。対象事業者へは年度内1又は2回の支払いであり、予算計上額は概ね執行する見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>コロナ禍以降続くエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響は先行きが不透明です。そのため本事業については、物価高騰に対する国や都の動向などを踏まえて必要な対策を講じていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>物価高騰に対する国や都の動向などを踏まえて必要な対策を講じていきますが、令和5年度予算規模と同等の予算措置までは想定していません。今後の事業継続について、補助金交付の経過措置の設定等様々な視点から検討します。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00870)

事務事業名称	児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策			款	04	項	02	目	01	事業	084	整理番号	279	
現担当課名	保育課		係名	保育施設給付係		連絡先電話番号	1372 1376		昨年度整理番号					
上位施策No・施策名								予算事業区分	臨時事業					
事業開始	令和元年度													
令和 4年度担当課名	保育課									事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	○杉並区内で児童福祉施設等を運営する事業者（区立施設含む）及び子どもショートステイ事業における受託事業者（区外事業者含む）	根拠法令等 (1) (2)	杉並区保育施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策に係る支援事業補助金交付要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	児童福祉施設等を運営する事業者に対して、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に係る経費の負担を軽減することで、事業者がより一層の感染拡大防止対策を行い、利用者にとって安心・安全な事業を実施できるようにする。	活動指標 指標名（1） 指標説明 指標名（2）	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	児童福祉施設等の運営事業者などが新型コロナウイルス感染拡大防止対策に要した経費の全部又は一部の補助等を行う。	指標説明 成果指標 指標名（1） 指標説明 指標名（2） 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								64.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	165,427	143,154	94,448	138,843	89,507	0	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	5,952	8,248	7,926	0	7,237	0	新型コロナウイルス感染症の拡大・終息が予測できない中、事業者への聞き取りなどにより事業規模を計画しました。感染状況により対策も様々であり、感染防止策を適宜対応したことから、計画と実績の差となりました。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	171,379	151,402	102,374	138,843	96,744	0		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	164,739	72,409	48,206	66,238	62,332	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	164,739	72,409	48,206	66,238	62,332	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	6,640	78,993	54,168	72,605	34,412	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 279

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	保育施設・幼稚園等への補助等		265	所
	子どもショートステイ、一時預かり事業受託事業者等への補助	10	団体	1,639
	すこやか赤ちゃん訪問指導員への消耗品の購入			58
	通知書等発送費			6
	その他 ()			
取組成果	新型コロナウイルス感染症の終息が見えないことから、昨年度に引き続き感染症の拡大を防止するとともに、保護者及び保育士等が安心して子育てや保育ができる環境を整備するため、児童福祉施設等の運営事業者などが新型コロナウイルス感染症対策に要した経費の全部又は一部の補助等を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年度の予算計上はありません。
事業の方向性・改善策	本事業は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するために国や都が実施している補助事業を活用したものです。感染状況や国・都の動向などを踏まえ必要な対策を講じていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・実施主体の見直し・対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	本事業は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するために国や都が実施している補助事業を活用したものです。感染状況や国・都の動向などを踏まえ必要な対策を講じていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00871)

事務事業名称	高校生等医療費助成事業準備事業			款	04	項	02	目	01	事業	086	整理番号	280
現担当課名	子ども家庭部管理課		係名	子ども医療・手当係			連絡先電話番号	1364		昨年度整理番号			
上位施策No・施策名								予算事業区分	臨時事業				
事業開始	令和 4年度												
令和 4年度担当課名	子ども家庭部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	高校生等医療費助成対象予定者	根拠法令等	(1) (2)	高校生等医療費助成事業実施要綱 (令和4年6月30日4福保保助第436号福祉保健局長決定) 杉並区子どもの医療費の助成に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	東京都の高校生等医療費助成事業実施要綱に基づき、区が令和5年度から高校生等医療費助成事業を実施するにあたり、令和4年度に準備事業を実施する。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	○高校生等医療費助成事業の準備事業として、対象者に申請勧奨通知を発送し、電子申請、郵送及び窓口にて受付する。申請受付後、医療証を発送する。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								90.2
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円				18,733	16,891	0		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円			0	11,812	0		
	上記以外の職員	7 千円			0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円				18,733	28,703	0		
財源	受益者負担分	9 千円			0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円			18,733	18,013	0		
	その他の補助金等	11 千円			0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円			18,733	18,013	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円			0	10,690	0		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 280

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	子ども医療費助成対象者拡大対応に係る福祉・子育て業務システム改修	1	件	11,405
	高校生等医療証関係書類の印刷及び封入・封緘業務委託	1	件	511
	高校生等医療費助成の申請案内通知等の印刷及び封入・封緘業務委託	1	件	551
	高校生等医療費助成事業の受付事務補助及び問合せ対応等業務に係る人材派遣	1	件	2,959
	その他 (一般需用費、郵送料等)			1,465
取組成果	東京都の高校生等医療費助成事業実施要綱に基づき、令和5年度から高校生等医療費助成事業を実施するにあたり、準備事業を実施しました。各中学校に制度案内チラシを配布したほか、対象者へ申請勧奨の通知を発送し、また広報すぎなみやホームページにて周知をしました。申請を事前に受付した分は3月中に医療証を発送しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	高校生等医療費助成事業開始の準備として、各中学校へ案内配布、広報・ホームページ掲載、対象世帯へ申請勧奨発送を実施しました。また、対象者拡大に対する対応として、福祉・子育て業務システム改修をし4月からは区民事務所で受付を開始できるように区民課へも周知しました。
事業の方向性・改善策	当該事業は準備事業のため、今後の実施予定はありません。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	当該事業は準備事業のため、今後の実施予定はありません。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00893)

事務事業名称	子育て世帯への臨時特別給付金支給事業			款	04	項	02	目	01	事業	095	整理番号	284	
現担当課名	子ども家庭部管理課	係名	子ども医療・手当係	連絡先電話番号	1364			昨年度整理番号						
上位施策No・施策名								予算事業区分	臨時事業					
事業開始	令和 3年度													
令和 4年度担当課名	子ども家庭部管理課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	児童手当（特例給付を除く）受給者及び同様の所得水準にある高校生等の養育者	根拠法令等	(1) 杉並区子育て世帯への臨時特別給付金支給事業実施要綱 (2) 杉並区子育て世帯への臨時特別給付金（支援給付金）支給事業実施要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、子どもたちを力強く支援し、その未来を拓く観点から、臨時特別の給付金を支給し、子育て世帯を支援する。	活動指標	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	○児童手当（特例給付を除く）受給者及び同様の所得水準にある高校生等の養育者に対し、子育て世帯への臨時特別給付金を支給する。	指標名（ 1 ）	
		指標説明	
		指標名（ 2 ）	
		指標説明	
		成果指標	
		指標名（ 1 ）	
		指標説明	
		指標名（ 2 ）	
		指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								39.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円		5,260,649	4,649,142	220,074	86,765	0		特記事項 令和3年度の事業が延長されたため、4年度予算に繰越明許費として計上されたため、実績と乖離が生じ、執行残が発生しました。一般財源のマイナスについては、国からの補助金受入額が事業費より多かつたためであり、令和4年度中に清算・返還しました。
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	0	15,351	0	14,557	0		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円		5,260,649	4,664,493	220,074	101,322	0		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	5,260,649	4,797,600	0	200,474	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	220,074	200,474	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	5,260,649	4,797,600	220,074	400,948	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	133,107	0	299,626	0		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 284

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	子育て世帯への臨時特別給付金支給		867	人
	郵送料等	1	件	65
	その他 ()			

取組成果

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、子どもたちを力強く支援し、その未来を拓く観点から、子育て世帯を支援する取組として、児童手当受給者及び同様の所得水準にある高校生等の養育者(867世帯)へ「子育て世帯への臨時特別給付金」を支給しました。令和3年度の事業が延長となりました。

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和3年度に引き続き、事業を延長し、区が保有する児童手当受給者情報を基に抽出できる対象者に対しては、申請不要の積極支給を行いました。抽出できない対象者へは、広報により広く事業について周知するとともに、対象児童を養育する世帯へ案内を送付して制度の周知を図りました。また離婚したことにより給付金を受け取れていない方向けの支給を行いました。その結果、867人に対して、本給付金を支給しました。
事業の方向性・改善策	当該事業は、国の単年度事業のため、現時点では令和5年度の実施予定はありません。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	当該事業は、国の単年度事業のため、現時点では令和5年度の実施予定はありません。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00309)

事務事業名称	国民年金事務			款	04	項	04	目	01	事業	001	整理番号	307
現担当課名	国保年金課		係名	国民年金係			連絡先電話番号	2223		昨年度整理番号	305		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和35年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	20歳以上で厚生年金の加入者を除く区民	根拠法令等	(1) 国民年金法 国民年金市町村事務処理基準 (2) 年金生活者支援給付金の支給に関する法律 年金生活者支援給付金市町村事務処理基準
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	保険料を支払うことにより国民年金被保険者世代が受給者世代の給付財源の一端を担うとともに自らの受給権を確保して、老後の生活の経済的基盤の安定を図る。公的年金等の収入金額やその他の所得が一定基準額以下の年金受給者に対し、年金生活者支援給付金を適切に日本年金機構が給付できる。	活動指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	被保険者からの資格や免除、受給に関する各種届出・請求の受理、審査、報告、保険料の納付案内や相談及び福祉年金や特別障害給付金の処理、各種届出の勤奨、所得状況等調査を行う。日本年金機構から提供される年金生活者支援給付金給付対象予定者のデータにて所得情報等を提供する。老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金の裁定請求時に、年金生活者支援給付金の申請を受け付ける。	成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								97.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	98,686	80,239	79,230	79,498	77,512	76,888	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	35,458	58,841	61,154	66,115	51,562	43,234	
	上記以外の職員	7 千円	14,512	10,884	11,025	11,025	11,034	14,712	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	148,656	149,964	151,409	156,638	140,108	134,834		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	136,987	106,030	150,800	115,625	153,690	110,322	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	136,987	106,030	150,800	115,625	153,690	110,322	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	11,669	43,934	609	41,013	13,582	24,512	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 307

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	国民年金業務委託			76,028
	制度周知のための区独自パンフレット (国民年金のしおり) の作成	13,000	部	1,000
	制度周知のための広報「すぎなみ」、公式ホームページへの記事掲載	42	回	0
	窓口及び電話による年金相談			0
	その他 (事務費)			484
取組成果	<p>国民年金第1号被保険者数は約80,000人で、前年度と大幅な変動はありませんでした。 年金事務所と連携し、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う国民年金保険料納付の臨時特例措置についての適切な案内、令和4年4月の国民年金手帳から基礎年金番号通知書への変更、5月からのマイナポータルを利用した電子申請手続き、令和5年2月からのスマートフォン決済アプリを利用した支払い (納付書バーコード読取り) など利用方法変更を、利用者にわかりやすく案内を行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>近年の国民年金制度及び手続方法の変更について、日本年金機構杉並年金事務所と連携して区民対応を行っています。また、国民年金 (制度) に理解を深めるよう、広報・ホームページを活用して情報の周知を図っています。</p> <p>国民年金システムの標準化に係る準備や、令和5年度中の日本年金機構による東京国民年金電話センター廃止に伴う記録照会方法の変更について遺漏なく対応するため、分担の見直し等の人員体制の検討と、事務処理手順 (委託業務範囲を含む) やマニュアルの再確認・変更について、引き続き取り組む必要があります。</p> <p>なお、経費の削減については、法定受託事務であることから見込むことは困難です。</p>
事業の方向性・改善策	<p>国民年金事務は法定受託事務のため区独自での改善は困難ですが、常に正確かつ迅速な事務処理を行うべく、日本年金機構や年金事務所の研修に参加し国民年金に係る最新情報を取得し理解を深め、知識や情報に不足や漏れが生じないように常にマニュアルの整備を行うなど、今後も工夫を行います。</p> <p>令和5年度中の東京国民年金電話センター廃止に伴う記録照会方法の変更により生じると想定されている混乱を解消すべく、対応研修・マニュアル整備を行います。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>法定受託事務であり、区独自の改善が困難なことから、経費の削減を見込むことは困難です。</p> <p>委託業務範囲の見直し結果により、変更となった業務の継承は順調に進んでいますが、日本年金機構による東京国民年金電話センターの廃止に伴う記録照会方法の変更等に伴い、改めて見直すべき事務処理手順やマニュアルに問題がないか引き続きの検証が必要です。</p> <p>日本年金機構が推奨するマイナポータルを利用した電子申請 (国民年金への加入・免除申請手続きの一部が窓口へ出向かずとも可能) の現業務への影響 (来庁者数の大幅な減少等) は今だ見込めない状況で、「説明を聞きたい」「手続きは直接窓口で行いたい」等といった相談者も明らかに大幅な減少傾向は見られないため、現在の業務内容に今後も変化はないと想定します。申請者の利便性が図れる電子申請や郵送手続きの案内を行いつつ、法令根拠等に沿った適正・適切な窓口及び電話対応を行います。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00310)

事務事業名称	保健所一般事務			款	04	項	05	目	01	事業	001	整理番号	308
現担当課名	健康推進課		係名	管理係			連絡先電話番号	4528		昨年度整理番号	306		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和55年度												
令和 4年度担当課名	健康推進課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	<ul style="list-style-type: none"> ○保健所に勤務する職員 ○保健所事業に従事する雇い上げ医師等 	根拠法令等 (1) 杉並区組織条例 (2) 杉並区保健所設置条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	保健所事業の庶務的経費の一括管理や業務の効率的な執行を行うことにより、保健所職員等がより安全かつ効率的に業務を行うことができるようにする。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	事務用品類を購入や事務機器等の保守を行う。 職員・医師等の傷害・賠償保険加入を行う。 ○健康担当部内各課の連絡調整事務を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								90.7
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	6,068	6,415	6,295	6,762	6,132	9,104	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	3,231	2,551	3,337	3,337	3,993	4,159	
	上記以外の職員	7 千円	1,451	1,088	1,103	1,103	1,103	1,839	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	10,750	10,054	10,735	11,202	11,228	15,102		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	10,750	10,054	10,735	11,202	11,228	15,102	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 308

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	東京都保健医療情報センターにおける連絡通報受理業務委託		1	件
	保健所事業に従事する雇い上げ医師等の傷害保険加入	1	件	1,317
	保健所事業における医療行為等に起因して生じた事故等による償責任保険加入	1	件	604
	その他 (高速フルカラー印刷機の賃借料ほか)			2,300
取組成果	<p>東京都保健医療情報センターにおける連絡通報受理業務委託や保健所の庶務的な運営経費を効率的に執行するとともに、保健所事業に従事する雇い上げ医師等の傷害保険や保健所事業における医療行為及び不随行為に起因して生じる事故等に対する賠償責任保険に加入することで、安全かつ効率的に業務を遂行する環境を確保することができました。</p> <p>また、区の健康医療施策を総合的かつ計画的に展開していくための基本的な方向性と取組を示す杉並区健康医療計画の策定に向けて、関係各課と調整し、計画案を作成しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>東京都保健医療情報センターにおける連絡通報受理業務委託や保健所の庶務的な運営経費を効率的に執行するとともに、保健所業務に従事する雇い上げ医師等の傷害保険や保健所事業における医療行為及び不随行為に起因して生じる事故等に対する賠償責任保険に加入することで、効率的にかつ安全に事業を遂行する環境を確保しています。また、令和5年度を始期とする杉並区健康医療計画を策定し、関係団体等に冊子を配布しました。</p> <p>年度末における予算執行率は、100%近くになることが見込まれます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>健康担当部各課が円滑かつ効率的に業務を遂行できるよう、常に効果的な執行の確保に努めるとともに、担当部内各課との連絡・調整や情報共有を図る必要があります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>東京都保健医療情報センターにおける連絡通報受理業務委託について、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う業務縮小による連絡通報員の定数減により、事業コストも縮小する見込です。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00331)

事務事業名称	環境衛生監視			款	04	項	05	目	02	事業	001	整理番号	328
現担当課名	生活衛生課		係名	管理係			連絡先電話番号	4522		昨年度整理番号	327		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和50年度												
令和 4年度担当課名	生活衛生課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	環境衛生営業者及び営業施設利用区民、共同住宅等建築物所有者(管理者)及び居住者、水道施設管理者、設置者及び井戸所有者	根拠法令等 (1) 理容師法、美容師法、クリーニング業法、興行場法、旅館業法、公衆浴場法等 (2) 建築物における衛生的環境の確保に関する法律、水道法等
事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	日常生活に欠かせない環境衛生営業施設の感染症予防対策及び衛生水準の向上を図り、区民が安心して利用できる施設とする。 安全な居住環境の実現や飲料水の供給により、健康で快適な住まいを確保する。	活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2)
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	環境衛生関係営業施設の許可に関する立入検査を実施する。 公衆浴場やプールの水質等の理化学検査を実施する。 住宅宿泊事業に関する届出、監視指導を行う。 法令に基づいた届出や施設の衛生管理状況の監視指導、衛生講習会を実施する。 ダニの発生や化学物質の滞留の少ない住まい方の相談を実施する。 飲料水の安全確保のため施設へ立入検査を行う。	指標説明 成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2)

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標(1)	1								89.1
活動指標(2)	2								
成果指標(1)	3								
成果指標(2)	4								
事業費	5 千円	3,370	3,680	3,415	4,079	3,636	4,293	特記事項	
人件費	常勤職員分(再任用含)	6 千円	45,018	43,828	44,212	46,676	49,316	46,571	執行残の理由:委託検査を行う必要のある事故等の事案が発生しなかったことから執行残が生じました。
	上記以外の職員	7 千円	3,628	3,628	3,675	3,675	3,678	3,678	
総事業費(5+6+7)	8 千円	52,016	51,136	51,302	54,430	56,630	54,542		
財源	受益者負担分	9 千円	2,070	0	1,756	0	2,171	0	
	国・都からの補助金	10 千円	1,733	0	1,558	0	1,953	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計(9+10+11)	12 千円	3,803	0	3,314	0	4,124	0	
差引:一般財源(8-12)	13 千円	48,213	51,136	47,988	54,430	52,506	54,542		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 328

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	環境衛生監視指導 (監視指導数、講習会、理化学検査)	383	件	2,426
	健康で快適な室内環境 (室内環境調査、講習会の実施)	21	件	605
	環境衛生自治指導員巡回指導	120	人	600
	その他 (生活衛生システム)			5
取組成果	理・美容所、クリーニング所に立ち入り、衛生管理等の指導を行いました。また、レジオネラ属菌による感染症を防ぐため、公衆浴場や温水プール施設への立入監視及び水質検査を行い、基準超過施設に対しては改善を指導し、施設の衛生確保を図りました。区民からの室内環境相談にはダニアレルゲン等の室内環境調査を実施し、快適な住まい方の助言を行いました。新型コロナウイルス感染症の水際対策が10月に緩和されたことを契機に、住宅宿泊事業の相談・届出が増加し、それに伴い増加した苦情に対しては、現地調査・改善指導を行うなど、事業の適正化に努めました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、感染症対策の観点から控えていた旅館業施設の立入監視指導を再開しました。また、理容所、美容所、クリーニング所の施設への立入検査のほか、レジオネラ対策として公衆浴場、プールの浴槽水やプール水の検査を実施するとともに、ビル衛生管理法に基づく立入検査及び調査等、衛生管理の指導を行っています。区民の快適な住まいづくりの支援については、ダニアレルゲンの室内環境調査を実施します。</p> <p>いずれの事業も計画通りの規模で実施できており、予算の執行状況についても概ね計画通りとなっています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>中国の団体旅行が解禁されたことで訪日外国人が更に増加し、住宅宿泊事業法や平成30年6月施行の改正旅館業法による様々な形態の宿泊施設の展開が予想されます。杉並区の良好な住環境を保護し、区民の理解を得ながら宿泊事業が実施されるよう、営業者に対する監視指導を行っていきます。</p> <p>また、レジオネラ属菌対策として、公衆浴場やプール等における監視指導のみならず、抵抗力の弱い高齢者が利用する高齢者施設の浴槽水の水質管理においても、施設協力のもと、調査・助言を行っていきます。</p> <p>環境衛生施設の監視は多岐に渡り、立入には専門知識や技術、経験が求められます。これらを確実に継承することが課題であるため、職場内OJTや専門研修受講等により専門性の向上を図ります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>令和4年度は、10月に新型コロナウイルス感染症の水際対策の緩和が行われて以降、訪日客の増加を見越し、徐々に宿泊業の相談件数が増え、住宅宿泊事業施設の利用日数も増加しました。また、新型コロナウイルス感染症流行により中断していた旅館業の開設も再始動し、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行して以降、国内外からの旅行者が増加したこともあり、住宅宿泊事業及び旅館の届出及び許可件数が増えています。今後もこの傾向は続く予想され、これに伴い、苦情相談や立入監視指導件数が増加することが見込まれます。</p> <p>また、理美容所等環境衛生営業施設、水道事業者、特定建築物事業者等についても、引き続き衛生確保のため監視指導を行うとともに、区民からの室内環境相談にも対応していきます。これらの事業に取り組んでいくため、予算の規模は令和5年度と同等で可能と考えています。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00332)

事務事業名称	食品衛生監視			款	04	項	05	目	02	事業	002	整理番号	329
現担当課名	生活衛生課		係名	管理係			連絡先電話番号	4522		昨年度整理番号	328		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和50年度												
令和 4年度担当課名	生活衛生課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	食品等事業者、食品関係施設、食品関係施設利用者、区民	根拠法令等 (1) (2)	食品衛生法、食品表示法 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止し、区民の食の安全を確保する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	飲食に起因する衛生上の危害発生を防止する。 食中毒等の発生時における危害の拡大・再発を防止する。 法令等に基づいた許可・検査を実施する。 食品衛生知識向上のため、食品等事業者・区民に対し講習等を実施する。 区民に対し、食品衛生に関する情報発信を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								82.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	17,352	31,958	25,531	23,604	19,384	22,304	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	155,241	161,557	156,932	158,517	163,449	174,678	前年度事業費からの減の理由：令和3年度は食品衛生システムの更新のため、事業費が増となっていました。 執行残の理由：令和4年度は杉並区内での食中毒調査等の発生件数が少なかったこと、また新型コロナウイルス感染拡大のため、食品衛生検査業務やリスクコミュニケーション事業等が計画通りに行えなかったことから、執行残が生じました。
	上記以外の職員	7 千円	9,650	14,512	11,613	14,700	14,712	14,712	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	182,243	208,027	194,076	196,821	197,545	211,694		
財源	受益者負担分	9 千円	24,159	16,780	17,397	16,571	16,691	15,712	
	国・都からの補助金	10 千円	1,279	0	748	0	527	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	25,438	16,780	18,145	16,571	17,218	15,712	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	156,805	191,247	175,931	180,250	180,327	195,982	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 329

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	食品衛生監視指導	13,628	件	18,819
	自治指導員等食品衛生教育等事業の実施	261	回	565
	その他 ()			
取組成果	<p>食品衛生上のリスクが高い施設を中心に、夜間を含め立入検査 (11,045件) を実施しました。立入時にはH A C C Pに沿った衛生管理の実施状況等を確認し、助言・指導を行うとともに、食品の取扱方法等が不適切な施設に対しては改善指導を行うなど、衛生上の危害発生防止を図りました。</p> <p>食品への異物混入など食品の安全・安心に関する区民からの申出 (60件) について、調査・検査等を行い、科学的見地から区民の不安解消に努めました。また、区民に対し、区公式ホームページ等を通じて、食品衛生に関する正しい知識の普及啓発を図りました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、経済活動がコロナ禍前の水準まで戻ってきました。それに伴い、食品の安全・安心に関する区民からの相談や食中毒疑い事例等の発生件数が増加しています。これらについては必要な調査・検査等を速やかに実施することで、区民の不安解消に努めるとともに、食品の取扱方法等が不適切な施設に対しては改善指導を行っています。また、食品取扱施設への立入検査等やコロナ禍で中止していたリスクコミュニケーション事業等も当初の計画どおりに実施できる見込みです。</p> <p>一方、法改正により営業許可等を取得している者から、別の者が飲食店等の事業を譲り受ける事業譲渡の手続きが年内に始まるため、システムの改修準備を進めています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>腸管出血性大腸菌、ノロウイルス、カンピロバクターをはじめとする食中毒を防ぐため、食品等事業者に対する監視指導を実施し、区内に流通する食品の安全性の向上を図ります。特に、「小児・高齢者の食生活安全確保」、「生食肉対策」に重点を置き、杉並区食品衛生協会等関係機関と連携を図りながら食中毒対策を進めるとともに、多発するアニサキス (魚の寄生虫) による食中毒についても、予防策の周知を図ります。</p> <p>また、食品等事業者に対し、H A C C Pに沿った食品衛生管理の取組を支援します。併せて、食品の安全に関して、区民、食品等事業者、行政の三者によるリスクコミュニケーションを進めることにより、総合的な食の安全対策を推進します。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>区民の食の安全・安心を確保し期待に応えるには、日頃からの食中毒予防の取組と危機発生時の即時対応力が不可欠です。そのためにも、監視指導及び検査体制の充実が必要です。</p> <p>令和6年度も、小児・高齢者の給食施設や生食肉を提供する営業施設、テイクアウト等を行う営業施設など食中毒等の危険度が高い施設に重点を置き、効果的・効率的な監視指導を実施します。また、食品衛生法改正に伴い事業者には義務付けられたH A C C Pに沿った衛生管理が遵守されるよう、監視時などの機会をとらえて、必要な助言・支援を行っていきます。</p> <p>区民・事業者・行政間の食の安全・安心に関するリスクコミュニケーションを推進するため意見交換会等を行い、食品衛生に関する正しい知識の普及・啓発を図ります。</p> <p>これらの事業を行うため、令和6年度予算は令和5年度と同規模で推移するものと考えています。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00333)

事務事業名称	医務・薬事監視			款	04	項	05	目	02	事業	003	整理番号	330
現担当課名	生活衛生課		係名	管理係			連絡先電話番号	4522		昨年度整理番号	329		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和50年度												
令和 4年度担当課名	生活衛生課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	診療所等医療関係施設開設者、医療従事者免許申請者、薬局、医薬品販売業者、毒物劇物販売業者、医療機器販売・貸与業者	根拠法令等 (1) 医療法・医師法等 (2) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	医療法等関係法令に基づく医療関係施設の監視指導を行い、衛生環境の向上を図り、院内感染等を防止する。薬事関係業者の法令遵守を徹底させることにより、医薬品や毒物劇物等による区民への健康被害や事件・事故を防止する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	診療所等医療関係施設の許可・届出事務を行う。診療所等医療関係施設への立入検査を実施する。医療従事者の免許申請経由事務を行う。薬事関係事業者に対する許可、登録等の事務を行う。薬事関係施設への立入検査を実施する。医薬品、家庭用品等の品質検査を実施する。薬事関係事業者に対し講習会等を実施する。	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1								92.8	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	7,292	7,237	6,882	8,213	7,618	8,239	特記事項 前年度事業費からの増理由：生活衛生システム更新のため、事業費が増となりました。		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	60,007	58,052	61,208	57,105	57,019			60,306
	上記以外の職員	7 千円	0	0	2,426	0	1,214			0
総事業費 (5+6+7)	8 千円	67,299	65,289	70,516	65,318	65,851	68,545			
財源	受益者負担分	9 千円	2,962	3,000	3,307	3,000	3,564			3,000
	国・都からの補助金	10 千円	5,042	4,700	3,324	3,400	5,373			3,400
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	8,004	7,700	6,631	6,400	8,937			6,400
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	59,295	57,589	63,885	58,918	56,914			62,145

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 330

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	医療監視指導		249	件
	薬事監視検査及び講習会の実施	5	品目	3,240
	薬事監視指導事務	1,069	件	447
	毒物劇物監視指導事務	38	件	67
	その他 (生活衛生システム)			3,578

取組成果

診療所、施術所、薬局等に対し開設時等に立入検査を行うことにより、衛生面、安全面等の確保について一定の役割を果たしました。また、流通している医薬品等の収去検査や家庭用品の試買検査を行い、品質及び安全性を確認しました。薬局の管理者を対象に講習会を実施し、法令関係の最新情報等を周知することにより、管理業務に関する知識の向上を図りました。

さらに、毒物劇物販売業者や取扱施設に対しても立入検査を行い、保管庫の施設など安全な保管管理を中心に指導し、毒物劇物による事故の未然防止を図りました。

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>医療施設や薬局等について、開設前の事前相談から開設に至るまでのきめ細かな対応や、開設後の監視指導等により、医療安全の確保や医薬品等による健康被害の防止を図っています。また、医薬品・医薬部外品等の収去検査を実施し、品質及び安全性を確認するとともに、毒物劇物の販売業者に対しても立入検査を実施し、事件・事故の未然防止に当たっています。</p> <p>医療施設や薬局等の申請・届出受理件数や監視指導数については、施設数に大きな増減がないこともあり、ほぼ計画通りの規模で推移しています。そのため、予算の執行状況についても概ね計画通りとなっています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>新型コロナウイルス感染症の発生や情報通信技術の発展等に伴い、オンライン診療、オンライン服薬指導等の規制改革が進んでいます。また、在宅医療が推進される中で、訪問診療を行う医療機関や、無菌調剤を行う薬局が増えています。その他、医薬品等のインターネット販売に関する相談も増えています。このような情勢の変化に対応しつつ、引き続き医療施設や薬局等への監視指導を実施していきます。</p> <p>監視指導を適切に実施していくためには、専門知識や経験が必要であるため、組織としての監視技術の蓄積、OJT等での職員の教育を進めていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>院内感染防止や医療安全の確保等のため、有床診療所を含め診療所等への立入検査を引き続き実施します。また、医療等広告の法令及びガイドライン遵守を促すため、医療機関への更なる情報提供に努めていきます。</p> <p>医薬品の副作用、薬局での調剤過誤、毒物劇物による事故など医薬品や毒物劇物による健康被害を防止するため、薬局や医薬品販売業等での患者への適切な情報提供、調剤・医薬品の販売の体制、医薬品・毒物劇物の管理等について、事業者への監視指導を実施していきます。</p> <p>これらの監視指導を行うため、令和6年度予算は、令和5年度と同規模で推移するものと考えています。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00353)

事務事業名称	都市整備部一般管理			款	05	項	01	目	01	事業	001	整理番号	346
現担当課名	都市整備部管理課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3503		昨年度整理番号	345		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成 5年度												
令和 4年度担当課名	都市整備部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 都市整備部全職員	根拠法令等 (1) 杉並区組織条例 (2) 杉並区職員の旅費に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 部内各課の事業の円滑な進捗を図るため、職員の技術力向上や効率的に事務を行えるよう支援する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 部内各課の連絡調整や職員旅費・職員事務費などの執行管理を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								84.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	8,068	9,317	7,754	8,919	7,535	9,053	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	12,840	17,006	16,269	20,858	20,296	20,795	協議会等の分担金の一部未執行や印刷用再生紙の購入実績の減により執行率が低くなりました。
	上記以外の職員	7 千円	0	1,814	1,838	1,838	1,839	1,839	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	20,908	28,137	25,861	31,615	29,670	31,687		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	20,908	28,137	25,861	31,615	29,670	31,687	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 346

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	管理事務			
	土木工事積算システム賃借			2,618
	旅費の支給	1,389	人	1,309
	東京河川改修促進連盟等分担金の支出	8	件	432
	その他 (専門派遣研修負担金の支出等)			593

取組成果

部の庶務担当課として、内部管理事務のとりまとめや専門派遣研修の受講手続きなど、部内各課の事務事業が円滑に運営できるよう部全体の連絡調整を図りました。

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	今年度については、概ね計画どおり執行しています。
事業の方向性・改善策	<p>部における事務経費であるため、都市整備部の職員の旅費や再生紙の購入等の経費について、部内各課と調整を行い計画的に執行しています。今後も部内各課と連携し、部内の管理事務を的確に執行していきます。</p> <p>また、技術職が多い部であることから、技術職研修の経費を計上していますが、部内各課において必要な研修を精査し、職員の技術向上につながるよう、実施をします。特に部内全体で行う専門研修については、今後のまちづくりの方向性を勘案したテーマを行っていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	令和元年度から技術職係長研修を行ってきたましたが、係長に限らず、部全体で新たなまちづくりの知識、技術、考え方を習得してもらう研修とするため、研修経費について、現在のまちづくり行政に適応した予算を計上していきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00354)

事務事業名称	都市計画審議会運営			款	05	項	01	目	01	事業	002	整理番号	347
現担当課名	都市整備部管理課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3503		昨年度整理番号	346		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和50年度												
令和 4年度担当課名	都市整備部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	都や区が決定・変更する都市計画案に関する区民や団体	根拠法令等 (1) 都市計画法 (2) 杉並区都市計画審議会条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	都市計画について、区民からの意見を聞きながら、審議会における審議等を通じて、区の都市計画行政の推進に寄与することにより、区民が安心して快適に生活できるまちづくりを目指します。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	都市計画審議会の開催や運営等、区に関する都市計画にかかる事務 (公告・縦覧、都市計画の決定手続き等) を行う。 審議会は、区が決定しようとする都市計画案、都が決定しようとする都市計画案に対する区長意見及び地区計画等にかかる区民などからの申し出等について区の諮問を受けて審議を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	994	1,197	960	1,296	1,270	1,200	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	2,891	4,252	3,587	2,086	4,492	2,080	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	3,885	5,449	4,547	3,382	5,762	3,280		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	3,885	5,449	4,547	3,382	5,762	3,280	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 347

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	都市計画審議会の開催		5	回
	その他 ()			
取組成果	都市計画審議会を5回開催しました。審議会では、杉並区まちづくり基本方針など都市計画に関する事項の調査審議を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	都市計画変更をはじめとした諸案件について審議を行い、3回の開催を見込んでいます。
事業の方向性・改善策	当審議会では、都市計画決定についての諮問・答申及び都市計画に関する事項について、報告と審議を行っていきます。今後もさまざまな案件の付議が想定されることから、審議会の円滑な運営に努めていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	予算は近年の状況に即して精査しており、適正規模にあると考えています。引き続き、審議会に係る事務処理を適切に実施し、円滑な審議会の運営を図るための適正な予算を編成します。都市計画審議会の開催回数を4回を見込んでいます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00357)

事務事業名称	用途地域などの案内調整			款	05	項	01	目	01	事業	004	整理番号	349
現担当課名	市街地整備課		係名	土地利用計画係			連絡先電話番号	3377		昨年度整理番号	348		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和43年度												
令和 4年度担当課名	市街地整備課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区内全域及び全区民	根拠法令等 (1) (2)	都市計画法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	用途地域をはじめとした地域地区等都市計画の適時・適切な運用により、まちの健全な発展と秩序ある整備を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	用途地域等の変更手続きなどを行うとともに、都市計画図を作成し縦覧・頒布する。 都市計画の問合せに対し、窓口及び電話にて案内するほか、相談・要望等に対応する。 様々なまちづくりの基礎資料となる都市計画に関する基礎調査・分析を概ね5年毎に行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								96.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	2,266	23,616	23,519	26,001	25,095	9,816	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	52,695	51,675	59,941	50,848	54,889	59,048	事業費は、年度毎に必要なとなる調査委託業務が異なるため、大幅に増減しています。
	上記以外の職員	7 千円	10,884	10,884	11,025	11,025	11,034	7,356	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	65,845	86,175	94,485	87,874	91,018	76,220		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	65,845	86,175	94,485	87,874	91,018	76,220	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 349

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	杉並区都市計画図作成業務委託	1	件	1,595
	杉並区土地利用現況調査委託	1	件	23,100
	その他 (消耗品の購入ほか)			400
取組成果	<p>時点更新した杉並区都市計画図を作成し、区民等へ有料頒布などを行い、用途地域等の都市計画に関する情報の周知を図りました。</p> <p>また、概ね5年毎に実施している土地利用現況調査においては、前回調査以降の土地・建物の変化を調べ、令和3年度末時点における区内の土地利用等に関する基礎的なデータの収集・整理を図りました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>用途地域等の案内については、紙による都市計画図や窓口のパソコン等により、正確かつ分かりやすく丁寧な対応を図っています。</p> <p>なお、毎年度、委託により作成している都市計画図に関しては、契約に向けた準備を進めているところです。また、令和4年度杉並区土地利用現況調査委託の結果に基づき実施する分析委託に関しては、既に契約を締結し、適宜、受託者と打合せを行いつつ業務の進捗を図っています。</p> <p>現状、各業務とも遅滞なく進行しており、令和5年度予算については、当初の計画通り、年度末までに執行できる見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>用途地域等の案内に関して、詳細な考え方の問い合わせに対応した調査資料が長年の蓄積により増大していることから、資料自体の迅速な検索や資料内容の確実な継承のため、電子化等の整理を進めています。引き続き、業務の効率化に資するよう取り組んでいきます。</p> <p>また、用途地域等の変更に関しては、各地区でのまちづくりの進展状況等により対応が必要となってくるため、早い段階から関係部署との連携を図り、取り組んでいきます。なお、変更に際しては、住民等の意見を丁寧に聴取するとともに、関係部署等との協議・調整を行い、都市計画決定の手続きに沿って適切に対応してまいります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>概ね5年毎に実施している杉並区土地利用現況調査について、令和4年度に実施した調査委託結果に基づく分析委託業務が令和5年度で完了するため、令和6年度の予算規模は縮小する見込みです。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00367)

事務事業名称	まちづくり景観審議会の運営			款	05	項	01	目	02	事業	006	整理番号	359
現担当課名	都市整備部管理課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3503		昨年度整理番号	359		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成21年度												
令和 4年度担当課名	都市整備部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区まちづくり条例や杉並区景観条例の規定に基づき、所定の手続きを行う区民や団体	根拠法令等 (1) (2)	杉並区まちづくり条例・同施行規則、杉並区景観条例・同施行規則 杉並区まちづくり景観審議会条例・同施行規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	杉並区まちづくり条例に基づく良好な景観や市街地形成を推進していくため、区長の諮問に対し調査・審議を経て答申を行う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	まちづくり景観審議会、景観専門部会、土地利用専門部会を開催し、良好な景観形成を推進する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								41.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	599	806	736	1,306	536	1,405	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	10,034	8,503	12,681	16,686	15,804	16,636	まちづくり景観審議会の開催回数の減により執行率が低くなりました。
	上記以外の職員	7 千円	0	3,628	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	10,633	12,937	13,417	17,992	16,340	18,041		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	10,633	12,937	13,417	17,992	16,340	18,041	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 359

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	まちづくり景観審議会 (専門部会含む) の開催		11	回
	その他 ()			
取組成果	令和4年度は、まちづくり景観審議会を1回、景観専門部会を10回開催しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>今年度は委員の任期満了に伴う改選を行い、第8期まちづくり景観審議会がスタートしました。景観計画改定をはじめとした諸案件について審議を行い、2~3回の開催を見込んでいます。景観専門部会については、大規模建築物などの事前協議案件が多いため、10回程度の開催を見込んでいます。土地利用専門部会については、大規模土地利用の案件が生じた場合に開催するため、0~1回の開催となる見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>区におけるまちづくりは、駅周辺や都市計画道路周辺など、様々な地域で実施されます。それぞれの地域におけるまちづくりは、その地域の住民と共に対話を重ねながら進めているところですが、景観施策においても、各々のまちづくりを進める上での良好な景観を形成していくため、専門家の意見などを伺っていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>まちづくり施策の審議及び景観施策や景観計画の改定の審議を行う上で、景観審議会の開催回数を4回見込んでいます。景観専門部会については、大規模建築物や公共施設の整備など、案件が多いことが予測されるため、毎月の開催を見込んでいます。土地利用専門部会は、大規模土地利用の動きがあることから、0~1回の開催を見込んでいます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00379)

事務事業名称	建築審査会運営			款	05	項	01	目	04	事業	001	整理番号	371
現担当課名	都市整備部管理課		係名	建築調整係			連絡先電話番号	3505		昨年度整理番号	371		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和58年度												
令和 4年度担当課名	都市整備部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	建築審査会に審議を受ける団体等	根拠法令等	(1)	建築基準法
			(2)	行政不服審査法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	建築基準法等に規定している同意、審査請求に対する裁決等を公正に行う。	活動指標	指標名 (1)	
		指標説明	指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	建築審査会の運営に必要な資料の作成及び調査、経費の支出等を行う。	指標説明	成果指標	
			指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1								75.3	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	1,767	2,158	1,893	2,070	1,559	2,137	特記事項 審査会の開催回数や委員の延べ出席人数が計画を下回ったため、執行率が低下しました。		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	8,163	12,755	7,926	12,515	7,902			12,477
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0			0
総事業費 (5+6+7)	8 千円	9,930	14,913	9,819	14,585	9,461	14,614			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0			0
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0			0
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	9,930	14,913	9,819	14,585	9,461			14,614

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 371

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	委員等報酬の支出		6	人
	連絡協議会負担金の支出、法規集の購入、開催通知・事前資料の郵送			361
	審査請求裁決書・口頭審査議事録の作成	1	件	126
	その他 ()			
取組成果	<p>建築審査会を11回開催しました。建築審査会において、同意案件の審議や審査請求の裁決に必要な事務を行いました。建築審査会に出された同意案件は32件で、そのうち、接道の許可に関するものが26件、用途の許可に関するものが4件、高さの許可に関するものが2件でした。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年度は8月時点で同意案件が11件で、そのうち、接道の許可に関するものが9件、用途の許可に関するものが2件となっており、例年と同規模となっています。</p> <p>なお、審査請求については令和4年度に1件提起され、年度内に裁決をしましたが、令和5年度は8月時点で実績はありません。</p>
事業の方向性・改善策	<p>杉並区では、建築基準法に定める接道義務を満たさない敷地が多くあります。建築審査会に出された同意案件のうち、接道の許可に関するものが大半を占めています。</p> <p>同意案件や審査請求については、毎年ほぼ同程度の件数があります。今後もその傾向は続くと予測されるため、同意案件や審査請求に対する裁決等が公正に行われるよう努めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	実施主体の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>同意案件や審査請求について、毎年一定件数の実績があるため、現状と同規模の予算を計上します。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00380)

事務事業名称	既存建築物等の適正管理指導			款	05	項	01	目	04	事業	002	整理番号	372
現担当課名	建築課		係名	建築防災係			連絡先電話番号	3348		昨年度整理番号	372		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	建築課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	住宅・建築物の所有者、管理者	根拠法令等	(1) 建築基準法及び同施行令等 (2) 東京都建築安全条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	建築基準法第 8 条に基づき、所有者等に建築物の適正な維持管理を促し、建築物等における事故を未然に防止する。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	一定規模以上の建築物等について定期的に管理状況の調査報告を求め、問題のあるものについて改善指導を行う。 空家を含む老朽危険建物、擁壁等の所有者等に対し、適正に管理を行うよう指導する。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								95.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	5,136	5,711	5,229	5,641	5,362	5,508	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	38,264	38,264	41,048	37,544	41,507	37,431	
	上記以外の職員	7 千円	7,256	7,256	7,350	7,350	7,356	7,356	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	50,656	51,231	53,627	50,535	54,225	50,295		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	50,656	51,231	53,627	50,535	54,225	50,295	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 372

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	特定建築物等の定期調査、検査報告	6,647	件	4,927
老朽危険建物等に対する改善指導	15	件	0	
被災建築物応急危険度判定員参集システムの維持・管理			88	
その他 (事務費・消耗品購入・郵送料)			347	

取組成果

定期報告については、特定建築物、建築設備、防火設備、昇降機を合わせて、6,647件の報告を受け付けました。
老朽危険建物等については、区が把握する186件のうち、15件が改善されました。
被災建築物応急危険度判定員参集システムは、従来のシステムが保守サービスの終了を迎えたことから、クラウド型のサービスに切り替えました。

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>○定期報告は、所有者等の建物の適正な維持管理に対する意識を高めることとなり、事故防止や防災・減災の観点からも重要であると考えます。報告件数については、年度ごとに報告対象が変わるため一概には言えませんが、増加の傾向にあります。</p> <p>○老朽危険建物等の適正管理指導は、粘り強い要請等により一定の成果を上げている一方で、私権上の制約等により結果が出せないものもあります。指導件数については前年度と同程度となっており、文書での指導に郵送費を使用しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>○昇降機以外の定期報告の報告率を高めることが課題となっており、未報告建築物の所有者等への指導等により報告率の向上に努めていきます。</p> <p>○老朽危険建物等については、今後も住宅課、環境課、福祉事務所及び都税事務所等と連携し、解消に向けて取り組んでいきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>○定期報告については、特定建築物の報告対象が年度により異なることから若干の増減があるものの概ね一定の経費となっており、今年度も大きな経費の変更はありません。</p> <p>○老朽危険建物等の指導についての経費は、指導に係る文書等の郵送費や、通行人に注意を促すために使用する規制線テープ等の消耗品です。</p> <p>○応急危険度判定についての経費は、判定員参集システムの委託費と判定員への文書等の郵送費、判定に用いる備品の購入費です。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00381)

事務事業名称	建築物等情報の整備及び提供			款	05	項	01	目	04	事業	003	整理番号	373	
現担当課名	建築課		係名	事務係			連絡先電話番号	3322		昨年度整理番号	373			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和40年度													
令和 4年度担当課名	建築課									事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区民及び申請者 他自治体、各種機関及び職員 区内の建築物及び所有者（入居者）等	根拠法令等 (1) 建築基準法 (2) 租税特別措置法
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	建築物等情報を整備し、申請者に対して適切に提供する。 建築物等情報に関する各種問合せに対応し回答する。 区内の建築物を対象に調査を行い、その結果を国や都へ報告することにより、全国的な建築指導行政の基礎資料作成に貢献する。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ）
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	建築計画概要書等の閲覧・証明書の交付や、諸証明の発行を行う。 建築物等情報に関する各種問合せへの対応及び回答を行う。 建築動態統計調査を受託し実施する。	指標説明 成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								95.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	82,835	24,270	21,640	29,909	28,492	13,667		特記事項 国の社会資本整備総合交付金を活用した「建築確認情報のデータベース」の構築等は、令和4年度で終了しました。
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	25,509	21,914	22,927	21,647	19,975	20,795	
	上記以外の職員	7 千円	10,884	14,512	11,025	11,025	11,034	11,034	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	119,228	60,696	55,592	62,581	59,501	45,496		
財源	受益者負担分	9 千円	7,516	14,105	14,708	14,165	14,795	13,844	
	国・都からの補助金	10 千円	72,720	11,244	9,771	16,788	15,628	244	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	80,236	25,349	24,479	30,953	30,423	14,088	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	38,992	35,347	31,113	31,628	29,078	31,408	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 373

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	建築総合情報システム除却建物抽出・現地調査			
	建築動態統計調査	12	月	44
	その他 (事務費・消耗品購入、問合せ回答 (郵送料) ほか)			13,114
取組成果	<p>建築確認情報データベースから、除却済みである建築物データを抽出するための調査を行い、調査結果を反映させました。これにより、アスベスト台帳の精度を上げることができました。</p> <p>建築総合情報システムには、区が確認を行った建築確認情報のほか、民間の指定確認検査機関が確認を行った情報も随時入力し、各種証明書等を迅速に交付しています。</p> <p>また、建築動態統計調査は、前年度と同様の規模で行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>最新の建築物等情報を迅速に提供できるよう、データ入力作業等の効率化を図っています。</p> <p>また、建築総合情報システムおよびタッチパネルシステムの安定運営のため、適切に管理運営しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>建築物等情報のデータ入力や更新作業については、70%以上が職員の手入力による作業となっており、民間確認検査機関からの電子報告率が高くありません。データ入力作業等の効率化には、この電子報告率を高くしていくことが有効です。</p> <p>業務の電子化が急速に進んでいる社会情勢から、電子報告システムを導入する民間確認検査機関が増加する可能性は十分にあるので、当区建築総合情報システムへの参加周知・勧誘等を継続して行ってまいります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>予算への影響はありませんが、建築総合情報システムに参加する民間確認検査機関の拡大に向け、継続して周知・勧誘等を行ってまいります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00382)

事務事業名称	建築確認指導			款	05	項	01	目	04	事業	004	整理番号	374		
現担当課名	建築課			係名	審査係・事務係・建築企画係 他				連絡先電話番号	3356	昨年度整理番号	374			
上位施策No・施策名									予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和40年度														
令和 4年度担当課名	建築課										事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区内建築物等の確認、許可、認定等を申請する建築主、設計者及び施工者等	根拠法令等 (1) 建築基準法、同施行令、東京都建築安全条例等 (2) 建築基準関係規定等
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	法令の適切な運用により、地域環境や建築物の安全性を確保する。 中間検査及び完了検査の検査率の向上を図り、建築物の安全性の確保や質の向上に貢献する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	建築物等の建築に伴う建築確認申請の審査、中間・完了検査を実施する。 建築物の建築に伴う許可、認定を行う。 建築物省エネ法等に基づく届出の受理、指導、認定を行う。 長期優良住宅建築等計画・低炭素建築物新築等計画の認定を行う。 福祉のまちづくり条例の建築物の審査を行う。 地下室浸水対策に係る届出の受理・指導を行う。 指定確認検査機関への照会・回答、指導を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								48.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	172	295	190	269	130	269	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	140,592	139,255	142,203	140,162	150,068	135,583	長期優良住宅認定及び低炭素住宅認定業務における技術審査業務委託費を見込んでいましたが、技術審査を要する認定申請はありませんでした。
	上記以外の職員	7 千円	3,628	7,256	3,675	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	144,392	146,806	146,068	140,431	150,198	135,852		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	144,392	146,806	146,068	140,431	150,198	135,852	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 374

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	区内建築確認 (区 + 指定確認検査機関)	2,476	件	0
	中間・完了検査 (区)	74	件	0
	長期優良住宅認定審査	534	件	0
	その他 (郵送料、建築士共用データベース利用料)			130
取組成果	<p>建築確認件数は例年2,500件前後と安定した数値 (前年比-2.5%) を示しており、良好な住宅地としての杉並の位置付けが変わらず高い事を示しています。</p> <p>検査件数の上昇 (前年比+29.8%) は建築技術職人材育成における実地経験を積む機会が多く確保出来た事と併せ、区民の遵法意識の向上を示しています。</p> <p>長期優良住宅認定審査件数の上昇 (前年比+6.1%) は区民が高性能かつ長期間利用する住宅を求める機運が高まっている事を示しています。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>前年同時期 (8月末) と比較した取組成果は、区内建築確認は1,011件 (1,114) で-9%、中間・完了検査は18件 (14) で+28%、長期優良住宅認定審査は268件 (269) で横這いとなっている。</p> <p>住宅価格の高騰が続く現状から、年度末に向けても同比率で推移すると思われ、住宅着工件数に相当する区内建築確認数は減少傾向であるが、検査数や長期優良住宅の数は上昇すると思われ、高性能かつ高機能な建築物の比率は高くなると予測します。</p> <p>予算の大半が特殊な技術審査業務委託費及び需用費のため、専門的な審査を委託する業務が生じない限り、需用費の執行に留まっています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>2050カーボンニュートラルの実現を見据えた規制緩和や強化の法改正等により、長期優良住宅認定業務だけでなく、低炭素住宅認定業務及び省エネ認定業務の実施件数を主な取組としてモニタリングする必要があります。</p> <p>また、建築総合情報システムの更なる有効活用により業務の効率化を図ります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>建築確認申請と共に各種許可、認定、届出等の総件数は、依然として多くあります。近年の、良質で安全な建築物を求める動きや、2050カーボンニュートラルの実現を見据えた法改正等により、長期優良住宅認定業務、低炭素住宅認定業務及び省エネ認定業務の更なる増加が見込まれます。</p> <p>また、建築物の審査・検査の大半を担う、指定確認検査機関への立入検査の実施を含めた指導を継続すると共に、区への各種報告を迅速かつ適切に行う必要から電子報告化を要請します。</p> <p>併せて、既存ストック対策を効果的に遂行する必要があり、業務の効率化に向けた建築総合情報システムの更なる有効活用と併せ、東京都が導入する (仮称) 建築確認電子化システムとの連携を視野に入れた電子化を図ってまいります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00383)

事務事業名称	開発許可及び道路位置の指定事務			款	05	項	01	目	04	事業	005	整理番号	375
現担当課名	市街地整備課		係名	開発指導係			連絡先電話番号	3376		昨年度整理番号	375		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和40年度												
令和 4年度担当課名	市街地整備課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	開発許可及び道路位置指定申請者及び道路等の相談者	根拠法令等 (1) (2)	都市計画法第29条 建築基準法第42条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	乱開発を抑制するとともに、道路等の公共施設の整備を図り、良好な市街地の形成を図る。 既存の位置指定道路等に関する道路情報を速やかに提供する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	都市計画法に基づく開発許可及び建築基準法の道路位置指定に関する相談、指導を行う。 建築物の建築等に際して、既存の位置指定道路等に関する調査について相談、指導を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								89.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	410	514	436	506	451	522	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	52,634	51,018	53,061	50,058	51,738	49,908	
	上記以外の職員	7 千円	3,628	3,628	3,675	3,675	3,678	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	56,672	55,160	57,172	54,239	55,867	54,108		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	56,672	55,160	57,172	54,239	55,867	54,108	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 375

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	運営事務			451
	その他 ()			
取組成果	<p>開発許可制度においては、500㎡以上の宅地造成等を対象として、109件の事前相談を行い、このうち制度上開発行為に当たるものについては、15件の開発許可を行いました。</p> <p>事業実績 小規模の宅地造成等における新設道路等については、14件の道路の指定を行いました。</p> <p>また、建築物の建築に際して行われる既存の開発許可や位置指定道路等に関する調査回答等7,047件の窓口相談を行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年度はこれまでに、宅地造成を目的とした事前相談33件、開発行為許可2件、変更許可3件を行いました。また、開発行為完了公告は3件行いました。</p> <p>予算執行状況については、これまでに開発登録簿写しの交付用紙等購入しました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>令和3年7月、静岡県熱海市で長雨による地下水流入に伴い、盛土崩落・土石流が発生したことを受け、「宅地造成等規制法」が令和4年5月、「宅地造成及び特定盛土等規制法」に法改正されました。この法に関する事務処理は、「特別区における東京都の事務処理の特例に関する条例」による移譲が予定されており、区内の不適切な盛土・切土による事故の防止などの取組みを図ることとなります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・実施主体の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>「宅地造成及び特定盛土規制法」が令和6年度から運用となるため、「東京都盛土規制法準備会」から新たな業務量とそれに関する必要人員の資料提供を受け、既存事務の方法を見直すとともに、新たに生じる業務について、関係部署との連携を視野に実施体制の見直しを図っていく必要があります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00384)

事務事業名称	違反建築物取締			款	05	項	01	目	04	事業	006	整理番号	376
現担当課名	建築課		係名	監察係			連絡先電話番号	3326		昨年度整理番号	376		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和40年度												
令和 4年度担当課名	建築課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区内全域の建築物 特に違反建築物	根拠法令等 (1) (2)	建築基準法第9条、9条の2、9条の3第1項 東京都建築安全条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	違反建築物を摘発し、適法な状態に是正する。 違反建築物の発生を防止する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	通報やパトロール等により、違反建築物の発見、 現地調査及び是正指導を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								91.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	570	487	455	493	453	483	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	47,423	43,828	43,377	43,294	38,336	38,253	
	上記以外の職員	7 千円	0	3,628	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	47,993	47,943	43,832	43,787	38,789	38,736		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	47,993	47,943	43,832	43,787	38,789	38,736	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 376

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)	
	違反建築の摘発		27	回	0
	違反建築の摘発是正完結		28	件	0
	現場実査		778	回	0
	その他 (事務費、郵送費、消耗品購入費)			453	
取組成果	<p>区民からの通報に対して、現地調査及び指導を迅速に実施しました。なお、建築基準法43条許可建物は、許可後から継続して現地調査を行い、違反建築の防止に努めました。また、風俗営業や食品衛生の許可情報に基づき、建物の防火区画、避難施設等の検査指導を行い、建物の防火安全対策の推進を図りました。</p>				

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>前年度と同様に、区民からの通報に対して、現地調査及び指導を迅速に実施しました。なお、建築基準法43条許可建物は、許可後から継続して現地調査を行い、違反建築の防止に努めました。また、風俗営業や食品衛生の許可情報に基づき、建物の防火区画等の検査指導を行い、建物の防火安全対策の推進を図りました。</p> <p>予算の執行状況につきましては、年度末までで前年度と同様の見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>新築物件の違反の増加は見受けられないものの、リフォームと称して行う改築や新築後のガレージ等の増築に対する違反は減少しておりません。</p> <p>また、違反の有無にかかわらず新築建物、又は既存建物のリフォーム等に対する近隣住民からの通報は多く、迅速に現場調査を行い指導が必要な場合は指導をすることで違反防止に努めました。</p> <p>今後も、安全で住みよい住環境を確保するため、粘り強く、時期を逃がさない指導を行うことが課題になります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>違反建築物の調査及び指導に係る事務的費用については、毎年の件数に大きな変動がないため、来年度も経費に変動はありません。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00385)

事務事業名称	日照等調整事務			款	05	項	01	目	04	事業	007	整理番号	377
現担当課名	都市整備部管理課		係名	建築調整係			連絡先電話番号	3505		昨年度整理番号	377		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和53年度												
令和 4年度担当課名	都市整備部管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象 一定規模以上の建築物の建築主及び建設地周辺の近隣関係住民等	根拠法令等 (1) (2)	杉並区中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例 杉並区まちづくり条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 中高層建築物等の建替え等において、建築紛争を未然に防止するため、適切に当事者間の調整を行うことにより、良好な住環境の維持や向上を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 中高層建築物、大規模建築物等の建設に伴う相隣関係の相談と調整を行う。 紛争調整の申出があった場合は、あっせん・調停を行い、建築紛争の和解に努める。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								49.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	696	1,021	442	1,094	540	1,106		特記事項 建築紛争調停委員会の案件がなく、開催をしなかった。また、特別区調停委員等連絡協議会は、新型コロナウイルスの影響により、総会等が会場開催されなかったため、予算執行率が低くなっています。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	21,683	25,509	21,108	25,029	21,045	24,954	
	上記以外の職員	7 千円	3,628	3,628	3,675	3,675	3,678	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	26,007	30,158	25,225	29,798	25,263	29,738		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	26,007	30,158	25,225	29,798	25,263	29,738		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 377

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	建築紛争調停委員報酬の支出及び費用弁償		5	人
	その他 (印刷費ほか)			403
取組成果	<p>良好な住環境を確保するために、「中高層建築物の建築紛争の予防と調整」や「杉並区建築物の建築に係る住環境への配慮等に関する指導要綱のあらまし」のパンフレットを活用し、区民及び事業者に周知を図りました。その結果、令和4年度は、中高層建築物の標識設置届476件、住環境指導要綱に基づく協議申請が98件ありました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年度7月末時点では中高層建築物の標識設置届136件、住環境指導要綱に基づく協議申請が26件あり、例年より少ない状況にありますが、年度末時点では概ね例年通りの件数が見込まれます。</p> <p>あっせん・調停については、令和4年度に行った実績はなく、令和5年度7月末時点においても実績はありません。</p>
事業の方向性・改善策	<p>建築計画の事前周知制度に基づき、近隣住民に事前に説明を行うよう建築主に対し指導を行うことで、建築紛争の未然防止に繋がっており、令和4年度にあっせんや調停に発展した事例はありませんでした。今後も、建築主と近隣住民の公平な調整に努めます。</p> <p>杉並区建築紛争調停委員会の総会・協議会を行うこととしていますが、運営方法等について検討します。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・実施主体の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>特別区調停委員等連絡協議会が令和5年度に解散したことにより、委員報酬について縮小します。また、杉並区建築紛争調停委員会については、運営方法等に即した予算とします。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00387)

事務事業名称	屋外広告物許可・取締			款	05	項	02	目	01	事業	001	整理番号	381
現担当課名	土木管理課		係名	占用係		連絡先電話番号	3402		昨年度整理番号	381			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和50年度												
令和 4年度担当課名	土木管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	広告主の事業者・一般の区民等	根拠法令等	(1) 屋外広告物法・東京都屋外広告物条例 (2) 特別区における東京都の事務処理の特例に関する条例第2条表13
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	屋外広告物の広告主に対し、適切な規制及び指導を行うことにより、まちの良好な景観、風致を維持し、公衆への危害を防止する。	活動指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	杉並区内における屋外広告物の許可に関する業務を行う。 違反広告物の是正指導や除却を行う。 違反広告物除却活動協力員 (違反広告物の簡易除却ボランティア) 制度を運営する。	成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								91.8
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	770	847	790	827	759	827	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	21,945	25,771	23,169	33,836	33,252	41,570	
	上記以外の職員	7 千円	2,721	5,442	5,513	1,838	1,839	1,839	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	25,436	32,060	29,472	36,501	35,850	44,236		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	25,436	32,060	29,472	36,501	35,850	44,236	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 381

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	屋外広告物許可事務		563	件
	違反広告物除却活動協力員支援 (登録、物品配付等)	1,106	名	590
	その他 ()			
取組成果	<p>屋外広告物申請の主なものは、広告物・広告板、バス、電車の車体利用広告などで、申請を受付けし、書類審査後に許可書を交付しました。また、違反広告物については、安全パトロール隊や除却協力員の協力を得て、31,071枚を除却しました。さらに毎月2回警察署との合同による、はり紙の除却作業を24回 (内1回は、不動産業の協会やN T T等、関連機関参加) 実施しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>屋外広告物許可については、8月末時点で約200件の事務処理を行い、令和4年度とほぼ同程度の許可件数が見込まれます。また、違反広告物については、除却枚数が減少、除却協力員は微増となりました。警察署との合同除却作業は例年通りの回数 (月2回) となっています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>東京都屋外広告物条例に基づく屋外広告物許可制度については、業界団体等に定着しており、的確に許可申請が行われています。また、違反広告物については、除却協力員や関係機関と協力して是正指導や除却を引き続き努めてまいります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00393)

事務事業名称	建設工事統計調査			款	05	項	02	目	01	事業	007	整理番号	386
現担当課名	土木管理課		係名	占用係		連絡先電話番号	3403		昨年度整理番号	386			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和30年度												
令和 4年度担当課名	土木管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区内抽出建設工事業者	根拠法令等	(1) (2)	特別区における東京都の事務処理の特例に関する条例第2条表1 統計法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	建設工事の完成工事高などを調査し、建設業の実態を明らかにする。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	建設工事統計調査規則(昭和30年11月4日建設省令第29号)に基づく建設工事統計調査を行う。	指標説明		
		成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	271	273	271	276	272	276	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	2,683	2,683	2,661	3,337	3,327	3,327	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	2,954	2,956	2,932	3,613	3,599	3,603		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	271	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	271	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	2,683	2,956	2,932	3,613	3,599	3,603	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 386

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	建設工事統計調査	732	件	272
	その他 ()			
取組成果	統計法に基づく建設工事統計調査 (建設工事受注動態統計調査【月次調査】、建設工事施工統計調査【年次調査】) を実施しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	統計法に基づく建設工事統計調査を区内254社に対して実施しています。
事業の方向性・改善策	本調査は国内の建設業者の建設工事受注動向及び公共機関・民間等からの受注工事の詳細を把握することにより、建設行政等のための基礎資料を得ることを目的として実施されるものであり、継続的な調査が必要です。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00394)

事務事業名称	がけ・擁壁改善資金融資			款	05	項	02	目	01	事業	008	整理番号	387
現担当課名	土木管理課		係名	占用係		連絡先電話番号	3402		昨年度整理番号	387			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和54年度												
令和 4年度担当課名	土木管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 一般公衆の通行に利用されている道等に面するがけ・擁壁の所有者等、道等の一般利用者	根拠法令等 (1) (2)	杉並区がけ及び擁壁改善資金融資あっせん条例 杉並区がけ及び擁壁改善資金融資あっせん条例施行規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 沿道の危険な、がけ・擁壁を改善することにより、地震等の災害時における道等の被害軽減を図り、利用者の安全な通行を確保する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 道等に面したがけ・擁壁を改善しようとする者に対し、区が指定した金融機関に資金の融資をあっせんし、借入金にかかる利子を補給する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	1	6	6	1	0	1		特記事項 融資あっせんの実績がなかったため、執行残となりました。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	850	850	834	834	832	832	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	851	856	840	835	832	833		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	851	856	840	835	832	833	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 387

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	事業内容説明		1	件
	その他 ()			
取組成果	事業内容についての問い合わせが1件ありましたが、融資のあっせんには至りませんでした。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	8月末時点で事業内容の問い合わせが1件ありました。
事業の方向性・改善策	低金利の影響から利子補給を手法とする事業効果は低いと言えます。しかし、区は道路管理者として、区道等の交通への危害防止や安全確保を図るため、法及び条例に基づき沿道区域を定め、土地等の管理者に損害予防義務を課しており、これらの法規制への適応措置を促す趣旨から、事業存続の意義があります。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00395)

事務事業名称	土木事務所維持管理			款	05	項	02	目	02	事業	001	整理番号	388
現担当課名	杉並土木事務所		係名	管理係			連絡先電話番号	4632		昨年度整理番号	388		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和32年度												
令和 4年度担当課名	杉並土木事務所							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	土木事務所職員、材料置場等関連施設利用者	根拠法令等	(1) 地方自治法第281条 (2) 杉並区土木事務所処務規定
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	杉並土木事務所の清潔で衛生的な環境を維持する。 職員が効率的で円滑な事務ができるように運営する。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	事務所の運営に要する光熱水費等を支出する。 事務所の清掃を実施する。 事務所の建物、設備、機器等を修繕する。 職員が使用する消耗品等の購入および支払いの事務を行う。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								92.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	8,619	9,331	7,494	10,305	9,521	9,983	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	9,778	14,516	14,389	14,389	14,464	14,380	
	上記以外の職員	7 千円	1,814	1,814	1,838	1,838	1,839	1,839	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	20,211	25,661	23,721	26,532	25,824	26,202		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	20,211	25,661	23,721	26,532	25,824	26,202	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 388

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	施設光熱水費の支出		1	施設
	建物清掃請負及び機械保守委託	1	か所	2,560
	施設の修繕	1	施設	1,920
	電話及び通信費の支出	1	か所	721
	その他 (駐車場利用料ほか)			978
取組成果	<p>令和4年度は、節電・節水等に努め光熱水費を縮減しました。 施設管理については、建物内におけるトイレ器具や点検口の修理などの老朽化に伴う修繕を適切に行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>建物の老朽化が進んでいるため、状況に応じた建物の維持管理を行っております。予算については、施設光熱水費の支出など概ね予定通り執行しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>建物については、1978年に建築され45年経過しており老朽化が見られます。今後も、建て替えの時期を迎えるまでは、施設の長寿命化を見据えて適切に施設点検を行い、計画的に改修していく必要があります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>建物の老朽化が進んでいるため、建物各所の点検を行い、その結果に基づき修理を施し、建物の維持管理を行っていく必要があります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00396)

事務事業名称	道路認定改廃			款	05	項	03	目	01	事業	001	整理番号	389	
現担当課名	土木管理課		係名	道路認定係			連絡先電話番号	3417		昨年度整理番号	389			
上位施策No・施策名									予算事業区分					既定事業
事業開始	昭和28年度													
令和 4年度担当課名	土木管理課							事業評価区分		その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区が管理する道路・公共溝渠敷等の利用者及びこれに隣接する土地の所有者	根拠法令等 (1) 道路法 (2) 杉並区区有通路条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	体系的な道路網の構築のため、区道・区有通路・公共溝渠を法令に基づき適正に管理する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区道、区有通路を適正に管理できるよう、現地調査などを行い、法令で定められる路線認定・区域変更等の手続きを行う。私道や開発道路など、一定の基準により寄附帰属を受け、道路法又は条例の手続きや所有権移転事務を行う。道路区域内の敷地民有地は、調査の上で寄附を受け、所有権移転事務を行う。公共溝渠などの用途廃止等を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								81.7
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	369	290	184	290	237	290	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	43,110	42,515	42,216	38,333	38,586	43,234	予算執行率については、道路敷地の寄附手続に関わる助成金支出のため、寄附手続の申出により、81.7%に留まりました。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	43,479	42,805	42,400	38,623	38,823	43,524		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	43,479	42,805	42,400	38,623	38,823	43,524	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 389

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	道路敷地の寄附手続費用助成金の交付		15	件
	その他 (区域変更ほか)			87
取組成果	<p>区有通路の指定を1件行い、道路拡幅整備による区域変更を474件行いました。 また、道路区域内の敷地民有地12件の取得や機能を有していない公共溝渠敷等の用途廃止を2件行い、道路等の財産の適正管理を図りました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>これまでに、区有通路の指定を1件行い、道路拡幅整備による区域変更を72件行いました。 また、道路区域内の敷地民有地を4件取得し、機能を有していない公共溝渠敷等の用途廃止を4件行いました。 その他、道路敷地の寄附手続費用助成金の交付をこれまで5件行い、予算は年度末までに概ね執行できる見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>道路、区有通路等の敷地内における国有地および都用地の移管がほぼ完了しています。敷地民有地の寄附受領による権原取得や、建築基準法による道路拡幅敷地の寄附等は、今後もコンスタントに発生すると見込まれ、事業規模に変動はありません。 私道の寄附や公共溝渠敷等の用途廃止、交換等の事務処理については、手続きが長期間に及ぶ場合があるため、正確で効率的な事務処理が必要であり、すぎなみまっぷを活用した電子データによる適切な管理、運営を行っています。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00397)

事務事業名称	道路等の管理区域確定			款	05	項	03	目	01	事業	002	整理番号	390
現担当課名	土木管理課		係名	道路台帳係			連絡先電話番号	3406		昨年度整理番号	390		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和45年度												
令和 4年度担当課名	土木管理課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	道路等公共用地に隣接する土地所有者 区民	根拠法令等 (1) (2)	道路法第18条、第28条 杉並区区有通路条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区が管理する区道、区有通路、公共溝渠の管理区域を明確にする。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	道路等公共用地に隣接する土地所有者からの道路区域確認申出に基づき、必要な調査・測量を実施する。 区有通路や公共溝渠に隣接する民間の建築計画にあたり、区管理区域の位置を明示することで、管理区域の適正な管理を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								96.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	28,655	33,121	30,239	31,382	30,322	37,440	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	26,614	25,509	26,614	25,029	26,035	8,318	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	55,269	58,630	56,853	56,411	56,357	45,758		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	55,269	58,630	56,853	56,411	56,357	45,758	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 390

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	管理区域における調査・測量		8,290	m
	建築伴う管理区域の復元測量	55	か所	7,424
	その他 (事務費)			515
取組成果	<p>区が管理する道路等に隣接する土地所有者からの管理区域確認申出に基づき、当該道路に関する関係資料等の収集・分析や現地における現況測量を実施しました。また、それらの結果を基に管理区域の検討を行い、公共座標による管理区域 (延長8,290m) を明示しました。</p> <p>区有通路や公共溝渠に隣接する土地の建築計画に当たっても、区管理区域の位置を明示し、適正な管理に繋げました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>管理区域確認申出に基づき、管理区域の調査・測量を8月時点で約3,000mを実施しており、年度末までに延長7,000mの管理区域を明示する見込みです。</p> <p>また、建築行為や道路工事に伴う道路境界等の復元測量を8月時点で33箇所実施しており、年度末までに約60箇所行う見込みです。</p> <p>本事業の予算執行率は、8月時点で約70%で、年度末100%を見込んでいます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>現況測量の実施延長を削減するために、管理区域の位置について整理・補正を行い、データを適正化することで、地籍調査成果の効果的な活用に努めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00398)

事務事業名称	占用・使用許可、取締			款	05	項	03	目	01	事業	003	整理番号	391	
現担当課名	土木管理課		係名	占用係		連絡先電話番号	3402		昨年度整理番号	391				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和35年度													
令和 4年度担当課名	土木管理課							事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区道・区有通路・河川・公共溝渠の占用者等及びその申請者、一般の道路等利用者	根拠法令等 (1) (2)	道路法、河川法、杉並区公共溝渠条例、杉並区区有通路条例、杉並区特別区道道路占用規則 特別区における東京都の事務処理の特例に関する条例第2条表78
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	道路、区有通路、河川、公共溝渠の占用・使用許可については、法令等に基づき適切な事務処理を行い、都市の貴重な空間としての適正な管理と有効活用を図る。また、不正使用・不法占用を是正することで、一般利用者の利便性や安全性の向上を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区道、区有通路、河川、公共溝渠の占用・使用許可事務及び道路占用料、河川・公共溝渠の占用・使用料の徴収事務を行う。 建築確認申請時に公共溝渠に隣接する土地所有者等と敷地境界確認と是正指導を行う。 道路、水路等における不正使用及び不法占用者に対し、撤去指導や適正利用の啓発を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								99.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	4,618	4,654	4,605	4,654	4,625	10,989	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	55,745	57,114	55,128	61,040	64,703	59,019	
	上記以外の職員	7 千円	1,814	1,814	1,838	1,838	1,839	1,839	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	62,177	63,582	61,571	67,532	71,167	71,847		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	62,177	63,582	61,571	67,532	71,167	71,847	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 391

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	道路管理システム運営費負担金の支出	1	件	3,612
	道路管理システム用端末機・プリンター賃借	2	台	228
	不正使用・不法占用、はみ出し樹木の要望及び建築確認に伴う不法占用の是正	369	件	75
	その他 (道路掘削規制図印刷、道路上工事調整図印刷ほか)			710
取組成果	電力・通信・上下水道・ガスなどの企業者占用のほか、工所用足場等の一時的な占用許可などの占用・使用許可等の事務処理を行いました。指導業務については、区民からの個別要望に対する指導以外に、毎月1回警察署と合同で道路等の不正使用・不法占用の是正指導を9回実施しました。また、公共溝渠については、隣接地の建築確認申請時に合わせ、越境構造物等の不法占用の指導・是正に努めました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	電力・通信・上下水道・ガス等の企業者の占用のほか、8月末時点で約180件の足場等の一般占用許可事務を行い、令和4年度とほぼ同程度の許可件数が見込まれます。また、道路管理システム運営費負担金の支出や電線共同溝システムのデータ入力業務委託契約など、計画的な予算執行を行っています。指導業務については、要望や是正指導件数が微増となり、越境構造物の不法占用指導件数は例年通り (月約30件) となっています。
事業の方向性・改善策	道路等の占用・使用許可については、道路上工事調整会議の実施のほか、許可を行う杉並区と申請者である事業者等との間で連絡を密にし、適切な事務処理を行っています。また、指導業務については、個別要望や警察署との合同是正指導、越境構造物の不法占用指導を引き続き努めてまいります。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00401)

事務事業名称	道路維持補修			款	05	項	03	目	01	事業	006	整理番号	394
現担当課名	杉並土木事務所		係名	管理係			連絡先電話番号	4632		昨年度整理番号	395		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和28年度												
令和 4年度担当課名	杉並土木事務所							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区道（区有通路等を含む）を通行する歩行者、車いす利用者、自転車利用者及び車両利用者。道路沿いの住民。	根拠法令等 (1) 地方自治法第281条 (2) 道路法第16条1項
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	道路の舗装やエレベーターなどを維持補修し、道路利用者が安全安心かつ快適に通行できるようにするとともに、車両交通等による沿道家屋の振動を軽減する。街路樹を剪定等により適切に管理し、倒木や枝折れによる道路利用者や隣接家屋の被害が無いようにする。区民との協働により道路の美化を推進する。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ）
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	区道や歩行優先通路において、日常点検および区民要望で発見した老朽化した舗装箇所や陥没等の損傷箇所を道路工事や業務委託で補修する。規模が比較的大きな箇所は道路維持補修工事、簡易な箇所は日常保全業務委託で対応する。駅周辺道路のエレベーター及び噴水等駅前広場施設の清掃や保守点検を行う。街路樹の整枝剪定等を実施する。区民との協働により道路等の清掃や植栽の手入れを行う団体等を認定し、物品を支援する。	指標説明 成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								94.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	847,876	733,890	711,875	829,173	787,267	915,932	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	91,445	81,713	80,082	82,251	87,485	88,910	
	上記以外の職員	7 千円	1,814	1,814	1,838	1,838	1,839	1,839	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	941,135	817,417	793,795	913,262	876,591	1,006,681		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	941,135	817,417	793,795	913,262	876,591	1,006,681	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 394

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	道路維持補修工事		11,733	m ²
	道路等日常保全業務委託	1	全区	158,484
	歩行系通路維持補修工事	845	m ²	63,728
	街路樹剪定委託			69,367
	その他 (駅前広場等清掃業務委託)			91,085
取組成果	<p>令和4年度は、道路維持補修工事11,733m²、歩行系通路維持補修工事845m²の路面補修を行いました。 また、要望等に対する維持補修対応についても、状況を把握しながら、安全・安心を確保するため必要な対応を行ないました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>区民要望や職員等によるパトロールにより発見された路面の損傷などについて、道路維持補修工事や日常保全業務委託により改善工事を行い、道路の安全確保を図りました。 予算については、概ね予定通り執行しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>要望等に対する維持補修対応については、道路の老朽化に伴い増加していますが、ここ数年においては対応までの時間はかかるものの、ほぼ対応出来ています。 今後については、事故を未然に防止し道路交通の安全確保を図るため、土工構造物の調査や路面下の空洞調査を定期的実施していく必要があります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>道路維持補修工事や歩行系通路維持補修工事は、労務単価の上昇や経費の増加が続いており、工事費は増加していくものと考えられます。 区が管理する道路において、路面の陥没による突発的な事故や被害を未然に防止し、道路交通の安全確保を図るため、令和5年度に実施する路面下の空洞調査の結果を踏まえ、空洞の解消を実施する必要があります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00402)

事務事業名称	道路等清掃	款	05	項	03	目	01	事業	007	整理番号	395	
現担当課名	杉並土木事務所	係名	管理係					連絡先 電話番号	4632	昨年度 整理番号	396	
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業			
事業開始	昭和32年度											
令和 4年度 担当課名	杉並土木事務所								事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区道を通行する歩行者や通行車両及び沿道住民。	根拠 法令 等	(1)	地方自治法第281条
			(2)	道路法第42条1項
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	道路から下水道施設への土砂の流入を防止、下水道施設の機能を保全する。また、道路の排水機能を確保し、円滑な道路交通を確保するとともに沿道の水害被害を軽減する。 清潔な道路環境を維持する。 不法投棄物を撤去し、交通の安全性を確保する。	活動指標	指標名 (1)	
		指標説明	指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	道路の雨水桝に溜まった土砂等を清掃する。 幅員が広い道路や交通量が多い道路など沿道住民が道路清掃を実施することが難しい路線を清掃対象路線 (区道) として、道路清掃車で清掃する。 道路維持作業で発生した土砂等や道路上の不法投棄物を処分する。	指標説明	成果指標	指標名 (1)
			指標説明	指標名 (2)
			指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								87.7
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	118,525	136,973	123,706	138,769	121,656	141,143	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	24,574	24,914	24,445	23,194	23,956	23,789	
	上記以外の職員	7 千円	3,628	3,628	3,675	3,675	3,678	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	146,727	165,515	151,826	165,638	149,290	168,610		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	146,727	165,515	151,826	165,638	149,290	168,610	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 395

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	雨水樹、浸透樹等清掃	18,524	か所	61,419
	道路等清掃委託	1,550	km	55,674
	廃棄物等運搬処理	57	回	3,426
	その他 (ごみ袋等の消耗品の購入)			1,137
取組成果	令和 4 年度は、雨水樹等の清掃を18,524か所、清掃車による道路清掃を1,550km行ないました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	雨水樹清掃及び道路清掃について、年間計画に基づき清掃を実施しています。予算については、概ね予定通り執行しています。
事業の方向性・改善策	今後も区道における雨水樹清掃は3か年で一巡する計画で行い、道路清掃については、対象路線 (36路線) について計画通り行います。 また、雨水樹の悪臭や蚊の発生対策、計画路線以外の区道における落ち葉などの要望に適切対応していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	道路清掃については、区民要望も多く、状況に応じて路線の見直しなど対応する必要がありますが、今後の要望等の状況によっては、路線を増加する必要があります。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00413)

事務事業名称	排水場維持管理			款	05	項	03	目	03	事業	005	整理番号	406
現担当課名	杉並土木事務所		係名	管理係			連絡先電話番号	4632		昨年度整理番号	407		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和41年度												
令和 4年度担当課名	杉並土木事務所							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	J R 線高架下の掘割化した道路や地下トンネルを通行する人	根拠法令等 (1) (2)	地方自治法第281条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	J R 線高架下の区道及び地下道を安全に通行できるようにする。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	J R 線高架下の区道及び地下道の雨水・地下水等を排水するポンプの点検や修理を実施する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	705	738	684	3,520	3,461	870	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	83	417	416	83	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	790	823	767	3,937	3,877	953		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	790	823	767	3,937	3,877	953	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 406

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	排水場及び駅前広場噴水のポンプ等保守点検委託		2	か所
	その他 (排水場光熱水費)			3,065
取組成果	<p>令和4年度は、阿佐谷排水場、上荻排水場の保守点検を各々6回実施しました。 また、上荻排水場については、ポンプ1台の交換と1台の新設及び関連機器の交換を行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>異常気象による集中豪雨に備えて、防災上の観点から地下通路等の排水について定期的な点検 (年6回) の内、計画通り前期3回を実施しました。 予算については、概ね予定通り執行しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>阿佐谷排水場については、ポンプ及び関連機器の経年劣化が進んでいるため、定期的な点検を行い、点検結果に基づく細やかなメンテナンスが必要です。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>今後も定期的な点検と点検に基づく部品の交換等の適切なメンテナンスが必要です。 また、阿佐谷排水場については、ポンプ及び関連機器の経年劣化へ対応する予防保全として、ポンプの交換が必要です。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00414)

事務事業名称	公共溝渠維持管理			款	05	項	03	目	03	事業	006	整理番号	407
現担当課名	杉並土木事務所		係名	管理係			連絡先電話番号	4632		昨年度整理番号	408		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和32年度												
令和 4年度担当課名	杉並土木事務所							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	公共溝渠（主に蓋掛けの水路）の利用者及び近隣の住民。	根拠法令等 (1) (2)	地方自治法第281条2項
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	公共溝渠の排水機能を保全する。 悪臭や蚊等の発生の防止する。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ）	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	公共溝渠に溜まった泥を浚渫する。 土揚敷の除草を行う。 平成29年度 善福寺2-31番先公共溝渠敷地内に整備した遅野井川親水施設の維持管理運営を行う。	指標説明 成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標（ 1 ）	1								95.2
活動指標（ 2 ）	2								
成果指標（ 1 ）	3								
成果指標（ 2 ）	4								
事業費	5 千円	7,717	9,035	7,991	9,331	8,879	9,665	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	1,020	1,105	1,085	1,001	1,081	1,081	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	8,737	10,140	9,076	10,332	9,960	10,746		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	8,737	10,140	9,076	10,332	9,960	10,746	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 407

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	遅野井川親水施設管理運営			8,330
	その他 (遅野井川親水施設維持管理用品の購入)			549
取組成果	<p>令和4年度は、公共溝渠の浚渫を1か所行いました。 遅野井川親水施設につきましては、清掃・樹木管理・水質調査等を実施し、地域の方々と協働して維持管理を行ないました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>公共溝渠については、悪臭や老朽化したコンクリート製の蓋の補修など要望に応じて対応します。 遅野井川親水施設については、清掃・樹木管理・水質調査等を実施し、地域の方々と協働して維持管理を行っています。 予算については、概ね予定通り執行しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>現在、蓋掛け水路として管理している公共溝渠は、下水道の整備に伴い生活排水の流れ込みが殆どなくなり悪臭等の要望が少なくなりましたが、今後も蓋の補修を行うなど、歩行者等の安全を確保するため、適正に維持管理をしていく必要があります。 遅野井川親水施設については、今後も憩いの場として地域の方々と共に維持管理運営を進めていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>公共溝渠については、引き続き、蓋・柵板の補修や浚渫を行うことにより維持管理を行っていく必要があります。 遅野井川親水施設については、利用者が安全に利用できるよう、地域の方々と共に維持管理運営を進めていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00434)

事務事業名称	環境部一般管理			款	06	項	01	目	01	事業	001	整理番号	427
現担当課名	環境課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3703		昨年度整理番号	428		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成 5年度												
令和 4年度担当課名	環境課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 環境部内職員	根拠法令等 (1) 杉並区組織条例 (2) 杉並区職員の旅費に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 部内各課との調整及び連携を図りつつ、部内に共通する庶務的経費を一本化することで、業務の効率的執行を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 職員旅費の支出、事務用消耗品の購入等を行う。 部内各課の連絡調整を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1								93.7	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	1,755	2,061	1,684	2,750	2,578	2,523	特記事項		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	13,775	11,904	13,432	12,515	14,723	16,636	事業費が前年度より増となったのは、令和3年度交付分の「東京都区市町村との連携による地域環境力活性化事業補助金」において、返還金が発生したため、本事業において償還金を執行したことによることが理由です。	
	上記以外の職員	7 千円	1,814	1,814	1,838	1,838	1,839	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	17,344	15,779	16,954	17,103	19,140	19,159			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	17,344	15,779	16,954	17,103	19,140	19,159		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 427

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	旅費の支出			
再生紙の購入				513
事務機器リース代・保守委託				129
消耗品購入ほか				568
その他 (専門派遣研修負担金の支出、償還金)				767
取組成果	環境部職員の出張等旅費の支給、部の再生紙の購入、事務機器のリース及び消耗品の購入等を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	環境部の職員の旅費や再生紙の購入等の経費について、各課と調整を行い計画的に執行しています。また、部の内部管理について、部内各課の業務が円滑かつ効率的に実施できるよう、迅速な情報共有・連絡調整に努めています。
事業の方向性・改善策	部内各課の業務が円滑に実施できるよう、今後も部内各課との良好な情報連絡体制を維持しつつ、調整機能を果たしていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00817)

事務事業名称	森林環境譲与税基金積立金			款	06	項	01	目	01	事業	007	整理番号	432	
現担当課名	環境課	係名	計画推進係	連絡先電話番号	3736			昨年度整理番号	433					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	令和 2年度													
令和 4年度担当課名	環境課							事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 区及び区民	根拠法令等 (1) (2)	杉並区森林環境譲与税基金条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) ○国から譲与される森林環境譲与税について、条例で定める使途に基づき中長期的に活用するため基金に積み立てる。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) ○国から譲与される森林環境譲与税について、条例で定める使途に基づき中長期的に活用するため基金に積み立てる。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	10,000	7	6	52,281	52,280	16	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	850	850	834	834	2,994	2,994	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	10,850	857	840	53,115	55,274	3,010		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	10,850	857	840	53,115	55,274	3,010	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 432

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	基金積立金			
	その他 ()			
取組成果	国からの森林環境譲与税のうち、52,274千円を基金に積み立てたほか、基金利子の全額を基金に再積み立てしました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	森林環境譲与税の歳入予算額61,000千円に対して、施設の改築工事や公園のリニューアルに伴う木製遊具の改修などへの充当を予定しています。 また、森林譲与税基金残高の約62,000千円の使い道について、参加型予算のモデル実施の中で区民等から事業の提案を受け、最終的に選択した事業を令和6年度当初予算案へ反映させる予定となっています。
事業の方向性・改善策	環境基本計画や新たに策定した地球温暖化対策実行計画を踏まえて、中長期的に森林環境譲与税を活用できる事業について検討します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	森林環境譲与税を中長期的に活用できる事業に充当するよう、基金への積み立てを行います。なお、当面は活用の趣旨に即した事業があれば優先的に充当していき、残額がある場合は基金に積み立てます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00435)

事務事業名称	環境清掃審議会の運営等			款	06	項	01	目	01	事業	082	整理番号	433	
現担当課名	環境課		係名	庶務係			連絡先電話番号	3703		昨年度整理番号	434			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成 9年度													
令和 4年度担当課名	環境課									事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区民一般、事業者等、区内全般	根拠法令等 (1) 環境基本法 (2) 杉並区環境清掃審議会条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	有識者や各種環境団体代表及び公募区民からなる環境清掃審議会の意見を環境行政に反映していく。 区民の環境問題に対する意識をより一層高めていく。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	環境基本法 (平成5年法律第99号) 第44条の規定に基づく区長の附属機関である環境清掃審議会の開催や運営等、区の環境保全並びに廃棄物の適正な処理及び再利用の促進に関して必要な事項の調査審議に係る事務を行う。 ○杉並区環境基本計画 (環境配慮行動指針含む) の策定等に関する事務を行う。 杉並区環境基本計画の施策の状況、区の環境の現状、達成すべき目標等を記載した環境白書の作成及び発行を行う。	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								64.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	627	2,040	971	3,505	2,259	1,451		特記事項 事業費が前年度より増となった理由は、令和4年度に改定を行った環境基本計画及び概要版の原稿作成や冊子印刷するための経費等が増になったことによります。 事業費の執行残の理由は、環境清掃審議会の開催回数が、当初の計画よりも少なかったためです。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	14,625	12,755	14,267	12,515	14,723	16,636	
	上記以外の職員	7 千円	1,814	1,814	1,838	1,838	1,839	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	17,066	16,609	17,076	17,858	18,821	18,087		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	422	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	422	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	17,066	16,609	16,654	17,858	18,821	18,087	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 433

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	審議会委員報酬の支出		21	人
	審議会運営事務			137
	環境基本計画改定等			1,845
	環境白書の作成等			8
	その他 ()			
取組成果	<p>令和4年度は、5月に「環境基本計画」を新たに策定するとともに、令和5年2月に環境清掃審議会を開催しました。審議会では、諮問事項として環境影響評価書案に対する区長意見について審議するとともに、「みどりの基金」の運営状況、大規模建築物等に関する報告を受けました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和4年度の環境清掃審議会は区長からの諮問事項に対し、活発な議論を行ったうえで、答申を行いました。令和5年度においても、各委員の積極的な発言と活発な議論が行えるよう審議会の運営に努めていきます。また、令和5年度に発行を計画する環境白書は、令和4年度に杉並区環境基本計画を改定後、初めて作成するものです。計画の目標達成に向けた取組や進捗状況の確認など、今後の課題や方向性を広く区民にわかりやすく伝えることを意識しながら作成していきます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>環境清掃審議会については、諮問、答申等、審議会の円滑な運営を目指していきます。 また、環境基本計画は、杉並区総合計画・実行計画の改定を踏まえて見直し、必要な修正を行います。見直しにあたっては、関係各課及び課内との連絡・調整等を十分に図りつつ作業を進めていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>環境基本計画の修正にあたっては、冊子等の印刷など、相応の事務費が発生すると共に、環境清掃審議会への報告も必要となるため、開催回数に応じた経費の増額が必要になります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00452)

事務事業名称	収集作業の安全管理			款	06	項	01	目	03	事業	006	整理番号	442
現担当課名	杉並清掃事務所		係名	管理係		連絡先電話番号	3392-7281		昨年度整理番号	443			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成12年度												
令和 4年度担当課名	杉並清掃事務所							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並清掃事務所、方南支所、高円寺車庫の職員、正副安全運転管理者、衛生管理者	根拠法令等	(1) 労働安全衛生法 (2) 杉並区安全衛生委員会設置規程
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	清掃職員の交通安全意識を高め、交通事故件数を減少させる。 安全な作業環境を構築し、公務災害の発生を防止する。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	清掃職員を対象に交通安全講習会を開催する。 正副安全運転管理者対象の講習会へ参加する。 自動車運転職員対象の運転技術研修へ参加する。 安全作業に関する職場内研修を実施する。 所の安全衛生委員会を定期的に開催する。 安全パトロールを実施する。 適切な保護具を確保する。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								78.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	9,619	10,687	8,718	11,478	9,024	10,511	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	24,659	24,659	24,445	20,023	22,043	12,810	新型コロナウイルス感染症により、「安全衛生委員会」の対面開催減に伴い、産業医への謝礼金支払いが減りました。 また、職員が使用する保護具の在庫利用により、購入数を減らし、支払いが大幅に減少しました。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	34,278	35,346	33,163	31,501	31,067	23,321		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	34,278	35,346	33,163	31,501	31,067	23,321	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 442

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	保護員及び医薬品等の購入			4,480
	被服クリーニング	14,963	着	2,342
	安全衛生委員会の開催(うち書面開催5回)	23	回	1,140
	その他 (各種会議等負担金の支出ほか)			1,062
取組成果	<p>定期的に開催する安全衛生委員会を通じて、産業医による職員の健康管理に対するアドバイスや健康相談のほか、職員の熱中症予防対策を実施しました。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染予防のため、職員へのマスク配布と手指消毒の実施、ミーティングでの注意喚起を行いました。</p> <p>安全運動期間には、安全点検パトロールを行い、安全作業手順の順守と、職員個々の意識啓発に取り組みました。あわせて、交通事故防止のため、安全運転講習会を実施しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>安全衛生委員会については、今年度も定期的に開催しており、産業医による健康管理のアドバイスなどを行っています。また、今年度は職員の熱中症対策として、アイスベストを購入し、職員に配布しました。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症防止対策として、引き続き手指消毒やマスクの着用を実施しています。</p> <p>今年度も安全運動期間には、安全点検パトロールを行い、安全作業手順の順守と職員個々の意識啓発に取り組みました。あわせて、安全運転講習会を実施し、交通事故防止に務めました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>安全衛生委員会については、引き続き、職員の健康管理のアドバイスなどを行い、夏場の熱中症対策や新型コロナウイルス感染症防止対策も引き続き実施していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>職員の健康管理や夏場の熱中症対策や新型コロナウイルス感染症防止対策も引き続き実施していくため、現状の予算措置を講じていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00451)

事務事業名称	清掃一部事務組合分担金等			款	06	項	01	目	03	事業	007	整理番号	443
現担当課名	ごみ減量対策課		係名	管理係			連絡先電話番号	3723		昨年度整理番号	444		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成12年度												
令和 4年度担当課名	ごみ減量対策課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	東京二十三区清掃一部事務組合 東京二十三区清掃協議会	根拠法令等 (1) (2)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 東京二十三区清掃一部事務組合規約
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	各区が分担金を支出することにより、東京二十三区清掃一部事務組合が可燃、不燃、粗大ごみの中間処理及びし尿の下水道投入について共同処理を行う。 東京二十三区清掃協議会は、各区及び東京二十三区清掃一部事務組合との連絡調整を行う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	清掃一部事務組合は、清掃工場をはじめとするごみの中間処理施設の整備・管理運営などに関する事務を、23区が共同処理することを目的として設立された一部事務組合である。一部事務組合の事業・運営の費用として分担金を支出する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1								100.0	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	1,940,156	1,974,266	1,974,266	2,277,052	2,277,052	2,458,085	特記事項		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	2,551	1,701	2,503	1,669	2,994	3,327		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,942,707	1,975,967	1,976,769	2,278,721	2,280,046	2,461,412			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	1,942,707	1,975,967	1,976,769	2,278,721	2,280,046	2,461,412		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 443

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	東京二十三区清掃一部事務組合分担金の支出			2,276,652
	東京二十三区清掃協議会負担金の支出			400
	その他 ()			
取組成果	<p>令和4年度の東京二十三区清掃一部事務組合分担金は、令和2年度の各区が収集したごみ量（区収集相当分）と事業者が持込をしたごみ量（持込相当分）の割合を基に算出されます。</p> <p>杉並区のごみ量は、令和元年度97,749 t、令和2年度100,664 tと微増しました。一方で、23区全体では昨年度に引き続き、減量への取組にも関わらず、コロナ禍の影響による経済活動の自粛に伴い、事業系ごみの排出量が減少し、廃棄物手数料が減収になったことと各工場の建設・延命化に伴う「施設整備費」が大幅に増加したことにより、区の分担金は約3.2億円増加しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年度の清掃一部事務組合分担金は、今後、多くの清掃工場が順次建替え等の更新期を迎える中で、昨今の燃料費や建築資材等の高騰を踏まえ、段階的に分担金を増額していくことで清掃一部事務組合が安定的な財政運営を行い、また、各区における将来の急激な分担金の増額を回避するために、特別区全体で30億円増額されました。このことに伴い、区の分担金も増額されています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>平成22年度から清掃工場のある区、ない区の清掃負担の公平化を実現する方策として、金銭による調整措置が導入され、清掃一部事務組合分担金を加算・減額することにより各区の負担金が算出されています。この間、算出方法の見直しが行われ、令和3年度以降、各区のごみ減量の取組が負担額に反映されやすい制度となりましたが、コロナ禍による廃棄物処理手数料の減収や多くの清掃工場が建替え等の更新期を迎える中で今後数年間は各区の分担金の増加が見込まれている状況です。</p> <p>こうした中で区では、新たに定めた、23区全体で平成20年度比・区収集可燃ごみの一人当たり2割削減の目標達成とプラスチックリサイクルの推進に向けて、ごみの減量及び資源化を重点的に行っていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>清掃一部事務組合の財政計画において、多くの清掃工場建替え等の更新期を控えている中で、将来の急激な分担金の増額を回避していくために段階的に分担金を増額していくこととされており、今後数年間は、各区分担金の増額が想定されているため。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00453)

事務事業名称	清掃車の運行及び維持管理			款	06	項	01	目	04	事業	001	整理番号	444
現担当課名	杉並清掃事務所		係名	管理係		連絡先電話番号	3392-7281		昨年度整理番号	445			
上位施策No・施策名									予算事業区分	既定事業			
事業開始	平成12年度												
令和 4年度担当課名	杉並清掃事務所								事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区保有清掃車両（ごみ収集小型プレス車、軽ダンプ車、連絡車）55台	根拠法令等	(1) 杉並区廃棄物の処理及び再利用に関する条例 (2) 道路運送車両法
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	加害事故「0」の実現 加害事故を根絶させる。 直営清掃車両の効率的な運行 作業計画数内の搬入を目標に、より効率的な運行を目指す。	活動指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	車両を安全・適切に運行するための整備を行う。 各種講習会を実施し、安全運転、安全作業への意識を高める。 実技研修会に参加し、安全運転技術の向上を図る。	成果指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標（ 1 ）	1								96.6
活動指標（ 2 ）	2								
成果指標（ 1 ）	3								
成果指標（ 2 ）	4								
事業費	5 千円	19,903	22,466	21,131	22,581	21,814	25,831	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	0	0	0	0	0	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	19,903	22,466	21,131	22,581	21,814	25,831		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	19,903	22,466	21,131	22,581	21,814	25,831	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 444

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	自動車用燃料		52	台
	車両点検整備	52	台	6,415
	維持管理経費 (車両消耗品、保険料・公課費等)	52	台	1,052
	その他 ()			
取組成果	車両点検整備等の実施 3か月点検18台 6か月点検52台 1か月点検31台 車検前点検18台 架装点検240台 修理・調整等245台 各種研修・講習会の実施 交通安全講習会1回 運転実技講習4回 整備研修6回			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・車両点検整備等の実施 収集業務に支障がないよう、車両不具合時の修理等、迅速な対応を行うとともに必要な点検・整備を行っています。 ・各種研修・講習会の実施 日ごろから安全確認の徹底を図るとともに、各種研修及び講習を通じて、安全運転・安全作業への意識高揚を推進していきます。
事業の方向性・改善策	引き続きコスト及び今後の清掃事業の方向性を考慮して、保有車両の台数や管理方法など効率的な運用を行っていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	清掃車の安全かつ円滑な運行に必要な点検・整備を行うため、適切な車両管理を行う予算措置が必要になります。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00454)

事務事業名称	杉並清掃事務所の維持管理			款	06	項	01	目	04	事業	002	整理番号	445
現担当課名	杉並清掃事務所		係名	管理係			連絡先電話番号	3392-7281		昨年度整理番号	446		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成12年度												
令和 4年度担当課名	杉並清掃事務所							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	5725.03㎡ (本所 - 784.70㎡、下井草分室 - 602.96㎡、方南支所1875.64㎡、高円寺車庫2461.73㎡)	根拠法令等 (1) (2)	杉並区公有財産管理規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	建物や設備等を適正に管理保全し、安全で機能的な執務環境を確保する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	杉並清掃事務所、下井草分室、方南支所、高円寺車庫の庁舎等の維持管理と運営を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								90.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	121,871	120,374	106,184	122,241	110,405	160,830	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	33,033	26,506	31,817	28,429	31,687	25,444	
	上記以外の職員	7 千円	1,814	3,628	3,675	3,675	3,678	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	156,718	150,508	141,676	154,345	145,770	189,952		
財源	受益者負担分	9 千円	8,236	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	8,236	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	148,482	150,508	141,676	154,345	145,770	189,952	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 445

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	保守管理委託			
	光熱水費の支出			50,120
	維持管理経費の支出			7,233
	施設等整備			9,273
	その他 ()			
取組成果	<p>老朽化が進んでいる杉並清掃事務所、下井草分室、方南支所の各施設においては、各種保守点検に加え、計画的な整備・修繕が必要であり、杉並清掃事務所についてはエアコン機器の取り換えや非常階段の補修を行うなど優先度の高い項目順から限られたコストの中で適切な施設管理を行いました。加えて、高円寺車庫においては各種機器等を安全かつ適切に管理するため、計画的な点検・整備を行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>各施設とも老朽化が非常に進んでいるため、年次計画に基づいた修繕や緊急な修繕工事などを行っています。</p> <p>(杉並清掃事務所) 注水タンクの緊急修理を行いました。令和5年度中には清掃事務所の浴室内浴槽タイルの修理が予定されています。</p> <p>(下井草分室) 汚水タンクの緊急修理を行いました。令和5年度中には外壁の修繕工事が予定されています。</p> <p>(方南支所) 家屋漏水修繕工事の実施やボイラーの修繕工事を予定しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>今後も引き続き、計画的な整備・修繕が必要であり、優先度の高い項目順に修繕工事を実施しながら施設の維持管理を行っていく必要があります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>各施設とも老朽化が非常に進んでおり、施設の維持管理を行っていくうえで、必要な整備・修繕が毎年発生するため、計画的に適切な施設管理を行う予算措置が必要になります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00663)

事務事業名称	学校跡地活用事業			款	07	項	01	目	01	事業	010	整理番号	451
現担当課名	生涯学習推進課		係名	管理係			連絡先電話番号	1665		昨年度整理番号	453		
上位施策No・施策名								予算事業区分	臨時事業				
事業開始	平成26年度												
令和 4年度担当課名	生涯学習推進課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	旧杉並区立新泉小学校の利用者	根拠法令等 (1) (2)	杉並区立施設再編整備計画
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	杉並和泉学園に統合となり、平成27年3月に廃校となった旧新泉小学校の跡地を有効活用する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	旧新泉小学校に整備した防災倉庫及び防災会議室等について、管理・運用等の調整を行い、防災拠点としての機能を確保する。 専修大学附属高校に、旧新泉小学校の土地及び建物の貸付を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								28.7
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	56	729	28	729	209	729		特記事項 修繕実績が計画額を下回ったことで執行残となりました。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	850	850	834	834	832	1,664	
	上記以外の職員	7 千円	363	363	368	368	368	368	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,269	1,942	1,230	1,931	1,409	2,761		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	1,269	1,942	1,230	1,931	1,409	2,761	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 451

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	財産処分手続きに伴う納付金の納付			
	3階教室及び廊下雨漏りに伴う補修			181
	その他 ()			
取組成果	専修大学附属高校への貸付及び地域へ防災会議室の開放を行いました。また、専修大学附属高校との役割分担に基づき、3階教室及び廊下の雨漏りに伴う補修を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>防災備蓄倉庫について、物資の適切な管理に資するため、雨漏りの修理を行いました。また、校庭について、地域住民の安全な地域開放利用に資するため、区立小中学校等の校庭調査の一環で金属探知機による地中金属物調査及び除去を実施しました。令和5年度は現在のところ予算内で執行できる見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>校舎の老朽化への対応や災害発生時においても安全な利用を確保することができる施設の維持管理を、専修大学附属高校と連携し適切に行います。また、震災救援所としての機能の充実を図るため、地域団体や専修大学附属高校、区による施設の適切な管理・運用について、引き続き調整を行います。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>専修大学附属高校への土地及び建物の貸付により、歳入の確保を図ります。今後も、地域活動や教育活動に安全に活用されるため、老朽化等への対応をはじめとした施設の適切な維持管理を、専修大学附属高校と連携して行っていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00462)

事務事業名称	学校人事・給与事務	款	07	項	01	目	02	事業	003	整理番号	453
現担当課名	庶務課	係名	教職員係					連絡先電話番号	1615	昨年度整理番号	455
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業		
事業開始											
令和 4年度担当課名	庶務課							事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立学校等に勤務する職員 区立学校の児童・生徒	根拠法令等 (1) (2)	地方公務員法 杉並区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	委託化により施設管理・用務業務の効率化・経費の削減を進めるとともに、学校環境の適切な整備を図る。 区立小学校の校門前に人的配置を行うことにより、児童の安全安心を確保する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	効率的・効果的な学校環境の整備を図るため、施設管理業務・用務業務の委託化を行う。 児童の安全安心を確保するため、区立小学校の校門前に警備員の配置を行う。 区立小学校の通学路への通学案内交通指導員の配置については、令和4年度から事業が学務課へ移管した。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								99.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	998,636	1,078,448	1,053,010	941,735	936,966	1,004,417		特記事項 通学安全指導業務を学務課へ移管したことにより、事業費が減少しています。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	56,970	46,767	44,218	34,206	48,244	39,095	
	上記以外の職員	7 千円	10,158	10,158	8,085	8,085	6,620	6,253	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,065,764	1,135,373	1,105,313	984,026	991,830	1,049,765		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	1,065,764	1,135,373	1,105,313	984,026	991,830	1,049,765	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 453

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	学校用務業務委託	42	校	742,509
	機械警備校の施設管理業務委託	21	校	76,539
	警戒業務委託	41	校	114,359
	その他 (旅費、医師・看護師謝礼、人事給与事務費ほか)			3,559
取組成果	用務業務委託校を1校増やし、経費の削減を図るとともに学校環境の適切な整備を図ることができました。また、引き続き小学校への登下校時に校門前へ警備員を配置するなど、児童・生徒の安全安心な環境を確保し事故等の未然防止に努めました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	用務業務委託校を1校増やし、経費の削減を図るとともに学校環境の適切な整備を図りました。また、児童・生徒の安全安心な環境を確保するため、前年度に引き続き、登下校時小学校の校門前に警備員を配置しました。 年度末まで業務内容に変更予定はないため、予算の過不足は生じない見込みです。
事業の方向性・改善策	業務委託の実績について、令和5年度時点では機械警備委託が62校、用務業務委託が43校となりました。今後も、区政経営改革推進基本方針に基づき、退職者の推移に合わせ業務の委託化を着実に進めます。 また、委託化に伴う事業者選定について、委託校数の増加により選定に係る業務負担が増していることから、委託業務の質を確保した上で、事業者の選定をより効率的に行える方法を研究していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	実施主体の見直し
予算の方向性の理由・内容	引き続き業務の委託化を着実に進めていく予定であり、委託に係る経費増が見込まれます。委託化における事業者の選定にあたっては、専門的なノウハウや知識を有し、業務実績も考慮した上で、信頼できる事業者への委託を進めます。委託化により、効率的・効果的な業務の遂行を図るとともに、安全安心な学校環境の整備を行っていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00463)

事務事業名称	学校職員福利厚生			款	07	項	01	目	02	事業	004	整理番号	454
現担当課名	庶務課		係名	教職員係			連絡先電話番号	1615		昨年度整理番号	456		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和40年度												
令和 4年度担当課名	庶務課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立学校等に勤務する職員	根拠法令等	(1) 地方公務員法第42条 (2) 労働安全衛生法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区立学校等に勤務する職員の福利厚生事業を適切に実施し、職務遂行の安全性の確保や円滑な業務への配慮を行う。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区立学校に勤務する技能系職員等に対し、被服を貸与する。 教職員住宅の入居者募集と施設の維持管理を行う。 。安全衛生委員会の開催や高ストレス者等に対する産業医面談等を行う。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								84.8
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	7,742	10,647	7,376	12,299	10,430	11,702	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	4,252	4,252	4,172	4,172	6,654	6,654	被服貸与 (単価契約) の発注数量が当初予定していた数量より少なかったため、予算執行率が低くなっています。 教職員住宅の修繕費用の増により事業費が昨年度と比べ増加しています。
	上記以外の職員	7 千円	726	726	1,470	1,470	1,471	1,471	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	12,720	15,625	13,018	17,941	18,555	19,827		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	12,720	15,625	13,018	17,941	18,555	19,827	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 454

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	被服貸与	142	人	2,540
	教職員住宅維持管理修繕	10	件	3,535
	医療衛生委託			3,384
	その他 (教職員住宅消防設備保守点検業務委託ほか)			971
取組成果	<p>区立学校勤務の技能系職員へ被服を貸与することにより、作業時の事故防止等に努めました。教職員住宅について、適切な維持管理や修繕を行うことで福利厚生事業の充実を図りました。区立学校教職員の内、高ストレス者と判定された職員及び、時間外労働が月100時間以上又は、2か月から6か月の平均で月80時間を超える教職員に対して産業医による面談を実施し健康や福祉の確保に努めました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>作業時の事故防止等を図るため、職員118名に対し被服の貸与を行いました。教職員住宅について、令和5年4月末に入居者の募集を行い、1名の入居者を決定しました。また、維持管理として修繕を4件行いました。ストレスチェックの結果、高ストレス者と判定された職員や時間外労働が一定時間を超えた職員に対し産業医面談を行っていきます。年度末まで業務内容に変更予定はないため、予算の過不足は生じない見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>福利厚生事業の充実を引き続き図るとともに、適切に実施することで職員の職務遂行の安全性の確保や円滑な業務への配慮を行なっていきます。教職員住宅の入居率は75% (令和5年8月現在) で推移しており、空き室の利活用を含めた今後の施設の在り方について、研究・検討を行っていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>教職員住宅の入居率を注視し、空き室さらには、施設として有効活用できる方法を関係所管課と調整を行いながら研究・検討を行います。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00466)

事務事業名称	高校生奨学資金貸付			款	07	項	01	目	02	事業	007	整理番号	457
現担当課名	学務課		係名	学事係		連絡先電話番号	1625		昨年度整理番号	459			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	学務課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	高等学校等の入学予定者若しくは在學生で、向学心があり、経済的理由により修学が困難な区内在住者（1年以上）	根拠法令等 (1) (2)	杉並区奨学資金に関する条例 杉並区奨学資金に関する条例施行規則
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	経済的理由で修学が困難な区民に、勉学に必要な資金の一部を貸し付けることで、社会のために有為な人材を育成する。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ）	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	経済的な理由により修学が困難な高等学校等の入学予定者及び在學生本人に対して、入学準備金と在学中の月額奨学金を無利子で貸し付ける。卒業の翌年から10年以内に返済されるように債権を管理する。	指標説明 成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								67.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	21,148	23,281	18,058	21,237	14,357	17,088	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	7,653	8,503	7,759	5,673	5,739	6,987	新規貸付希望者及び債権回収会社委託者数が予定を下回ったことなどにより、予算執行残となり、事業費も対前年度比減となりました。
	上記以外の職員	7 千円	1,088	1,451	1,103	735	736	736	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	29,889	33,235	26,920	27,645	20,832	24,811		
財源	受益者負担分	9 千円	69,881	62,798	66,472	56,356	56,280	48,537	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	69,881	62,798	66,472	56,356	56,280	48,537	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	39,992	29,563	39,552	28,711	35,448	23,726	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 457

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	月額奨学金 (私立) の貸付	20	人	6,535
	月額奨学金 (国公立) の貸付	5	人	1,020
	入学準備金の貸付	8	人	2,000
	債権回収業務委託	93	件	3,637
	その他 (貸付・返還事務費)			1,165
取組成果	<p>貸付額は対前年度比18.7%減の9,555千円となり、減少傾向が続いています。また、貸付者数は月額奨学金が令和3年度より9人減の25人、入学準備金は令和3年度より2人増の8人となりました。</p> <p>奨学資金の返還については、納付センターによる架電や、長期、高額滞納分については民間事業者へ委託し債権回収に取り組みましたが、償還率は前年度に届かず43.05%と、令和3年度より2.32ポイント減となりました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>月額奨学金は、令和5年度8月末時点で令和4年度同時期と比較すると1名減の21人に貸し付けていますが、そのうち令和5年度1年生は7人で令和4年度1年生より2人増加しています。また、入学準備金は令和6年1月に受付開始しますが、令和4年度実績は令和3年度よりも2人増加しており、今後の新規貸付件数は増減する可能性があります。</p> <p>債権回収委託については、貸付件数が全体として減少傾向にあることから委託件数も減少しており、8月末時点で昨年同時期より4件減少し、93件を委託しています。</p> <p>予算は、入学準備金の支出等、例年下半期の執行が多い状況ですが、現在のところ予算内で執行できる見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>新規貸付については、最近の貸付状況や国・都、都私学財団等の給付制度の動向から今後の需要を見込み、貸付事業を計画していきます。</p> <p>奨学資金の返還については、納付センターを利用した借受人本人への納付勧奨や借受人本人や連帯保証人への早めの催告を行い、長期、高額滞納については債権回収会社に委託することにより償還の推進を図ります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>令和5年度1年生への貸付は入学準備金及び月額奨学金ともに前年度に比して増加しており、貸付全体としては減少傾向にありますが、一定の需要があると見込まれます。入学準備金の貸付は他に同様の制度がなく、困窮世帯の生徒の高校進学及び育成に寄与していると考えます。国・都、都私学財団等の給付制度の周知を務めるとともに、給付制度と需要の動向を把握し、適切な時期に制度の見直しも必要であると考えています。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00468)

事務事業名称	学校職員の健康管理			款	07	項	01	目	02	事業	009	整理番号	459
現担当課名	学務課	係名	保健給食係	連絡先電話番号	1629			事業	009		整理番号	461	
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和33年度												
令和 4年度担当課名	学務課			事業評価区分	その他簡易な評価								

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区立子供園・小・中・特別支援学校職員（都費・区費）	根拠法令等	(1) 学校保健安全法第15条～17条 (2) 学校保健安全法施行規則第12～14条
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	疾病を予防するため、早期に発見し、個人の健康管理意識を高め、健康な状態で職務を遂行できるようにする。 自身のストレスへの気付きを促し、メンタルヘルス不調を未然に防止する。	活動指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	区立学校に勤務する教職員（区費教員含む）・区費職員（常勤・非常勤）に対する健康診断を実施する。 【全職員対象】定期健康診断 【希望制検診】胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん、風疹、VDT、C型肝炎 区立学校に勤務する教職員（区費教員を含む）・区費職員（常勤・非常勤）に対するストレスチェックを実施する。	成果指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								88.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	42,172	46,487	43,502	47,812	42,235	49,734	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	8,144	7,293	3,245	2,661	8,084	8,482	令和4年度執行残は、人間ドック等受診による、教職員健診の受診者数減少によるもの。
	上記以外の職員	7 千円	3,265	2,540	3,308	3,308	736	3,310	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	53,581	56,320	50,055	53,781	51,055	61,526		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	53,581	56,320	50,055	53,781	51,055	61,526	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 459

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	定期健康診断 (都費教職員・区費教員)	2,131	人	25,233
	胃がん検診 (教職員・区費教員・区費常勤職員)	155	人	2,246
	乳がん・子宮頸がん検診 (教職員・区費教員・区費常勤職員)	749	人	7,485
	V D T 検診 (教職員・区費教員・区費常勤職員)	24	人	24
	その他 (区費職員健康診断等 (576人))			7,247
取組成果	区立学校に勤務する教職員 (区費教員を含む) を対象に、6~8月に定期健康診断を実施し、受診者は2,131人でした。また、同じく区立学校に勤務する区費職員 (常勤・会計年度職員) を対象とした健診も、6~12月に実施しました。受診者は576人でした。健診にあわせ、労働安全衛生法に基づくストレスチェックを教職員及び区費職員を対象に実施しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	区立学校に勤務する教職員を対象にした健康診断は、6月~8月に滞りなく実施することができました。また、区立学校に勤務する区費職員を対象とした健康診断は、6月から実施しており、12月までに完了する予定です。 事業が計画どおり進んでいるため、予算も予定どおり執行できると予測しています。
事業の方向性・改善策	対象の教職員や区費職員が定期健康診断を受診できるよう日程や健診会場の工夫を続けていきます。また、定期健康診断の受診率を向上させるために受診の勧奨や健康意識の啓発を図ります。区立学校に勤務する教職員の健康診断については、現在の事業者との契約が今年度までとなっているため、令和6年度の契約に向けプロポーザルを実施して契約に向けた準備を行います。定期健康診断や希望制検診、ストレスチェック等をこれまでどおり実施していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	区立小学校の児童数の増加に伴う教員の採用増が見込まれることや定期健康診断の受診率向上に伴う対象者数の増加により、予算額の増加が見込まれます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00469)

事務事業名称	教育職員人事事務	款	07	項	01	目	02	事業	010	整理番号	460
現担当課名	教育人事企画課	係名	教育人事係			連絡先電話番号	1655		昨年度整理番号	462	
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業			
事業開始											
令和 4年度担当課名	教育人事企画課						事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区立小・中・特別支援学校の児童・生徒	根拠法令等	(1) 東京都教育委員会の事務処理の特例に関する条例 (2) 杉並区教育委員会事務局処務規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	教職員の適正な配置により、教育力の維持・向上を図る。	活動指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	都費養護教諭・事務職員・栄養士が病気や育児休業等により欠員となった場合に、代替として臨時職員を雇用する。 区費教員の昇任選考及び研修について、東京都教育委員会に事務委託を行う。 幼稚園教育職員に対する、採用前の健康診断の業務委託を行う。	成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								78.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	504	790	449	786	618	816	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	45,151	23,712	28,854	27,510	33,272	29,113	病気休職等の取得期間が短かったため、事業費・執行率ともに予定より低い数値となりました。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	45,655	24,502	29,303	28,296	33,890	29,929		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	2,814	18,777	6,817	16,154	7,153	17,029	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	2,814	18,777	6,817	16,154	7,153	17,029	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	42,841	5,725	22,486	12,142	26,737	12,900	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 460

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	事務職員等の病気休職等における代替臨時職員への旅費の支出		4	人
	区費教員の昇任選考及び研修委託			218
	嘱託教員に対する旅費の支給	1	人	8
	幼稚園教育職員に対する採用前健康診断の実施 (委託ほか)			0
	その他 (事務用品・図書購入等)			385
取組成果	都費教員の病気休職等による代替職員を8名雇用しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	都費養護教諭・事務職員・栄養士が病気や育児休業等により欠員となった場合に、代替として臨時職員を8名雇用しました。 また区費教員の昇任選考及び研修について、東京都教育委員会への事務委託により実施しました。 幼稚園教育職員に対する採用前の健康診断は業務委託により計画通り実施しました。
事業の方向性・改善策	円滑な学校運営及び教育の質の維持を図るため、病気休職や育児休業等による事務職員等の欠員が生じた場合は、その代替となる臨時職員を迅速に配置してきたところであり、今後も適切な対応に努めていきます。また杉並区の学校教育の充実を図るため、区費教員には積極的に昇任選考を受験するよう奨励していきます。 加えて教職員の勤務時間の適切な把握や出勤簿・休暇・旅行命令等の処理のデジタル化による負担軽減を図るため、各学校へ庶務事務システムの導入を検討します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	円滑な学校運営を図るため、病気休職や育児休業等により都費養護教諭、事務職員、栄養士に欠員が生じた際に迅速に臨時職員が配置する必要があるため、引き続き、例年の傾向を踏まえた予算措置を講じていきます。区費教員の昇任選考や研修については、東京都教育委員会と連携を図り、制度の整備・充実を図っていきます。 また、区立学校への庶務事務システム導入に向けた検討結果を踏まえ、必要な予算措置を講じていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00478)

事務事業名称	児童・生徒災害共済給付			款	07	項	01	目	03	事業	009	整理番号	467		
現担当課名	学務課		係名	学事係			連絡先電話番号	1623		昨年度整理番号	468				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業						
事業開始	昭和35年度														
令和 4年度担当課名	学務課										事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立子供園・小・中・特別支援学校の園児・児童・生徒	根拠法令等	(1) 独立行政法人日本スポーツ振興センター法第16、17、30条 (2) 独立行政法人日本スポーツ振興センター法施行令第4、7、8、9、19条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	学校 (園) 管理下で、園児・児童・生徒が負傷・疾病・死亡した場合及び負傷・疾病により身体に障害が残った場合、医療費や見舞金を支給するために、共済掛金を全額公費で負担し、児童等が安全・安心な学校 (園) 生活を送ることができるようにする。	活動指標	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づき、学校・子供園の管理下における園児・児童・生徒の災害について、児童等の保護者に災害共済給付を行う。	指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
		成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								97.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	26,211	27,580	26,895	28,154	27,404	28,400	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	1,701	1,701	1,669	1,669	1,830	1,747	
	上記以外の職員	7 千円	2,177	1,451	2,205	2,205	2,207	2,207	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	30,089	30,732	30,769	32,028	31,441	32,354		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	30,089	30,732	30,769	32,028	31,441	32,354	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 467

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	児童・生徒共済掛金の支出		29,238	人
	管理事務			148
	その他 ()			

取組成果

区立学校及び区立子供の園の管理下における園児・児童・生徒の災害（負傷、疾病、障害または死亡）に備えて、公費で災害共済給付契約を締結しています。災害の際は、児童等の保護者に医療費や見舞金が給付され、令和4年度は延べ1,568件、14,220,708円の給付がありました。

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>小中学校では給付金請求事務をオンラインで行い、災害発生後の迅速な事務処理ができています。また、災害共済給付対象の事案で子ども医療費助成を使用した場合、関係課と連携を図り、清算を行いました。</p> <p>令和5年度は共済掛金として、27,506,875円を支出し執行率は約97%です。その他の事業費については現在のところ予算内で執行できる見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>災害共済制度は、学校(園)の管理下で発生した災害（負傷、疾病、障害又は死亡）に対して、医療費や見舞金の給付を行う、法律に基づいた共済制度です。</p> <p>災害共済制度は、保護者に定着してきていますが、新入学時や転入時などには丁寧な制度説明が必要となります。引き続き保護者への周知を図るとともに、学校(園)に対しては、請求方法等事務処理について周知していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>災害共済給付制度は、児童等の安全・安心な学校(園)生活を支え、保護者負担の軽減を図るものであり、引き続き公費での加入を行います。</p> <p>一方で、区立小学校の児童数は増加傾向にあり、翌年度も増加が見込まれることから、災害共済給付制度加入のための掛金に関する予算額が増加する見込みです。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00538)

事務事業名称	議会職員人件費	款	08	項	01	目	01	事業	001	整理番号	520	
現担当課名	人事課	係名	給与福利係					連絡先電話番号	1516	昨年度整理番号	518	
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業			
事業開始	昭和50年度											
令和 4年度担当課名	人事課								事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	議会事務局職員（常勤・再任用）	根拠法令等	(1) 地方公務員法 (2) 杉並区職員の給与に関する条例
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	職務・職責及び能力・業績を適切に反映したメリハリのある人事・給与制度を一層推進することにより、職員の意欲と能力を高め、質の高い行政サービスの提供を図る。	活動指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	職員の給与等の支給を行う。 職員の住民税・所得税等の控除と納付を行う。 東京都職員共済組合の共済費事業主負担金等の支出を行う。	成果指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								95.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	128,094	132,741	126,488	132,826	127,028	143,775	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	3,911	3,911	3,838	3,838	3,993	3,993	
	上記以外の職員	7 千円	109	109	110	110	110	110	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	132,114	136,761	130,436	136,774	131,131	147,878		
財源	受益者負担分	9 千円	20	20	66	61	61	61	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	20	20	66	61	61	61	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	132,094	136,741	130,370	136,713	131,070	147,817	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 520

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	給料の支給		14	人
	職員手当の支給 (期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当ほか)	14	人	50,981
	共済費の支出	14	人	20,703
	その他 ()			
取組成果	令和 4 年特別区人事委員会勧告において、公民較差 (896 円、0.24%) を解消するため、初任給及び若年層の給料月額を上げました。また、勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、0.1 月 (再任用 0.05 月) 上げました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和 5 年国の人事院勧告では、公民較差 (3,869 円、0.96%) を解消するため、俸給表の引上げとなりました。期末・勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、期末手当及び勤勉手当を 0.05 月分ずつ引き上げることとなりました。
事業の方向性・改善策	行政系人事・給与制度改正による職員構成等のひずみを解消するため、管理監督職の適正な確保など、制度改正の目的の実現に向けて取り組むとともに、適正な人事行政の運営に努めてまいります。 職員の健康保持やワーク・ライフ・バランス等の観点から超過勤務縮減に取り組み、令和 4 年度の 1 人あたりの月平均超過勤務時間は、前年度より 0.9 時間減少し、11.0 時間となりました。時間外労働の上限規制導入の趣旨も踏まえ、過重労働者の削減に向けて、より一層取組を進めます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00539)

事務事業名称	総務職員人件費			款	08	項	01	目	02	事業	001	整理番号	521	
現担当課名	人事課	係名	給与福利係	連絡先電話番号	1516			昨年度整理番号	519					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和50年度													
令和 4年度担当課名	人事課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	総務部・行政委員会職員（常勤・再任用）	根拠法令等	(1) 杉並区職員の給与に関する条例 (2) 杉並区職員の退職手当に関する条例
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	職務・職責及び能力・業績を適切に反映したメリハリのある人事・給与制度を一層推進することにより、職員の意欲と能力を高め、質の高い行政サービスの提供を図る。	活動指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	職員の給与等の支給を行う。 職員の住民税・所得税等の控除と納付を行う。 東京都職員共済組合の共済費事業主負担金等の支出を行う。	成果指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	6,087,790	5,531,304	5,389,780	5,387,972	5,327,108	4,377,403	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	11,819	11,819	11,513	11,513	12,144	12,144	
	上記以外の職員	7 千円	363	363	368	368	368	368	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	6,099,972	5,543,486	5,401,661	5,399,853	5,339,620	4,389,915		
財源	受益者負担分	9 千円	249	249	527	727	727	727	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	249	249	527	727	727	727	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	6,099,723	5,543,237	5,401,134	5,399,126	5,338,893	4,389,188	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 521

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)	
	給料の支給		305	人	1,147,717
	職員手当の支給 (期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当ほか)		305	人	3,711,747
	共済費の支出		305	人	466,878
	災害補償費の支出			766	
	その他 ()				
取組成果	令和 4 年特別区人事委員会勧告において、公民較差 (896 円、0.24%) を解消するため、初任給及び若年層の給料月額を上げました。また、勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、0.1 月 (再任用 0.05 月) 上げました。				

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和 5 年国の人事院勧告では、公民較差 (3,869 円、0.96%) を解消するため、俸給表の引上げとなりました。期末・勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、期末手当及び勤勉手当を 0.05 月分ずつ引き上げることとなりました。
事業の方向性・改善策	行政系人事・給与制度改革による職員構成等のひずみを解消するため、管理監督職の適正な確保など、制度改革の目的の実現に向けて取り組むとともに、適正な人事行政の運営に努めてまいります。職員の健康保持やワーク・ライフ・バランス等の観点から超過勤務縮減に取り組み、令和 4 年度の 1 人あたりの月平均超過勤務時間は、前年度より 0.9 時間減少し、11.0 時間となりました。時間外労働の上限規制導入の趣旨も踏まえ、過重労働者の削減に向けて、より一層取組を進めます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00540)

事務事業名称	生活経済職員人件費			款	08	項	01	目	03	事業	001	整理番号	522
現担当課名	人事課	係名	給与福利係			連絡先電話番号	1516		昨年度整理番号	520			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和50年度												
令和 4年度担当課名	人事課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	生活経済部職員（常勤・再任用）	根拠法令等	(1) 地方公務員法 (2) 杉並区職員の給与に関する条例
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	職務・職責及び能力・業績を適切に反映したメリハリのある人事・給与制度を一層推進することにより、職員の意欲と能力を高め、質の高い行政サービスの提供を図る。	活動指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	職員の給与等の支給を行う。 職員の住民税・所得税等の控除と納付を行う。 東京都職員共済組合の共済費事業主負担金等の支出を行う。	成果指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								97.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	3,490,449	3,406,784	3,358,997	3,227,012	3,158,133	3,269,124	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	8,588	8,588	8,426	8,426	8,817	8,817	
	上記以外の職員	7 千円	254	254	257	257	257	257	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	3,499,291	3,415,626	3,367,680	3,235,695	3,167,207	3,278,198		
財源	受益者負担分	9 千円	587	587	728	640	640	640	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	587	587	728	640	640	640	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	3,498,704	3,415,039	3,366,952	3,235,055	3,166,567	3,277,558	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 522

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)	
	給料の支給		415	人	1,385,098
	職員手当の支給 (期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当ほか)		415	人	1,244,631
	共済費の支出		415	人	528,404
	その他 ()				
取組成果	令和 4 年特別区人事委員会勧告において、公民較差 (896 円、0.24%) を解消するため、初任給及び若年層の給料月額を上げました。また、勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、0.1 月 (再任用 0.05 月) 上げました。				

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和 5 年国の人事院勧告では、公民較差 (3,869 円、0.96%) を解消するため、俸給表の引上げとなりました。期末・勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、期末手当及び勤勉手当を 0.05 月分ずつ引き上げることとなりました。
事業の方向性・改善策	行政系人事・給与制度改正による職員構成等のひずみを解消するため、管理監督職の適正な確保など、制度改正の目的の実現に向けて取り組むとともに、適正な人事行政の運営に努めてまいります。 職員の健康保持やワーク・ライフ・バランス等の観点から超過勤務縮減に取り組み、令和 4 年度の 1 人あたりの月平均超過勤務時間は、前年度より 0.9 時間減少し、11.0 時間となりました。時間外労働の上限規制導入の趣旨も踏まえ、過重労働者の削減に向けて、より一層取組を進めます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00541)

事務事業名称	保健福祉職員人件費			款	08	項	01	目	04	事業	001	整理番号	523
現担当課名	人事課	係名	給与福利係			連絡先電話番号	1516		昨年度整理番号	521			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和50年度												
令和 4年度担当課名	人事課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	保健福祉部職員 (常勤・再任用)	根拠法令等	(1) 地方公務員法 (2) 杉並区職員の給与に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	職務・職責及び能力・業績を適切に反映したメリハリのある人事・給与制度を一層推進することにより、職員の意欲と能力を高め、質の高い行政サービスの提供を図る。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	職員の給与等の支給を行う。 職員の住民税・所得税等の控除と納付を行う。 東京都職員共済組合の共済費事業主負担金等の支出を行う。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	14,144,941	14,130,497	14,115,030	14,497,933	14,223,272	14,867,669	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	11,819	11,819	11,513	11,513	12,144	12,144	
	上記以外の職員	7 千円	363	363	368	368	368	368	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	14,157,123	14,142,679	14,126,911	14,509,814	14,235,784	14,880,181		
財源	受益者負担分	9 千円	2,108	2,108	2,531	3,101	3,101	3,101	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	2,108	2,108	2,531	3,101	3,101	3,101	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	14,155,015	14,140,571	14,124,380	14,506,713	14,232,683	14,877,080	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 523

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)	
	給料の支給		1,881	人	6,423,440
	職員手当の支給 (期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当ほか)		1,881	人	5,441,822
	共済費の支出		1,881	人	2,358,010
	その他 ()				
取組成果	令和 4 年特別区人事委員会勧告において、公民較差 (896 円、0.24%) を解消するため、初任給及び若年層の給料月額を上げました。また、勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、0.1 月 (再任用 0.05 月) 上げました。				

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和 5 年国の人事院勧告では、公民較差 (3,869 円、0.96%) を解消するため、俸給表の引上げとなりました。期末・勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、期末手当及び勤勉手当を 0.05 月分ずつ引き上げることとなりました。
事業の方向性・改善策	行政系人事・給与制度改正による職員構成等のひずみを解消するため、管理監督職の適正な確保など、制度改正の目的の実現に向けて取り組むとともに、適正な人事行政の運営に努めてまいります。職員の健康保持やワーク・ライフ・バランス等の観点から超過勤務縮減に取り組み、令和 4 年度の 1 人あたりの月平均超過勤務時間は、前年度より 0.9 時間減少し、11.0 時間となりました。時間外労働の上限規制導入の趣旨も踏まえ、過重労働者の削減に向けて、より一層取組を進めます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00542)

事務事業名称	都市整備職員人件費			款	08	項	01	目	05	事業	001	整理番号	524	
現担当課名	人事課	係名	給与福利係	連絡先電話番号	1516			昨年度整理番号	522					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和50年度													
令和 4年度担当課名	人事課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	都市整備部職員（常勤・再任用）	根拠法令等	(1) 地方公務員法 (2) 杉並区職員の給与に関する条例
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	職務・職責及び能力・業績を適切に反映したメリハリのある人事・給与制度を一層推進することにより、職員の意欲と能力を高め、質の高い行政サービスの提供を図る。	活動指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	職員の給与等の支給を行う。 職員の住民税・所得税等の控除と納付を行う。 東京都職員共済組合の共済費事業主負担金等の支出を行う。	成果指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	2,477,089	2,450,085	2,438,215	2,520,911	2,469,483	2,560,039	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	8,588	8,588	8,426	8,426	8,817	8,817	
	上記以外の職員	7 千円	254	254	257	257	257	257	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	2,485,931	2,458,927	2,446,898	2,529,594	2,478,557	2,569,113		
財源	受益者負担分	9 千円	781	781	1,122	1,073	1,073	1,073	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	781	781	1,122	1,073	1,073	1,073	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	2,485,150	2,458,146	2,445,776	2,528,521	2,477,484	2,568,040	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 524

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	給料の支給		317	人
	職員手当の支給 (期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当ほか)	317	人	937,600
	共済費の支出	317	人	411,632
	その他 ()			
取組成果	令和 4 年特別区人事委員会勧告において、公民較差 (896 円、0.24%) を解消するため、初任給及び若年層の給料月額を上げました。また、勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、0.1 月 (再任用 0.05 月) 上げました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和 5 年国の人事院勧告では、公民較差 (3,869 円、0.96%) を解消するため、俸給表の引上げとなりました。期末・勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、期末手当及び勤勉手当を 0.05 月分ずつ引き上げることとなりました。
事業の方向性・改善策	行政系人事・給与制度改正による職員構成等のひずみを解消するため、管理監督職の適正な確保など、制度改正の目的の実現に向けて取り組むとともに、適正な人事行政の運営に努めてまいります。職員の健康保持やワーク・ライフ・バランス等の観点から超過勤務縮減に取り組み、令和 4 年度の 1 人あたりの月平均超過勤務時間は、前年度より 0.9 時間減少し、11.0 時間となりました。時間外労働の上限規制導入の趣旨も踏まえ、過重労働者の削減に向けて、より一層取組を進めます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00543)

事務事業名称	環境清掃職員人件費			款	08	項	01	目	06	事業	001	整理番号	525	
現担当課名	人事課	係名	給与福利係	連絡先電話番号	1516			昨年度整理番号	523					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和50年度													
令和 4年度担当課名	人事課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	環境部職員 (常勤・再任用)	根拠法令等	(1) 地方公務員法 (2) 杉並区職員の給与に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	職務・職責及び能力・業績を適切に反映したメリハリのある人事・給与制度を一層推進することにより、職員の意欲と能力を高め、質の高い行政サービスの提供を図る。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	職員の給与等の支給を行う。 職員の住民税・所得税等の控除と納付を行う。 東京都職員共済組合の共済費事業主負担金等の支出を行う。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	2,117,753	2,019,893	2,009,260	2,038,025	1,998,536	2,269,501	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	8,588	8,588	8,426	8,426	8,817	8,817	
	上記以外の職員	7 千円	254	254	257	257	257	257	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	2,126,595	2,028,735	2,017,943	2,046,708	2,007,610	2,278,575		
財源	受益者負担分	9 千円	232	232	279	460	460	460	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	232	232	279	460	460	460	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	2,126,363	2,028,503	2,017,664	2,046,248	2,007,150	2,278,115	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 525

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	給料の支給		238	人
	職員手当の支給 (期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当ほか)	238	人	795,433
	共済費の支出	238	人	344,058
	その他 ()			
取組成果	令和 4 年特別区人事委員会勧告において、公民較差 (896 円、0.24%) を解消するため、初任給及び若年層の給料月額を上げました。また、勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、0.1 月 (再任用 0.05 月) 上げました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和 5 年国の人事院勧告では、公民較差 (3,869 円、0.96%) を解消するため、俸給表の引上げとなりました。期末・勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、期末手当及び勤勉手当を 0.05 月分ずつ引き上げることとなりました。
事業の方向性・改善策	行政系人事・給与制度改正による職員構成等のひずみを解消するため、管理監督職の適正な確保など、制度改正の目的の実現に向けて取り組むとともに、適正な人事行政の運営に努めてまいります。職員の健康保持やワーク・ライフ・バランス等の観点から超過勤務縮減に取り組み、令和 4 年度の 1 人あたりの月平均超過勤務時間は、前年度より 0.9 時間減少し、11.0 時間となりました。時間外労働の上限規制導入の趣旨も踏まえ、過重労働者の削減に向けて、より一層取組を進めます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00544)

事務事業名称	教育職員人件費	款	08	項	01	目	07	事業	001	整理番号	526	
現担当課名	人事課	係名	給与福利係					連絡先電話番号	1516	昨年度整理番号	524	
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業			
事業開始	昭和50年度											
令和 4年度担当課名	人事課								事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	教育委員会事務局職員（常勤・再任用） 学校職員を除く	根拠法令等 (1) 地方公務員法 (2) 杉並区職員の給与に関する条例
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	職務・職責及び能力・業績を適切に反映したメリハリのある人事・給与制度を一層推進することにより、職員の意欲と能力を高め、質の高い行政サービスの提供を図る。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	職員の給与等の支給を行う。 職員の住民税・所得税等の控除と納付を行う。 東京都職員共済組合の共済費事業主負担金等の支出を行う。	成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標（ 1 ）	1								97.3
活動指標（ 2 ）	2								
成果指標（ 1 ）	3								
成果指標（ 2 ）	4								
事業費	5 千円	1,693,290	1,663,505	1,652,748	1,668,431	1,624,009	1,749,816	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	8,588	8,588	8,426	8,426	8,817	8,817	
	上記以外の職員	7 千円	254	254	257	257	257	257	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,702,132	1,672,347	1,661,431	1,677,114	1,633,083	1,758,890		
財源	受益者負担分	9 千円	340	340	442	844	844	844	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	340	340	442	844	844	844	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	1,701,792	1,672,007	1,660,989	1,676,270	1,632,239	1,758,046	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 526

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	給料の支給		200	人
	職員手当の支給 (期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当ほか)	200	人	622,400
	共済費の支出	200	人	274,212
	その他 ()			
取組成果	令和 4 年特別区人事委員会勧告において、公民較差 (896 円、0.24%) を解消するため、初任給及び若年層の給料月額を上げました。また、勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、0.1 月 (再任用 0.05 月) 上げました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和 5 年国の人事院勧告では、公民較差 (3,869 円、0.96%) を解消するため、俸給表の引上げとなりました。期末・勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、期末手当及び勤勉手当を 0.05 月分ずつ引き上げることとなりました。
事業の方向性・改善策	行政系人事・給与制度改革による職員構成等のひずみを解消するため、管理監督職の適正な確保など、制度改革の目的の実現に向けて取り組むとともに、適正な人事行政の運営に努めてまいります。職員の健康保持やワーク・ライフ・バランス等の観点から超過勤務縮減に取り組み、令和 4 年度の 1 人あたりの月平均超過勤務時間は、前年度より 0.9 時間減少し、11.0 時間となりました。時間外労働の上限規制導入の趣旨も踏まえ、過重労働者の削減に向けて、より一層取組を進めます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00546)

事務事業名称	会計年度任用職員（一般）人件費			款	08	項	01	目	08	事業	001	整理番号	528	
現担当課名	人事課	係名	給与福利係	連絡先電話番号	1516			昨年度整理番号	526					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和60年度													
令和 4年度担当課名	人事課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	会計年度任用職員（一般）（ただし、国民健康保険会計年度任用職員を除く。）	根拠法令等 (1) 地方公務員法 (2) 杉並区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	会計年度任用職員の勤務条件等について、時代に適合したものに引き直し、会計年度任用職員の意欲と能力を引き出し、質の高い行政サービスの提供を図る。	活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2)
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	会計年度任用職員の給与等の支給を行う。 会計年度任用職員の住民税・所得税等の控除と納付を行う。 会計年度任用職員の社会保険料等の事業主負担金等の支出を行う。	指標説明 成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標(1)	1								99.6
活動指標(2)	2								
成果指標(1)	3								
成果指標(2)	4								
事業費	5 千円	3,424,935	3,562,708	3,512,889	3,515,699	3,501,094	3,690,191	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	7,568	7,568	7,342	7,342	7,736	7,736	
	上記以外の職員	7 千円	363	363	368	368	368	368	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	3,432,866	3,570,639	3,520,599	3,523,409	3,509,198	3,698,295		
財源	受益者負担分	9 千円	7,899	7,899	9,017	10,914	10,914	10,914	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	7,899	7,899	9,017	10,914	10,914	10,914	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	3,424,967	3,562,740	3,511,582	3,512,495	3,498,284	3,687,381	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 528

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)	
	報酬の支出		952	人	3,020,756
	共済費の支出 (災害補償費含む)		952	人	480,338
	その他 ()				
取組成果	会計年度任用職員 (一般) の報酬、期末手当等の支給を行いました。				

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	地方自治法の改正に伴い、会計年度任用職員の勤勉手当の支給について、23区統一で令和6年度からの実施に向けて準備が進められています。
事業の方向性・改善策	区民サービスの維持・向上を効率的・効果的に進めるため、会計年度任用職員の配置を行っています。 会計年度任用職員についても、その職のあり方を踏まえ、職員数の適正管理に努めてまいります。また、区においては報酬、休暇などの処遇改善を検討しています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00770)

事務事業名称	会計年度任用職員（短時間）人件費			款	08	項	01	目	09	事業	001	整理番号	529
現担当課名	人事課	係名	給与福利係	連絡先電話番号	1516			事業評価区分	1516	既定事業	整理番号	527	
上位施策No・施策名								事業評価区分	既定事業				
事業開始	平成30年度								事業評価区分	その他簡易な評価			
令和 4年度 担当課名	人事課								事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	会計年度任用職員（短時間）	根拠法令等	(1) 地方公務員法 (2) 杉並区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	会計年度任用職員の勤務条件等について、時代に適合したものに引き直し、会計年度任用職員の意欲と能力を引き出し、質の高い行政サービスの提供を図る。	活動指標	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	会計年度任用職員の給与等の支給を行う。 会計年度任用職員の住民税・所得税等の控除と納付を行う。 会計年度任用職員の社会保険料等の事業主負担金等の支出を行う。	指標名（1）	
		指標説明	
		指標名（2）	
		指標説明	
		成果指標	
		指標名（1）	
		指標説明	
		指標名（2）	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								97.8
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	2,367,141	2,467,115	2,390,297	2,422,351	2,369,654	2,556,369	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	7,228	7,228	7,008	7,008	7,403	7,403	
	上記以外の職員	7 千円	363	363	368	368	368	368	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	2,374,732	2,474,706	2,397,673	2,429,727	2,377,425	2,564,140		
財源	受益者負担分	9 千円	3,263	3,263	4,774	4,570	4,570	4,570	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	3,263	3,263	4,774	4,570	4,570	4,570	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	2,371,469	2,471,443	2,392,899	2,425,157	2,372,855	2,559,570	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 529

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)	
	報酬の支出		1,220	人	2,126,374
	共済費の支出 (災害補償費含む)		1,220	人	243,280
	その他 ()				
取組成果	会計年度任用職員 (短時間) の報酬、期末手当等の支給を行いました。				

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	地方自治法の改正に伴い、会計年度任用職員の勤勉手当の支給について、23区統一で令和6年度からの実施に向けて準備が進められています。
事業の方向性・改善策	区民サービスの維持・向上を効率的・効果的に進めるため、会計年度任用職員の配置を行っています。 会計年度任用職員についても、その職のあり方を踏まえ、職員数の適正管理に努めてまいります。また、区においては報酬、休暇などの処遇改善を検討しています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00824)

事務事業名称	会計年度任用職員（専門職）人件費			款	08	項	01	目	10	事業	001	整理番号	530
現担当課名	人事課	係名	給与福利係	連絡先電話番号	1516			事業評価区分	1516		既定期間	整理番号	528
上位施策No・施策名								事業評価区分	既定事業				
事業開始	令和 2年度												
令和 4年度担当課名	人事課						事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	会計年度任用職員（専門職）	根拠法令等	(1) 地方公務員法 (2) 杉並区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	会計年度任用職員の勤務条件等について、時代に適合したものに引き直し、会計年度任用職員の意欲と能力を引き出し、質の高い行政サービスの提供を図る。	活動指標	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	会計年度任用職員の給与等の支給を行う。 会計年度任用職員の住民税・所得税等の控除と納付を行う。 会計年度任用職員の社会保険料等の事業主負担金等の支出を行う。	指標名(1)	
		指標説明	
		指標名(2)	
		指標説明	
		成果指標	
		指標名(1)	
		指標説明	
		指標名(2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標(1)	1								97.5
活動指標(2)	2								
成果指標(1)	3								
成果指標(2)	4								
事業費	5 千円	383,575	411,974	399,453	424,604	413,863	428,733	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	6,802	6,802	6,674	6,674	6,654	6,654	
	上記以外の職員	7 千円	363	363	368	368	368	368	
総事業費(5+6+7)	8 千円	390,740	419,139	406,495	431,646	420,885	435,755		
財源	受益者負担分	9 千円	596	596	881	852	852	852	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計(9+10+11)	12 千円	596	596	881	852	852	852	
	差引：一般財源(8-12)	13 千円	390,144	418,543	405,614	430,794	420,033	434,903	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 530

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	報酬の支出	168	人	379,457
	共済費の支出 (災害補償費含む)	168	人	34,406
	その他 ()			
取組成果	会計年度任用職員 (専門職) の報酬、期末手当等の支給を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	地方自治法の改正に伴い、会計年度任用職員の勤勉手当の支給について、23区統一で令和6年度からの実施に向けて準備が進められています。
事業の方向性・改善策	区民サービスの維持・向上を効率的・効果的に進めるため、会計年度任用職員の配置を行っています。 会計年度任用職員についても、その職のあり方を踏まえ、職員数の適正管理に努めてまいります。また、区においては報酬、休暇などの処遇改善を検討しています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00825)

事務事業名称	会計年度任用職員（臨時）人件費			款	08	項	01	目	11	事業	001	整理番号	531		
現担当課名	人事課	係名	給与福利係	連絡先電話番号	1516			昨年度整理番号	529						
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業						
事業開始	令和 2年度														
令和 4年度担当課名	人事課								事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	会計年度任用職員（臨時）	根拠法令等	(1) 地方公務員法 (2) 杉並区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	会計年度任用職員の勤務条件等について、時代に適合したものに引き直し、会計年度任用職員の意欲と能力を引き出し、質の高い行政サービスの提供を図る。	活動指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	会計年度任用職員の給与等の支給を行う。 会計年度任用職員の住民税・所得税等の控除と納付を行う。 会計年度任用職員の社会保険料等の事業主負担金等の支出を行う。	成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								92.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	229,763	276,623	199,607	188,682	174,363	260,037	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	1,956	1,956	1,669	1,669	1,664	1,664	
	上記以外の職員	7 千円	363	363	368	368	368	368	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	232,082	278,942	201,644	190,719	176,395	262,069		
財源	受益者負担分	9 千円	196	196	430	198	198	198	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	196	196	430	198	198	198	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	231,886	278,746	201,214	190,521	176,197	261,871	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 531

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)	
	報酬の支出 延べ		2,479	人	165,292
	共済費の支出 (災害補償費含む) 延べ		2,479	人	9,071
	その他 ()				
取組成果	会計年度任用職員 (臨時) の報酬、期末手当等の支給を行いました。				

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	地方自治法の改正に伴い、会計年度任用職員の勤勉手当の支給について、23区統一で令和6年度からの実施に向けて準備が進められています。
事業の方向性・改善策	区民サービスの維持・向上を効率的・効果的に進めるため、会計年度任用職員の配置を行っています。 会計年度任用職員についても、その職のあり方を踏まえ、職員数の適正管理に努めてまいります。また、区においては報酬、休暇などの処遇改善を検討しています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00547)

事務事業名称	特別区債元金償還金			款	09	項	01	目	01	事業	001	整理番号	532	
現担当課名	財政課	係名		連絡先電話番号	1423			昨年度整理番号	530					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始														
令和 4年度担当課名	財政課							事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	地方債の引受機関（政府、市中銀行等） 区財政	根拠法令等 (1) (2)	地方自治法第230条 財政融資資金普通地方長期資金等借用証書
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	区政経営改革推進基本方針に定めた「財政健全化と持続可能な財政運営を確保するための基本的な考え方」に従い、公債費の縮減に努める。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ）	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	特別区債の元金を償還する。	指標説明 成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1								100.0	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	1,851,147	4,136,822	4,136,822	2,537,091	2,537,089	2,548,763	特記事項 前年度に比べて区債の満期一括償還が減となりました。		
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	85	85	83	83	83			83
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0			0
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,851,232	4,136,907	4,136,905	2,537,174	2,537,172	2,548,846			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0			0
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0		
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	1,851,232	4,136,907	4,136,905	2,537,174	2,537,172	2,548,846			

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 532

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	都市整備債の償還			
教育債の償還				1,010,381
保健福祉費の償還				174,050
生活経済債の償還				92,992
	その他 (総務債の償還)			23,019
取組成果	区債の元金を償還しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年度に償還を迎える区債について、着実に元金の定期償還を行う見込みです。
事業の方向性・改善策	令和4年度に償還を迎える区債について、着実に元金を償還しました。「財政健全化と持続可能な財政運営を確保するための基本的な考え方」のとおり、区債は、原則として赤字区債を発行せず、建設債についても財政状況を踏まえ必要性を十分検討して発行を行います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	区債の定時償還を着実に実施していきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00548)

事務事業名称	特別区債利子支払	款	09	項	01	目	02	事業	001	整理番号	533	
現担当課名	財政課	係名					連絡先電話番号	1423	昨年度整理番号	531		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業			
事業開始												
令和 4年度担当課名	財政課								事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 地方債の引受機関（政府、市中銀行等）	根拠法令等 (1) (2)	地方自治法第230条 財政融資資金普通地方長期資金等借用証書
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか） 金融機関等へ適切に利子支払を実施する。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段） 特別区債の利子を支払う。	成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標（ 1 ）	1								98.6
活動指標（ 2 ）	2								
成果指標（ 1 ）	3								
成果指標（ 2 ）	4								
事業費	5 千円	182,375	182,331	182,327	184,229	181,662	189,518	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	85	85	83	83	83	83	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	182,460	182,416	182,410	184,312	181,745	189,601		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	182,460	182,416	182,410	184,312	181,745	189,601	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 533

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	教育債利子の支払			
都市整備債利子の支払				34,018
保健福祉債利子の支払				20,596
生活経済債利子の支払				8,729
	その他 (総務債利子の支払)			571
取組成果	区債の利子を支払いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年度分の区債の利子について、着実に支払う見込みです。
事業の方向性・改善策	令和4年度分の区債の利子を着実に支払いました。「財政健全化と持続可能な財政運営を確保するための基本的な考え方」に示しているとおり、区債は、原則として赤字区債を発行せず、建設債についても財政状況を踏まえ必要性を十分検討して発行を行います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	区債の利子を着実に支払っていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00549)

事務事業名称	一時借入金利子支払			款	09	項	01	目	03	事業	001	整理番号	534
現担当課名	財政課		係名					連絡先電話番号	1423		昨年度整理番号	532	
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始													
令和 4年度担当課名	財政課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	金融機関 一般会計	根拠法令等 (1) (2)	地方自治法第215条 地方自治法第235条の3
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	金融機関へ適切に利子支払を実施する。 一般会計における円滑な予算執行を確保する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	一般会計の歳計現金に不足が生じた場合に備え、地方自治法第235条の3第2項の規定により、議会の議決を受け、一時借入金の借入れ限度額を定めている。実際に借入れを行った場合の借入先金融機関への利子支払を行う。 この事業での支出は通常は生じないが、実際に発生した場合に備え、予算科目を設定している。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	1	0	1	0	1		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	0	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	1	0	1	0	1		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	1	0	1	0	1	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 534

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	実績なし			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	実績なし
事業の方向性・改善策	<p>一時借入金は、一時的な資金繰りを目的とした借入金であり、予定した収入が予定した時期に確保できない場合などに借り入れることができます。区では、地方自治法第235条の3第2項の規定により、一時借入金の借入限度額を予算で定めています (令和5年度一般会計予算:50億円)。今後も、借入の事態が発生しないよう会計管理室とも連携し、的確な財政運営に努めていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>一時借入金利子支払については科目存置。 区では、地方自治法第235条の3第2項の規定により、一時借入金の借入限度額を予算で定めています (令和5年度一般会計予算:50億円)。今後も、借入の事態が発生しないよう会計管理室とも連携し、的確な財政運営に努めていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00550)

事務事業名称	起債事務	款	09	項	01	目	04	事業	001	整理番号	535
現担当課名	財政課	係名						連絡先 電話番号	1423	昨年度 整理番号	533
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業		
事業開始											
令和 4年度 担当課名	財政課							事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 地方債の引受機関（政府、市中銀行等）	根拠 法令 等 (1) (2)	地方自治法第230条 地方財政法第5～5条の5
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか） 財政計画に基づいて、適切に地方債を発行するとともに、償還利息について最小の経費で賄う。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ）	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段） 地方債の発行、償還を行う。 地方債の発行手数料、元利金支払手数料等を支出する。	指標説明 成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標（ 1 ）	1								99.5
活動指標（ 2 ）	2								
成果指標（ 1 ）	3								
成果指標（ 2 ）	4								
事業費	5 千円	6,760	4,463	4,461	4,363	4,341	2,218	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	1,446	1,446	1,418	1,418	1,414	1,414	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	8,206	5,909	5,879	5,781	5,755	3,632		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	8,206	5,909	5,879	5,781	5,755	3,632	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 535

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	銀行等引受債償還手数料等の支出			
	その他 ()			
取組成果	令和3年度銀行等引受債 1,136,800千円の発行にあたり、発行手数料の支払いを行いました。また、銀行等引受債の利子の償還手数料等の支払いを行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和4年度銀行等引受債の発行にあたり、発行手数料の支払いを行う見込みです。また、銀行等引受債の利子の償還手数料等の支払いを行う見込みです。
事業の方向性・改善策	<p>起債については、公共性が高く世代間の負担の公平につながる分野での活用を前提として、令和4年度は、社会教育センターの改修、富士見丘小・中学校の改築、杉並第二小学校の改築、久我山東保育園の移転整備、高円寺図書館の移転改築等に充てるため、区債を発行しました。</p> <p>「財政健全化と持続可能な財政運営を確保するための基本的な考え方」に示しているとおり、区債は、原則として赤字区債を発行せず、建設債についても財政状況を踏まえつつ、必要性を十分検討して発行します。また、金利動向等を見据え繰上償還を行い、公債費の軽減に努めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	区債の発行額 (銀行等引受債) にあわせて、定められた発行手数料等を支払います。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00551)

事務事業名称	特別区競馬組合分担金			款	10	項	01	目	01	事業	001	整理番号	536
現担当課名	総務課		係名	総務係		連絡先電話番号	1435		昨年度整理番号	534			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和25年度												
令和 4年度担当課名	総務課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	特別区競馬組合	根拠法令等	(1) (2)	特別区競馬組合同規約第17、18条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	特別区競馬組合に必要な経費を23区の分担金をもって充てるための支出	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	特別区競馬組合に対する分担金を準備する。	指標説明		
		成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	1	0	1	0	1		特記事項 特別区競馬組合分担金が発生しなかったことにより執行残となっています。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	83	83	83	83	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	85	86	83	84	83	84		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	85	86	83	84	83	84	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 536

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	平成10年度までは競馬組合への分担金が発生していましたが、場外発売等を始めたことにより、競馬組合の収益が増え、平成11年度からの分担金の支出はありません。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	特別区競馬組規約に基づき、分担金が必要となった際には、予算措置し支出を行いますが、競馬組合は、競馬本体事業の収益を年々増加させており、分担金の支出はありませんでした。
事業の方向性・改善策	特別区競馬組規約に基づき、分担金が発生した場合は、予算を措置し支出を行います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00552)

事務事業名称	小切手支払未償還金			款	10	項	02	目	01	事業	001	整理番号	537
現担当課名	会計課		係名	出納係			連絡先電話番号	3912		昨年度整理番号	535		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始													
令和 4年度担当課名	会計課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区民、事業者など	根拠法令等	(1) 地方自治法施行令 (2) 小切手法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	会計管理者が振り出した小切手について、所持人からの償還請求を受けて償還する。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	小切手振出済金額のうち、1年を経過し支払の終了していない資金について、歳入への組入を行う。小切手の所持人から償還請求を受けた場合の支払を行う。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	1	0	1	0	1		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	0	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	1	0	1	0	1		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	1	0	1	0	1	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 537

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	実績なし			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	発生した場合に備えて予算計上しています。
事業の方向性・改善策	引き続き、発生した場合に備えて予算計上していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	発生した場合に備えて予算計上していきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00553)

事務事業名称	予備費充当	款	11	項	01	目	01	事業	001	整理番号	538	
現担当課名	財政課	係名							連絡先電話番号	1423	昨年度整理番号	536
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業			
事業開始												
令和 4年度担当課名	財政課								事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 一般会計	根拠法令等 (1) 地方自治法第217条 (2) 杉並区予算事務規則第22条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 地方自治法第217条の規定に基づき、予算外の支出または予算超過の支出に備える。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 予算外の支出に対して予備費を充当する。 予算超過の支出に対して予備費を充当する。 予備費充当は、実際に執行する予算事業科目に所要額をつげかえて行うため、本事業での決算額は常に0円である。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	51,819	0	11,093	0	300,000	特記事項 事業費計画額は、予備費充当後の予算額となっています。	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	0		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	51,819	0	11,093	0	300,000		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	51,819	0	11,093	0		300,000

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 538

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	予備費の充当			
	その他 ()			
取組成果	過誤納還付等の支払いのため288,907千円の予備費充当を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年8月末現在、過誤納還付等の支払いのため87,140千円の予備費充当を行いました。今後も、区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるように備えます。
事業の方向性・改善策	予備費については、本事業で直接予算を執行するのではなく、予算外の支出、予算超過が発生した他の事業に予備費を充当することで予算を執行することが可能となります。これからも区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるように備えます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	現状維持	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00554)

事務事業名称	国保職員人件費			款	01	項	01	目	01	事業	001	整理番号	539	
現担当課名	人事課	係名	給与福利係	連絡先電話番号	1516			昨年度整理番号	537					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和50年度													
令和 4年度担当課名	人事課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	国民健康保険一般職員（常勤・再任用）	根拠法令等	(1) 地方公務員法 (2) 杉並区職員の給与に関する条例
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	職務・職責及び能力・業績を適切に反映したメリハリのある人事・給与制度を一層推進することにより、職員の意欲と能力を高め、質の高い行政サービスの提供を図る。	活動指標	指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ）
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	職員の給与等の支給を行う。 職員の住民税・所得税等の控除と納付を行う。 東京都職員共済組合の共済費事業主負担金等の支出を行う。	指標説明	成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標（ 1 ）	1								96.7
活動指標（ 2 ）	2								
成果指標（ 1 ）	3								
成果指標（ 2 ）	4								
事業費	5 千円	340,901	347,308	333,915	342,490	331,233	367,856	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	4,677	4,677	4,589	4,589	4,824	4,824	
	上記以外の職員	7 千円	145	145	147	147	147	147	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	345,723	352,130	338,651	347,226	336,204	372,827		
財源	受益者負担分	9 千円	59	59	64	77	77	77	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	59	59	64	77	77	77	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	345,664	352,071	338,587	347,149	336,127	372,750	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 539

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	給料の支給		42	人
	職員手当の支給 (期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当ほか)	42	人	122,362
	共済費の支出	42	人	57,502
	その他 ()			
取組成果	令和 4 年特別区人事委員会勧告において、公民較差 (896 円、0.24%) を解消するため、初任給及び若年層の給料月額を上げました。また、勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、0.1 月 (再任用 0.05 月) 上げました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和 5 年国の人事院勧告では、公民較差 (3,869 円、0.96%) を解消するため、俸給表の引上げとなりました。期末・勤勉手当については、民間の支給状況を勘案し、期末手当及び勤勉手当を 0.05 月分ずつ引き上げることとなりました。
事業の方向性・改善策	行政系人事・給与制度改正による職員構成等のひずみを解消するため、管理監督職の適正な確保など、制度改正の目的の実現に向けて取り組むとともに、適正な人事行政の運営に努めてまいります。職員の健康保持やワーク・ライフ・バランス等の観点から超過勤務縮減に取り組み、令和 4 年度の 1 人あたりの月平均超過勤務時間は、前年度より 0.9 時間減少し、11.0 時間となりました。時間外労働の上限規制導入の趣旨も踏まえ、過重労働者の削減に向けて、より一層取組を進めます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00555)

事務事業名称	国保会計年度任用職員（一般）人件費			款	01	項	01	目	01	事業	002	整理番号	540	
現担当課名	人事課	係名	給与福利係	連絡先電話番号	1516			昨年度整理番号	538					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和60年度													
令和 4年度担当課名	人事課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	国民健康保険会計年度任用職員（一般）	根拠法令等	(1) 地方公務員法 (2) 杉並区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	会計年度任用職員の勤務条件等について、時代に適合したものに引き直し、会計年度任用職員の意欲と能力を引き出し、質の高い行政サービスの提供を図る。	活動指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	会計年度任用職員の給与等の支給を行う。 会計年度任用職員の住民税・所得税等の控除と納付を行う。 会計年度任用職員の社会保険料等の事業主負担金等の支出を行う。	成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								97.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	7,646	8,045	7,871	7,993	7,762	7,707	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	425	425	584	584	582	582	
	上記以外の職員	7 千円	181	181	184	184	184	184	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	8,252	8,651	8,639	8,761	8,528	8,473		
財源	受益者負担分	9 千円	21	21	23	27	27	27	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	21	21	23	27	27	27	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	8,231	8,630	8,616	8,734	8,501	8,446	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 540

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	報酬の支出	2	人	6,664
	共済費の支出	2	人	1,098
	その他 ()			
取組成果	会計年度任用職員 (一般) の報酬、期末手当等の支給を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	地方自治法の改正に伴い、会計年度任用職員の勤勉手当の支給について、23区統一で令和6年度からの実施に向けて準備が進められています。
事業の方向性・改善策	区民サービスの維持・向上を効率的・効果的に進めるため、会計年度任用職員の配置を行っています。 会計年度任用職員についても、その職のあり方を踏まえ、職員数の適正管理に努めてまいります。また、区においては報酬、休暇などの処遇改善を検討しています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00556)

事務事業名称	国民健康保険一般事務			款	01	項	01	目	01	事業	003	整理番号	541
現担当課名	国保年金課		係名	管理係			連絡先電話番号	1272		昨年度整理番号	539		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	国民健康保険加入世帯、事務従事職員及び事務処理に關連する法人	根拠法令等 (1) (2)	国民健康保険法 高齢者の医療の確保に関する法律
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	杉並区国民健康保険事業の安定的な運営を行う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	国民健康保険事業運営に要する一般事務経費の執行、保険資格、賦課、徴収、給付の事務を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								95.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	697,722	772,671	733,676	720,285	685,249	794,500		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	259,660	268,817	255,272	251,473	250,353	246,584	
	上記以外の職員	7 千円	10,884	14,512	14,700	14,700	15,448	15,448	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	968,266	1,056,000	1,003,648	986,458	951,050	1,056,532		
財源	受益者負担分	9 千円	0	72	170	72	183	0	
	国・都からの補助金	10 千円	32,221	26,901	25,045	19,086	29,060	25,045	
	その他の補助金等	11 千円	665,349	745,722	708,461	701,193	656,005	769,382	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	697,570	772,695	733,676	720,351	685,248	794,427	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	270,696	283,305	269,972	266,107	265,802	262,105	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 541

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	国保年金課業務委託	12	回	357,279
	国民健康保険被保険者証等の印刷及び封入封緘業務委託	12	回	75,646
	杉並区国民健康保険料収納業務委託	12	回	16,039
	診療報酬明細書等点検業務委託	12	回	8,349
	その他 (通知書類の印刷費及び郵送料ほか)			227,936
取組成果	<p>業務委託を活用して国保年金課業務を運営しました。 被保険者数及び世帯数の減少により、被保険者証や保険料通知書等の印刷部数、郵送料は引き続き減少傾向にあります。 国民健康保険料の現年分の収納率は、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に対する保険料減免を令和4年度も引き続き行いましたが、減免対象数・減免額の減少もあり、89.90%と前年度と比べ1.36ポイントダウンしました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>業務委託を活用して国保年金課業務を運営するとともに、令和6年1月からの次期業務委託契約に向けて、令和4年度における業務フローの分析結果から、改善の可能性が高い業務については職員との役割分担のフローを見直すなど、業務執行体制の継続性と職員の業務スキル維持・継承を目指した仕様への変更に取り組みました。また、令和7年度に導入予定の標準準拠システムについても、引き続き事業者と協議・検討できるよう、令和6年度の追加契約等に対応するための準備を進めました。</p> <p>保険料の収納率向上への取組では、現年分を重点とした未納者への早期着手を継続するとともに、納付センターやSMSを利用した納付勧奨のほか、web口座振替受付サービスを計画通り令和6年1月から導入するなど、収納サービスの拡充に取り組みました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>短時間労働者に対する被用者保険の適用拡大が進み、令和4年10月からは従業員100人超に拡充され、令和6年10月には常時50人超に適用条件が緩和される予定のため、更に被保険者の減少が見込まれます。</p> <p>令和5年12月には業務執行体制の継続性の確保に向けた仕様書による業務委託契約を締結し、国保年金課業務の安定運営を実現するとともに、保険料収納率の向上に積極的に取り組むなど、国保財政健全化に向けた取組を進めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>国保年金課業務委託は、令和6年1月から令和8年12月までの長期継続契約を契約予定で、令和6年度は令和5年度をやや下回る額で計上する見込みです。令和6年1月以降の契約分については、デジタル化による効率化を職員と事業者の役割分担に適切に反映させ、委託区分を見直すことで再算定しています。これと並行して、令和7年度の導入予定の標準準拠システムへの移行のための委託業務詳細設計及び検証・移行作業にかかる委託を、令和6年度から別途契約する必要があり予算計上する予定です。</p> <p>被保険者数・世帯数は減少傾向にあり、国保資格の取得・喪失の動きも同様に減少傾向にあります。マイナンバーカードと健康保険証の一体化への道筋が不透明なため、現時点で新たな資格確認書等にかかる経費の正確な見積りは困難な状況です。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00557)

事務事業名称	国民健康保険運営協議会			款	01	項	01	目	02	事業	001	整理番号	542	
現担当課名	国保年金課	係名	管理係	連絡先電話番号				1272	昨年度整理番号	540				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和34年度													
令和 4年度担当課名	国保年金課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	国民健康保険被保険者及び関係各機関代表（国民健康保険事業の運営に関する協議会委員）	根拠法令等 (1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	国民健康保険事業を円滑に運営するために、被保険者や医療を代表する委員等から諮問事項について積極的な意見等が出されるよう努める。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	国民健康保険事業の運営の適正を図るため、保険料率等国保事業の運営に大きな影響が生じる事項について、区長が運営協議会に諮問し答申を受ける。	成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								92.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	664	583	555	583	540	583	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	2,551	2,551	2,503	1,995	3,326	3,426	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	3,215	3,134	3,058	2,578	3,866	4,009		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	664	569	555	583	539	583	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	664	569	555	583	539	583	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	2,551	2,565	2,503	1,995	3,327	3,426	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 542

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	委員報酬の支出 (延べ人数)	37	人	449
	会議録作成等委託	2	回	61
	その他 (開催通知等郵送費ほか)			30
取組成果	令和4年度は運営協議会を2回開催しました。令和4年4月には新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る保険料減免に関する条例改正 (案) の諮問を審議しました。2回目は令和5年2月に保険料率等の改正に関する条例改正 (案) の諮問の審議を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>毎年、国民健康保険に係る条例規則等の改正、保険料の賦課徴収方法に関する事項を審議しています。</p> <p>令和5年度は、10月には出産被保険者に係る産前産後期間の保険料軽減措置に関する条例改正を行う必要があるために臨時開催し、2月には新年度保険料率等改定に係る運営協議会開催を予定しています。</p> <p>令和5年度は運営協議会委員の推薦をお願いしている各団体での役員等改選が集中し、定数20人中9名が新委員になりました。</p>
事業の方向性・改善策	引き続き、国民健康保険事業の運営に関して必要な意見交換、審議をする機関として適切に協議会を運営します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	保険料の賦課徴収方法に関する事項及び国民健康保険制度の運用に関する事項等の審議が必要なため、前年度と同様に予算計上し、国民健康保険事業の運営に関して必要な意見交換、審議をする機関として適切に協議会を運営します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00558)

事務事業名称	国民健康保険事業趣旨普及			款	01	項	01	目	03	事業	001	整理番号	543
現担当課名	国保年金課		係名	管理係			連絡先電話番号	1272		昨年度整理番号	541		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 国民健康保険被保険者	根拠法令等 (1) (2)	国民健康保険法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 杉並国保の被保険者に国保制度や国保事業の趣旨を理解してもらう。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 国民健康保険制度や国民健康保険事業の内容を被保険者に伝えるため、冊子等を定期的に発行する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								86.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	1,982	2,406	1,962	2,119	1,822	2,231	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	1,446	1,446	1,418	1,418	1,580	1,580	趣旨普及ポスターの印刷経費が予定より低額で契約できたため、執行残となりました。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	3,428	3,852	3,380	3,537	3,402	3,811		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	1,494	2,090	1,482	1,599	1,431	1,733	
	その他の補助金等	11 千円	488	330	480	520	390	498	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	1,982	2,420	1,962	2,119	1,821	2,231	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	1,446	1,432	1,418	1,418	1,581	1,580	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 543

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	外国人用パンフレットの配布	5,000	部	1,431
	趣旨普及用ポスターの作成	1,400	部	99
	国保のてびきの配布	112,000	部	0
	国保だよりの配布	95,000	部	0
	その他 (ポスターの郵送費ほか)			
取組成果	<p>外国人向けに、国保制度を日本語のほか5か国語 (英語、中国語、ハングル、ネパール語、ベトナム語) で説明した案内冊子を国保年金課、区民課、各区民事務所の窓口で配布しました。 国民健康保険の資格適正に関するポスターを作成し、区役所、区民事務所で掲示したほか、病院、診療所、薬局、接骨・整骨院に掲示を依頼しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>外国人向けのパンフレットは、令和元年度から都内共通の仕様で6か国語のものを合本形式で7月に作成し、区民事務所や区役所の窓口で配布し活用しています。 「国保のてびき」は、国民健康保険事業に関する重要な情報や被保険者に伝えるべき内容を的確に掲載するため、毎年度内容の精査・充実を図り、5月に全被保険者世帯に送付するとともに、各窓口配置し制度説明等に利用しています。今年度の「国保だより」は、5月に新年度の保険料率等について、8月には被保険者証の更新等について掲載し、全被保険者世帯に配布しました。 「ポスター」は、主に保険料納付方法の紹介・納付勧奨など収納率向上にかかる内容で作成し、1月に医療機関等に掲示依頼しました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>今後も、効果的な趣旨普及用ポスターの作成や区広報・ホームページによる情報発信を行うとともに、全ての国保世帯に配布する「国保のてびき」「国保だより」の作成については、分かりやすさ、見やすさに配慮した内容となるよう充実を図ります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>外国人用パンフレットは、日・英・中・ハングル・ネパール・ベトナムの6か国語に対応したものとし、作成開始から5年が経過して内容の精査と正確性向上を図る必要があり、杉並区交流協会の協力を得たいため、謝礼金予算の計上を検討します。 区広報及びホームページを活用して事業の周知を図るとともに、趣旨普及用ポスターや「国保のてびき」、「国保だより」の内容を工夫・精査し、効果的な周知に努めます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00559)

事務事業名称	東京都国民健康保険団体連合会負担金			款	01	項	01	目	04	事業	001	整理番号	544
現担当課名	国保年金課		係名	管理係			連絡先電話番号	1272		昨年度整理番号	542		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	東京都国民健康保険団体連合会	根拠法令等	(1) (2)	東京都国民健康保険団体連合会会員負担金規程 東京都国民健康保険団体連合会会員規約
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	東京都国民健康保険団体連合会の適正な運営に資するため、その運営費を分担する。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	東京都国民健康保険団体連合会会員である保険者が東京都国民健康保険団体連合会へ負担金を支払う。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								96.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	9,576	12,495	12,165	12,180	11,800	11,865	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	850	850	834	834	832	832	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	10,426	13,345	12,999	13,014	12,632	12,697		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	9,576	12,495	12,165	12,180	11,799	11,865	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	9,576	12,495	12,165	12,180	11,799	11,865	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	850	850	834	834	833	832	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 544

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	東京都国民健康保険団体連合会負担金の支出		4	回
	その他 ()			
取組成果	東京都国民健康保険連合会の適正な運営に資するため、請求に基づき負担金を年4回支出しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	遅延なく支払いを行いました。
事業の方向性・改善策	規定に基づき、適切に予算計上し、遅延なく執行していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	規定に基づき、必要な予算を計上しています。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00560)

事務事業名称	国民健康保険一般療養の給付			款	02	項	01	目	01	事業	001	整理番号	545
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	543		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	杉並区国民健康保険被保険者	根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	被保険者の医療費負担を軽減し、安心して医療が受けられるようにする。また、医療費の適正化を図る。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	被保険者の疾病・負傷に関し、医療機関等が行う診療・治療・手術等の現物給付 (役務の提供) に対して、医療費の保険者負担分を支払う。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.7
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	25,817,306	27,478,430	27,130,644	27,203,703	26,850,866	27,266,946	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	20,407	21,258	16,352	16,352	12,061	21,793	
	上記以外の職員	7 千円	5,079	5,079	3,675	3,675	3,678	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	25,842,792	27,504,767	27,150,671	27,223,730	26,866,605	27,292,417		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	25,753,424	27,328,430	27,058,035	27,203,703	26,780,612	27,266,946	
	その他の補助金等	11 千円	63,882	0	72,608	0	70,774	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	25,817,306	27,328,430	27,130,643	27,203,703	26,851,386	27,266,946	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	25,486	176,337	20,028	20,027	15,219	25,471	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 545

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	一般療養の給付		1,766,699	件
	その他 ()			
取組成果	令和4年度は被保険者数の減少に伴い、事業費も減少となりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	9月時点において、前年度同時期と比較し、事業費は約2%程度減少しています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大など大きな変動要因がなければ、年度末においても同水準となる見込みです。
事業の方向性・改善策	今後も被用者保険の適用拡大による被保険者数の減少傾向は続きますが、一方で一人当たりの医療給付費の増加が見込まれます。このような状況を踏まえ、国の方針も考慮し、引き続き医療費の適正化に向けた取組みの強化や制度の区民周知など、円滑かつ適正な事業の運営を図っていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	被用者保険の適用拡大等に伴い被保険者数は減少していますが、一方、被保険者一人当たりの医療費は引き続き増加が見込まれます。後発医薬品 (ジェネリック医薬品) 差額通知の発送やレセプト点検等の強化、医療費通知の実施による啓発などの医療費の適正化に取り組むことにより、保険給付費全体は令和5年度と同水準と見込んでいます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00561)

事務事業名称	国民健康保険退職療養の給付			款	02	項	01	目	02	事業	001	整理番号	546
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	544		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	杉並区国民健康保険被保険者	根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	被保険者の医療費等の負担を軽減し、安心して医療が受けられるようにする。また、医療費の適正化を図る。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	退職者医療制度の対象になる被保険者の疾病・負傷に関し、医療機関等が行う診療・治療・手術等の現物給付 (役務の提供) に対して、医療費の保険者負担分を支払う。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	373	83	70	9	0	1		特記事項 平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しました。診療当時、退職者医療制度の対象者であった被保険者の診療報酬が支給対象ですが、令和4年度は実績なしとなりました。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	680	680	667	667	665	665	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,053	763	737	676	665	666		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	349	10	59	1	0	1	
	その他の補助金等	11 千円	24	0	10	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	373	10	69	1	0	1	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	680	753	668	675	665	665	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 546

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しました。診療当時、退職者医療制度の対象者であった被保険者の診療報酬が支給対象ですが、令和4年度は実績なしとなりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しました。診療当時、退職者医療制度の対象者であった被保険者の診療報酬が支給対象ですが、令和5年度は9月時点では実績なしとなっています。
事業の方向性・改善策	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しています。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00562)

事務事業名称	国民健康保険一般療養費の支給			款	02	項	01	目	03	事業	001	整理番号	547		
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	545				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業						
事業開始	昭和34年度														
令和 4年度担当課名	国保年金課										事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区国民保険被保険者及び世帯主	根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	被保険者の医療費等の負担を軽減し、安心して施術等が受けられるようにする。また、療養費の適正な給付を図る。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	保険証を持たずに治療を受けた場合や治療用のコルセット等の補装具代、はり・きゅう・マッサージの施術料や骨折やねんざなど接骨院で治療を受けたときの施術料、海外旅行等で急なけがや病気のため海外の医療機関で診療を受けたときの治療費について、審査に基づき保険者負担分を支給する。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	371,776	407,794	378,201	376,837	371,164	383,183	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	10,374	10,374	7,676	7,676	6,738	6,738	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	1,103	1,103	1,471	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	382,150	418,168	385,877	385,616	379,005	391,392		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	371,776	408,208	378,201	376,845	371,307	383,183	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	371,776	408,208	378,201	376,845	371,307	383,183	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	10,374	9,960	7,676	8,771	7,698	8,209	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 547

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	一般療養費の支給		55,182	件
	その他 ()			
取組成果	令和4年度は被保険者数の減少に伴い、事業費も減少となりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	9月時点において、前年度同時期と比較し、事業費は約3%程度減少しています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大など大きな変動要因がなければ、年度末においても同水準となる見込みです。
事業の方向性・改善策	今後も被用者保険の適用拡大による被保険者数の減少傾向は続きますが、一方で一人当たりの医療給付費の増加が見込まれます。このような状況を踏まえ、国の方針も考慮し、引き続き医療費の適正化に向けた取組みの強化や制度の区民周知など、円滑かつ適正な事業の運営を図っていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	被用者保険の適用拡大等に伴い被保険者数は減少していますが、一方、被保険者一人当たりの医療費は引き続き増加が見込まれます。後発医薬品 (ジェネリック医薬品) 差額通知の発送やレセプト点検等の強化、医療費通知の実施による啓発などの医療費の適正化に取り組むことにより、保険給付費全体は令和5年度と同水準と見込んでいます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00563)

事務事業名称	国民健康保険退職療養費の支給			款	02	項	01	目	04	事業	001	整理番号	548
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	546		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区国民健康保険被保険者及び世帯主	根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	被保険者の医療費等の負担を軽減し、安心して施術等が受けられるようにする。また、療養費の適正な給付を図る。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	退職者医療制度の対象になる方が保険証を持たずに治療を受けた場合や治療用のコルセット等の補装具代、はり・きゅう、マッサージの施術料や骨折やねんざなど接骨院で治療を受けたときの施術料、海外旅行等で急なけがや病気のため海外の医療機関で診療を受けたときの治療費について、審査に基づき保険者負担分を支給する。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	50	10	0	1	0	1		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	680	680	0	0	0	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	730	690	0	1	0	1		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	50	10	0	1	0	1	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	50	10	0	1	0	1	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	680	680	0	0	0	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 548

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しました。診療当時、退職者医療制度の対象者であった被保険者の療養費が支給対象ですが、令和4年度は実績なしとなりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しました。診療当時、退職者医療制度の対象者であった被保険者の療養費が支給対象ですが、令和5年度は9月時点では実績なしとなっています。
事業の方向性・改善策	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しています。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00564)

事務事業名称	国民健康保険診療報酬審査・支払手数料			款	02	項	01	目	05	事業	001	整理番号	549
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	547		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区国民健康保険被保険者及び世帯主、医療機関等	根拠法令等 (1) (2)	国民健康保険法 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	被保険者及び医療機関等に対して適正な医療給付や診療報酬を支払う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	診療報酬審査や医療機関への診療報酬支払及び共同電算処理経費等を、手数料として国民健康保険団体連合会に支払う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	69,529	75,161	73,520	74,311	73,515	71,424	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	510	510	501	501	499	499	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	70,039	75,671	74,021	74,812	74,014	71,923		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	69,529	75,161	73,520	74,311	73,515	71,424	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	69,529	75,161	73,520	74,311	73,515	71,424	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	510	510	501	501	499	499	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 549

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	診療報酬審査・支払手数料の支払	1,768,047	件	73,515
	その他 ()			
取組成果	令和4年度は、前年度と同水準の件数及び事業費となっています。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>診療報酬審査・支払は東京都国民健康保険団体連合会へ委託しており、東京都国民健康保険団体連合会からの請求に基づき、遅延なく支払いを実施しました。今後も遅延なく支払いを行います。</p> <p>9月時点において、前年度同時期と比較し、同水準の事業費となっています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大など大きな要因がなければ、年度末においても同水準となる見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>今後も被用者保険の適用拡大による被保険者数の減少傾向は続きますが、一方で一人当たりの医療給付費の増加が見込まれます。このような状況を踏まえ、国の方針も考慮し、引き続き医療費の適正化に向けた取組みの強化や制度の区民周知など、円滑かつ適正な事業の運営を図っていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>被用者保険の適用拡大等に伴い被保険者数は減少していますが、一方、被保険者一人当たりの医療費は引き続き増加が見込まれます。後発医薬品 (ジェネリック医薬品) 差額通知の発送やレセプト点検等の強化、医療費通知の実施による啓発などの医療費の適正化に取り組むことにより、保険給付費全体は令和5年度と同水準と見込んでいます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00565)

事務事業名称	国民健康保険一般高額療養費の支給			款	02	項	02	目	01	事業	001	整理番号	550
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	548		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和48年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区国民健康保険被保険者及び世帯主	根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	被保険者の医療費等の負担を軽減し、安心して医療が受けられるようにする。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	医療機関に支払った医療費等が所得区分別算定基準の自己負担限度額を超えたとき、世帯主の申請により、その超えた金額について支給する。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								99.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	3,618,033	3,697,661	3,674,630	3,696,596	3,664,623	3,641,606	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	11,649	11,649	15,017	15,017	11,562	19,464	
	上記以外の職員	7 千円	2,177	2,177	3,675	3,675	3,678	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	3,631,859	3,711,487	3,693,322	3,715,288	3,679,863	3,664,748		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	3,618,033	3,697,661	3,674,630	3,696,596	3,664,623	3,641,606	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	3,618,033	3,697,661	3,674,630	3,696,596	3,664,623	3,641,606	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	13,826	13,826	18,692	18,692	15,240	23,142	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 550

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	一般高額療養費の支給		65,214	件
	その他 ()			
取組成果	令和4年度は被保険者数の減少に伴い、事業費も減少となりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	9月時点において、前年度同時期と比較し、事業費は約2%程度増大しています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大など大きな変動要因がなければ、年度末においても同水準となる見込みです。
事業の方向性・改善策	今後も被用者保険の適用拡大による被保険者数の減少傾向は続きますが、一方で一人当たりの医療給付費の増加が見込まれます。このような状況を踏まえ、国の方針も考慮し、引き続き医療費の適正化に向けた取組みの強化や制度の区民周知など、円滑かつ適正な事業の運営を図っていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	被用者保険の適用拡大等に伴い被保険者数は減少していますが、一方、被保険者一人当たりの医療費は引き続き増加が見込まれます。後発医薬品 (ジェネリック医薬品) 差額通知の発送やレセプト点検等の強化、医療費通知の実施による啓発などの医療費の適正化に取り組むことにより、保険給付費全体は令和5年度と同水準と見込んでいます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00566)

事務事業名称	国民健康保険退職高額療養費の支給			款	02	項	02	目	02	事業	001	整理番号	551
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	549		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和48年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	杉並区国民健康保険費保険者及び世帯主	根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	被保険者の医療費等の負担を軽減し、安心して医療が受けられるようにする。また、医療費の適正化を図る。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	退職者医療制度の対象になる方の医療機関に支払った医療費等が所得区分別算定基準の自己負担限度額を超えたとき、世帯主の申請により、その超えた金額について支給する。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	1	0	1	0	1		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	0	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	1	0	1	0	1		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	1	0	1	0	1	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	1	0	1	0	1	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	0	0	0	0	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 551

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しました。診療当時、退職者医療制度の対象者であった被保険者の高額療養費が支給対象ですが、令和4年度は実績なしとなりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しました。診療当時、退職者医療制度の対象者であった被保険者の高額療養費が支給対象ですが、令和5年度は9月時点では実績なしとなっています。
事業の方向性・改善策	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しています。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00567)

事務事業名称	一般被保険者高額介護合算療養費			款	02	項	02	目	03	事業	043	整理番号	552
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	550		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成21年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	杉並区国民健康保険被保険者及び世帯主	根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	被保険者の医療費等の負担を軽減し、安心して医療が受けられるようにする。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	同じ世帯で一年間の医療費と介護サービス費の合計額が所得区分別算定基準の自己負担限度額を超えたとき、世帯主の申請により、その超えた金額を支給する。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								97.8
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	7,160	8,500	7,374	7,500	7,332	7,500	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	3,656	3,656	2,586	2,586	2,579	2,579	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	10,816	12,156	9,960	10,086	9,911	10,079		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	7,160	8,500	7,374	7,500	7,332	7,500	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	7,160	8,500	7,374	7,500	7,332	7,500	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	3,656	3,656	2,586	2,586	2,579	2,579	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 552

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	一般高額介護合算療養費の支給	244	件	7,332
	その他 ()			
取組成果	令和4年度は、前年度と同水準の件数及び事業費となっています。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	9月時点において、前年度同時期と比較し、事業費は約55%程度増大していますが、支払時期の変更に起因するため、年度末においては例年と同水準となる見込みです。
事業の方向性・改善策	今後も被用者保険の適用拡大による被保険者数の減少傾向は続きますが、一方で一人当たりの医療給付費の増加が見込まれます。このような状況を踏まえ、国の方針も考慮し、引き続き医療費の適正化に向けた取組みの強化や制度の区民周知など、円滑かつ適正な事業の運営を図っていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	被用者保険の適用拡大等に伴い被保険者数は減少していますが、一方、被保険者一人当たりの医療費は引き続き増加が見込まれます。後発医薬品 (ジェネリック医薬品) 差額通知の発送やレセプト点検等の強化、医療費通知の実施による啓発などの医療費の適正化に取り組むことにより、保険給付費全体は令和5年度と同水準と見込んでいます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00568)

事務事業名称	退職被保険者高額介護合算療養費			款	02	項	02	目	04	事業	044	整理番号	553
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	551		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成21年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	杉並区国民健康保険被保険者及び世帯主	根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	被保険者の医療費等の負担を軽減し、安心して医療が受けられるようにする。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	同じ世帯で一年間の医療費と介護サービス費の合計額が所得区分別算定基準の自己負担限度額を超えたとき、世帯主の申請により、その超えた金額を支給する。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	34	1	0	1	0	1		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	0	0	0	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	119	86	0	1	0	1		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	34	1	0	1	0	1	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	34	1	0	1	0	1	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	85	85	0	0	0	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 553

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しました。診療当時、退職者医療制度の対象者であった被保険者の高額介護合算療養費が支給対象ですが、令和4年度は実績なしとなりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しました。診療当時、退職者医療制度の対象者であった被保険者の高額介護合算療養費が支給対象ですが、令和5年度は9月時点では実績なしとなっています。
事業の方向性・改善策	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しています。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00569)

事務事業名称	国民健康保険一般移送費の支給			款	02	項	03	目	01	事業	001	整理番号	554
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	552		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	杉並区国民健康保険被保険者及び世帯主	根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	被保険者の移送費を軽減し、重傷等で緊急やむを得ない状態に至ったとき、安心して転院等ができるようにする。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	被保険者が重病や重傷等で、緊急やむを得ない理由 (医師の意見書) により転院等するために自動車等を使用し費用を負担したとき、その負担分を審査に基づき支給する。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	100	0	1	0	1		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	0	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	100	0	1	0	1		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	100	0	1	0	1	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	100	0	1	0	1	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	0	0	0	0	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 554

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	令和4年度は支給実績なしとなりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年度は9月時点では実績なしとなっています。
事業の方向性・改善策	事業開始以降、国の制度改正を踏まえ、事業の目的のもと適正に給付事業を行ってきたところですが、今後も国の動向を見据えて、適切に支給を行います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	事業開始以降、国の制度改正を踏まえ、事業の目的のもと適正に給付事業を行ってきたところですが、今後も国の動向を見据えて、適切に支給を行います。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00570)

事務事業名称	国民健康保険退職移送費の支給			款	02	項	03	目	02	事業	001	整理番号	555
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	553		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区国民健康保険被保険者及び世帯主	根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	被保険者の移送費を軽減し、重傷等で緊急やむを得ない状態に至ったとき、安心して転院等ができるようにする。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	退職者医療制度の対象になる被保険者が重病や重傷等で、緊急やむを得ない理由 (医師の意見書) により転院等するために自動車等を使用し費用を負担したとき、その負担分を審査に基づき支給する。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	1	0	1	0	1		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	0	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	1	0	1	0	1		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	1	0	1	0	1	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	1	0	1	0	1	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	0	0	0	0	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 555

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しました。診療当時、退職者医療制度の対象者であった被保険者の移送費が支給対象ですが、令和4年度は実績なしとなりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しました。診療当時、退職者医療制度の対象者であった被保険者の移送費が支給対象ですが、令和5年度は9月時点では実績なしとなっています。
事業の方向性・改善策	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	平成26年度末に退職医療制度の経過措置が終了しています。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00571)

事務事業名称	出産育児一時金の支給			款	02	項	04	目	01	事業	001	整理番号	556
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	554		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区国民健康保険被保険者及び世帯主	根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	被保険者の出産費用を軽減し、安心して出産できるようにする。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	被保険者が出産したとき、申請により出生児1人につき42万円を世帯主に支給する。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1								85.7	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	150,975	173,400	140,786	140,000	119,918	163,800	特記事項 被保険者数が減少していることもあり、申請件数が減少し、前年度からの事業費の減及び予算の執行残が生じています。		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	3,656	3,656	2,503	2,503	2,495			3,327
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	1,103	1,103			1,103
総事業費 (5+6+7)	8 千円	154,631	177,056	143,289	143,606	123,516	168,230			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0			0
	その他の補助金等	11 千円	100,650	115,600	93,858	93,333	80,225			130,000
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	100,650	115,600	93,858	93,333	80,225	130,000		
差引: 一般財源 (8-12)	13 千円	53,981	61,456	49,431	50,273	43,291	38,230			

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 556

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	出産育児一時金の支給		281	件
	その他 ()			
取組成果	被保険者数が減少していることもあり、出産育児一時金の支給については減少傾向にあります。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年度より出産育児一時金が増額されたこともあり、9月時点において、前年度同時期と比較し、事業費は約39%程度増大しています。
事業の方向性・改善策	事業開始以降、国の制度改正を踏まえ、事業の目的のもと適正に給付事業を行ってきたところですが、今後も国の動向を見据えて、適切に支給を行います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	被保険者の減少による対象件数の減と出産育児一時金の増額の影響額を考慮し、適正な予算の見積もりを行います。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00572)

事務事業名称	出産育児一時金支払手数料			款	02	項	04	目	02	事業	001	整理番号	557
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	555		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成21年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	杉並区国民健康保険被保険者及び世帯主、医療機関等	根拠法令等	(1) (2)	出産育児一時金等の医療機関への直接支払制度実施要綱 (厚生労働省通知) 杉並区国民健康保険出産育児一時金医療機関等直接支払制度取扱い要領
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	医療機関等に対して適正な出産育児一時金を支払う。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	直接支払制度に係る出産育児一時金の医療機関への支払手数料として国民健康保険団体連合会に支払う。	指標説明	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								70.8
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	66	75	61	72	51	70	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	255	255	250	250	250	250	被保険者数が減少していることもあり、申請件数が減少し前年度からの事業費の減及び予算の執行残が生じています。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	321	330	311	322	301	320		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	321	330	311	322	301	320	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 557

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	出産育児一時金支払手数料の支払		241	件
	その他 ()			
取組成果	被保険者数が減少していることもあり、出産育児一時金の支給については減少傾向にあります。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	9月時点において、前年度同時期と比較し、同水準の事業費となっています。
事業の方向性・改善策	事業開始以降、国の制度改正を踏まえ、事業の目的のもと適正に事業を行ってきたところですが、今後も国の動向を見据えて、適切に執行します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	被保険者数の減少に伴い、出産育児一時金の支給については減少傾向にあります。対象件数の減を考慮し、適正な予算の見積もりを行います。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00573)

事務事業名称	葬祭費の支給			款	02	項	05	目	01	事業	001	整理番号	558
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	556		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象 葬儀の執行者	根拠法令等 (1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 葬儀の執行者の負担を少しでも軽減するために支給する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 被保険者が亡くなったとき、葬儀の執行者の申請により葬祭費 (7万円) を支給する。	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								93.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	35,770	35,560	31,990	37,450	34,930	34,300		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	2,466	2,466	1,669	1,669	1,664	1,664	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	1,103	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	38,236	38,026	33,659	40,222	36,594	35,964		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	38,236	38,026	33,659	40,222	36,594	35,964	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 558

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	葬祭費の支給		499	件
	その他 ()			
取組成果	令和4年度は、前年度に比べ約10%の増加となりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	9月時点において、前年度同時期と比較し、事業費は約5%程度減少しています。
事業の方向性・改善策	事業開始以降、国の制度改革を踏まえ、事業の目的のもと適正に給付事業を行ってきたところですが、今後も国の動向を見据えて、適切に支給を行います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	事業開始以降、国の制度改革を踏まえ、事業の目的のもと適正に給付事業を行ってきたところですが、今後も国の動向、対象者数の増減を注視し、適切に対応していきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00574)

事務事業名称	結核・精神医療給付金の支給			款	02	項	06	目	01	事業	001	整理番号	559
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	557		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区国民健康保険被保険者	根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	被保険者の医療費等の負担を軽減し、安心して医療が受けられるようにする。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	障害者自立支援医療制度の適用を受けている住民税非課税世帯の被保険者に、月単位で定められた上限額 (通院費) を申請により支給する。感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、当該医療の受診者で住民税非課税世帯の被保険者に、申請により医療費の5%を支給する。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								97.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	45,073	48,636	47,752	50,028	48,956	50,388	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	850	850	834	834	832	1,664	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	45,923	49,486	48,586	50,862	49,788	52,052		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	45,073	48,636	47,752	50,028	48,956	50,388	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	45,073	48,636	47,752	50,028	48,956	50,388	
	差引: 一般財源 (8-12)	13 千円	850	850	834	834	832	1,664	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 559

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	結核・精神医療給付金の支給		41,282	件
	その他 ()			
取組成果	前年度に引き続き、対象件数及び事業費ともに増加となりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	9月時点において、前年度同時期と比較し、同水準の事業費となっています。
事業の方向性・改善策	自立支援 (精神通院) 受給者数は増加傾向にあり、事業の目的、活動内容の主旨からも重要な事業です。今後も円滑かつ適正な事業実施を行います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	事業費は年々増加傾向にあります。今後も公費負担制度の動向、対象者数の増減を注視し、適切に対応していきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00826)

事務事業名称	傷病手当金の支給			款	02	項	07	目	01	事業	001	整理番号	560		
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1238		昨年度整理番号	558				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業						
事業開始	令和 2年度														
令和 4年度担当課名	国保年金課										事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区国民健康保険被保険者	根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○被保険者で給与等の支払いを受けている者が、新型コロナウイルス感染症に感染した場合に休みやすい環境を整備する。	活動指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	○杉並区国民健康保険に加入されている方で新型コロナウイルス感染症に感染したとき又は発熱等の症状があり感染が疑われたときに、その療養のため労務に服することができなかった期間 (一定の要件を満たした場合に限る)、傷病手当金を支給する。	成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								64.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	3,135	11,308	11,308	23,650	15,222	12,000	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	2,466	2,466	19,189	19,189	19,464	2,495	対象件数が増えたことにより、前年度からの事業費が増となりました。また、新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえ補正予算時に見込んだ件数・平均支給単価を実績が下回ったため、予算残が生じています。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	368	736	368	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	5,601	13,774	30,497	43,207	35,422	14,863		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	1,875	6,755	8,247	23,650	12,476	12,000	
	その他の補助金等	11 千円	1,260	0	3,060	0	2,746	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	3,135	6,755	11,307	23,650	15,222	12,000	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	2,466	7,019	19,190	19,557	20,200	2,863	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 560

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	傷病手当金の支給		428	件
	その他 ()			
取組成果	令和2年3月に国民健康保険条例を改正し事業を開始しました。前年度に引き続き、対象件数及び事業費ともに増加となりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴い、傷病手当金の支給対象期間が令和5年5月7日までとなったため、9月時点において、前年度同時期と比較し、事業費は約82%程度減少しています。
事業の方向性・改善策	傷病手当金の申請の時効は2年となっていることから、支給対象者が生じた場合は、適正に支給を行います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	傷病手当金の申請の時効は2年となっていることから、対象件数の減を考慮し、適切な予算の見積もりを行います。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00771)

事務事業名称	一般被保険者医療給付費分			款	03	項	01	目	01	事業	001	整理番号	561
現担当課名	国保年金課		係名	管理係			連絡先電話番号	1272		昨年度整理番号	559		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成30年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 東京都	根拠法令等 (1) (2)	国民健康保険法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) ○保険給付費として東京都が交付する保険給付費等交付金 (普通交付金) の財源となる国民健康保険事業費納付金 (一般被保険者医療給付費分) を東京都に納付する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) ○東京都が決定した国民健康保険事業費納付金 (一般被保険者医療給付費分) を東京都に納付する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	12,774,386	12,169,239	12,169,239	13,011,941	13,011,940	13,805,166	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	1,190	1,190	918	918	1,414	1,664	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	12,775,576	12,170,429	12,170,157	13,012,859	13,013,354	13,806,830		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	805,179	550,641	349,818	484,377	234,678	367,088	
	その他の補助金等	11 千円	1,803,521	1,794,840	1,703,970	2,376,433	2,443,557	2,667,722	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	2,608,700	2,345,481	2,053,788	2,860,810	2,678,235	3,034,810	
	差引: 一般財源 (8-12)	13 千円	10,166,876	9,824,948	10,116,369	10,152,049	10,335,119	10,772,020	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 561

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	国民健康保険事業費納付金の納付 (一般被保険者医療給付費分)		8	回
	その他 ()			
取組成果	東京都からの請求に基づき年8回納付しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	法令に基づき、適正に納付します。
事業の方向性・改善策	納付金確定時期が当初予算要求時期に間に合わないため、当初執行に間に合うよう、第一回定例会など適切な時期に予算を計上します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	東京都の算定に基づき、適正に予算措置します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00772)

事務事業名称	退職被保険者医療給付費分			款	03	項	01	目	02	事業	001	整理番号	562
現担当課名	国保年金課		係名	管理係			連絡先電話番号	1272		昨年度整理番号			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成30年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	東京都	根拠法令等	(1) (2)	国民健康保険法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○保険給付費として東京都が交付する保険給付費等交付金 (普通交付金) の財源となる国民健康保険事業費納付金 (退職被保険者医療給付費分) を東京都に納付する。		活動指標	
			指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)			指標説明	
	○東京都が決定した国民健康保険事業費納付金 (退職被保険者医療給付費分) を東京都に納付する。		成果指標	
			指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	0	0	811	811	0		特記事項 退職者医療に係る前期高齢者の精算的な調整額が発生したため。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	83	83	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	0	0	811	894	83		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	810	810	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	810	810	0	
	差引: 一般財源 (8-12)	13 千円	0	0	0	1	84	83	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 562

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	国民健康保険事業費納付金の納付 (退職被保険者医療給付費分)		8	回
	その他 ()			
取組成果	東京都からの請求に基づき年8回納付しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	法令に基づき、適正に納付します。
事業の方向性・改善策	納付金確定時期が当初予算要求時期に間に合わないため、当初執行に間に合うよう、第一回定例会など適切な時期に予算を計上します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	東京都の算定に基づき、適正に予算措置します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00773)

事務事業名称	一般被保険者後期高齢者支援金等分			款	03	項	02	目	01	事業	001	整理番号	563	
現担当課名	国保年金課		係名	管理係		連絡先電話番号	1272		昨年度整理番号	560				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成30年度													
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	東京都	根拠法令等	(1) (2)	国民健康保険法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○保険給付費として東京都が交付する保険給付費等交付金 (普通交付金) の財源となる国民健康保険事業費納付金 (一般被保険者後期高齢者支援金等分) を東京都に納付する。		活動指標	
			指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	東京都が決定した国民健康保険事業費納付金 (一般被保険者後期高齢者支援金等分) を東京都に納付する。		成果指標	
			指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	4,273,720	4,249,761	4,249,760	4,013,617	4,013,616	4,410,683	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	1,190	1,190	918	918	1,414	1,664	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	4,274,910	4,250,951	4,250,678	4,014,535	4,015,030	4,412,347		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	152,954	0	182,508	0	186,414	0	
	その他の補助金等	11 千円	820,390	808,411	686,951	701,223	631,950	836,918	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	973,344	808,411	869,459	701,223	818,364	836,918	
	差引: 一般財源 (8-12)	13 千円	3,301,566	3,442,540	3,381,219	3,313,312	3,196,666	3,575,429	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 563

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	国民健康保険事業費納付金の納付 (一般被保険者後期高齢者支援金等分)		8	回
	その他 ()			
取組成果	東京都からの請求に基づき年8回納付しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	法令に基づき、適正に納付します。
事業の方向性・改善策	納付金確定時期が当初予算要求時期に間に合わないため、当初執行に間に合うよう、第一回定例会など適切な時期に予算を計上します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	東京都の算定に基づき、適正に予算措置します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00774)

事務事業名称	退職被保険者後期高齢者支援金等分			款	03	項	02	目	02	事業	001	整理番号	564
現担当課名	国保年金課		係名	管理係			連絡先電話番号	1272		昨年度整理番号			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成30年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	東京都	根拠法令等	(1) (2)	国民健康保険法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○保険給付費として東京都が交付する保険給付費等交付金 (普通交付金) の財源となる国民健康保険事業費納付金 (退職被保険者後期高齢者支援金等分) を東京都に納付する。			
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	東京都が決定した国民健康保険事業費納付金 (退職被保険者後期高齢者支援金等分) を東京都に納付する。			
活動指標	指標名 (1)	指標説明	指標名 (2)	指標説明
成果指標	指標名 (1)	指標説明	指標名 (2)	指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								99.7
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	0	0	361	360	0		特記事項 退職者医療に係る後期高齢者支援金分の精算的な調整額が発生したため。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	83	83		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	0	0	361	443	83		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	361	360	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	361	360	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	0	0	0	83	83	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 564

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	国民健康保険事業費納付金の納付 (退職被保険者後期高齢者支援金等分)		8	回
	その他 ()			
取組成果	東京都からの請求に基づき年8回納付しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	法令に基づき、適正に納付します。
事業の方向性・改善策	納付金確定時期が当初予算要求時期に間に合わないため、当初執行に間に合うよう、第一回定例会など適切な時期に予算を計上します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	東京都の算定に基づき、適正に予算措置します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00775)

事務事業名称	介護納付金分			款	03	項	03	目	01	事業	001	整理番号	565
現担当課名	国保年金課		係名	管理係			連絡先電話番号	1272		昨年度整理番号	561		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成30年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	東京都	根拠法令等	(1) (2)	国民健康保険法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○保険給付費として東京都が交付する保険給付費等交付金 (普通交付金) の財源となる国民健康保険事業費納付金 (介護納付金分) を東京都に納付する。		活動指標	
			指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	東京都が決定した国民健康保険事業費納付金 (介護納付金分) を東京都に納付する。		成果指標	
			指標名 (1)	
			指標説明	
			指標名 (2)	
			指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	1,687,709	1,911,254	1,911,253	1,883,146	1,883,146	1,827,852	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	935	935	918	918	1,081	1,664	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,688,644	1,912,189	1,912,171	1,884,064	1,884,227	1,829,516		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	87,560	0	78,169	0	54,893	0	
	その他の補助金等	11 千円	270,778	409,732	389,920	390,385	378,276	300,320	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	358,338	409,732	468,089	390,385	433,169	300,320	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	1,330,306	1,502,457	1,444,082	1,493,679	1,451,058	1,529,196	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 565

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	国民健康保険事業費納付金の納付 (介護納付金分)		8	回
	その他 ()			
取組成果	東京都からの請求に基づき年8回納付しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	法令に基づき、適正に納付します。
事業の方向性・改善策	納付金確定時期が当初予算要求時期に間に合わないため、当初執行に間に合うよう、第一回定例会など適切な時期に予算を計上します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	東京都の算定に基づき、適正に予算措置します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00586)

事務事業名称	その他共同事業拠出金			款	04	項	01	目	01	事業	003	整理番号	566
現担当課名	国保年金課		係名	管理係			連絡先電話番号	1272		昨年度整理番号	562		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和63年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	東京都国民健康保険団体連合会	根拠法令等	(1) (2)	国民健康保険法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	国保連合会から年金データを取得するための拠出金である。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	退職者医療制度の職権適用を行うために、国保連合会から年金データを受け取る際にかかる経費を拠出する。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1								14.3	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	5	8	1	7	1	6	特記事項 実績により執行残となりました。		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	83	83	83			83
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0			0
総事業費 (5+6+7)	8 千円	90	93	84	90	84	89			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0			0
	その他の補助金等	11 千円	5	8	1	7	1			6
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	5	8	1	7	1			6
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	85	85	83	83	83			83

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 566

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	退職者医療制度への職権適用のための年金データ抽出経費の拠出	1	回	1
	その他 ()			
取組成果	国保連からの請求に基づき年 1 回支出しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	事業にかかる経費を支払います。
事業の方向性・改善策	退職者医療制度の精算が終了するまでは、事業にかかる経費を支払います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	退職者医療制度の精算が終了するまでは予算措置が必要ですが、最小単位 (科目存置) とします。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00589)

事務事業名称	国民健康保険一般過誤納保険料の還付				款	06	項	01	目	01	事業	001	整理番号	569	
現担当課名	国保年金課		係名	国保収納係		連絡先電話番号	1243		昨年度整理番号	565					
上位施策No・施策名									予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和34年度														
令和 4年度担当課名	国保年金課								事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	国民健康保険料について過誤納付が生じた世帯。	根拠法令等	(1) 地方税法第17条 (2) 杉並区国民健康保険条例施行規則第15条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	被保険者に、過誤納付となった保険料を還付する。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	保険資格の変更や所得状況の確定などにより保険料額が変更され、納め過ぎとなった保険料を生じた場合、その旨を被保険者に通知する。被保険者からの還付申請を受け、保険料の還付を行う。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								68.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	112,817	131,996	114,649	137,806	94,179	119,965	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	4,337	5,187	3,838	3,838	3,826	3,826	執行残の理由は還付の実績によるものです。前年度事業費からの減少した理由は保険料額の還付金額が減となった実績によります。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	117,154	137,183	118,487	141,644	98,005	123,791		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	15,000	0	61,982	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	4,161	1,000	108,712	1,001	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	4,161	16,000	108,712	62,983	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	112,993	121,183	9,775	78,661	98,005	123,791	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 569

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	過誤納保険料の還付		7,141	件
	その他 (還付加算金)			283
取組成果	例年と比較して還付金額が減少していますが、令和元年以前の水準に近づいています。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>国民健康保険料の納付後に、税金の更正申告や資格の喪失などにより、保険料額が減額となった被保険者に対し、保険料を還付しています。還付申請が無い世帯には還付発生から10か月後、1年10か月後に申請勧奨を行っています。また、帰国間際の外国人世帯には窓口で即時還付を行っています。そのほか、催告書を発送する際に、還付未済情報と照合して充当処理をしています。</p> <p>予算の執行状況については、8月末時点で53.62%となっているため、年度末までには90%以上の執行が見込まれます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>窓口や郵送による積極的な申請勧奨を行うことで、一定程度の成果が出ています。今後も還付時効を迎える前に、郵送による勧奨や来庁などで接触ができた該当世帯に対して、申請勧奨を実施していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	還付未済の縮減に向けて、引き続き充当処理などの改善策を検討していきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00590)

事務事業名称	国民健康保険退職過誤納保険料の還付			款	06	項	01	目	02	事業	001	整理番号	570
現担当課名	国保年金課		係名	国保収納係		連絡先電話番号	1243		昨年度整理番号	566			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	退職者医療制度該当者の国民健康保険料において過誤納付が生じた世帯。	根拠法令等 (1) (2)	地方税法第17条 杉並区国民健康保険条例施行規則第15条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	過誤納付となった保険料を被保険者(退職者医療)に還付する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	保険資格の変更や所得状況の確定などにより保険料額が変更され、納め過ぎとなった保険料を生じた場合、その旨を被保険者に通知する。被保険者からの申請を受け、保険料の還付を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								5.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	23	85	0	85	5	85		特記事項 執行残の理由は還付の実績によるものです。前年度事業費から増加した理由は0件であった件数が1件に増加した実績によります。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	935	935	0	0	83	83	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	958	1,020	0	85	88	168		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	23	1	0	1	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	23	1	0	1	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	935	1,019	0	84	88	168	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 570

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	過誤納保険料の還付		1	件
	その他 ()			
取組成果	退職者医療制度該当者の減少に伴い、還付件数も極少数となっています。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	国民健康保険一般過誤納保険料の還付と同様の手続きと処理を行っていますが、該当者の減少により件数は年間で1件のみとなりました。
事業の方向性・改善策	該当者の減少により還付の発生は無いと見込まれますが、確実に還付処理を実施していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	退職者医療制度は平成20年3月末で廃止されましたが、平成26年度末時点で退職被保険者等であるべき者の全員が、65歳到達などの理由により外れるまでの間は、経過措置として存続することとなっています。このため、最長で令和7年度まで制度の継続が見込まれていましたが、令和6年4月から制度を廃止する方針が示されています。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00794)

事務事業名称	保険給付費等交付金償還金			款	06	項	01	目	03	事業	001	整理番号	571
現担当課名	国保年金課		係名	管理係			連絡先電話番号	1272		昨年度整理番号	567		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	令和元年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 東京都	根拠法令等 (1) (2)	国民健康保険法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 前年度に交付された保険給付費等交付金に対して、実績等による超過交付分を返納金により精算する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 前年度に交付された保険給付費等交付金に対して、実績等による超過交付分を返納金により精算する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	257,772	401,920	401,919	469,490	469,489	1		特記事項 概算交付を受けている普通交付金の交付額再確定に伴う超過交付分の返還が増となりました。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	170	170	167	167	166	166	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	257,942	402,090	402,086	469,657	469,655	167		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	257,942	402,090	402,086	469,657	469,655	167	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 571

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	保険給付費等交付金の実績に伴う返納		6	回
	その他 ()			
取組成果	東京都からの請求に対し、適切に執行しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	昨年度に交付された保険給付費等交付金について、実績に基づく超過交付分を補正予算 (最終) に計上し、年度末までに執行します。
事業の方向性・改善策	概算で交付された保険給付費等交付金に対して、実績により超過交付分があったので、返還し精算します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	実際に対象となる経費が発生した場合に備え、科目措置します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00674)

事務事業名称	国民健康保険一般療養給付費等還付金			款	06	項	01	目	04	事業	001	整理番号	572
現担当課名	国保年金課		係名	国保給付係			連絡先電話番号	1272		昨年度整理番号	568		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成26年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	医療費の不当利得返還金において過誤納が生じた国民健康保険世帯主	根拠法令等 (1) 民法703条 (2) 国民健康保険法第59条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	被保険者に、医療費の不当利得返還金の過誤納付となった返還金を国民健康保険世帯主に還付する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	被保険者が医療費の不当利得返還金を二重納付した場合に、国民健康保険世帯主に返還金の還付処理を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	5	16	16	62	62	16		特記事項 被保険者への還付金額が増加したため、事業費が増加しました。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	83	83	83	83	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	90	101	99	145	145	99		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	1	16	1	0	1	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	1	16	1	0	1	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	90	100	83	144	145	98	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 572

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	不当利得返還金の還付		3	件
	その他 ()			
取組成果	令和3年度に納付した不当利得返還金が令和4年度に3件過誤納付であることが判明し、還付を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年度は9月時点では実績なしとなっています。
事業の方向性・改善策	今後も過誤納付の迅速な把握に努め、対象者が生じた場合は適正に還付を行います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	今後も過誤納付の迅速な把握に努め、対象者が生じた場合は適正に還付を行います。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00592)

事務事業名称	国民健康保険小切手支払未済償還金			款	06	項	01	目	05	事業	001	整理番号	573
現担当課名	国保年金課		係名	管理係			連絡先電話番号	1272		昨年度整理番号	569		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	過納付小切手支払者	根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 地方自治法施行令第165条の5
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	小切手の所持人へ適切に支払う。 適切な会計処理を行う。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区が振り出した小切手のうち一年を経過し、支払いが完了しなかったものを歳入へ組み入れ、支払いを受けていない小切手の所持人から償還の請求を受けた場合に支払う。 この事業にかかる支出は通常は生じないが、実際に発生した場合のためにあらかじめ予算措置している科目存置である。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	1	0	1	0	1		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	0	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	1	0	1	0	1		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	1	0	1	0	1	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	1	0	1	0	1	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	0	0	0	0	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 573

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	対象となる経費が無かったため、実績がありませんでした。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算 執行状況 (年度末までの 見込含む)	小切手の発行を令和4年4月以降行わなくなったため、執行見込がなくなりました。
事業の方向性・改善策	事業を廃止します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・ 内容	令和4年4月以降、小切手の発行を行わなくなったことにより、執行の見込がなくなったため、事業を廃止します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00830)

事務事業名称	その他償還金	款	06	項	01	目	06	事業	001	整理番号	574	
現担当課名	国保年金課	係名	管理係			連絡先電話番号	1272		昨年度整理番号	570		
上位施策No・施策名						予算事業区分	既定事業					
事業開始												
令和 4年度担当課名	国保年金課					事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	国、都、社会保険診療報酬支払基金	根拠法令等	(1) (2)	国民健康保険法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	過年度に交付された国庫支出金等に対して、実績等による超過交付分を返納金により精算する。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	過年度に交付された国庫支出金等に対して、実績等による超過交付分を返納金により精算する。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1								100.0	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	73	47,893	47,893	6,884	6,884	1	特記事項 新型コロナウイルス感染症対応分の災害臨時特例補助金の実績に基づく返還金が前年度に比べ減少したためです。		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85	85	83	0	83			83
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0			0
総事業費 (5+6+7)	8 千円	158	47,978	47,976	6,884	6,967	84			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0			0
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0			0
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	158	47,978	47,976	6,884	6,967			84

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 574

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	国民健康保険 (組合) 災害臨時特例補助金の実績に伴う返納	2	回	6,884
	その他 ()			
取組成果	東京都からの通知・請求に対し、適切に対応しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	交付された国民健康保険 (組合) 災害臨時特例補助金に対して、実績により超過交付分があったため、返還し精算します。また、国民健康保険財政調整交付金 (特別調整交付金) について、交付額の再算定に伴い超過交付があったため返還します。
事業の方向性・改善策	過去に交付された交付金・補助金について、実績に基づく超過交付等が判明した場合に補正予算 (最終) に計上し、年度末までに執行します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	実際に対象となる経費が発生した場合のため、科目措置します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00593)

事務事業名称	国民健康保険一時借入金利子			款	06	項	02	目	01	事業	001	整理番号	575
現担当課名	国保年金課		係名	管理係			連絡先電話番号	1272		昨年度整理番号	571		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 借入した金融機関	根拠法令等 (1) 国民健康保険法 (2) 地方自治法第215条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 金融機関へ適切に支出する。 国民健康保険事業会計における円滑な予算執行を確保する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 国民健康保険事業会計の歳計現金に不足が生じた場合に備え、地方自治法第235条の3第2項の規定により、一時借入金の借入れ限度額について議会の議決を受け定めているが、この借入れを行った場合に借入先金融機関へ利子を支払う。 この事業にかかる支出は通常は生じないが、実際に発生した場合のためにあらかじめ予算措置している科目存置である。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	1	0	1	0	1		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	0	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	1	0	1	0	1		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	1	0	1	0	1	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	1	0	1	0	1	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	0	0	0	0	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 575

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	一時借入金の実績はありませんでした。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算 執行状況 (年度末までの 見込含む)	一時借入金が発生した場合には、補正予算を計上し執行します。
事業の方向性・改善策	令和4年度は一時借入金の実績がありませんでしたが、実際に発生した場合のため予算措置します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・ 内容	一時借入金が発生した場合に備え、科目存置します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00594)

事務事業名称	国民健康保険延滞金			款	06	項	03	目	01	事業	001	整理番号	576
現担当課名	国保年金課		係名	管理係			連絡先電話番号	1272		昨年度整理番号	572		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和34年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 債権者	根拠法令等 (1) (2)	高齢者の医療の確保に関する法律 第45条 東京都分担金等に係る督促及び滞納処分並びに延滞金に関する条例 第3条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 債権者へ適切に支出する。 区は、延滞金が生じないよう適切に事務処理を行う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 国民健康保険事業会計において、支払義務が生じた債務に対し、期限を過ぎて支払った際に延滞金を支払う。 この事業にかかる支出は通常は生じないが、実際に発生した場合のためにあらかじめ予算措置している科目存置である。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	1	0	1	0	1		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	0	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	1	0	1	0	1		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	1	0	1	0	1	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	1	0	1	0	1	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	0	0	0	0	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 576

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	延滞金の実績はありませんでした。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	延滞金が生じないように適切に事務を行います。
事業の方向性・改善策	この事業にかかる支出は通常は生じませんが、実際に発生した場合のために予算措置 (科目存置) しています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	対象の支出に備え、科目存置します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00595)

事務事業名称	予備費	款	07	項	01	目	01	事業	001	整理番号	577	
現担当課名	財政課	係名							連絡先 電話番号	1423	昨年度 整理番号	573
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業			
事業開始												
令和 4年度 担当課名	財政課								事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 国民健康保険事業会計	根拠 法令 等 (1) (2)	地方自治法第217条 杉並区予算事務規則第22条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 地方自治法第217条の規定に基づき、予算外の支出または予算超過の支出に備える。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 予算外の支出に対して予備費を充当する。 予算超過の支出に対して予備費を充当する。 予備費充当は、実際に執行する予算事業科目に所要額をつげかえて行うため、本事業での決算額は常に0円である。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	195,788	0	199,999	0	200,000	特記事項 事業費計画額は、予備費充当後の予算額となっています。	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	0		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	195,788	0	199,999	0	200,000		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0		0
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	195,788	0	199,999	0	200,000		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 577

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	予備費の充当			
	その他 ()			
取組成果	国民健康保険事業費納付金後期高齢者支援金等分への支出に1千円の予備費充当を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年8月末現在、予備費の充当はありません。区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるように備えます。
事業の方向性・改善策	予備費については、本事業で直接予算を執行するのではなく、予算外の支出、予算超過が発生した他の事業に予備費を充当することで予算を執行することが可能となります。これからも区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるように備えます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	現状維持	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00596)

事務事業名称	介護保険一般事務			款	01	項	01	目	01	事業	001	整理番号	578
現担当課名	介護保険課		係名	管理係			連絡先電話番号	1313		昨年度整理番号	574		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成12年度												
令和 4年度担当課名	介護保険課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	介護保険被保険者及び介護業務従事者	根拠法令等	(1) 介護保険法 (2) 杉並区介護保険条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	円滑な介護保険事業運営のための体制を確保する。 介護保険利用者の権利擁護と事業の適正化・サービスの質を向上させる。 介護保険事業者の事故を防止する。 介護保険事業に対して区民等の意見を反映させる。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	介護保険事業運営に要する管理事務経費の執行管理を行う。 介護保険サービスにかかる苦情・要望・事故報告の対応を行う。 介護保険運営協議会の円滑な運営を行う。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								84.2
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	120,368	110,235	91,052	104,383	87,897	108,089	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	23,043	23,043	22,526	22,610	24,538	22,542	介護保険料納入通知書等の作成、印字及び封入封緘事務について、新システム導入以降、必要となった納付書の名寄せ処理を見込んだ予算を計上していましたが、名寄せ処理が必要な対象者が見込件数より大幅に減となった等により、予算執行率が低くなりました。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	143,411	133,278	113,578	126,993	112,435	130,631		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	15,440	2,890	2,890	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	15,440	2,890	2,890	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	127,971	130,388	110,688	126,993	112,435	130,631	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 578

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	介護保険資格管理・保険料賦課事務			
	介護保険収納事務			16,756
	封入封緘等事務処理委託			43,166
	介護保険運営協議会開催	3	回	980
	その他 (一般事務用品類の購入)			13,602
取組成果	被保険者への介護保険料賦課や介護給付に関する通知の印刷、封入封緘及び郵送等を着実に行いました。また、介護保険や介護保険事業者に対する苦情・相談について、令和4年度は38件の対応を行いました。介護保険運営協議会は委員22名により、3回開催しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年度8月末現在の執行状況は、前年度の同時期と比較して103%となっており、執行内容は、封入封緘等事務処理委託料、郵送費等です。介護保険運営協議会は2回開催し (6月・8月)、年度末までに計5回開催する予定です。
事業の方向性・改善策	平成12年度に介護保険制度がスタートして以来、高齢者人口の増加や多様な需要に応えるため、地域密着型サービスや総合事業の導入など、様々な制度改正に対応してきました。今後も「見える化システム」の活用、区民から寄せられた意見・要望、地域における課題分析などを通し、地域のニーズに応じた効果的なサービス提供体制の構築に取り組んでいきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00597)

事務事業名称	介護認定審査会			款	01	項	02	目	01	事業	001	整理番号	579	
現担当課名	介護保険課	係名	認定係	連絡先電話番号				1315	昨年度整理番号	575				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成11年度													
令和 4年度担当課名	介護保険課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	要介護認定申請者	根拠法令等	(1) 介護保険法 (2) 介護保険法施行令
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	要介護認定の申請をした区民が、適正な認定を迅速に受けられるようにする。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	要介護認定申請を受け、訪問調査の結果と主治医の意見書を基に介護認定審査会を実施する (審査会委員の選定、審査会資料の作成、審査会の開催、議事録作成、委員への報酬支払い)。審査会終了後、結果を認定申請者へ送付する。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								90.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	44,131	51,134	47,058	59,633	53,700	68,549	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	87,921	87,921	79,829	77,564	77,925	73,487	令和4年度は、要介護認定審査会の開催数の増加 (484回から533回へと前年度から49件、約10%の増)及び審査会委員全体会を1回開催したため (令和3年度はコロナ禍で未開催)、事業費が増加しました。
	上記以外の職員	7 千円	7,256	7,256	7,350	7,350	7,356	7,356	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	139,308	146,311	134,237	144,547	138,981	149,392		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	44,131	51,134	47,058	59,633	53,700	68,549	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	44,131	51,134	47,058	59,633	53,700	68,549	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	95,177	95,177	87,179	84,914	85,281	80,843	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 579

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	要介護認定審査会開催 (審査会出席委員延べ人数)	2,091	人	45,388
	要介護認定 (審査会判定件数)	15,991	件	6,037
	審査会委員研修会の開催 (出席委員延べ人数)	195	人	2,275
	その他 ()			
取組成果	<p>令和4年度は、審査会が533回開催され、申請から要介護認定までの期間は約40日となっています。新型コロナウイルス感染症に係る認定有効期間を12か月延長する特例措置の件数が7,843件と認定件数の約33%となり審査判定件数がコロナ禍前に比べて大幅に減少しました。審査会委員全体会 (令和5年3月25日) を開催し、杉並区の認定の傾向の周知及び審査判定のポイントについて研修を実施することで、尚一層の要介護認定の適正化を図りました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年7月末時点の予算執行率は32%です。国の通知に基づき、令和5年3月に新型コロナウイルス感染症に係る認定有効期間を12か月延長する特例措置を原則終了したことにより、審査判定件数が増加しています。そのため、令和5年度は7月末時点で審査会をすでに212回開催しており、令和4年度の同時期に比べると42件、25%増加しています。</p> <p>また、令和6年1月13日に審査会委員全体会の開催を予定しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>尚一層の要介護認定の適正化を図るため、審査会委員全体会等で杉並区の認定の傾向及び審査判定のポイントについて周知を行っていきます。また、事業者等から提出された認定調査票について、区職員が全件点検を行う等、審査会に対して正確な要介護認定の情報を提供するよう努めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00598)

事務事業名称	介護認定調査			款	01	項	02	目	02	事業	001	整理番号	580
現担当課名	介護保険課		係名	認定係			連絡先電話番号	1324		昨年度整理番号	576		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成11年度												
令和 4年度担当課名	介護保険課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	要介護認定申請者	根拠法令等	(1) 介護保険法 (2) 介護保険法施行令
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	要介護認定の申請をした区民が、適正な認定を迅速に受けられるようにする。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	認定申請を受け、調査を実施する (委託事業者へ調査依頼、記載済調査票の受領及び内容点検、事業者との契約・委託料支払、未提出調査票の督促、職員による認定調査)。 主治医意見書を作成する (主治医への記載依頼、意見書の受領、記載漏れ点検、手数料の支払い、意見書の督促)。 認定調査員の新規・現任研修を実施する (事業者へ周知、研修の実施、東京都へ報告)。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								90.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	185,776	212,220	189,427	222,974	201,776	274,675	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	43,961	43,961	39,931	38,815	39,004	36,768	
	上記以外の職員	7 千円	29,024	29,024	29,400	29,400	29,424	29,424	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	258,761	285,205	258,758	291,189	270,204	340,867		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	185,776	212,220	189,427	222,974	201,776	274,675	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	185,776	212,220	189,427	222,974	201,776	274,675	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	72,985	72,985	69,331	68,215	68,428	66,192	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 580

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	要介護認定調査委託	15,027	件	111,436
	要介護認定に要する主治医意見書作成依頼	17,207	件	86,151
	認定調査事務			4,149
	認定調査員研修の開催			40
	その他 ()			
取組成果	<p>認定調査員現任研修は、新型コロナウイルス感染症対策として受講者数を減らし令和4年11月18日に実施しました。研修開催に当たり認定調査員テキスト等に沿った調査を適切に進められるよう区独自の研修用テキストを改訂し、その解説及び録画による認定調査（聞き取り）の実演と受講者も実際に聞き取り練習を行い、研修終了後のアンケートでは97%の参加者から大変参考になったまたは参考になったとの回答を得ることができました。終了後に寄せられた質問に対する回答については情報紙「ナミワン」特別号を発行し、参加者のみならず多くの調査員に周知できるよう努めました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年7月末時点の予算執行率は29%です。国の通知に基づき、令和5年3月に新型コロナウイルス感染症に係る認定有効期間を12か月延長する特例措置を原則終了しました。これに伴い、令和5年7月末時点で、認定調査の委託件数が、前年同時期比で21%増加しています。</p> <p>また、令和5年11月30日に認定調査員の現任研修を開催します。令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策として参加人数を減らしましたが、令和5年度はコロナ禍前の水準の100名程度の参加者を見込んでいます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>令和2年度から4年度は、新型コロナウイルス感染症に係る認定有効期間を12か月延長する特例措置を実施したことにより、認定調査の委託件数が減少しました（令和元年度18,857件、令和4年度15,027件）。特例措置は令和5年3月に原則終了したため、令和5年度は認定調査件数が大幅に増加し、認定調査の遅延が発生しています。一刻も早い遅延解消のため、認定調査委託先の開拓を推進しつつ、区職員の認定調査件数を増やしていきます。また、認定調査員の現任研修に、新規で認定調査を受託した事業者等にも参加を働きかけ、認定調査員全体のレベルアップを図ります。更に、事業者等から提出される認定調査票は引き続き区職員が全件点検を行い、認定調査の質の向上に努めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>新型コロナウイルス感染症に係る認定有効期間を12か月延長する特例措置が令和5年3月で原則終了したため、令和6年度は令和5年度よりも要介護認定申請件数が減少する見込みであることから、予算は縮小となる予定です。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00600)

事務事業名称	介護サービス費等の支給			款	02	項	01	目	01	事業	001	整理番号	582	
現担当課名	介護保険課	係名	給付係	連絡先電話番号				1334	昨年度整理番号	578				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成12年度													
令和 4年度担当課名	介護保険課								事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	介護保険サービス利用者、介護保険サービス事業者	根拠法令等	(1) 介護保険法第40～50条 (2) 介護保険法施行令第15～22条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	適正な介護サービス費等を支払うことにより、介護保険サービス利用者の生活の安定と、事業者の健全な事業運営を図る。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	介護サービス費等の保険者負担を、現物給付の場合は東京都国民健康保険団体連合会を通じて各事業者に支払う。また、償還払いの場合は、区が直接利用者に支払う。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								93.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	34,819,363	37,393,221	35,881,654	38,671,948	36,329,887	40,029,128	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	12,314	10,204	10,012	10,012	9,982	9,982	
	上記以外の職員	7 千円	363	4,354	4,410	5,329	5,333	5,333	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	34,832,040	37,407,779	35,896,076	38,687,289	36,345,202	40,044,443		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	12,889,181	14,030,617	13,527,751	14,506,247	13,651,000	15,009,042	
	その他の補助金等	11 千円	15,091,723	15,450,847	14,850,112	16,269,715	15,340,846	17,069,617	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	27,980,904	29,481,464	28,377,863	30,775,962	28,991,846	32,078,659	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	6,851,136	7,926,315	7,518,213	7,911,327	7,353,356	7,965,784	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 582

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	居宅介護サービス費の支給	444,667	件	18,786,760
	施設介護サービス費の支給	33,997	件	9,704,161
	居宅介護住宅改修費の支給	929	件	73,539
	居宅介護福祉用具購入費の支給	1,445	件	47,211
	その他 (居宅介護サービス計画費、地域密着型介護サービス費ほか)			7,718,216
取組成果	<p>令和4年度の事業実績は、要介護認定を受けたサービス受給者数の増加により、おおむね件数、事業費とも各事業において昨年度より増加しました。各事業者から提出される書類のチェックを行い、適正給付に努めました。また利用者からの問い合わせについても、適正利用となるように案内をするとともに、介護給付費の通知を行い、利用サービスとそれにかかった費用を確認することによる意識づけを図りました。その上で、円滑に介護サービス費等を支払うことにより、介護保険サービス利用者の生活の安定と事業者の健全な事業運営を図ることができました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年度8月末時点の執行状況は、前年同時期と比較して103%です。サービス費の支払いは、国民健康保険団体連合会の請求により、執行しています。福祉用具費と住宅改修費は給付内容についての審査を職員が適切に行い、必要に応じて理学療法士の現地調査を実施した上で、事業者からの請求に基づき、迅速な支払いを行っています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>介護保険サービス費の保険者負担分を支払う事業であり、今後もサービス利用者の増加に伴い、事業規模の拡大が予想されるため、適正なサービスの利用が行われるよう、縦覧点検、医療情報との突合などの給付適正化事業を効果的に実施していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>介護サービス利用者の増加に伴い、長期的には事業費の増加傾向が予測されるものの、令和6年度予算は現状維持で対応可能と見込んでいます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00601)

事務事業名称	介護予防サービス費等の支給			款	02	項	01	目	02	事業	001	整理番号	583
現担当課名	介護保険課		係名	給付係			連絡先電話番号	1334		昨年度整理番号	579		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成12年度												
令和 4年度担当課名	介護保険課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	介護保険サービス利用者、介護保険サービス事業者	根拠法令等	(1) 介護保険法第52～60条 (2) 介護保険法施行令第23～29条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	適正な介護予防サービス費等を支払うことにより、介護保険サービス利用者の生活の安定と、事業者の健全な事業運営を図る。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	介護予防サービス費等の保険者負担を、現物給付の場合は東京都国民健康保険団体連合会を通じて各事業者に支払う。また、償還払いとして区が直接利用者に支払う。	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								84.6
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	1,039,232	1,143,134	1,034,788	1,189,416	1,005,968	1,232,682		特記事項 新型コロナウイルス感染症の収束によるサービス利用増加を見込み、予算を前年度比増で計上していましたが、前年度と同水準の支給件数、支給額にとどまったため、執行率が低くなりました。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	11,080	10,204	10,012	10,012	9,982	9,982	
	上記以外の職員	7 千円	2,902	4,354	4,410	4,410	4,414	4,414	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,053,214	1,157,692	1,049,210	1,203,838	1,020,364	1,247,078		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	384,106	428,675	389,860	446,031	377,820	462,258	
	その他の補助金等	11 千円	450,639	472,158	428,673	500,214	426,803	525,559	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	834,745	900,833	818,533	946,245	804,623	987,817	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	218,469	256,859	230,677	257,593	215,741	259,261	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 583

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	介護予防サービス費の支給	51,208	件	796,480
	介護予防サービス計画費の支給	28,351	件	144,965
	介護予防住宅改修費の支給	510	件	44,187
	介護予防福祉用具購入費の支給	378	件	9,826
	その他 (地域密着型介護予防サービス費ほか)			10,510
取組成果	<p>令和4年度の事業実績は、支給件数、事業費とも前年度とほぼ横ばいでした。令和4年度において給付の適正化について、保険者による縦覧点検への取組を開始し、介護給付費通知を利用者に発送することにより制度の適正利用意識の啓発に努めました。その上で、円滑に介護予防サービス費を支払うことにより、介護保険サービス利用者の生活の安定と、事業者の健全な事業運営を図ることができました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年度8月末時点の予算執行状況は、前年同時期と比較して96%です。サービス費の支払いは、国民健康保険団体連合会の請求により、執行しています。福祉用具費と住宅改修費は給付内容についての審査を職員が適切に行い、必要に応じて理学療法士の現地調査を実施した上で、事業者からの請求に基づき、迅速な支払いを行っています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>介護保険サービス費の保険者負担分を支払う事業であり、今後もサービス利用者の増加に伴い、事業規模の拡大が予想されるため、適正なサービスの利用が行われるよう、縦覧点検、医療情報との突合などの給付適正化事業を効果的に実施してまいります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>介護サービス利用者の増加に伴い、長期的には事業費の増加傾向が予測されるものの、令和6年度予算は現状維持で対応可能と見込んでいます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00602)

事務事業名称	介護報酬審査支払手数料			款 02 項 01 目 03 事業 001	整理番号	584	
現担当課名	介護保険課	係名	給付係	連絡先電話番号	1334	昨年度整理番号	580
上位施策No・施策名				予算事業区分	既定事業		
事業開始	平成12年度						
令和 4年度担当課名	介護保険課			事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	東京都国民健康保険団体連合会	根拠法令等	(1) (2)	介護保険法第41条第10項
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	事業者へ適正に介護給付費の支払を行う。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	東京都国民健康保険団体連合会と契約し、介護報酬明細書の審査・支払事務を委託する。	指標説明	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								95.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	42,260	45,924	44,179	47,604	45,212	48,706	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	850	850	834	834	832	832	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	43,110	46,774	45,013	48,438	46,044	49,538		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	15,625	17,221	16,644	17,852	16,989	18,265	
	その他の補助金等	11 千円	18,337	18,967	18,283	20,020	19,084	20,765	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	33,962	36,188	34,927	37,872	36,073	39,030	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	9,148	10,586	10,086	10,566	9,971	10,508	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 584

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	介護報酬審査事務委託		739,854	件
	その他 ()			
取組成果	<p>介護事業者からの報酬請求の審査・支払事務を東京都国民健康保険団体連合会（国保連）に委託し、審査支払手数料を国保連へ支払っています。適正に審査支払手数料を支払うことにより、円滑に介護保険事業の運営を図ることができています。令和4年度の審査件数は739,854件で、前年度より増加しています。国保連との連携においては、給付適正化関連システム研修会に4回職員が参加しました。うち1回は国保連担当者の個別訪問による保険者支援を受け、適正化のために保険者が審査確認するポイントについて理解を深めるとともに、意見の交換を行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年度8月末時点の予算執行状況は、前年同時期と比較して102%です。国民健康保険団体連合会からの請求により、執行しています。
事業の方向性・改善策	今後も、報酬請求の審査・支払事務を東京都国民健康保険団体連合会に委託することにより、迅速かつ適正な事務の執行を図っていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	介護サービス利用者の増加に伴い、審査件数及び支払件数は増加することが予想され、事業費は拡大する見込みです。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00603)

事務事業名称	特定入所者介護サービス費等の支給			款	02	項	01	目	04	事業	001	整理番号	585
現担当課名	介護保険課		係名	給付係			連絡先電話番号	1334		昨年度整理番号	581		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成12年度												
令和 4年度担当課名	介護保険課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	介護保険施設サービス利用の低所得者	根拠法令等 (1) (2)	介護保険法第40条、51条の3及び4、52条、61条の3及び4
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	施設に入所している低所得者の食費や居住費を軽減することで、安心して施設サービスを使えるようにする。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	施設サービス、ショートステイ等を利用した場合に、食費及び居住費又は滞在費の補足給付をする。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1								84.7	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	645,249	567,575	533,166	532,235	450,877	544,687	特記事項 令和3年度の制度改正により、対象となる利用者が減少したため、執行率が低くなりました。		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	24,044	20,407	27,532	20,023	26,285			19,963
	上記以外の職員	7 千円	1,814	2,177	2,205	2,205	2,207			2,207
総事業費 (5+6+7)	8 千円	671,107	590,159	562,903	554,463	479,369	566,857			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	238,573	212,841	200,872	199,589	169,422			204,259
	その他の補助金等	11 千円	281,609	234,431	220,734	223,834	191,132			232,229
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	520,182	447,272	421,606	423,423	360,554			436,488
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	150,925	142,887	141,297	131,040	118,815			130,369

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 585

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	特定入所者介護サービス費の支給	14,444	件	450,877
	その他 ()			
取組成果	<p>令和3年度の制度改正で、資産要件が一律「預貯金額が単身で1,000万円以下、夫婦で2,000万円以下」だったところ区分の細分化がされ、最上位の階層で「預貯金額が単身で500万円以下、夫婦で1,500万円以下」となり、制度の対象外となる利用者が出たため、前年度に引き続き、支給件数、事業費ともに減少となりました。制度の周知について、介護保険利用者ガイドブック、区公式ホームページへの掲載を継続して行っています。審査においては、申請者が挙証資料を揃えることを原則としながらも、それが難しい場合は金融資産調査や年金調査を行い、効率化を図りました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年度8月末時点の執行状況は、前年同時期と比較して102%です。新年度の有効期間開始日である8月1日に向けて、5月末に更新者に一斉通知を発送し、6月と7月で約1,500件の審査を行い、新しい負担限度額認定証を発行しました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>介護保険法に定められた制度であり、事業は現状維持で継続の方向性です。年度更新時には1カ月半の短い期間で約1,500件の審査を行う必要があることから、詳細な確認が必要な申請と不要な申請の仕分けを行う仕組みとするなど、より一層の事務改善を行います。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>令和3年度の法改正による資産要件の見直しにより認定対象外となった方が、一定期間経過後に資産減少により再度対象者となる可能性があるため、長期的には事業費が増加傾向になると予測されるものの、令和6年度予算は現状維持で対応可能と見込んでいます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00604)

事務事業名称	高額介護サービス費等の支給			款	02	項	02	目	01	事業	001	整理番号	586	
現担当課名	介護保険課	係名	給付係	連絡先電話番号				1334	昨年度整理番号	582				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成12年度													
令和 4年度担当課名	介護保険課							事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 介護サービス利用者	根拠法令等 (1) 介護保険法第51、61条 (2) 介護保険法施行令第22条の2、29条の2
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 介護保険サービス利用者の自己負担の軽減を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 介護サービス費等の費用として支払った自己負担額が一定額を超えた場合、超えた額について高額介護サービス費として支給する。	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								92.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	1,427,105	1,394,054	1,370,574	1,400,674	1,287,999	1,433,450	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	15,305	14,455	15,518	14,183	15,305	14,141	
	上記以外の職員	7 千円	1,088	1,088	1,103	1,103	1,103	1,103	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,443,498	1,409,597	1,387,195	1,415,960	1,304,407	1,448,694		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	527,606	522,771	516,367	525,253	483,979	537,545	
	その他の補助金等	11 千円	616,914	575,798	567,012	589,061	544,295	611,158	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	1,144,520	1,098,569	1,083,379	1,114,314	1,028,274	1,148,703	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	298,978	311,028	303,816	301,646	276,133	299,991	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 586

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	高額介護サービス費の支給		87,299	件
	その他 ()			
取組成果	<p>令和3年度の制度改正により、それまでは負担上限額の最高額が44,400円であったところ、現役並み所得者において、負担上限額の最高額が140,100円となりました。このことにより、支給件数、事業費ともに令和3年度に引き続き減少していますが、長い目で見ると高齢者人口や介護サービス利用者の増加に伴い、事業費は増加に転じることが予測されます。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年度8月末時点の執行状況は、前年同時期と比較して105%です。毎月の給付実績データに基づき、執行しています。
事業の方向性・改善策	介護保険法に基づき実施している事業として、引き続き適正に執行していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>介護保険法に基づき実施している事業であり、利用者負担軽減のため、今後も継続して事業を実施します。介護サービス利用者の増加に伴い、長期的には事業費の増加傾向が予測されるものの、令和6年度予算は現状維持で対応可能と見込んでいます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00605)

事務事業名称	高額医療合算介護サービス等給付費			款	02	項	02	目	02	事業	001	整理番号	587
現担当課名	介護保険課		係名	給付係		連絡先電話番号	1334		昨年度整理番号	583			
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成21年度												
令和 4年度担当課名	介護保険課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	介護サービス利用者	根拠法令等 (1) (2)	介護保険法第51条の2、61条の2
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	介護保険サービス利用者の自己負担の軽減を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	高額療養費と高額介護 (予防) サービス費の支給を受けてもなお残る医療と介護の1年間の自己負担額の合算額について、限度額を設け、超えた部分について支給する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								89.8
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	209,611	227,898	208,128	233,710	209,761	237,963	特記事項 新型コロナウイルス感染症の収束によるサービス利用増加を見込み、予算を前年度比増で計上していましたが、支給件数は増加したものの、事業費が前年度並みだったため、執行率が低くなりました。	
人件費	6 千円	5,952	5,952	5,840	5,840	5,823	5,823		
	7 千円	726	726	735	735	736	736		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	216,289	234,576	214,703	240,285	216,320	244,522		
財源	9 千円	0	0	0	0	0	0		
	10 千円	77,501	85,463	78,413	87,642	78,820	89,237		
	11 千円	91,667	94,133	86,207	98,287	88,721	101,457		
	12 千円	169,168	179,596	164,620	185,929	167,541	190,694		
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	47,121	54,980	50,083	54,356	48,779	53,828		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 587

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	高額医療合算介護サービス費の支給	5,468	件	209,761
	その他 ()			
取組成果	<p>制度は対象者を保険者側で抽出するものであるため、広く周知して申請を促すものではありませんが、通知を送付する際に、国保年金課国保給付係、高齢者医療係と連絡を取りながら、問合せ対応がスムーズにできるようにしました。令和4年度の支給件数は前年度より増加したものの、事業費は前年度並みでした。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年8月末時点の執行状況は、前年同時期と比較して101%です。
事業の方向性・改善策	介護保険法に基づき実施している事業として、引き続き適正に執行していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>介護サービス利用者の増加に伴い、長期的には事業費の増加傾向が予測されるものの、令和6年度予算は現状維持で対応可能と見込んでいます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00606)

事務事業名称	介護保険給付費準備基金の積立			款	03	項	01	目	01	事業	001	整理番号	588
現担当課名	介護保険課		係名	管理係			連絡先電話番号	1313		昨年度整理番号	584		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成12年度												
令和 4年度担当課名	介護保険課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 第1号被保険者	根拠法令等 (1) (2)	杉並区介護給付費準備基金条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 区の介護保険財政の安定的運営を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 介護保険の事業運営期間 (同一保険料基準額の3年間) における財政の均衡を保つためにこの基金を設置し、介護保険事業会計に生じた歳計剰余金 (第1号保険料相当分) を積み立てる。 介護保険の保険給付及び地域支援事業に要する費用に不足が生じた場合、基金を取り崩して財源に充てる。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1								100.0	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	1,602,172	1,270,644	1,270,644	913,546	913,546	115,172		特記事項 毎年度決算の結果生じた第1号保険料分の歳計剰余金を基金に積み立てています。	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	1,701	1,701	1,669	1,669	1,664	1,664		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,603,873	1,272,345	1,272,313	915,215	915,210	116,836			
財源	受益者負担分	9 千円	1,600,649	1,269,593	1,268,085	911,922	910,356	112,138		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	1,523	1,051	2,559	1,624	3,190	3,034		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	1,602,172	1,270,644	1,270,644	913,546	913,546	115,172		
	差引: 一般財源 (8-12)	13 千円	1,701	1,701	1,669	1,669	1,664	1,664		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 588

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	介護保険給付費準備基金の積立 (保険料積立分)			
	介護保険給付費準備基金の積立 (利子積立分)			3,190
	その他 ()			
取組成果	<p>第8期介護保険事業計画の計画期間 (令和3~5年度の3年間) 中の財政運営の安定化を図るため、介護保険給付費準備基金に、介護保険事業会計に生じた歳計剰余金 (第1号保険料相当分) 及び基金運用から発生した利子を積み立てました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年7月末現在の予算執行率は0%です。年度末に、基金運用から発生した利子も合わせて介護保険給付費準備基金に積み立てる予定です。</p>
事業の方向性・改善策	<p>第8期計画では、基金の約46%を取り崩し、基準月額を第7期と同額の6,200円とし、保険料の増加を抑制しています。今後も計画的な積立を行い、適正な介護保険事業会計の運営に努めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00614)

事務事業名称	過誤納介護保険料の還付			款	05	項	01	目	01	事業	001	整理番号	600
現担当課名	介護保険課		係名	資格保険料係			連絡先電話番号	1326		昨年度整理番号	596		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成12年度												
令和 4年度担当課名	介護保険課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 介護保険の被保険者	根拠法令等 (1) (2)	介護保険法第139条第2項 介護保険法施行規則第156条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 過誤納介護保険料の適正な還付支出を行う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 被保険者の資格喪失等による過誤納保険料の還付を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								84.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	14,453	18,100	14,832	14,100	11,971	14,100		特記事項 令和3年度当初に還付件数が急増し補正予算を組んだ事実を踏まえ、令和4年度も同程度の件数まで増加する見込みを立てましたが、実際の件数及び金額は減少したため予算執行率は78.7%になりました。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	2,126	1,786	2,670	2,086	1,996	2,080	
	上記以外の職員	7 千円	435	363	0	0	3,678	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	17,014	20,249	17,502	16,186	17,645	16,180		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	17,014	20,249	17,502	16,186	17,645	16,180	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 600

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	被保険者の資格喪失等による過誤納保険料の還付(過年度分)		1,273	件
	その他 ()			
取組成果	<p>介護保険料について過誤納金があった場合、当該年度の歳入予算（保険料）から還付するのが原則ですが、出納整理後は歳出予算から還付を行っています。令和4年度は令和3年度の執行状況から、過年度の還付件数が増加すると予想していましたが、実績としては件数・金額共に減少しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>還付支払いは、月2回実施し迅速に支払いができるよう処理を行っており、請求方法をわかりやすく案内するとともに、申請に対しては正確な事務処理を実施し速やかに行えるよう努めます。また、ここ数年、請求件数の増減の変化が激しいため、滞りなく執行できるよう予算管理に努めます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>毎年7月の保険料本決定通知発送以降より処理件数が増加する傾向があるため、今後も係内の応援体制にて対応していきます。また、還付事務における口座入力作業等については、RPAの導入等により一層の効率化を図っていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>杉並区の介護保険資格者は毎年増加傾向にあり、また年度によって還付件数・金額の増減が激しいため、令和5年度予算の方向性は現状維持としつつ、適切な執行ができるよう常に還付件数や支出金額を確認していきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00615)

事務事業名称	介護保険事業会計国庫支出金等返還金			款	05	項	01	目	02	事業	001	整理番号	601
現担当課名	介護保険課		係名	管理係			連絡先電話番号	1313		昨年度整理番号	597		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成12年度												
令和 4年度担当課名	介護保険課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象 国、東京都及び社会保険診療報酬支払基金	根拠法令等 (1) (2)	介護保険法第121～126条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 前年度以前の超過交付額の返還を行う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 補助を受けた国庫支出金等の超過交付金の返還を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1								100.0	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	175,114	464,303	464,302	412,044	412,044	1	特記事項 毎年度、決算の結果、超過となった交付金額を返還しています。		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	1,701	1,701	1,669	1,669	1,664			1,664
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0			0
総事業費 (5+6+7)	8 千円	176,815	466,004	465,971	413,713	413,708	1,665			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0			0
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0			0
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	176,815	466,004	465,971	413,713	413,708			1,665

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 601

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	国庫支出金の返還	4	件	244,944
	都支出金の返還	2	件	98,586
	社会保険診療報酬支払基金支出金の返還	2	件	68,514
	その他 ()			
取組成果	<p>介護給付費等に対する国庫負担金等は、対象支出年度中に、計画の支出額に既定の交付率を乗じた金額で交付されます。年度が終了して対象期間中の支出額が確定した後、実績額を報告し、超過交付となる金額を返還します。</p> <p>令和3年度対象分の超過交付額を令和4年度に返還しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年7月末現在の予算執行率は0%です。実績による確定交付額に基づき、国庫支出金等の超過交付額を最終補正で予算計上する予定です。
事業の方向性・改善策	介護保険法に定められている介護給付費及び地域支援事業に要した経費に対する超過交付額の返還を行う事業であり、当該事業を実施することにより、概算で受領する当初交付額から、実績による確定交付額に調整します。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00616)

事務事業名称	介護保険事業会計小切手支払未済償還金			款	05	項	01	目	03	事業	001	整理番号	602	
現担当課名	介護保険課	係名	管理係	連絡先電話番号	1313			昨年度整理番号	598					
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成12年度													
令和 4年度担当課名	介護保険課							事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	小切手の所持人	根拠法令等	(1) (2)	地方自治法施行令第165条5
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	地方自治法施行令第165条の5に規定する、振り出した日から1年を経過して支払いを受けていない場合による利得償還要求に対する償還を行う。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区が振り出した日から1年を経過して支払いを受けていない小切手の所持人から償還の請求を受けた場合に支払う。 この事業にかかる歳出は通常は生じないが、実際に発生した場合のためにあらかじめ予算措置している科目存置である。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	1	0	1	0	1		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	0	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	1	0	1	0	1		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	1	0	1	0	1	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 602

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	令和4年度の実績はありませんでした。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年7月末現在の予算執行率は0%です。
事業の方向性・改善策	令和4年度はこの事業に係る歳出が発生しませんでした、実際に発生した場合のため、予算措置しています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00617)

事務事業名称	介護保険事業会計一時借入金利子			款	05	項	02	目	01	事業	001	整理番号	603
現担当課名	介護保険課		係名	管理係			連絡先電話番号	1313		昨年度整理番号	599		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成12年度												
令和 4年度担当課名	介護保険課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 介護保険会計の健全な運営のため、借り入れをした場合の利子	根拠法令等 (1) (2)	地方自治法第215条第6号 地方自治法第235条の3
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 地方自治法第215条第6号、第235条の3に規定する一時借入金に対する利子の支払いを行う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 介護保険会計の健全な運営のため、利子が発生した場合に処理する。 この事業にかかる歳出は通常は生じないが、実際に発生した場合のためにあらかじめ予算措置している科目存置である。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	1	0	1	0	1		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	0	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	1	0	1	0	1		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	1	0	1	0	1	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 603

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	令和4年度の実績はありませんでした。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年7月末現在の予算執行率は0%です。
事業の方向性・改善策	令和4年度はこの事業に係る歳出が発生しませんでした、実際に発生した場合のため、予算措置しています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00618)

事務事業名称	介護保険事業会計延滞金			款	05	項	03	目	01	事業	001	整理番号	604
現担当課名	介護保険課		係名	管理係			連絡先電話番号	1313		昨年度整理番号	600		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成12年度												
令和 4年度担当課名	介護保険課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 償還金、利子及び割引率	根拠法令等 (1) (2)	各負担金、交付金等の交付要綱等
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 区が支払うべき延滞金 (負担金や交付金等の返還に当たり国や都が指定した納期限を越えた場合に生じるもの) の支出を行う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 区が支払うべき延滞金の支出を行う。 この事業にかかる歳出は通常は生じないが、実際に発生した場合のためにあらかじめ予算措置している科目存置である。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	1	0	1	0	1		特記事項
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	0	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	1	0	1	0	1		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	1	0	1	0	1	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 604

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	令和4年度の実績はありませんでした。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年7月末現在の予算執行率は0%です。
事業の方向性・改善策	令和4年度はこの事業に係る歳出が発生しませんでした、実際に発生した場合のため、予算措置しています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00619)

事務事業名称	一般会計繰出金			款	05	項	04	目	01	事業	001	整理番号	605
現担当課名	介護保険課		係名	管理係			連絡先電話番号	1313		昨年度整理番号	601		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成12年度												
令和 4年度担当課名	介護保険課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 繰出金	根拠法令等 (1) 介護保険法第124条 (2) 介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令第3条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 介護保険事業に対する一般会計の負担を法で定められた金額に精算する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 前年度に一般会計より介護保険事業会計へ繰り入れた繰入金〔介護給付費繰入金、地域支援事業繰入金 (介護予防・日常生活支援総合事業、包括的支援事業、その他地域支援事業)、事務費等繰入金、低所得者保険料軽減繰入金〕の超過分について、一般会計へ返還を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	370,882	936,412	936,411	409,790	409,790	1	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	1,275	1,275	1,251	1,251	1,248	1,248	毎年度、決算の結果、超過となった一般会計繰入金を返還しています。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	372,157	937,687	937,662	411,041	411,038	1,249		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	372,157	937,687	937,662	411,041	411,038	1,249	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 605

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)	
	介護給付費繰入金の返還		1	件	211,234
	事務費等繰入金の返還		1	件	160,855
	地域支援事業繰入金の返還		3	件	37,701
	その他 ()				
取組成果	<p>令和3年度に一般会計より介護保険事業会計へ繰り入れた繰入金〔介護給付費繰入金、地域支援事業繰入金（介護予防・日常生活支援総合事業、包括的支援事業、その他地域支援事業）、事務費等繰入金〕の超過分について、令和4年度に一般会計へ返還を行いました。</p> <p>なお、低所得者保険料軽減繰入金の返還については、令和4年度は実績がありませんでした。</p>				

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年7月末現在の予算執行率は0%です。決算額に基づき、最終補正で予算計上する予定です。
事業の方向性・改善策	<p>前年度に一般会計より介護保険事業会計へ繰り入れた金額（繰入金）のうち、法定負担割合を超過する分を一般会計に返還（繰出）するもので、介護保険事業会計上、必ず行わなければならない事業です。繰出額は、介護（予防）給付等の実績に左右されるもので、当初から過不足のない予算規模を見積もることは困難であり、決算額に基づいて、毎年度最終補正で予算を計上しています。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00620)

事務事業名称	予備費	款	06	項	01	目	01	事業	001	整理番号	606	
現担当課名	財政課	係名					連絡先 電話番号	1423	昨年度 整理番号	602		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業			
事業開始	平成15年度											
令和 4年度 担当課名	財政課						事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 介護保険事業会計	根拠 法令 等 (1) (2)	地方自治法第217条 杉並区予算事務規則第22条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 地方自治法第217条の規定に基づき、予算外の支出または予算超過の支出に備える。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 予算外の支出に対して予備費を充当する。 予算超過の支出に対して予備費を充当する。 予備費充当は、実際に執行する予算事業科目に所要額をつけかえて行うため、本事業での決算額は常に0円である。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	113,043	0	131,486	0	200,000	特記事項 事業費計画額は、予備費充当後の予算額となっています。	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	0		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	113,043	0	131,486	0	200,000		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	113,043	0	131,486	0		200,000

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 606

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	予備費の充当			
	その他 ()			
取組成果	介護保険事業会計国庫支出金等返還金に68,514千円の予備費充当を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年8月末現在、予備費の充当はありません。区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるように備えます。
事業の方向性・改善策	予備費については、本事業で直接予算を執行するのではなく、予算外の支出、予算超過が発生した他の事業に予備費を充当することで予算を執行することが可能となります。これからも区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるように備えます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	現状維持	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00621)

事務事業名称	後期高齢者医療一般事務			款	01	項	01	目	01	事業	001	整理番号	607
現担当課名	国保年金課		係名	高齢者医療係			連絡先電話番号	1269		昨年度整理番号	603		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成20年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	75歳以上及び65歳以上75歳未満で政令で定める程度の障害がある旨東京都後期高齢者医療広域連合の認定を受けた者	根拠法令等 (1) 高齢者の医療の確保に関する法律・同施行令・同施行規則 (2) 杉並区後期高齢者医療に関する条例・同施行規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	高齢者の心身の特性や生活実態などを踏まえて、高齢者が必要な医療を適正に受けられるよう、制度の運用に努める。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	東京都後期高齢者医療広域連合との役割分担により、区は保険証の引渡し、加入や資格喪失届出、各種申請の受付及び保険料の徴収を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)		
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画				
活動指標 (1)	1								95.1		
活動指標 (2)	2										
成果指標 (1)	3										
成果指標 (2)	4										
事業費	5 千円	172,003	157,298	153,337	201,400	191,533	167,800	特記事項			
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	85,030	69,980	68,913	62,778	62,625	57,644	令和4年度は、被保険者証の一斉更新及び令和4年10月から新たに導入された2割負担の被保険者証の切換えがあったため、通信運搬費が増加しました。		
	上記以外の職員	7 千円	7,982	5,442	3,675	4,410	4,414	5,517			
総事業費 (5+6+7)	8 千円	265,015	232,720	225,925	268,588	258,572	230,961				
財源	受益者負担分	9 千円	15	1	20	0	0	0			
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0			
	その他の補助金等	11 千円	3,344	0	0	0	0	0			
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	3,359	1	20	0	0	0			
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	261,656	232,719	225,905	268,588	258,572	230,961				

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 607

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	収納手数料、収納媒体作成委託及び口座振替処理事務委託			2,316
	各種通知、被保険者証等郵送			62,634
	後期高齢者医療業務委託設計及び後期高齢者医療業務委託			108,267
	その他 (保険料当初通知封入封緘委託ほか一般管理業務)			18,316
取組成果	<p>後期高齢者の医療を確保するため東京都後期高齢者医療広域連合と連携し、被保険者資格の管理、医療給付に係る申請等の受付及び保険料の徴収に係る事務を行いました。 なお、一部の専門定型業務については、業務委託を実施しています。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>被保険者資格の管理、医療給付に係る申請等の処理および保険料の徴収を、遅滞なく適切に行いました。</p> <p>保険料については、現年度分保険料の未納者に対する早期着手、高額滞納者等に対する滞納処分等の強化、納付センターを活用した納付勧奨のほか、10月からスマートフォン決済アプリの導入およびpipitLINQによる預貯金調査を導入しました。また、令和6年1月からweb口座振替受付サービスを計画どおり導入するなど、より一層の収納率向上に取り組みました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>被保険者数増に伴い事業規模が大きくなりますが、事務の効率化や合理化を進めることで、資格、給付、保険料事務を遅滞なく適切に行っていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>法に基づく事務であるため保険制度としての根幹的な部分の改善は困難ですが、運営主体である東京都後期高齢者医療広域連合とも連携し業務の効率化を進めています。</p> <p>しかし、被保険者数の増加、法改正に伴う新規事務の増加等により、事業コストとしては増加が見込まれます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00622)

事務事業名称	葬祭費の支給			款	02	項	01	目	01	事業	001	整理番号	608
現担当課名	国保年金課		係名	高齢者医療係			連絡先電話番号	1269		昨年度整理番号	604		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成22年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	後期高齢者医療制度被保険者の葬祭を執行した者	根拠法令等	(1) (2)	東京都後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例 杉並区後期高齢者医療葬祭費及び付加給付金支給事務要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	後期高齢者の葬祭執行者に葬祭費を支給する。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	後期高齢者の葬祭執行者に対し、東京都後期高齢者医療広域連合の条例による5万円の葬祭費と、杉並区としての付加給付金2万円を支給する。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	215,880	225,190	225,190	241,710	241,710	234,780	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	425	2,126	2,086	2,086	2,080	2,080	
	上記以外の職員	7 千円	1,088	0	1,103	1,103	1,103	1,839	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	217,393	227,316	228,379	244,899	244,893	238,699		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	165,350	157,500	160,850	163,100	172,650	167,700	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	165,350	157,500	160,850	163,100	172,650	167,700	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	52,043	69,816	67,529	81,799	72,243	70,999	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 608

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	葬祭費の支給		3,453	件
	その他 ()			
取組成果	被保険者の葬祭執行者からの請求に基づき、葬祭費を支給しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	現在の予算執行率は42.1%です。例年と同程度の執行率であり、今後予算不足が想定される場合は補正予算を組むなどの対応をしていきます。
事業の方向性・改善策	今後、団塊の世代が後期高齢者となり被保険者が増加することに伴い、支給件数の増加が見込まれます。支給件数が増加しても、適切な時期に正確な支給を実施していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	今後、被保険者が増加することに伴い支給件数の増加が見込まれます。被保険者の増加率、過去の支給実績などを基に予算を積算します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00623)

事務事業名称	広域連合分賦金			款	03	項	01	目	01	事業	001	整理番号	609
現担当課名	国保年金課		係名	高齢者医療係			連絡先電話番号	1269		昨年度整理番号	605		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成20年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 東京都後期高齢者医療広域連合	根拠法令等 (1) (2)	高齢者の医療の確保に関する法律・同施行令・同規則 東京都後期高齢者医療広域連合規約
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 東京都のすべての自治体で組織する東京都後期高齢者医療広域連合の経費の一部を、区の負担金として支出する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 被保険者数や給付等の実績に基づき、各分担金を支払う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	12,843,333	12,609,380	12,609,378	14,196,611	14,196,268	14,690,011		特記事項 前年度事業費からの増の理由は、分賦金の算定基準となる被保険者数が、前年度比で2千人増加したためです。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	4,677	4,252	4,172	4,172	4,159	4,159	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	12,848,010	12,613,632	12,613,550	14,200,783	14,200,427	14,694,170		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	12,848,010	12,613,632	12,613,550	14,200,783	14,200,427	14,694,170	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 609

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	東京都後期高齢者医療広域連合への分賦金の支出		22	件
	その他 ()			
取組成果	療養給付費負担金、保険料等負担金、保険基盤安定負担金、事務費負担金、保険料軽減措置負担金、審査支払手数料負担金、保険料未収金補填分負担金、保険料所得割額減額分負担金、葬祭費負担金事業実績を支出しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	遅滞なく、各負担金を支出しました。
事業の方向性・改善策	被保険者増に伴う医療給付費等の総額増が予想され、今後区の負担の増加が見込まれますが、遅滞なく各負担金を支出していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	今後も被保険者数の増加に伴い、区の負担金は増加していきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00625)

事務事業名称	後期高齢者医療保険保健事業			款	04	項	01	目	02	事業	001	整理番号	611		
現担当課名	国保年金課		係名	高齢者医療係			連絡先電話番号	1269		昨年度整理番号	607				
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業						
事業開始	令和 3年度														
令和 4年度担当課名	国保年金課										事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	後期高齢者医療制度の被保険者のうち、各事業の定める条件に該当する者	根拠法令等 (1) (2)	高齢者の医療の確保に関する法律 国民健康保険法 介護保険法
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○生活習慣病等の疾病予防・重症化予防とフレイル対策等の介護予防とを一体的に実施することにより、人生100年時代を見据え、健康寿命を延伸し高齢者の疾病や介護の予防・健康づくりを推進する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	高齢者に対する個別的支援 (ハイリスクアプローチ) として、糖尿病性腎症等重症化予防事業及び低栄養防止保健指導等事業を実施する。 ○通いの場等への積極的な関与 (ポピュレーションアプローチ) として、通いの場等を活用した健康教育・健康相談・フレイル予防普及啓発等事業を実施する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								78.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円		11,767	6,057	10,997	8,634	11,274	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円		0	16,641	15,840	16,018	15,802	前年度事業費からの増の理由は、コロナ禍で活動を縮小・休止していた通いの場や地域イベントが再開・復活したことによります。執行残の理由については、以下の2点によります。 低栄養防止保健指導事業の保健指導が家庭訪問であったため、コロナ禍の影響もあり参加者が少なくなりました。 フォローアップ会の開催時期が遅くなったことで、参加者の意欲も低下して参加者が少なくなりました。
	上記以外の職員	7 千円		0	551	735	552	736	
総事業費 (5+6+7)	8 千円		11,767	23,249	27,572	25,204	27,812		
財源	受益者負担分	9 千円		0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円		0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円		11,767	6,057	10,997	8,634	11,274	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円		11,767	6,057	10,997	8,634	11,274	
差引：一般財源 (8-12)	13 千円		0	17,192	16,575	16,570	16,538		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 611

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	低栄養防止保健指導等事業	11	人	1,129
	糖尿病性腎症等重症化予防事業	10	人	1,787
	通いの場等を活用した健康教育・健康相談・フレイル予防普及啓発等事業	1,152	人	5,650
	その他 (需用費)			68
取組成果	<p>低栄養防止・糖尿病重症化予防の個別プログラム参加者は、目標値を下回る実績となりました。しかし、成果としてはいずれの参加者も積極的にプログラムへ取組み、生活習慣の維持・改善等へつながり、それぞれの指標において大きな成果がみられました。</p> <p>通いの場等を活用した事業では、R3年度実績を大きく上回る数となりました。コロナ禍で中止・縮小していたグループ活動再開のきっかけや、コロナフレイルを予防していくために継続的に活用するなど、それぞれの通いの場に合わせた形で健康を振返る機会の提供ができました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>低栄養は定員どおり20名で開始し、現在18名がプログラムを継続中、執行状況は52.9%です(見込み97.1%)。糖尿病は糖尿病講演会へ13名が参加、その後のプログラムは定員どおり10名で開始、現在8名が継続中で執行状況は38.5%です(見込み84.7%)。通いの場等を活用した事業では、医療専門職が自主グループ等の活動の場27会場へ出向き、延べ219名へフレイル予防の健康教育や普及啓発を実施しました。また、井草圏域でフレイル傾向の高齢者16名に対し「げんき度測定会」を開催し、身体能力測定と保健指導を実施しました。10月開催の高井戸センターまつりでは、一般高齢者向けに「フレイルチェック！測定会」を2日間実施予定です。</p> <p>執行状況は17.0%です(見込み100.0%)。</p>
事業の方向性・改善策	<p>低栄養は個別性を重視しながらも相談形態を家庭訪問から会場での面談へ変更、また仲間で課題に取組めるよう集団指導を含んだプログラム内容へ変更しました。さらに、生活習慣の維持・継続を目指し早い時期でのフォローアップ会開催を検討しています。</p> <p>糖尿病はより多くの対象者に糖尿病の重症化予防について知っていただくため、個別プログラム前に講演会を開催しました。</p> <p>通いの場等を活用した事業では、自主グループだけでなく高齢者住宅「みどりの里」へ医療専門職を派遣し、事業展開を予定しております。また、令和6年1月に高円寺圏域でげんき度測定会の開催を計画中です。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>低栄養はプログラム内容の見直しにより、定員20名以上の応募がありました。介護予防の推進をはかるためにも、今後事業の拡充が求められています。</p> <p>糖尿病は、講演会の開催と個別プログラム定員10名に変更はありません。</p> <p>通いの場等を活用した事業は、自主グループやみどりの里への医療専門職派遣を継続しつつ、フレイル傾向の高齢者を積極的に支援していくため、段階的に「げんき度測定会」の実施圏域数を増やしていきます。令和6年度は2圏域から4圏域に増やす予定です。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00627)

事務事業名称	保険料の還付			款	05	項	01	目	01	事業	001	整理番号	612
現担当課名	国保年金課		係名	高齢者医療係			連絡先電話番号	1283		昨年度整理番号	608		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成20年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	後期高齢者医療制度の被保険者	根拠法令等 (1) (2)	高齢者の医療の確保に関する法律
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	過誤納付の保険料について、迅速かつ適切に還付処理を行う。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	過誤納付となった保険料を還付または滞納額に充当する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								89.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	16,364	52,884	26,300	24,051	21,430	22,051	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	5,102	4,252	4,172	4,172	4,159	9,140	執行率：還付実績によるものです。 事業費：保険料の還付実績及び東京都後期高齢者医療広域連合への納付額が減となったためです。
	上記以外の職員	7 千円	1,814	1,814	1,838	1,838	1,839	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	23,280	58,950	32,310	30,061	27,428	31,191		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	23,280	58,950	32,310	30,061	27,428	31,191	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 612

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	過誤納保険料の還付・充当		1,602	件
	過誤納保険料還付未済時効分の支出	263	件	1,270
	還付加算金			16
	その他 ()			
取組成果	<p>過年度分の過誤納保険料20,142,300円について、被保険者等への還付及び充当、日本年金機構への返納等を行いました。還付請求権が時効となった還付未済保険料1,270,300円を、東京都後期高齢者医療広域連合に納付しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>後期高齢者医療保険料の納付後に、収入変更や資格の喪失などにより保険料額が減額となった被保険者に対し、保険料を還付します。しかし、後期高齢者の場合、被保険者の死亡により還付が発生することが多く、相続人代表者からの申請手続きにつながらないため、窓口で葬祭費の申請等で来庁した親族に申請勧奨等を行う取り組みや、還付発生から半年以上経過した未申請者に対して早期に申請勧奨を行っています。</p> <p>予算の執行状況については、8月末現在73.77%となっているため、年度末までには90%以上の執行を見込んでいます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>窓口や郵送による積極的な申請勧奨を行うことで一定程度の成果が出ています。今後も未申請者に対し申請勧奨の早期着手及び年4回の郵送による勧奨や、葬祭費の申請に来庁した親族に対し申請勧奨を実施していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>還付未済の縮減に向けて、引き続き申請勧奨などの改善策を検討していきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00628)

事務事業名称	諸収入返納金	款	05	項	01	目	02	事業	001	整理番号	613	
現担当課名	国保年金課	係名	高齢者医療係			連絡先電話番号	1269		昨年度整理番号	609		
上位施策No・施策名							予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成24年度											
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 東京都後期高齢者医療広域連合	根拠法令等 (1) (2)	高齢者の医療の確保に関する法律
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 広域連合からの受託事業収入や補助金等について、実績に従い精算する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 広域連合からの受託事業収入や補助金等について、実績報告の結果、超過交付となった分について返納する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	5,250	5,250	1	0	1	特記事項 令和4年度は実績がありませんでした。	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	85	83	83	83		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	5,335	5,333	84	83	84		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	5,335	5,333	84	83		84

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 613

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	実績なし			
	その他 ()			
取組成果	令和4年度は返納金がありませんでした。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算 執行状況 (年度末までの 見込含む)	今年度において返納金は発生しない予定です。
事業の方向性・改善策	補助金、受託事業収入等の積算に当たっては、返還額が発生しないよう適正金額の積算をします。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・ 内容	実際に対象となる経費が発生した場合に備え、予算措置します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00629)

事務事業名称	一般会計繰出金			款	05	項	02	目	01	事業	001	整理番号	614
現担当課名	国保年金課		係名	高齢者医療係			連絡先電話番号	1269		昨年度整理番号	610		
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成21年度												
令和 4年度担当課名	国保年金課							事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区一般会計	根拠法令等	(1) 高齢者の医療の確保に関する法律 (2) 東京都後期高齢者医療広域連合規約
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	前年度の一般会計繰入金及び広域連合負担金の償還金を一般会計へ返還することにより、後期高齢者医療事業に対する一般会計の負担を適正なものにする。	活動指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	前年度に一般会計から後期高齢者医療会計へ繰り入れた繰入金の余剰分及び前年度一般会計が負担した広域連合負担金の今年度償還金について一般会計へ返還する。	成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	71,907	80,013	80,013	149,612	149,612	2	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	850	85	83	83	83	歳計剰余金の増に伴い一般会計繰出金が増となったためです。	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	72,757	80,098	80,096	149,695	149,695	85		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0		
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	72,757	80,098	80,096	149,695	149,695	85		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 614

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	前年度繰入金余剰分の繰出		1	件
	その他 ()			
取組成果	前年度に一般会計から後期高齢者医療事業会計に繰り入れた繰入金の余剰分及び前年度に一般会計を財源として拠出した広域連合分賦金の清算による償還額分について、一般会計に返納しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	今後対象となる経費の発生が想定されるため、補正予算の計上により対応していきます。
事業の方向性・改善策	一般会計の負担を適正なものとするため、事後処理を適切に行います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	実際に対象となる経費が発生した場合に備え、予算措置します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00630)

事務事業名称	予備費	款	06	項	01	目	01	事業	001	整理番号	615	
現担当課名	財政課	係名						連絡先電話番号	1423	昨年度整理番号	611	
上位施策No・施策名								予算事業区分	既定事業			
事業開始	平成20年度											
令和 4年度担当課名	財政課								事業評価区分	その他簡易な評価		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 後期高齢者医療事業会計	根拠法令等 (1) (2)	地方自治法第217条 杉並区予算事務規則第22条
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 地方自治法第217条の規定に基づき、予算外の支出または予算超過の支出に備える。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 予算外の支出に対して予備費を充当する。 予算超過の支出に対して予備費を充当する。 予備費充当は、実際に執行する予算事業科目に所要額をつけかえて行うため、本事業での決算額は常に0円である。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	86,375	0	100,000	0	100,000	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	0	0	0	0		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	0	86,375	0	100,000	0	100,000		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	0	86,375	0	100,000	0	100,000	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 615

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	予備費の充当なし			
	その他 ()			
取組成果	予備費の充当なし。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年8月末現在、予備費の充当はありません。区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるように備えます。
事業の方向性・改善策	予備費については、本事業で直接予算を執行するのではなく、予算外の支出、予算超過が発生した他の事業に予備費を充当することで予算を執行することが可能となります。これからも区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるように備えます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	現状維持	